滿洲日報
(日刊)　(第三種郵便物認可)

本溪湖、石橋子間の鐵道襲撃の行動開始

頭目城子臣の匪賊六百名

安奉線牛心臺東方二邦里の地點に二十五日夜城子臣を頭目とする匪賊六百名が本溪湖、石橋子間の鐵道襲撃の準備行動を開始したので本溪湖守備隊では目下極力警戒中である【奉天電話】

安奉線に又匪賊襲來

沙河鎭外一ケ所襲撃され　わが討伐軍と交戰

二十六日午後三時頃林家臺東方二十支里の地點に約八十名の匪賊現はれ鷄冠山、四臺子間附近に四百名、沙河鎭に四百名、兵匪現はれ目下盛んにわが討伐軍と銃火を交へてゐる、尚このため六列車は鷄冠山に停車し七列車は安東に待合せ中

張家堡鐵橋復舊

匪賊の襲撃により破壞された安奉線張家堡鐵橋は廿六日午前十時復舊開通した【奉天電話】

鳳凰城西方で部落民殺傷

匪賊は二十五日午後三時頃鳳凰城驛西方七支里馬峰臺に到着し更に西方五支里の天河粟部落に集中同地で住民を殺傷これを燒却し北方に移動した、匪賊は約三十名位でこれら匪賊團は既に前日より鳳凰城襲撃を計畫してゐたものである【奉天電話】

張臺子西方十支里の天河粟に二十五日午後三時頃約百五十名騎馬賊現はれ部落を掠奪し漸次附屬地に接近しつゝありとの情報により鞍山から守備隊、遼陽から警察官が出動したので附屬地には何等の危險はなかつたが驛員家族は全部遼陽に避難した、二十六日更に匪賊は同部落を襲撃すとの報に守備隊警察官は附屬地警戒のため出動した【遼陽電話】

安東朝鮮間列車折返し運轉

滿鐵入電によれば二十六日午前十一時十分滿鐵安東地方事務所鐵道課より鳳凰城驛にある軍部に列車運轉の可否を問合せたところ「不安が未だ去らない故に列車運轉見合せる」旨回答し來つたので五列車は安東に保留中、午後五時まで開通せざれば六列車と折返して安東、朝鮮間を折返し運轉を行ふ豫定である

わが討伐諸隊苦戰す

鷄冠山附近の匪賊九百を算ふ

安奉線鷄冠山附近の匪賊の兵力は左の如くで、討伐中の諸隊は相當苦戰であるとの報があつた

鷄冠山附近四百名、鷄冠山、四臺子間四百名、林家臺二十名、五道律八十名

鳳凰城は通信不明のため今なほ不明【奉天電話】

鷄冠山附近は午後七時に至るも匪賊出沒しわが軍と交戰中であるが奉天署の列車乘務員は一先づ歸奉した【奉天電話】

窓際に土嚢を積んで

悲慘！匪賊の襲撃に備ふ　安奉線の不安去らず

安奉線の匪賊は尙各方面に出沒し各所に於て我守備兵と交戰せるため奉天、安東間の旅客列車は危險のため杜絶狀態であるが、沿線中間驛匪賊出沒狀態は(午後八時迄)左の如く危險極まりなく**各驛とも窓際に土嚢を積み警戒中で依然として不安が漲つてゐる**

草河口驛　警官十二名、兵若干にて嚴戒中驛東方に數十名の匪賊出沒中

通遠堡驛　警官十一名で警備中驛東西兩方面に數十名の匪賊出沒中

林家臺驛　警官十一名、兵若干にて警備中驛前山上に匪賊出沒し彈丸絶えず飛來す驛員家族二十名は安東に避難す

劉河家驛　驛員家族全部避難東西南三方に數十名宛の集團集結中

秋木莊驛　驛員家族十八名は死を決して踏み止り東西南北各所に出沒する匪賊嚴戒中

四臺子驛　驛附近三里の地點に百名宛位の匪賊四ケ所に集結中

高麗門驛　東西南北四方より驛に飛來する彈丸間斷なく驛員家族全部引き上ぐ

湯山城驛　東方三里の太平山に二百の匪賊集結し其東東湯温泉には六百の匪賊集結中

僅か二十名の警官で七百の匪賊に當る

鳳凰城死守の北里警部補ら一隊

安奉線鳳凰城を約七百名の匪賊襲撃し附屬地危險のため安東署より大湯警部補以下〇〇名は機關銃を携行して二十六日午前一時急ぎ同地に出動、同日午後二時安東署に歸着したが一行と共に出動した岡田警部補は語る

敵と一戰も交へず歸つたのは殘念です、一行が鳳凰城と高麗門との中間の破壞された橋梁を軍隊と共に修理をしておつた際二十六日午前三時頃鳳凰城附近にあたつて殷々たる砲聲

銃聲が

聞え、家屋が燒き拂はれてゐるらしく、火焔が天に沖して相當激戰のやうに見えるので一行は氣が氣でなく橋梁を大至急に修理して應援軍隊を乘せてゐる裝甲列車を通過せしめ、直に鳳凰城に向ひ同地に着いた時には既に匪賊は退却した後でしたが、同地城内はみじめな程の荒されやうでした、應援隊が到着まで附屬地に一歩も匪賊を侵入させなかつたのは同地派出所勤務の北里警部補以下の殊動です、われ等一行が橋梁を修理中砲聲が聞えたのは匪賊が附屬地を襲撃したもので北里警部補は部下二十名を三隊に分け輕機關銃一挺を以て約七百名の匪賊と交戰、約二時間餘も附屬地を

死守し

應援隊到着と共に匪賊を撃退したもので同僚をほめるのではありませんが警察官の模範です、敵は一時退却したが尙各方面に潛伏し機を窺つてゐる模樣で同地附近は全く戰時狀態です【安東電話】

わが回答文けふ手交

同時に聲明書を發表

【東京二十六日發】錦州不攻略問題に對し英米佛三國政府より接受せる警告に對する**帝國政府の正式回答は二十七日午前中に犬養兼攝外相より各別に手交**さるゝこととなつた、なほ帝國政府は此の機會に**滿洲の治安問題及び錦州地方の日本軍の匪賊討伐行爲に關し帝國政府の所信を披瀝したる聲明書を中外に發表する**こととなつた右聲明及び三國政府に對する回答書は二十七日午後五時外務省より公表される筈である

安奉線一部開通

その後の情報によれば安奉線は午後遲くやつと一部開通を見、七列車は十時間二十九分、五列車は六時間一分、六列車は四時間六分、八列車は一時間三分遲れてそれぞれ鷄冠山を發したが、鷄冠山は依然電話不通のため詳報判明しない匪賊はわが討伐軍に撃退され既にその影も見えないがわが軍はこれを殲滅すべく極力搜査中

哈蟆塘で匪賊　安東鄕軍と衝突

應援警官隊急行す

十六日午後七時哈蟆塘に現はれ目下同地應援に向つた安東在鄕軍人と交戰中との情報に安東署では直に非常召集を行ひ應援のため急遽同地に向つた【奉天電話】

高麗門、鳳凰城を襲撃した匪賊の一部二百五十名の有力な部隊は二

被害狀況

軍當局の談に依れば二十六日正午までに到着せる安奉線被害狀況左の如し

一、鳳凰城、高麗門間は通信不能のため被害の程度不明

二、高麗門、鳳凰城間の電柱多數破壞され電線また各所切斷さるその他橋梁一箇所破壞

三、敵は迫撃砲數門を有しその射撃精度良好にして正規兵の指揮せる事を察知するに難からず【奉天電話】

板津大隊

安東から鳳凰城に移動

廿五日夜十時から安東ホテルに大隊本部を置き裝甲部隊を指揮してゐた板津大隊長は廿六日午後四時、ホテルの本部を引揚げ鳳凰城に本部を移した【安東電話】

鷄冠山で鮮人五家族慘殺

二十六日朝鷄冠山より二邦里に居住する鮮人五家族は避難中に支那兵隊のため慘殺され一名は逃れて派出所に急報せるため目下取調中【奉天話電】

姫路部隊

奉天につく

姫路〇師團〇〇部隊は二十六日午後六時四十五分安奉線で着奉、驛頭多數の出迎へあり小憩後〇〇方面に向ふ筈である【奉天電話】

本庄軍司令官　多門師團長會見

本庄軍司令官は二十六日午後二時牛來遼、多門師團長と司令部にて會見、同日午後四時四十七分發列車で歸奉した【遼陽電話】

匪賊團愈よ奉天を包圍

わが軍の遼西匪賊討伐を牽制すべく錦州政權の命により滿鐵沿線各地に蜂起した匪賊は恰も奉天を四方より包圍した態である、卽ち安奉線の兵匪はなほ討滅し能はざるに本夕刻來南方海城南臺附近に各二百名の兵匪襲來し、牛莊城は再び兵匪二千五百によつて奪回され北方新臺子、亂石山にも一千餘名の兵匪襲來し各地とも錦州政權と連絡を執つて奉天に襲來しつゝあるものゝ如くである【奉天電話】

正規軍と匪賊　區別不明

【東京二十六日發】二十五日遼西方面の情報を接受せる陸軍當局は遼西方面の匪賊に關し左の如く語つた

支那匪賊は計畫的統制ある積極行動を各地で行つてゐる、彈藥輸送や種々の行動は正規軍以上と思はれる節がある、捕虜の言葉や押收せる書類によれば此等匪賊並に別働隊の指揮者は黃顯聲で關東警備總司令の名を使用してゐる、昨日の匪賊は本日正規軍で本日の正規軍は明日の匪賊であり兩者の區別は全く不明だといふのが現下遼西方面の現實である

新民の公安騎馬隊

突如馬賊に加擔す　わが兵二名行方不明

廿六日午前十時半新民の治安維持に當つてゐる公安隊騎馬隊七十名は突如馬賊に變じ、新民府附近の馬賊と呼應して叛亂を起し、我兵二名行方不明となつた、右公安騎馬隊は候家屯方面に遁走した、我巨流河部隊の一部は前田軍曹指揮の下に追撃候家屯附近にて目下交戰中である【新民電話】

新民は無秩序狀態

公安隊が馬賊と變じて叛亂を起し逃走せるため新民府城内は無秩序狀態となり一般住民は戰々兢々として居り我嵯峨大隊は全力を擧げて城内の警備に當ると共に關東軍司令部に應援を求めて來た【新民電話】

交戰三十分で撃退

二十六日朝突如匪賊化した公安局騎馬隊七十名は其の後前田部隊の攻撃を受け潰走したが午後一時頃附近に潛伏中の兵匪を糾合して新民府東方の北寧線に逆襲し來りモーターカーで鐵道警備の我軍に一齊射撃を浴せ鐵道破壞を企て新民府より救援に向つた内山〇個小隊及び古屋〇個小隊と交戰三十分の後敵は遂に腰高臺子方面に向け遁走した、尙今朝行方不明となつた我兵二名は二十六日午後に至り發見され無事に新民府に歸來した【新民府電話】

決死隊や彈藥　錦州に續々到着

錦州に決死隊および彈藥の到着狀況左の如し

一、錦州方面より來れる土民の言によれば北平副司令部參謀處の編成せる決死隊三百名は去る十七日載淩河の陣地に到着せるが彼等は豐富なる手榴彈を有し威勢當るべからざるものあり

二、最近北平より來奉せる有力支那人の言によれば學良は外部の注目を避くるが如く北平より合計十七列車の兵器彈藥を錦州に輸送せり

三、支那某要人の語るところによれば最近再び北平より飛行機二臺錦州に到着せり、なほ目下滯奉中の空軍某國人飛行隊附將校數名は最近切りにその隊長某の招電を受け赴平準備中なるを以て飛機の錦州輸送は事實なるが如し【奉天電話】

新民で公安隊と衝突

二十六日午前十一時新民府に於て騎馬公安隊と日本軍の衝突あり、新民騎兵公安隊百二十名はこれがため反旗を飜へし逃走し馬賊に變じたので市民は不安に陷り軍隊警戒中【奉天電話】

新民方面に移動の匪賊

二十六日田庄臺により派遣された一密偵の報告によれば新屯方面に移動せる匪賊約一千名は三家子北大房身より更に鄭家寺方面に移動しつゝありて目下右の三箇所には敵影を認めず【營口電話】

亂石山に一千の匪賊

我裝甲列車出動

滿鐵線亂石山(奉天の北方三十二粁)驛西方に一千の騎馬匪賊襲來し滿鐵線を破壞すべく東進中との報に我裝甲列車は午後八時奉天驛發急行戒中【奉天電話】

田庄臺の治安維持

營口公安隊が當る

我軍の手に依り掃蕩された田庄臺のその後の治安維持の方法について は桂ヘ隊長は支那側役員と協議中の處營口公安隊の手に依り治安維持される事になり、廿六日午前十一時佐藤憲兵屯所長は同局長白鎮隊と共に田庄臺に來り桂大隊長と協議の上更に同午後二時營口公安局員九十餘名田庄臺に來り愈々當地の治安維持に任ずる事となつた【營口電話】

わが野砲渡河

田庄臺水源地駐屯の野砲は一門を以て渡河の試驗をしたるに無事に渡られたので殘りも工兵隊援助の許に全部遼河を越へて田庄臺に進

(擾した、本社神藏記者は之れと共に無事田庄臺に入城した【營口電話】)

蔣追ひ出し目的の政府改造案を可決

きのふ一中全會議で

【南京廿五日發】第一次中央執監全體會議は今朝九時より第二次本會議を開き左の政府整理改造案を滿場一致通過した

一、國民政府主席は實際の政治上の責任を負はず、他の職を兼任すべからず、又**年齡は滿五十歲以上の衆望あるものを推擧す、**任期は二年とし重任する事を得

二、國民政府委員會は常務委員三名を設け交代にて委員會の主席に任ず

三、行政委員長は內閣總理大臣と同樣の責任を執り國民政府委員會に對して責を負ふべし

四、立法、司法、監察、考試の四院長は行政院長と連帶責任を執らざるものとす

五、司法、行政は行政院に隷屬する事に改め新に部を設けて監理す

右により五十歲未滿の蔣介石は主席たるの資格を失つた譯でこの規定は**廣東派が蔣追出しのため特に挿入**したものである、主席以下の人選は明日の第三次本會議で決定の筈

對日策で意見衝突

廣東側は學良支援反對

【上海特電二十六日發】孫科は二十五日の一中全會第二次會を終つた後、夜九時着の列車で李文範等と共に來滬したが、右は昨日の會で錦州問題討議の際吳稚暉が張學良の肩を持つて廣東側殊に陳友仁を攻擊し遂に衝突したに原因するもので、孫科は右會議後李文範、鄒魯、伍朝樞等と鐵道部で協議の結果汪精衞に指示を仰ぐに決したもので、對日問題については今後も兩派の主張相容れざる點多かるべく汪精衞が如何に之を調和して行くかに注目される

政府組織を改正

中央全體會議の決定

【上海二十六日發】昨日の一中全會第二次會は孫科司會の下に中央政治制度政策等を上程修正の上可決されこれに依つて國府組織法が修改されることになつた

一、國府主席は中華民國の元首とし內外とも國家を代表す、但し實際政治上の責任は執らず又兼職を許さず任期は二年、一回の再任を許す但し憲法宣布の時は改選す

二、國府委員會に委員若干名を設く

三、憲法發布前には行政、立法、司法、監察、考試各院は夫々中央執行委員會に對し責任を負ふ

四、行政院長は實際政治の責任を負ふ

五、司法行政は行政院に隷屬し部を設けて管理す

六、國府主席及び委員、五院々長は中央執行委員會之を選任す

なほ修正された重要點は主席の年齡制限及び常任委員三名設置案等である

國民政府　更迭顏觸

【南京二十五日發】統一新政府の新首腦者の顏觸れは二十六日決定するが國府主席には林森又は汪精衞、行政委員長には孫科が有力で外交部長は伍朝樞が固辭してゐるから結局陳友仁に決すべく財政部長には中國銀行總理張公權を起用すべく交涉中である、各部々長には廣東派から新顏二、三名加はるべく局課長級に至るまで大更迭ある模樣である

英公使熱心に學良を支援

【天津二十六日發】英公使ランプソン氏は南京より歸平以來張學良の尻押をし日本との對抗を強硬にせしめる傍ら、錦州方面において日本側が主張してゐる別働隊なるものは全く認めない、又學良は日本に對しては絕對無抵抗主義であるといひ更に北平からソンヒ氏を天津からは英總領事を錦州方面に出張せしめてゐる

廣東側は(前略)駐し公安局では萬一を慮かり秘密裡に各要所に防備工事を進めてゐる

馮愈々赴寧

【天津二十六日發】二十六日早朝太原よりの急報に依ると馮は愈々二十六日太原發北平通過赴寧する事になつた

學良軍天津の警備嚴重

【天津二十六日發】楊柳鐵の第二十九旅の灤州移動を始めとし濁流鐵の獨立砲兵第六旅を昌黎に、任邱第八旅を塘沽に移駐を命ぜられ既に移動を開始した、尙天津地方の警備を嚴にする爲め楊村駐屯工兵第一團は二十四日午後天津に移

土匪を買收　一個旅編成

錦州守備に當る

【天津二十五日發】灤縣より通遼方面の土匪五千打虎山方面土匪一千を救援し一個旅團に改編し武器彈藥を支給し錦州守備の任に就かしめる旨學良に報告したので北平よりは買收土匪に支給のため直に六千の軍服を調達二十五日關外に向け輸送した

學良軍が糧秣購置會設置

【天津二十六日發】當地には新に東北軍糧秣購置會設置され正式業務を開始したが、右は今後東北軍に對する糧秣一切を扱ふもので其活動頗る活潑である、尙東北軍は外國側より盛んに移動式無線電信機を購入し一方當地造兵廠にては貨物自動車を裝甲車に改造しつゝある

醇良清酒
ヤマコギク
肥塚釀

家計簿二百餘頁
別册の金錢出入帳は必要なし

追隨を許さぬ無類の特色

昭和七　定價八十錢に値下　切手代用は一割増　送料十四錢　外地は特別

新家庭日記

日々の料理献立

東京市京橋區銀座一丁目六番地　味の素本舗　鈴木商店出版部　振替口座東京七七〇〇番

書店で品切の節は直接本舗へ御注文下さい

12―A

社說

この重大意義を直觀せよ
安奉線の不寧に面して

滿洲最近の形勢を概觀すれば吾人が夙に懸念した匪賊の出沒頻繁に、到る處良民の安寧秩序を脅威して居る、馬家寨、公太堡の剽掠はいふに及ばず、十八日安奉線林家臺の南方に現はれた彼等の一隊が、秋木莊驛に肉薄して驛長その他を之に殉ぜしめた如き、彼等の猖獗さを推想するに足りる。秋木莊は安奉線中最も險要の一で、北方劉家河との間に三個の隧道あり、南方鷄冠山との間亦六箇の隧道を有する高地である。

◇

其後安奉線高麗門、鳳凰城驛にも約五百名より成る有力なる匪賊團襲來、我自警團、警官應戰して苦戰に陷いつた。又安奉線四臺子驛にも、二百名の有力な匪賊團襲來して我警官守備隊應戰し、安東、鷄冠山、連山關本溪湖より軍隊の出動を見るに至つた。此等の情況によりて察するに、匪賊の行動は決して單なる草賊的のものでなく、全線に亘つて其急所を衝かんとした戰術的性質を帶びて居る。若しこの種の妄動が繼續されんには啻に安奉線沿道に非常な損害を與ふる許りでなく、遂に或は奉天と北鮮との連繫を中斷させるかも知れぬ。我警備の任にある軍隊、並びに警察隊の出動に依つて匪團を擊破する事勿論であるが、今後の警戒また毫も忽諸に附すべからざるものがある。殊に今や錦州方面に於ける戰雲漸く濃厚に、張學良軍の挑戰的工作、着々その歩武を進めつゝあるに於てをやだ。

◇

錦州軍の行動開始は、延いてその別働隊の四洮線其他の活躍となり、更に後方安奉線の兩側に亘る包圍的牽制となつた。換言すれば南滿全局に亘つての一大對戰が、必然的に捲起されんとする形勢にある、吾人は我軍の精銳遂に克く大捷を博するに至るべきを信じて疑はない。併し時正に嚴冬沍寒の節に際し、戰線の延長實に數百里に餘り、之に對する用意と辛勞とは決して鮮少でない。今や戰線の大なるだけ、その推移は益々重要意義を加へた。今次抗爭の結果如何は獨り滿蒙のみでなく、我が國運の消長にも少からぬ影響を波及せしめる。切言すれば、この新形勢は滿蒙時局の關ケ原であつて、從來の諸事相はこの局面に到達するまでの序幕であつたとも許し得る。其處に啻に我が軍隊のみならず、現地在住者及び全國民の大なる緊張力が發揮されねばならぬ。言ふまでもなく油斷は大敵だ。戰ひは必ずしも戰場に活躍する將士の事のみでない。戰士以外の一般商民にも甚深な覺悟が要る。勝利には勝利後の覺悟があり、失敗には失敗後の覺悟がある。況んや秋毫の油斷、動もすれば不測の缺陷を生じ易いをやだ。吾人は固より我軍隊の成功を信じて疑はないが、而も同時に沿道在住者の意氣に於ても、前者がこの當面の重大任務に直面して居る所以の眞相に活眼を開くべきだと思ふ。

◇

戰の勝敗は軍と軍との抗爭に依つて決し、政治問題は政治の當局者間に於て處理され得る。而も民と民との接觸には又別に彼此相互の個人的注意點が多分にある。時局が如何に變轉しても、新しい芽生は民族交通の個人關係から起らねばならぬ。匪賊問題の如きも、廣い意味で滿蒙全體に亘る政治問題ではあるが、而も同時に其危險裡に置かれ內外個人に取つて、各人各家の社會的共通意義を有する。それを現地在住者は深刻に考慮すべきである。隨つて日本が國を擧げてこの目的の爲に戰ひつゝあることは、壁を接し、家を連ねる間に、闡明實示されねばならぬ。それが一般在住者の非常時に於ける職責であつて、滿鐵沿線、就中、安奉線沿道の如き、人跡疏疎の田園地帶は、農業を中心とする個人的利害關係が密接であつただけ、互に相擁張して共濟同守の實を擧ぐべきである。それが警備當局者に對する大なる後援だ。

けふ不信任案が出れば直ちに解散を斷行す
政府側ゆふべ一切の手續を整ふ

【東京廿六日發】政府側に達したる情報によれば民政黨は廿七日不信任案提出の形勢政府はその場合は直ちに解散斷行すべく廿六日夕一切の手續きを整へた

全員起立滿場一致 勅語奉答文を可決
きのふ衆議院本會議

【東京二十六日發】勅語奉答文議事の衆議院本會議は二十六日午前十一時二十六分開會、中村議長起立して

中村議長 本日開院式に於て勅語を賜りました、依つて茲に奉答文作成の會議を開きます、奉答文は先例に依りまして議長指名十八名の委員に起草を致させます

と議場に諮りし結果これが起草のため同二十九分暫時休憩となる午後零時十四分休憩前に引續き開會議長は奉答文起草委員長荒川五郎氏(民)を麾く荒川氏奉答文を朗讀して降壇中村議長之れを議場に諮れば全員起立滿場一致可決零時十四分散會した

衆議院全院委員長

【東京二十六日發】衆議院全院委員長には鳩澤宇八氏當選確實となつた

けふの兩院

【東京二十六日發】明二十七日は日曜なるにかゝはらず兩院共本會議を開き左の日程を審議した上年內の議事を終了明春一月二十日まで休會に入ることゝなつた

△**貴族院** 午前九時開議勅語奉答文を可決後直に德川議長は宮中に參內奉答文を捧呈その間近衞副議長議長席に着き全院委員長に松平賴壽伯を選擧し次で各常任委員選擧のため一旦休憩再開劈頭德川議長は奉答文に對する勅語を捧讀終つて常任委員選擧の結果を報告最後に陸海軍將士に對する感謝文を滿場一致可決散會

△**衆議院** 午前十時開議中村議長參內、この間增田副議長議長席に着き全院委員長、常任委員長の選擧を行ひ次で中村議長は奉答文に對する勅語を捧讀陸海軍に對する感謝文可決後散會

開院式勅語

【東京二十六日發】本日帝國議會開院式勅語左の如し

朕茲ニ帝國議會開院式ヲ行ヒ貴族院及ヒ衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ 朕深ク之ヲ欣フ

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和七年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

衆議院奉答文

【東京二十六日發】衆議院勅語奉答文左の如し

臣等恭シク惟ニ 車駕親臨シテ茲ニ第六十回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ゲ優渥ナル 聖詔ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘズ臣等愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ上 陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ヒムコトヲ期ス衆議院議長臣中村啓次郎誠恐誠惶謹ミテ奏ス

補缺樞密顧問官

【東京廿六日發】缺員中の樞密顧問官は廿六日左の如く決定午後四時宮中に於て親任式を擧行された

從三位勳二等 原 嘉道

海軍大將從三位勳一等功三級 有馬 良橘

任樞密顧問官(各通)

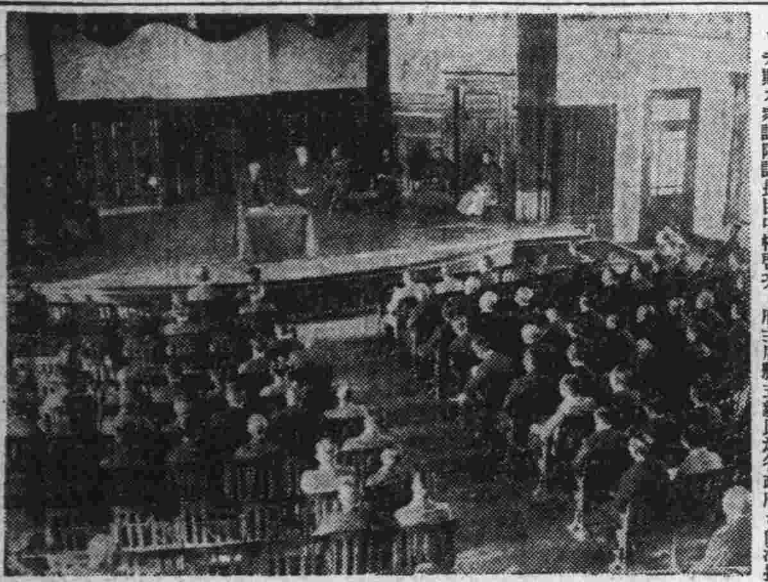
軍縮會議 支那代表

【南京特電二十五日發】來年二月開會の軍縮會議出席の支那代表左の如く決定したと傳へられてゐる

軍縮準備委員會代表 黃 慕 松

軍事委員會長 楊 杰

海軍部次長 陳 紹 寬



奉天自治指導部の移轉式

奉天自治指導部の移轉式きのふ擧行
于氏指導精神を說述

奉天自治指導部移轉式は既報の通り二十六日午前十一時より瀋陽胡同元同澤女學校跡において開催された、來賓として日本側は本庄軍司令官代理三宅參謀長、三谷奉天憲兵分隊長、松浦奉天城東憲兵分隊長、林總領事代理森島領事、粟屋滿鐵公所長、市中よりは入江副會頭、平山取引所長、支那側より臧式毅氏、袁金鎧氏、趙金伯氏等參列、午前十一時主人並に來賓一同奏樂裡に式場へ入り當事者より設立以來本日迄の自治指導部の事業經過報告あり續いて于冲漢氏起つて別項の如き挨拶をなし次で三宅參謀長は自治指導部と軍部との關係を述べ東洋思想の根本精神たる自治を大いに高調し續いて省政府主席臧式毅氏が省政府と自治指導部の密切なる關係を述べ向後仕事の上において誤解なきやう圓滿に聯絡を取りたいと希望する所あり次で森島領事の挨拶あり奏樂裡に午後零時半散會した、尙表玄關において記念撮影し右終つてから地下食堂で祝宴を張つた【奉天電話】

匪賊討伐は急務
于冲漢氏の挨拶

本日自治指導部移轉に當り御多忙中各位の御高臨を蒙つたことは本部の甚だ光榮とするところで謹んで自治指導部を代表して感謝致します、自治指導部開設以來既に二個月を經ました、この二個月間に世間では積極的活動を開始したかの如き批難を聞きましたが實は私個人の心持ちをいへば寧ろその活動の緩漫なるにあき足らないのであります思ふに事變以來各縣は皆形勢觀望、事務停頓狀態で人民はまた不安定の狀態である、自分の考へでは五十八縣が一時に全部仕事が開始出來れば宜しいが事實は出來ない、隨つて積極的活動とはいひ得ない、例へば地方の財政狀態を察せずして道路を修理しやうとしても綺麗になる筈がない、どうしても先づ新に測量をしてまた戶籍を整へ指紋法を實行するとかになれば即ち積極的活動といひ得るのでありませう

◇

然るに現在はこう云ひ得ないのであります、現在一般の民衆は半信半疑の狀態であります、最も肝要なことは秩序を保つことであつて、そして何を最も急いでやるか何をゆつくりやるかといふ事を察して一々やる事である、そうして成績を擧げれば彼等は自然に心服するのでありませう、若し百事を一擧に行ふとすれば一も完全に出來ないから最も慎むべき事であります、自分は信ずる凡そ自治指導に當る者は何れも誠心誠意でなければならないのであります、若し秩序が保たれ手段方法が決つてゐなければ事志と違ふ恐れがあります、どうして民衆の幸福を圖るか、どうして善政を布くかといふ事に至つてはこの際敢へて喋々と言を要しない、何卒將來どうなるかを觀て頂き各位がお氣付きの點を隨意に指導矯正して頂くことを切望致します

◇

自分は晝夜思つてゐます、何を先づ第一にせねばならぬかと言へば先づ信の一字を樹てることで他の事は一つに急に當らない、自分は新聞紙上で現在各所に匪賊討伐が嚴重に行はれてゐることを知つてゐます、これこそ人民の最も心を痛めることであつて匪賊の討伐が出來れば自治指導のことも容易である、また信の一字も樹つのである、また人民もこれこそ眞に切望するところで安心するのであります、また茲において前途の光明が發見され地方の秩序が保たれるのであります、また一切の事が進行するのであります、諸君の隨意に御指導御是正を賜はらん事を切望する次第であります【奉天電話】

自治指導部大會

自治指導部移轉式に次いで午後一時より自治指導部大會を開催し開會に當つて于冲漢氏は最初に調査委員が各縣に出張した種々の苦心を謝したる後左の如く述べた

カラハンが金錢で買收する方策に失敗した後スターリンの第三インターナショナルによる赤化主義と五個年計畫とで東洋の現組織の破壞を策してゐる、但しその結果はマルクス一識期せざる獨裁政治となり人民怨嗟の聲は喧し、余はこれに鑑み王道主義により富の偏在を排斥し一般民衆の福利をはかるを自治指導の精神としたい【奉天電話】

關東廳奉天出張所
新たに設置に決定し廿六日より事務開始

關東廳では事變以來軍部との聯絡打合せのため臨時に奉天に各係員を派遣しつゝあつたが過般來行政整理と共に財務、高等の兩課長を奉天に常任せしめ且つ其の出張所を奉天に設置する話が起つてゐたところ右は愈々實現することになり三浦內務局長が首腦者となり去る二十四日在奉關係者參集種々打合せの結果、軍部でも統治部を設置され助長行政の事務が增加し來つたので奉天警察署樓上に臨出張所を設置して二十六日事務を開始し軍部、滿鐵、支那側その他關係方面と連絡をとることになつた【奉天電話】

露の誓約を信頼積極態度に出ず
廣田大使暗殺事件

【東京二十六日發】廣田大使暗殺計畫の公電に接した外務省は既報の如くソウエートの警約を信賴し特別積極的態度に出づる必要なしと認めてゐる

大使暗殺陰謀公電到着

【東京二十六日發】廣田駐露大使暗殺陰謀說に關し外務省は二十五日午後十一時に至り廣田大使より公電を接受之に依つて大使暗殺計畫は事實に相違なき事が確認された、公電に依るとソウエート政府外務人民委員次長カラハン氏は二十四日廣田大使の來訪を求め大體モスクワ電報に報ぜられたると同樣ソウエート市民ゴドウスキーなる者がソウエート國家保安部に對し廣田大使暗殺計畫が某國外交官に依つて進められた事實を告發したる旨を告げ、同外交官に對しては直に國外退去を命ずると共に廣田大使の身邊については遺憾なきを期すを以て安心せられたい旨を語つた

廣田大使暗殺陰謀者判明す

【プラーグ二十五日發】廣田大使暗殺の計畫者はその後の探査に依りモスクワ駐在チエッコスロヴアキア大使館書記官ガカル・ワネク(?)と判明した

世界戰爭誘發の計畫

【モスクワ二十六日發】今回モスクワにて發覺せる駐露チエッコスロバキヤ外交使節館書記官ガカルワネクの廣田大使暗殺計畫は彼のセルビヤの一靑年が時のオーストリア皇太子フエルヂナンド殿下に向つて發した一發の銃彈が歐洲大戰の口火を切つた例に倣つたもので、即ちロシア國家保安部における取調べによるもワネクは廣田大使を恰もフエルヂナンド皇太子の役割に選び滿洲事變に關連してロシア官吏を煽動して其の手にて、廣田大使を暗殺せしめ日露戰爭を誘發し延いて世界を擧げて新國際大戰爭の渦中に投ぜんとせるものである

臧奉天省長から施政方針を指示
省內各縣父老に對して

奉天省長臧式毅氏は二十六日左の如き意味の通電を省內各縣の父老に發しその施政方針を指示した【奉天電話】

本省長省政掌理の重任を負ひ責任の重大荷に倍するものあるを痛感す、方今本省は諸政面目革新を要するが目前の急務は先づ治安を維持し

痛苦を 除き盜匪を嚴正するにあり、斯くて始めて國民堵に安んじ治安維持されたりと言ふを得べし、また負擔輕減され衣食を全うするにより始めて痛苦を除きたりと言ふを得べし、わが新政府は既に人民の公意に基づきて成立す、その施政方針は全省の福利增進を前提とするは

公意に より努力遂行せんとす、而して人民のため假令少しでも苦痛を減じ得ばそれだけ地方のために福利を增進する所以なるに鑑み自治を勵行し稅金の輕減をはからんとす、既にこれに着手し未だその成果豫期すべからざるも「唯政は多言にあらず實踐にあり」との一語に基き終始全力を傾注努力せんとす本省長はこの主旨に基きわが全省官民と共に勉勵せんとす、希くば察照せよ

今更贅說を要せず、本省長は微力を以て本職に就けるがその省內の父老と喜憂を共にせんとするにあり、今後一利の興、一弊の革盡く人民の

塚本長官着京

【東京二十六日發】塚本關東長官は二十六日神戶發午後四時五十分東京着の急行で着京した

關東長官後任 山岡氏が有力

【東京廿六日發】築拓相は關東長官後任詮衡中なるが山岡萬之助氏最も有力で一兩日中に正式決定を觀る模樣である

八相

投書歡迎 (十五行以內) 中傷はさらす

納稅者の不安
佐藤生

◇過般本欄において志田氏が自轉車稅に關して述べられたが、同氏のいはるゝ如く稅務係員が「自轉車を所有するといふ事實で直に徵稅される」といふことを事實斷言したことありとすれば甚だしき暴論といふよりも、かくの如き稅務吏員に徵稅事務を託して納稅することの不安を感ずる。

◇自轉車稅を納めるには三つの要件がある、一はその自轉車を所有すること、一は自轉車が使用される目的のものなること、三は使用の事實あることである、この三つのうち一つを缺いても課稅の對象となり得ないのである、このことは自轉車屋の車に稅を課してゐないこと、質屋の流品に課稅してゐない點からみて首肯されるのである。

◇今日では既に自轉車は下級生活者の足であつて社會政策的見地からいへば、自轉車稅は今日の惡稅の一つだといへる、文明國に在りてはこれが速かに撤廢さるべく、殊に內地の如き割當豫算の例なき滿洲の如き地方においては、何を苦んでこの惡稅の徵收に、かくの如き醜體までも演ぜねばならぬのか。

◇近來當地における稅務係員が納稅者に對しては安心して喜んで納稅せしむるが如き處置に出ないのは悲しむべきことだ、營業稅申告の如きは係員萬能で、脅迫的態度を繰返してゐる、甚だしきは日沒後退廳歸宅の途中商家を訪問して申告書問題を持ち出すなどはその心情に疑惑なきを得ない。

◇稅務係員にその人物なきために租稅に對する基礎智識なき係員が、この重要な徵稅事務をさつてゐるがために、志田氏の指摘されたるが如き醜體を見ることゝなるのであらうが、これは單なる係員の醜體ではなく、納稅者にとつては速かに改革さるべき重大問題である。

關東廳辭令 (廿三日付)

關東廳遞信書記		石井庄一郞
補鎭子窩郵便局長		
旅順工科大學豫科敎授	從七位	奥村日出男
陞叙高等官六等、叙正七位		
關東廳中學校長		丸山 英一
關東廳事務官		御影池辰雄
三級俸下賜(各通)		
同	法院判官	長島卯十郞
四級俸下賜		
同	中學校長	平田 芳亮
五級俸下賜		
同	事務官	森本 勝巳
六級俸下賜		
同	法院判官	小田 基衞
同海務局技師		藤城吉太郞
五級俸下賜(各通)		
同	事務官	濵田 松三
同	技師	臼井 健三
同高等女學校長		村井 榮藏
六級俸下賜(各通)		
旅順工科大學敎授		小林 明
同		大河內重助
七級俸下賜(各通)		
同	豫科敎授	伊東 法俊
六級俸下賜		
關東長官秘書官		室田 寅雄
二級俸下賜		
關東廳中學校敎諭		稻賀 襄
五級俸下賜		
同遞信事務官		中尾國次郞
六級俸下賜		
同	副事務官	代谷 勝三
四級俸下賜		
同高等女學校敎諭		池上 林造
同	中學校敎諭	南部 一郞
六級俸下賜		
旅順工科大學助敎授		原 源之助
關東廳土木主事		柴田 一勝
七級俸下賜(各通)		
同遞信副事務官		馬淵 俊一
五級俸下賜		
同法院檢察官		高井麻太郞
七級俸下賜		
同	典獄	永田正之助
六級俸下賜		
同	醫院醫官	難波 猛
四級俸下賜		
同	理事官	富田 啓吉
五級俸下賜		
同	警視	立川俊三郞
同高等女學校敎諭		大貫 正
六級俸下賜(各通)		
旅順工科大學豫科敎授		福島 榮彥
同		中村 英夫
八級俸下賜(各通)		
同	助敎授	永田 準一
關東州公立高等女學校敎諭		田中 太郞
七級俸下賜(各通)		
關東廳中學校敎諭		山田 吉久
六級俸下賜		
同	遞信事務官	藤川 洋
八級俸下賜		
同	土木技師	中里 末雄
同	醫院醫官	玉置 周介
七級俸下賜(各通)		
同	事務官	田中 稔
同		江口 親憲
九級俸下賜(各通)		
同	醫院醫官	森脇 襄治
同	警視	飯島 慶藏
同	理事官	草薙 穗三
七級俸下賜(各通)		
同遞信副事務官		石田 英
八級俸下賜		
同	警視	淸水 澂
七級俸下賜		
同	理事官	山中 德二
同專賣局事務官		大和田彌一
八級俸下賜		
同	遞信技師	鹽田 信次
九級俸下賜		
同	土木技師	大槻 壽
八級俸下賜		

年賀郵便特別取扱

全滿本邦郵便局における年賀郵便特別取扱の狀況は二十日より二十三日に至る四日間の年賀郵便物引受は九十六萬六百九十四通到着八萬九千三百九通で前年に比し引受けは一厘の增また到着は三割の減であるが今後次第に增加するものと見られてゐる

人事

▲井上輝夫氏(滿洲製麻重役) 廿六日入港のうらる丸で歸連

▲黑井忠一氏(關東廳技師) 同上

▲大江美智子一行七名(右太プロ慰問使) 同上來連

▲加藤敎信氏(眞宗大谷派慰問使) 同上

▲佐治龍華氏(同上) 同上

大觀小觀

二十六日我大連市民は、嚴寒の巷頭に英姿颯爽たる我軍隊を迎へた▲折から安奉線の各地に匪賊襲來して邦人を苦めて居る新民方面にも匪賊の襲來あり、吉長線もチ、ハル方面も不穩の空氣漲る▲錦州には榮臻頑張つて、今度こそは日軍を殲滅すると豪語して居る▲此際に於ける我軍の上陸だ、迎へる市民極度に緊張し、迎へらるゝ軍隊亦極度に緊張す▲緊張と緊張とは感激と感激とになつた、此處に軍民相敬互愛の麗的シーンを展開した▲此麗やがて滿蒙新樂土建設の礎となる▲張學良は我軍隊の寡少なのを目附物と、茲を先途とあらゆる術策を廻らす▲正規兵を變裝せしめて匪賊となし匪賊を買收して正規兵と爲す、以て日本軍と外國武官の眼を眩ます▲指揮官は仲々頭が良さそう、我軍の虛を衝き要地を襲ひ、全滿各方驛絡出沒自在、頗る味をやる我軍をして奔命に疲れしめる作戰だろうが、さうは問屋が卸すまい▲それを知つてか知らないでか、外國の武官達、學良軍に戰備無しとさんでもない報告を出す▲それを種にして三國だか四國だか、何か日本に警告して來る▲匪賊を躍らせるのは戰備よりももつと悪いと知らないか▲曾て奉天に鎭座しては、散々良民の膏血を絞り、今北平に安住して匪賊を使嗾す▲學良は徹頭徹尾滿洲民衆の敵。

市況 (廿六日)

株式

東新引寵り地場株保合

內地東新の大引寵りを入れて當市は一圓五六十錢高に引締つたが地場株は保合であつた

◇後場

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一三三	一三三	[illegible]	[illegible]
新豆	一一四	一一五	[illegible]	[illegible]
錢鈔	一〇〇	一〇〇	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產

先高氣構へで粕と油續騰

後場の定期は銀高ながら先高氣構へで豆粕と豆油は續騰を入れ大豆高粱は保合を呈した

◇定期後場 [illegible]

◇現物後場 [illegible]

錢鈔

當市急騰

上海標金、日米爲替共に後場休會なるも當市は時局愈々急を告げ急騰した

◇定期後場 [illegible]

◇現物後場 [illegible]

商品

綿糸寵り 麻袋變らず

綿糸 大阪三品の大引寵りを入れて當市も實氣ましくも取引相當手合せをみた

[illegible]

市場電報

奥地市況

▲奉天票	九〇、〇〇〇	
▲奉天大洋 現物	六七、八〇	一四六、八〇
▲開原大洋 先限	六八、〇〇	
▲哈爾濱大洋 現物	四八、一〇	四八、七五
▲哈爾濱大豆 現物	八三五〇	八三〇〇
一月	八四五〇	八六〇〇
二月	八五五〇	八七〇〇
▲哈爾濱小麥 三月	一、三六〇〇	一、三六〇〇
一月	一、四四〇〇	一、四三五〇

神戶特產

大豆現物	四二〇
豆粕先物	三〇〇
豆粕現物	一一九
滿洲小麥	二六三
豆油現物	二〇四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	八三八	八三七
大紡	七五二	七五三
鐘紡新	二一五〇	二一五〇
東株新	九四〇	九四六
東新	不申	不申
日糖	一五九〇	一五九九
郵船	四五〇	四四八
	四二九	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東新	一六九四	一六九六
東株	一六〇二	一五九五
五品	一五二〇	一五四〇
信	不申	不申
豆中	不申	不申
豆先	一七四〇	一七二〇

東京株式(短期)

	寄値	高値	引値	安値
東新	一五九五	一五九九	一五六七	一五三五
鐘紡	二八八〇	二一〇五	二一〇八	二〇八〇

大阪綿糸

	後場寄	後場引
限月	鐘新	滿鐵新
寄値	九二三	三三〇〇
引値	九一九〇〇	三三一〇〇
高値	九一〇〇〇	三三四〇〇
安値	九九〇〇	三三〇〇〇
一月	一三〇一	一三〇〇〇
二月	一三一〇〇	一三二〇〇
三月	一三四〇〇	一三四〇〇
四月	一三五九〇	一三六〇〇
五月	一三九〇〇	一三九〇〇
六月	一四〇五〇	一四〇九〇

黑松 白鹿 酒は檜造 大白鹿商店

振動不感 ハフィス時計

アスフェチン 解熱鎭痛特效藥 かぜのひきはじめにうゝ一番によくきく 定價金四十錢 大連日本壽藥會社 發賣元 藥價包裝改正 名著あり 全滿藥店に

大連石炭小賣商組合
西通百八番地(イロハ順) 池見商店 電話二二五一二番
若狹町一六九番地 林商店 電話四五八六番
若狹町二二八番地 川上組石炭部 電話二二〇三番
山縣通市場 川田商店 電話五八五九番
若狹町四六番地 福永洋行 電話四二・五七二〇番
信濃町七〇番地 明石商店 電話八九一五番
惠比須町三番地 三和商店石炭部 電話七三一七・〇一六四番
二葉町四四番地 澤村商店 電話二一七九九番
岩代町(寶館トナリ) 共立商會 電話五八一五番
若狹町郵便局西四軒目 水野商店 電話八〇九六番
多少に拘らず飛行式に御屆け申上げます

金太郎コナミルク
斯界の權威宮脇博士指導 マクミルク姉妹品
母乳代用に最良の純品

滿洲總代理店 大連市濱町 日本實業株式會社

御家庭向の 金州澤庵 甘口、辛口「小樽漬」 電話四六四八 山縣通 岩崎

市內共通商品券發行致します 一圓 二圓 三圓 四圓 五圓 十圓 十五圓 二十圓 三十圓 五十圓券
辻利食料品部 辻利茶舖 電話三一一〇

カツトグラス テーブル用コップ類 ティーセット ワインセット フルーツセット各種
南滿硝子株式會社 大連市外沙河口・電話五七〇四〇番

質草もかれた？ 悲鳴をあげる市中の質店

正月の晴着の受出しが増えた 市營質屋のこの頃

下駄と草履とハイヒールの雑然と賑やかなトリオを、數日來めつきり活氣づいた聯店街の舗石にのこしてちよつとはいつた横町の可なり大きな質屋さんの硝子戸をそつとあけて、さて一九三一年の暮の景氣をこの角度からうかゞはうとした記者は、ガランと人氣もない帳場に先づ呆然としてしまひました。

○……

いつもなら師走といへばいくら人手があつても足りない位でしたのにこの寂れ方を見て下さい去年まで二人使つてゐた番頭もひまをやりました、好況時代には少くとも一萬位のストックはいつもありました、一人で二千三千と置いてる人も珍らしくなかつたものです、ところがどうでせう、近頃は全部の貸付がやつと三千圓あるかなし、一番多い人でも今日では三百圓はおろか百五、六十圓どまりといふ有様おまけに流質も相當ありますしこれでは副業でもない限りなか〳〵質屋だけでは食べて行けません

○……

なる程このさびれ方ではお内儀さんの悲鳴も無理がない、とすると

やつぱり不景氣はこの方面にも影響するものと見えます、つまりこの不景氣續きで多少不用品や贅澤品をもつてゐた人たちもすつかり掃き出してしまひ、僅かの質草もこの方途もない物價の下落で三文の値打もなくなつてしまつたのでせう、それに市營質屋が出來てから小月給取りのお客さんがこの方に奪はれたせゐも多分にあるやうです、現在大連市中約五十の質屋さんのお客は大がいばくち打ち、遊蕩者、相場師などで地道な人はごく少數しかなく、從つて質草も衣類なら縮緬や古澁などのやはらかいものが多く木綿物などまるで見當りません、貧乏人の金融機關としての質屋を見やうとした記者は、再び市營質屋へ方向轉換すべく餘儀なくされたのです

○……

市營質屋常盤質舗は今六萬七千圓からの貸付高をもつてゐて小月給取や小商人にとつては何より有がたい存在、外の質屋が月五分の利子なのに比べて半分にも足らぬ月利二分の半月勘定といふのですから地道な人たちがこの金融機關につどふのもむつともな話です

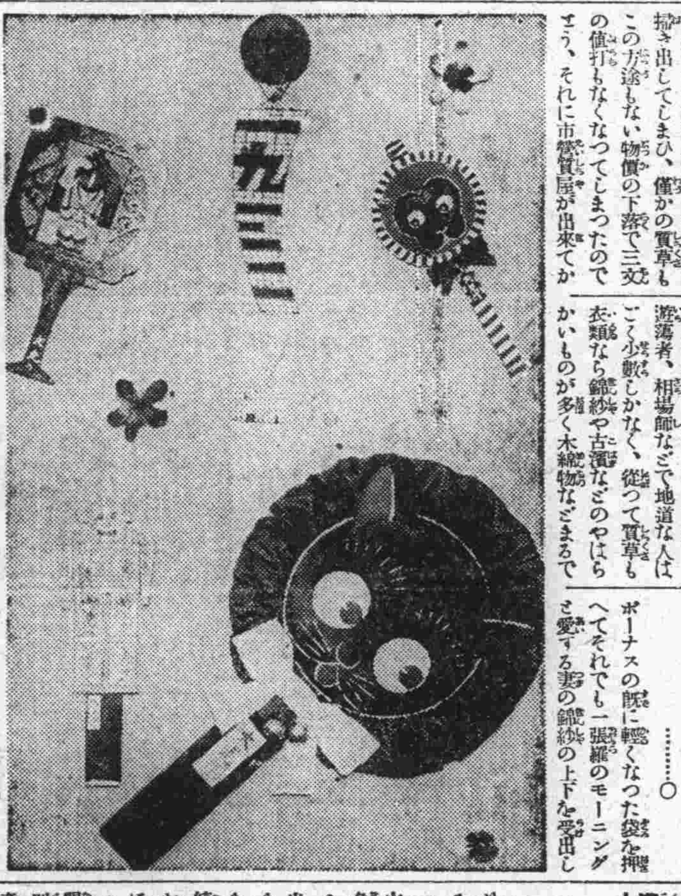
流石年末でこのころは正月の晴着の受出しが著しく殖えました一日の預入二十五口前後に對して受出しが四十口あまりですが正月も半過ぎからこれが反對になるでせう、東京の市營質屋の樣に鍋釜から大工道具まで預かるやうなことはいたしてをりませんが、中には木綿の單衣などで十錢二十錢と借りて行く人もあります、矢張り多いのは衣類ですが銘仙程度のものが相當多數をしめてゐます。こちらは割合に質流れは少い方でせう

と二人三人と入つたり出たりする客を送り迎へ乍ら係の人はポツリ〳〵語りました

○……

ボーナスの既に輕くなつた袋を押へてそれでも一張羅のモーニングを愛する妻の縮紗の上下を受出していそ〳〵と歸つて行く若いサラリーマンの後姿に、でも健康な明年の太陽を豫想することが出來ました。時局、不景氣といつてもこの角度から眺めた大連の風景は未だ〳〵愛すべき年末情調を失つてはゐませんでした

32年型の羽子板



一九三二年型流行として賣出された羽子板の中には空中廣告球や日支事變を取り入れた物を初めスポーツ、演藝、來年の干支にちなんだ申などのモダン新型があり、時代のセンタンをダンゼンゆくこと寫眞の通りなんです

お雜煮の下地にこれは結構

滋養に富み美味しい ▲…精羮汁の拵へ方…▲

正式の洋食メニユーには必ずコンソメが書かれ、スープの前にきつと運ばれます、ヤマトホテル料理長保阪氏はコンソメの拵へ方を誰れにも解るやう説明して下さいました、滋養あり美味しく新年の御料理の一つとしても相應しいものでお雜煮の下地として大へん結構なのです

スープ下地(ブイヨン)

▲材料＝牛腔肉二〇〇匁、牛骨又は鷄骨一〇〇匁、玉葱中位一ケ、人參中位一本、香草（月桂樹の乾葉）一枚、鹽、胡椒少量

方法 牛腔肉を五分角位に切り（これは肉より充分に成分を得る爲めであります）骨も三つか四つ位に切つて共にスープ鍋に入れ水一升一合注ぎ入れ强火にかけて急に煮立たせます、その煮立たうとする時に鍋の上面に泡沫が浮き出ます、これは大變榮養分がありますが大抵は透明なるスープを好まれますから之を鐵スプーンにて綺麗に掬ひ取り玉葱、人參を五つか六つ位に切つて香草と共にそれに加へ少量の鹽胡椒を加味してぶつ〳〵と煮る位の火力にして三時間乃至四時間煮出し火よりおろし別の鍋か器に丈夫な濾布を張つて煮出した汁を靜かに漉しますかくして出來た煮出汁は成る可く假に冷す方がよいのです、これは醱酵を止める爲めであります、この煮汁はあらゆるスープ或はソースの下地として用ひられます

▼…スープの名はその香味、主な原料又は用ふる人などの名によつて種々數限りなくあります、效用としては榮養分が得るばかりでなく食事の始めに吸ふと先づ胃に活動力を與へる效力もあります、スープを作るには骨や脂肪もまた肉と同樣に必要であります、肉よりは肉汁、鹽分、肉精（香と色を持つ）を得また少量のゼラチン（膠質、スープを冷すと凝るもの）を得られ骨よりはゼラチンや鑛質も得られます、ゼラチンはまた軟骨や皮膚、腱、靱帶等から得られます

▼…牛腔肉は脆くて味はよいが腔部の三分にして中部が最もよいのです下部の方はゼラチンは多いが香が少いようです

スープ浮滓引(コンソメ)

▲材料＝スープ下地一升、玉葱中位一ケ、人參中位一本、鷄卵白身三ケ分、セルリかパセリ少量鹽、胡椒少量

方法 玉葱は外皮をむき縱四つ切にして小口切にきざみ人參は皮付のまゝ薄く小口切にきざみます、それと鷄卵の白身と香草とをスープ鍋に入れ少量の鹽胡椒を加味し泡立機でよく掻きまぜ鷄卵白身が少しく泡立つて來たならスープ下地をなほまぜながら注ぎ入れ鍋を强火にかけ今度は泡立機の代りにスパチユーラ（木篦）でスープが煮立つて來るまで鍋の底に焦げつかぬやうに絶えず靜かに掻きまぜて居ります

▼…そして鷄卵の蛋白質が肉精に影響して之れを凝結させ或ものは表面に浮したり或ものは底に澱らしたりして煮立つて來る煮立ちかゝつたら木篦を引き上げ火力を弱くしぶつ〳〵と煮る位の程度にしてたきます、スープ下地の浮滓がことごとく鷄卵の白身の爲めに凝つたら透明な實に美しいスープになつて來ます、これを三十分間煮てたき鍋をを火よりおろし濾布を張つた別の器に靜かに漉取ります、このスープをコンソメと呼んでをります

これは〳〵!!

「小說讀むなら講談倶樂部」のスローガンに背かず大家巨匠の名篇傑作數十篇を揭げた講談倶樂部新年特別奉仕號・人氣は彌が上にも高潮、凄い賣行である。

アサヒノボル

中溝しんいち作　河野ひさし画　(三)

一 フリカヘルトラマノボウサンニマヂッテシナノヘイタイガテツバウヲムケテキル

二 タイチヤンハイシヲウシロニナニモシナイシルシニレウテヲタカクアゲル

三 モリヲデタヘイタイニトリマカレテタイチヤンハトウトウレウテヲシバラレタ

四 クマノヤウニオソロシイカホシタヘイタイハムリヤリニタイチヤンヲモリノキニシバッタ

おはなし いたづら狸(上)

平方久直

お山のおくに、いたづらな狸がすんでゐました。

おいたのすきな狸は、まいばんのやうに村にでて來て、通る人のおでこをなでたり、暗いみちにかくれてゐておどしたりしては、おなかをたたいてよろこんでゐました。

そのくらゐのうちはまだよかつたのですが、だん〳〵狸はわうちやくになりました。

狸はばけることが上手でしたから、坊さんにばけて、なにくはぬ顏をして村の中をあるきまわりました。

そして、通りがゝりのわか者をよびとめて、

「どうです、かけを一つやりませんか」

と話しかけるのです。

「どんなかけだい？」

と、わか者は、ふいにこゑをかけられたので、おこつたやうな口のきゝかたでとひかへします。

「おもしろいかけさ。つまりなんだな、こう、おとなしく顏をさしだしてゐて、かはりばんこに、ポカリと一つなぐるんだ、うんとなぐるんだよ、うんと。そこでいたいッと云つた方がまけさ。まけたらもつてるおかねはみんな相手にやるんだ」

と云ひながら、狸は木のはのおさつを、ばさ〳〵とわか者のはなのさきでふつてみせるのです。

わか者は目をぱちくりやりながらすかしてみてゐますが、

「よおし、おもしろい」

と云つて、しつかりげんこをかためるのです。そして、

「さあ、こい。おれが一ばんになぐるんだ」

とカみます。

そこで狸が、ひよいつと、木ぎれをくつゝけたあたまをさしだすと、まつてましたとばかり、ぶーん。

「イチ……」

わか者はげんこをくわへて泣きそうな顏をします。

東海日出づる國に文藝春秋あり！十年の歳月を閲して光輝更に燦たり!!

滿洲事變 實地踏査座談會
見て來た滿洲、感じてきた滿洲、砲煙彈雨と憤激の渦！！熱誠と光輝の滿洲その人達は目撃した物凄い度を持つ探照燈と見ざる光茫漠たる大陸！！まざ〳〵と見せる諸君は何の中に讀者を見る？
軍事參議官陸軍大將 白川義則／參謀本部付砲兵少佐 齋藤三郎／歩兵大尉 井上辰雄／貴族院議員 弘／貴族院議員子爵 士岐章／衆議院議員 今井健彦／讀賣新聞社 中尾龍夫／中外商業新報社 高木富五郎／陸軍「つはもの」記者 平山蘆江／派員 齋藤龍太郎

日米戰ふの危險ありや……池崎忠孝
（支那を中心に、第二次世界大戰の聲をきく？その主國は斷じて日米なりと！果して日米戰ふの危險ありや？）

繩拔け治兵衛白浪財布……長谷川伸
（ぬすつとでも義理を知る、うちは人間だ！と、その爲には繩抜け治兵衛と迄呼ばれた俠誠の意地――快心の傑作！）

十周年記念

笹川の繁藏……子母澤寛
（十手取繩、所謂二足の草鞋の一家が笹川例の込み一件を背景に、岡の最期實話）

文藝春秋十年の回顧……酒井眞人／横光利一／川端康成／中河與一／石濱金作／佐々木味津三

乘せられた安達 城南隱士（政界夜話）
（第十策に溺る……國府隱士が再び其の獨の踏調を振ふ。）

政治經濟時評……土方成美

最新黑幕物語二題……杉並尊人

人の評判
安達謙藏 九尾の老狐に譬ふ……安藤正純
顏の造作で損をしてゐる……中山雅夫
案外實直な安達さん……河上勇介
杉村陽太郎 杉村陽太郎君……町田梓樓
柔道家杉村陽太郎の奮闘……伊奈村龍夫

法人妄語……末弘嚴太郎

話の屑籠……菊池寛

隨筆
明治二十八年の頃……江見水蔭
松下村塾――靈感……本多靜六
文藝春秋滿十歳……正木不如丘
「滿洲」地名の起りと五台山行……今澤慈海
此の今昔……坪谷水哉
鐘を語る……辰野隆
フオア・ボル……星島二郎
現代艷本滄……中川善之助
事變の情緒……三上於菟吉
冬のエグビ……山田耕筰
ラヴ・レター……宇野浩二
ソの中の一點描……森庄太郎
芝居の偶然……恒藤恭
底の冷え……甲賀三郎
勝負事の推理……中山太一
劍道と運不運……室生犀星
机上漫談……高田保
滿洲時事……武者小路實篤
宿命のロマンチックな繪（繪本と隨筆）……水島爾保布
花も食らへ……高田保
巴里で會つた日本人……三宅やす子
出石紀行……毛利……
世界戰爭皮肉の記……道家齊一郎
ファンのいろいろ（その十二）……水上瀧太郎

協力內閣問題……蠟山政道

新渡戸稻造博士に物を訊く座談會
國際聯盟と新渡戸博士これこそ極めつきの陣立！満洲と聯盟の彼方に飛躍して辛辣無類。博士の一言をついて出る言々句々、形式的な國際儀禮の恐るべき痛刺たる認識。必讀の文字
質問者 鶴見祐輔／久米正雄／菊池寛

歐洲女難記……竹內逸
（……彼女は外套の下に一足の靴下を穿いてゐただけで、寧ろ全裸體の上に一枚の外套を纏つてゐたに過ぎない……）

新年特別號 特價七十錢★

日本の戰慄……直木三十五
（必ずや起るべき日支大戰を極めて具體的に主材を氏が精力を注ぎし全卷集讀物！）

獨逸兵と女
（滿洲大戰當時獨逸の將校達を弄して美人ペンスのギヤイ一些細なる法を揭載す）

◆兜町と蠣殼町暴露記◆

附錄 文壇ユーモア

短歌 香取秀眞／齋藤茂吉／金子薰園／峯地藤子

俳句 村上鬼城／高濱虛子／久保田万太郎／島田青峯

圍碁 圍碁上達の心得……瀨越憲作
將棋 將棋の秘訣……木村義雄
麻雀 麻雀上達法……李天公

◆文藝時評……中戸川吉二

◆創作◆
別莊の主人と留守番……正宗白鳥
燃ゆる頰……堀辰雄
影（戲曲一幕）……里見弴
浮浪者……石坂洋次郎
菊あはせ……泉鏡花

附錄 現代百科小事彙
現代文化は知識の氾濫で徒らに諸君を眩惑するに過ぎぬ。諸君はいづくに賴りいづくにつくべきか。來りて此の寶庫の扉を開かれよ！

▼國體と政體……蠟山政道
▼經濟學學習書……小泉信三
▼市民の法律知識……岸清一
▼現代の哲學……山內得立
▼彫刻と繪畫……園伊能
▼陶磁・漆・鑄金・染織……小野賢一郎
▼最近醫學の進步槪觀……宮入慶之助
▼性慾と産兒制限……田村一
▼醫療の範圍……正木不如丘
▼歷史の讀み方……大類伸
▼古典を學ぶ……久松潜一
▼マルクシズムの手引……大宅壯太郎
▼國際政局大觀……河田梓樓
▼世界交通路の樞紐……高久甚之助
▼軍事常識……志岐守治
▼新しい建築の觀方……岸田日出刀
▼空の科學……小川太一郎
▼新しい船の話……山本武藏
▼オリンピックの發達……小島吉三郎
▼ベース・ボールの觀方……三宅大輔
▼實用經濟學……小汀利得
▼一日の通俗理學……竹內時男
▼文學思潮としての諸主義……菊池寛
▼短歌手ほどき……土屋文明
▼俳句……荻原井泉水
▼庶民文藝としての川柳……山口剛
▼皆樂に就いて……兼常清佐
▼演劇を見るには……三宅周太郎
▼最近映畫界の動き……森岩雄
▼カフエ、ダンス・ホオル……坂井新一
▼滿蒙の常識……長野朗
▼藥品の知識……吉井千代田
▼手相・人相・家相……永島眞雄
▼簡易相場學……乾六郎
▼冠婚葬祭其他の心得……池上孝道
▼現代新語解釋……編輯部編

東京市麴町區內幸町大阪ビル 振替東京一六〇三番
文藝春秋社

時節柄にも拘はらず　本年は非常な賣行でありました御愛用を感謝します

肌色美顔水

生れつき色が白い樣な美しさに附く新式白粉

▲色の白くない方にも―脂肪性の方にも―御年配の方にも性來色白と見える美しいお化粧が出來ます

高級美容成分を多量に含む科學的美粧料

滿日各地版

活版 石版 諸印刷 滿日社印刷所

邦人旅行者に對し支那義勇軍の殘虐
汽車の中からひきずり降ろして危く銃殺に處せらる

【奉天】去る二十二日朝北票線列車に乘車し北票に向ふ途中白旗堡驛で支那義勇軍のため捕へられ袋叩きにされ將に銃殺されんとして助けられ漸く難を免れて廿三日夜歸奉した二人の邦人がある、それは奉天浪速通り高原源一郎及び富士町五番地の武花幸一の兩氏で二十二日

奉天から北票に向ふ途中柳河溝驛で支那軍のため嚴重な身體検査をされたが無事通過したのでそのまゝ同列車で次の白旗堡驛に到着するや、驛に待構へてゐた數百名の支那兵はラッパを合圖に拳銃、支那槍等を持ち同列車目掛けて押掛け高原氏等の乘れる二等車にドヤ〳〵入込み「こゝにゐるぞ」と怒號していきなり高原氏等の頸筋を摑んで拳銃や槍を突附け支那兵八名に捻伏せられて車外に引摺り出され無茶苦茶に毆りつけられた兩氏は衆寡敵せず彼等の仕打に任せるより外に方法は無かつた、そして兩氏は

積雪

尺餘の上にシャツ一枚に剝がれて突出され又もや滅多打ちにされ將に銃殺されんとする時その隊長らしいものが現はれ馬車に乘せ荒繩で繋ぎ上げ拳銃、支那刀を擬した騎馬隊に嚴重守られながら一里餘も運ばれ第四路總司令部と記した三角旗を掲げた支那軍の本部のやうな中に投込まれたそして又も庭の積雪の中に投出され身動きも出來ない兩氏に對し無理無體に取調べを開始すべく副司令が現はれたが兩氏が副司令の顏を見ると龍景賢といふ奉天で見識りの支那人であつたので漸く助けられて歸奉したのである、鼻は紫色に腫上り鼻より

出血

したが九死に一生を得て歸つて來た兩氏の話に依ると義勇軍の大部分は匪賊で領事館などの證明は見向きもせぬ有樣であつた、龍がゐなかつたら全く銃殺されて終つたことであらうと

遼陽○○旅團の出動　遼陽驛にて

豫想外の瓦斯突如湧出
撫順炭礦椿事原因

【撫順】撫順炭礦最近稀に見る慘事――既電の如く二十三日午後六時老虎臺採炭所西第一捲き卸十五片の密閉せる舊坑より亞瓦斯一酸化炭素突如湧出本籍福岡縣久留米市小頭町現老虎臺百成寮古賀實(二三)外中國人三名計四名は人事不省に陷り速刻プロモーターを掛ける等萬全の手當をした甲斐なく廿四日午前零時前記四名とも遂に絕命した右原因その他に就き調査するに同舊坑内は自然發火個所なる爲是を密閉してあつた、當日古賀外六名は同舊坑の充塡の準備作業の爲午後四時半に充塡ダム裝置を完了密閉個所内に鐵管を入れるべく穴を穿ちたる際平素は通氣良好素面で作業し得る比較的安全個所なるに拘らず豫期せざる酸化炭素の突如多量に湧出一方引率者古

……氏は昨年六月入社したのみで坑内同種作業の經驗淺き爲適當な臨機の處置を執り得ず遂に殉職したものである、因に古賀氏は明善中學を昭和三年に卒業將來ある眞面目な青年であつたがこの奇禍に一般から非常に惜まれてゐる、葬儀は廿五日午後三時老虎臺俱樂……

守備隊の凱旋に大石橋市民の歡迎
驛頭の感激的情景

【大石橋】討匪の爲め出動中の大石橋獨立守備第○大隊が愈々二十五日午後十時半歸隊するとの報一度地方事務所より傳へらるゝや當地官民の歡喜一方ならず指定時刻迫るや小學校生徒家政女學校生徒を初め各婦人團體官民手に手に國旗を打ち振りながら總出零下二十餘度の積雪吹き渡る風いと身を刺す驛頭に今や遲しと待つ内輸送臨時列車の延着傳へられたるにも拘らず午前一時四十分迄待ち續けたかくて愈々列車到着するや料理組合より美妓總出職合婦人會員青年聯盟支部員等總掛り鄰で準備の濁酒を振り一般官民の萬歲の聲に和しコップ酒の酌攻め大いに兵士の勞を犒ひ月光寒き驛頭に入り亂れ十數分間に亘る歡迎宴開始された兵士の戰況談に婦人も腕を撫らす斯くて元氣旺盛なる守備兵の歸隊後も一人として驛頭を去りやらず約三十分遲れて到着せる○○隊を萬歲聲裡に出迎へ其の約三時間に亘る當地官市民の熱烈なる意氣に滿つ歡迎には鬼をも挫ぐ軍幹部も感激の淚にくれた

新臺子に時局後援會組織

【鐵嶺】新臺子では事變以來屢々兵匪の襲來說傳はりたるも民會が中心となり自警團を組織して警察官の補助機關とし或は義勇團を組織して協力警備治安に努力するなど活動目覺しきものであるが今回更に軍部や警察官の慰問其他を目……

戰死兵の遺骨

【鐵嶺】去る二十一日夕四平街南方廟子溝附近に於てモーターカーに乘じ線路巡察中兵匪の襲擊を受け腹部に重傷を負ひたる鐵嶺守備隊第三中隊二等兵庄司準作氏は卽時四平街醫院に收容手當を加へられたるも效なく遂に死亡し同地に於て茶毘に附せられ遺骨となつて二十四日朝十時半着列車にて歸鐵戰友や官民多數の出迎へを受け兵……

鮮人中の傳染病流行防止に腐心
一部滿鐵醫院に收容

【鐵嶺】鐵嶺に避難中の鮮人八百名の中既報の如く多數の流行病患者を出し死者もあり此儘に放置することは人道上にも許されざる問題なりとし二十三日午後青木署長を始め前田地方事務所長、小野院長、鮮人民會長等鳩首善後策を講じたが何分にも難民に對する救護費の支出方法無く領事館の補助金も今は盡きて意の如くならず而も患者續出の傾向ありて放任も出來ず取敢ず重症患者のみを滿鐵醫院に收容することとなり同日午後八時から前田、成瀨醫長、看護婦四名を煩はして避難民收容所に出張診斷の結果重症患者十三名を收容し大消毒を施して臨機の處置をしたが實に油斷はならず此問題には當局者も少からず頭を惱ましてゐる、一方奉天醫大から派遣された特別施療班は二十四日午前十一時來鐵して各收容所を巡廻診療しつゝありこれによつて患者の續出は防止出來るであらうと觀られてゐる

撫順の新公會堂怪火で燒く
幸ひ大事に至らず鎭火

【撫順】總工費十五萬圓を投じ新築間もなき撫順公會堂があはや灰燼に歸せんとした椿事……二十五日午前三時十分同公會堂東南隅樂屋より原因不明の怪火起り一瞬にして階上に燃え移り大事に至らんとしたが驛前山口タクシー運轉手赤松茂さん(二)が永安臺に客を送り同三時半頃歸途中怪火を發見急停車管理者蜂谷文平氏に急報撫順署綱田保安主任倉田、坂本兩警部補以下及松本消防隊長以下多數ポンプ自動車三臺を連れて急行必死の消火に努め臨機の處置當を得たる爲同五時五分僅に一部を燒失鎭火した損害は寢具三十八組時價三百圓活動寫眞機部分品時價百圓その他五百圓である右出火を逸早く發見した赤松氏は近く當局より表彰される筈、なほ蜂谷氏は消火中黑煙に巻かれ失ひ階段より轉落全治まで約三週間の負傷をした

郵便局の窓口に映つた歲末世相
貯金だけふえた撫順

【撫順】郵便局窓口より見たる世相――不況萬一に備へる爲か五六年兩度を比較すると貯金預入が一萬百五圓六十七錢増加してゐる、卽ち前年預入口數六七四口金額七千二百四十三圓七錢なるに本年は口數九九七金額一萬七千三百四十八圓七十四錢である、且つ貯金拂戾前年は百三十一口一萬一千七百五十三圓三十八錢なるに對し本年は百十四口一萬百九十一圓十一錢で一千五百六十二圓二十七錢の減少を示してゐる是は何れも各家庭が言ひ合したやうに財布口を引緊めた事を雄辯に物語るものであ……次に本月二十日から二十四日までの年賀郵便を見るに前年同日間引受六萬五百九十三通なるに本年同日は五萬一千二百四十五通で九千三百四十八通の減同到着前年同日間は七千九百四十五通本年同日六千六百八十二通で是も一千二百六十三通の減を示してゐる、本月十五日から二十四日までの年末年始用小包前年同日間引受八百六十三個本年六百三十九個二百二十四個の減同到着前年同日間一千四百八個本年一千百五十二個の二百五十六個の減を示してゐる、茲に年賀郵便の時局の反映を語る面白い現象は毎年福岡行が最高を占めてゐるのに本年は軍事關係上撫順守備隊の原隊地たる新潟縣行が最高を示してゐる等である

戰歿軍馬慰靈祭
廿五日奉天にて擧行

【奉天】關東學生乘馬協會主催戰歿軍馬慰靈祭は廿五日午後二時から稲立町靈祭場において營まれた列席者は有富副官、佐野軍醫部長平田廿九聯隊長、その他市民有志參て百數十名あり祭官の修祓詞、祭文奏上後關東學生乘馬協會長松平伯の弔辭あり次いで日本學生馬術協會長代理、關東軍獸醫部長、全滿馬術協會長等多數の弔辭朗讀が終つて玉串獻上最後に神官の送靈詞あつて三時過ぎ終了した

奉天の貧民救濟
救濟願出方に關して趙市長より布告

【奉天】奉天市長趙欣伯氏は貧民救濟方に關し廿四日附で左記の如き布告文を出した

本市は事變以來商工業停頓し生計困難なるため貧戶激增して失業者は日增しに多く城市に集り食を待つの狀態となり之がため屢々乾餠を發給して窮民の救濟をなすと共に布告を發したるが何分區域廣大にして救濟普及し難きを深慮する處なり依つて茲に救濟願出に對しては人を派して狀況を調査せしめ各々救濟方法を講じ居るにつき併て茲に布告するよつてこの意を體し不正をなすことなく願出でゝ救濟を受くべし須らく人民一分の實惠を得れば地方は一分の生機を延ぶることを知り本市長が救民の至意に副ふべし

增援警官隊着安
何れも若くて元氣潑剌

【安東】安奉沿線は最近張學良の別働隊出沒し危險に瀕せる爲め關東廳に於ては本年度内地滿洲方面に於て募集せし甲科生を奉天に百名、本溪湖に○○名、安東管轄區域に○○名の應援隊を派遣したが安東管轄派遣の○○名は二十三日午後九時着列車にて上野警部に引率され來安一泊の上内○○名が管轄沿線に配置さるべく二十四日午前十一時四十分發列車にて北行したが殘餘の甲科生を教習のため滯在せる上野警部は語る

今回の應援警察官は今年度内地及滿洲から採用した未だ教習未了の者許りであるが全部昨年から今年にかけての現役滿期兵であるから元氣者許りで身長なども平均五尺五寸以上の者で中には五尺九寸以上の者も居り足などはとても大きく靴が合はなくて困つて居ります平均年齡廿六歲で匪賊など鼻息で吹飛ばす樣な元氣潑剌たる氣分が現れてをります私は安東に殘つた殘餘の甲科生を教習する爲め滯在しますこれに依つて安奉沿線の不安も一掃せられるだらうと信じます云々

松花江結氷

【吉林】松花江も愈々結氷したので外縣との交通も頻繁となつて來るため例年自動車業を營むものは本年も續々開業し旣に省城新開門外の福盛興、中山等の長途自動車は吉林省城から樺甸縣、双陽縣に運轉初めたので非常に交通上便利になつて田舍方面の者も喜んでゐる

……部で炭礦葬としていとも盛大に行はれた

……し此程正式に發會した

昌圖城内の貧民救濟

【鐵嶺】我軍部では昌圖城內貧民救濟のため調査の結果二百五十五戶一千二十一名に對し粟五升(一人につき)づゝを給與し尚公安局に對しても麥粉百袋白衛團に現大洋一千五百元を與へて勞を犒つた

遼陽附近の匪賊
一部は近く遼陽襲擊

【遼陽】頭目三勝等の合流匪は目下太子河岸富家窩棚に總本部を置き中頭目は中感堡にありて太子河と渾河の合流地點附近一帶に約四千の兵匪を糾合し築堤を利用して防禦陣地を設け且つ附近部落に戒嚴令を布き近く遼陽を攻略すと豪語し居る旨二十三日同地から情報があつた

遼中縣城溝門(遼陽から八十五支里)に李某の率ゆる三百名、興臺門から十支里の嫣々街には靑山の部下約二百あり小北河一帶には三勝の部下約二千が合流して居るとは廿四日同方面から歸來せる者の談である

遼陽縣第一管内賓相屯及城庄子村一帶に於て廿二日公安隊と交戰せる百全勝、黑龍以下騎兵約二百名は目下遼陽縣境勝遼堡及新……等に潜伏中にて廿三日夜銃器……部落から掠奪しつゝありと……公安隊は出動した

北沙且堡西方約五支里天大堡及瓜茄臺村に廿二日頭目評勝頭目春勝以下百七十餘名の騎兵匪が現はれ人馬及銃器を徵し目下同地方一帶に蟠居し居るが評勝及春勝は共に學良の親兵靑年將校で休止中は常に書を研究し作戰計畫に餘念がないと又部下は何れも便服の下に軍服を着し黃色の腕章を附しれりと

三勝は遼陽縣に歸順すべく勸告せるも其の效なかりしが最近山に於て支那人が農會職合會と聯絡し海城縣、蓋平、遼陽縣第二……(以下略)

次の世界大戰は果していつ來るか？

世界の有名な學者、軍人、科學者等々が發表した世界大戰に對する大卓見『現代』新年號にあり各方面で討論の的になつてゐる。

九連城に便衣隊出沒

【安東】日露戰役の際の古戰場として安東附近名所の一つに數へらるゝ鴨綠江上流九連城附近に多數の便衣隊出沒し安東縣及鐵道等を襲はんとするの情報あり安東縣側では騎馬隊員十餘名同地に急派し人心の安定を圖る爲め歸安せるが事重大事件に附近部落を調査せるが其の形跡……新義州守備隊より守備兵○○二十四日出動偵察中であると

巡查を狙擊

【安東】二十五日午前二時二十分頃吉野通り警官派出所に立哨警戒中の巡查村岡某に對して前方の……より何者かが發砲したものあり犯人は便衣隊らしく目下嚴探中である

沿線往來

▲宇佐美奉天事務所長　廿四日大連へ　▲山田滿鐵總務部次長　同上　▲大谷奉天副領事　廿四日夜着任

暖い旅順
丸で初秋の感

【旅順】名物の空風吹き荒むと云ふ師走も愈々旬日となつて來たが本年の陽氣は亦何んと云ふ現象か滿洲最南端とは云へ二十五日の如きは朝來全く無風快晴實に初秋の感じで只街頭にヘンポンたる歲末賣出し、贈答品椿安の宣傳が幕氣分を出してゐる仕末である、正午過ぎから西風が約三米突端となり氣溫も最高五度五分、最低零下四度二分を示してゐる位で最終の祭日とは云へ案外往來もまばらなる光景は不況と時局の反響と見られる

鞍山の小火

【鞍山】鞍山北三番町一丁目三二李殿發方より二十四日午後七時四十五分出火した、急報に接し消防隊では時を移さず出動し消火に努め午後八時鎭火した、原因は煙草の吸殻らしく損害は二圓位と

婦人知らねば恥大画帖

新時代婦人、社交禮法の秘帖！

御婦人方必携の名畫帖！何れも斯道一流大家の御指導で、栗島澄子樣、森律子樣、若水絹子樣、藤間喜與惠樣、光喜三子樣、及川道子樣、飯島綾子樣、本居貴美子樣、藤田房子樣、泉博子樣、佐々木春子樣、結城一朗氏等の外十數名の實演寫眞、この外トテモ面白い漫畫等で興味深く表はした空前の名畫帖。人中で恥かゝぬ樣、笑はれぬ樣、此の一册はゼヒ御覽下さい。

内容の一部

▲訪問接客作法（和室）▲訪問接客作法（洋室）▲洋食の頂き方作法 ▲洋食の不作法集 ▲和食饗應の作法 ▲和食の不作法集 ▲これは失禮集 ▲贈物しくじり話 ▲美しい身のこなし方

▲お化粧と着附（訪問姿の出來上るまで）▲男子との交際にはこのおきて ▲振袖の花嫁姿と和食披露宴 ▲洋裝の花嫁姿と洋食披露宴 ▲美容師から內々御注意 ▲物の持ち方、扱ひ方 ▲ほめられ奧樣 ▲新妻のたしなみ ▲當世親馬鹿集

お土産物を風呂敷包みのまゝ出すのは……

この素晴しい大畫帖は婦人俱樂部新年號の別册附錄で、非常な評判です！！

（新年號は六大附錄つき僅か八十錢、全國の書店で目下發賣中です）

飛行士養成講義錄

新學期開講　大特典提供　入會の絕好機

少年航空兵―飛行士―志願者―申込次第無代進呈
遞信省委託學生―機關士―準備教育―但シ要郵券二錢

所澤陸軍飛行學校前　遞信省指定飛行機製作所　航空社出版部

月經

特殊應用流經劑　レスノリン

月經閉止四五ヶ月內に本劑獨得の子宮收縮作用を以て短時日に應用の目的を達する確實の効力を有す

服用量一週間分金一圓五十錢　發賣元　大阪市北區曾根崎上一丁目　常盤藥院

大連特約店　信濃町市場前　藤井藥房

淋病、消渴は世評の如く不治なるや？

妙藥「ナイセル」新發見　急性二日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絕對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、處が決して全治せないと言ふ事はありません。只この病は他病に比して特に攝生如何に依り治療上非常に關係があります、依つて一意專心根絕に向つて攝生宜しきを得、且つ信賴すべき妙藥を信念のもとに用すれば治癒する事は顯微鏡檢査に依つて證明か出來ます。

然るに此の病氣は他の病氣の樣に起きて居られぬと言ふ事がないから痛や膿がとれると遂不攝生になりがちで治癒せない内に服藥を止めて終ふので中々根絕が困難であります、然らば淋病妙藥を服用し攝生宜しきを得ば百パーセントの全治をするかと申しますとこれは淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる妙藥はないのであります。然して理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも巷間販賣せらるゝ此種藥劑は幾百種を以て數ふるも一つとして如上の目的に適ふ淋病消渴藥は絕無と言つてよいのであります。そこに至ると「ナイセル」の如きは服藥者の總てが其效果の的確な事を併て申添ます。

……ることに激賞をなしまざる妙藥で目下專門家の間に問題となつて居る色素療法などは疾く以前より配劑した該療法の元祖とも言ふべく、其他南洋植物性靈藥を數種配合せるものので本藥服用者のひとしく賞讚を博せる所以であります。

この藥が何故一般から其名を知られてゐないかと申しますと誇大廣告で一時的の暴利を貪る樣な主義でなく奉仕的家傳藥として效力本意を標語に全快者の宣傳により分讓してゐたからで服用者以外には知られない譯であります。

苟も服藥全快の方々から斯樣な國寶病とも言ふべき性病妙藥を世人に知らせないのは國家的損失であるから人助けに全國的に公開せよとの多大の勸めにより如何にも最もな事と感じ此の度奉仕的に一般へ頒藥する事にした次第であります。營利主義でなく價格も頗る低廉他の淋病藥の追隨を許さないものであります。

奉仕主義の家傳妙藥と言ふ事を信用して各種の誇大廣告に迷はず本病になやむ方々には一時も早く御試藥お勸め申上ます。

高價藥必ずしも良藥にあらず廉價藥必ずしも不良藥にあらざる事を併て申添ます。

定價　三日分一圓、八日分二圓、十三日分三圓、廿五日分五圓

淋病妙藥ナイセル本舖　松井濟民堂製藥所

福岡縣直方市殿町（振替福岡六三五九番）

（全國有名藥店にあり）

最新の理研淸酒　斯界の最高權威　顧問技師農學博士　鈴木梅太郎先生

大和牡丹　理研淸酒

□芳醇佳良、色澤淡麗 □惡醉又は宿醉せず醉心地輕い理研の酒 □冬期極寒に於ても凍結の憂のない理研の酒 □防腐劑を含まず衞生上最安全の理研の酒

定價　一升瓶詰金一圓三十錢　四合瓶詰金六十錢

時局に際し陸海軍各部隊の御要求に對しては特に奉仕特別價格を以て發賣元より直接御相談に應じます

理研淸酒大和牡丹製造元　大連市臺山町四十番地　株式會社大連工場　電話九三三三番

發賣元　大連市山縣通一八一　株式會社三共藥品販賣所　電話七三二一四番・二一四二〇番

特約店　大連市監部通五六　鐵谷商店　電話七〇四二番

（各地酒店にて御求め願ひます）

小兒科專門　金子醫院

醫學博士　金子甚藏

大連西通七八●電七六六一

電車通中央●西廣場西橋ワキ

野津ビル　常盤橋　西廣場

電氣器具

・人は信用　電氣は利用・

・月賦提供御申込次第型錄進呈・

健康第一

晝でも夜でも室內で自由に日光浴が出來る

パイタライトランプ

吊下用球付　十圓五十錢
小型スタンド球付　十二圓ヨリ各種
大型スタンド球付　二十圓ヨリ
（大連賣價）

紫外線獲得時代

南滿洲電氣株式會社

本店　電話四〇九〇・支店　奉天・長春・安東・鞍山・

地下水の調査鑑定　鑿井試錐工事應需

大連市兒玉町四　電話六五四四番

八丁鑛業所

產前產後に　中將湯

姙娠は女の大役

姙娠中は腎臟炎、姙娠脚氣などとかく母體に異常が起り易いものですから姙婦は絕えず攝生に注意するとともに、婦人藥として世界的に令名ある中將湯を服用すれば流產早產、死產等の危險から免かれる事が出來ます。又產後の中將湯は瘀血を早く下してしまひまして餘病の併發を防ぎ母體の恢復を早からしめます

主効　子宮病、血の道、ヒステリー、浮腫つわり、頭痛眩暈、不眠症、下腹痛、腰冷え、血脚氣、產前產後、月經不順、神經衰弱、腰足冷え込み、こしけ、癪氣、感冒

本舖　津村順天堂

本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋六〇八
支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二五六

CHUJOTO

定價　試用三日分三十錢　七日分五十錢　十五日分一圓　二十三日分一圓五十錢　四十五日分三圓　八十五日分五圓

吉林

小學校の休暇

吉林小學校も二十四日で第二期を終るので二十五日から一月六日迄冬季休暇とするさ又城内同文商業學校も來る三十一日から一月五日迄休校する筈

花田主任轉任

當地滿鐵公所庶務主任花田採平氏は今回吉林省長官公署長政廳顧問に招聘されたので其後任さして本社の鐵道部聯絡課勤務本多靜氏が任命され近く來吉するさ

上水公安局長

水上公安局長馬显珊は今回警備第三旅第三團長に榮轉し其後任は保衛團管理處提調張德海（號茂棠）任命せられた、因に張新任水上公安局長は現任憲兵長張祥廉氏の父にして以前團長たりし事ありさ

鐵嶺

上田隊長轉任

鐵嶺憲兵分遣隊長上田定次郎氏は着任以來日尚淺きもその敏腕は一般の齊しく認むるところ殊に今回の事變に際しては鐵嶺日支間の斡旋に努力し親善平和の裡に難局を解決するなど市民の信望厚く將來を囑望されてゐたが今回突然憲兵隊本部附に榮轉し奉天に赴任する事になつたさ

高城工兵大尉

新任鐵嶺工兵中隊長高城大尉は二十四日午後四時半の特急列車で着任の豫定であつたところ突然廿四日工兵隊に對し某方面に出動の命令來り工兵隊全員出動し新任中隊長は某地に於て中隊を迎へ指揮官さして出動する事さなつた爲め遂に鐵嶺には正式に着任しなかつた

兩氏の送別會

參謀本部附さして榮轉する花井工兵大尉及奉天に榮轉の上田憲兵分遣隊長を主賓さし二十四日晩官民有志の送別會を開催したるが出席者四十餘名主客共に名殘を惜み歡を盡した

撫順

窮貧者救濟

新正まさに來らんさし世を擧げてその壽を祝さんさ餅搗その他お正月の準備に忙殺されてゐる昨今撫順署管内で是非救恤を要する赤貧者邦人十一戶四十八名ある、是等には救恤金の内より警察は米一叺金五圓宛給與人並近い年を迎へさす事さした

安東

魚菜市場景況

歲末が押迫さるさ共に安東魚菜市場は買物客の爲め多忙混雜を極めてゐるが同市場池田監理人は語る

現在營業してゐる店舖は三十二軒で每月平均一軒當り六百圓程の賣揚げを示してゐますが十月からは大分增加の傾向を見せてゐます今月はどうしても平均賣揚の五倍には達しませう昨年度の總賣揚は約十九萬圓でありましたが本年度は十一月末既に昨年度の金額に達してゐますので三十萬圓の賣揚にはなるだらうさ豫想してゐます不況が深刻になるさ各家庭でも引緊まるのでせう昨年は總賣揚の三分の一が現金賣であつたが本年度は半分以上現金賣の傾向を示して居ります最近は行商人等の整理で魚菜市場を利用する者が增加したのは喜ぶべき現象で今後益々市場營業者は薄利多賣主義をモットーさしなければならないさ思つてをります

米澤領事招宴

安東領事米澤菊二氏は二十三日午後六時から在安新聞記者を領事館官邸に招待晩餐會を催したが非常に盛況で午後七時半過ぎ散會した

大谷領事出發

奉天總領事館に榮轉の大谷和三郎氏は夫人同伴二十四日午前十一時四十分發にて多數の見送りを受け出發した

鞍山

クリスマス會

鞍山キリスト教日曜學校では廿五日午後一時より家庭研究所に於てクリスマス會を開催し子供を喜ばした

警察官着任

關東廳警務局より二十三日附左の八氏鞍山警察署勤務を命ぜられ二十五日着任した

岡林馨、板倉海秀、小松俊雄、乙黑文夫、小野正夫、菊地捷平、木下隆、帆足英男、笠原忠政

新民府に支店

鞍山柳町料理店昭和樓事森田タカは藝妓四名を引連れ二十五日午前九時十八分發列車にて新民府に支店出稼すべく出張した柳町では相變らず料理店營業をなすさ

富永次長招宴

鞍山製鐵所次長富永能雄氏は二十五日午後五時より新聞記者一同を自宅に招待し懇親宴を開催した

大石橋

驛員を派遣

〇〇〇〇の爲め軍部の活動を圓滑ならしむるため〇〇の要求に依り當驛々員左記名が派遣せらるゝ事さなつたが各自は何れ劣らぬ頑健なる青年驛員で出發命令が今日か今日か明日かさ待つてゐる

貨物西君、驛幅塚君、坂木(正)君、小林君、電信佐々木君、加治木君

瓦房店

大正天皇祭

二十五日午前十時より瓦房店神社に於て大正天皇祭を執行官民多數の參拜者があつた

年末祭新年祭

瓦房店神社に於ける年末祭及新年祭は例年の通り執行する事さなつたが其の式次左の通りである

一、大祓式十二月卅一日午後四時

二、除夜祭（小祭）同三十一日夜十二時を期して

一、歲旦祭（中祭）一月一日午前七時

二、元始祭（中祭）同三日午前十時

普蘭店

多摩陵遙拜式

普蘭店神社に於ては二十五日大正天皇祭當日午前十一時より多摩陵遙拜式を行ひた三宅祠官の修祓祝詞各神社總代並に參列者一同の玉串奉奠あり同三十分無事閉式した

民政署長上京

江口民政署長は廿五日大連出港のはるびん丸にて上京する事になり廿四日午後二時五十五分普蘭店發上り列車で出發したが着任以來初めてのお正月でもあり此休日を利用しての上京であるさ

休日現金取扱

金州郵便局及び金州驛前郵便所では年末多忙の折柄さて二十七日の日曜日は午前中だけ爲替貯金その他の現金受拂事務を取扱ふさ

陣中文庫募集

金州婦人會では今回設けられた陣中文庫に寄贈する爲め一般家庭から書籍の寄贈募集を開始した

城外城裡

金州在住中國人紳士十八名は金州醫院長堀内正重博士の多勞に報ゆる爲め美麗なる掛額を二十四日贈つた

◇

急性腎臟炎を患ひ引籠中であつた加世田彌二郎氏は漸次快方に向ひ近日中床拂の豫定である

◇

金州時局後援會に對し二十五日匿名を以て金十圓の寄附を爲した者があつた

◇

金州時局後援會に對し二十四日多門第二師團長より遺骨通過の際に於ける表弔に對し鄭重なる謝狀が寄せられた

◇

鎮に加世田會長に依つて慰問された遼陽警察署、奉天警察署、鐵嶺警察署長より鄭重なる謝狀が屆いたが各署共意氣益々軒昂

◇

金州青年團では二十五日午後七時より内外綿事務所に於て理事會を開いた

金州

時局聲明發表

滿洲青年聯盟金州支部では今回長文に亘る時局に關する檄文的聲明書を作成一般に配付した

旅順

農會の特賣店

保健さ病弱者、又は一般家庭の爲め生産から直に需用者へ最も新鮮なる鷄卵供給を開始した旅順農會の市中特賣店は新舊兩市街の左の九軒に指定された

▲舊市街　源順興（鯖江町）福昌盛（市場）月見商店（驛前）早瀨商店（青葉町）山口屋（市場内）

▲新市街　西港泰、永源德、永盛棧、月見酒保

鄉軍警戒步哨

旅順駐劄隊手薄の爲め在鄉軍人旅順分會では二十五日から管内某所〇〇〇の造營物に對し警戒步哨勤務を爲す事さなつた

兎耳驚目

身心を清淨し明るき新年を迎へ皇國の爲め、我家の爲め新鮮の活動力を湧出すべく出雲大社敎旅順敎會所では來る三十一日午後八時から大祓式を擧行、一般の參拜を希望するさ

◇

旅順署では年末に際し特に時節柄でもあるので二十四日から銀行郵便局其他に對し特別警戒班を組織し事故防止に努め又三十一日迄は非番勤務者も出務保安に協力をなしつゝある

◇

岡柱會旅順局では來る一月一日午後一時から島村紋太郎氏方に於て四方拜慶讃會、同三日からは須知康氏方にて元始祭慶讃會を開催すさ

◇

二十五日午後十時四十分着列車にて大石橋分院より後送の戰傷兵九名着旅直に旅順衛戍病院に收容されたが内旅順三十驛隊の戰傷兵四名あり驛頭には多數の官民が出迎へた

◇

旅順郵便局では年末に於ける一般公衆の利便を考慮し二十七日の日曜日は平常通り大晦日卅一日は午後六時まで爲替貯金其他現金受拂事務の取扱ひをなすさ

市中の噂

例年なら師走に這入つても赤痢や腸チブス、又は猩紅熱が一日に二、三名平均に發生し新年をよそに療病院生活を餘儀なくされるのが本年は十一月以來パッタリ止まつて一名の患者も出さず御陰で警察の衛生も療病院も至つて閑散▲誠に結構なことだ之れはいろ〳〵な原因もあらう……氣候も移しい暖氣の關係もある、然し矢張り各人の緊張振りが病魔の侵入を許さぬ事も一つである、更に見逃せないのは關東廳の黑井技師發明の豫防藥は確にその一因を爲してゐるさ云ふ事の說も多い▲どうか一日も早く一般へ賣出して貰ひ度いものである

第二の反抗 (114)

三宅やす子　作
阿部金剛　畫

東京へ（二）

高田馬場で降りて訊ねるさ、何でも降車驛が一つ違つてゐたさかで、それからまた隨分搜しまはらなければならなかつた。

やつさの事で目的の番地をたづねあてた時、もう夕方に近くなつてゐた。

立派な門構への前で、お靜は立ちすくんだ。

みすぼらしい田舍娘が、いきなり、此中にはいつて、叱られたらどうしやう。それより奥さんの兄さんさいふ方が、逢つて下さらなかつたらどうしやう。

行つたり戾つたり、二三度門の前をあちこちした上で、お靜は思ひ切つて中にはいつた。さうしてベルを押すさ、自分乍らハツさした。

（これからが大變だ）

女中が出て來て、ジロ〳〵お靜の風ていを上から下まで眺めまはしながら

「どちらから？」

さ云つた。

「あのう」口籠り乍ら

「これをお目に掛けて下さい」

佐枝子から貰つて來た手紙を、女中に渡した。

封筒の上書を、一目見た女中は

「若旦那樣はいらつしやいませんよ」

さ云つた。

困つた、さお靜は、泣きさうになつて來た。

「お留守なんですか」

「お留守、えゝ、さうですよ。もうこなたにはいらつしやらないんですよ」

亮が東北大學在學中で「こなたに居ない」さいふ女中の言分は、仙臺にかへつたこさださは、お靜にはわかる筈がなかつた。

「ハア」

さ云つたきり、あさの句がつげず「ではどちらに」さ訊くこさも出來ず――全くそれを訊き兼ねるほどに、女中の態度が邪推だつたのだ。

奥さんの指圖でこゝを訪れて來たものゝ、實をいへば、まるで知らない、かういふ邸住居の人達に何さいつて口を利いていゝのか、それだけでも心配だつた。訪れて來た人が居ないで、落膽しながら何さなしに、ホツさしたやうな氣もするのだ。

「何だい」

さか何さか、人の聲がして、奥に年配の男の姿が見えた。

あれがこゝの主人かしらん。奥さんのお父さんださすれば、此手紙を、お父さんに見て貰つてもいゝのだが――さう思つたお靜はまた突嗟の間に決心した。

（奥さんさは違つて、隨分こわさうなお父さんだ。あのお父さんになど、めつたな事を云つて、この上奥さんの迷惑になつてはすまない）

お靜は、手紙を懷にしまつて、

「どうもお邪魔をしました」

さピヨコンさ頭をさげた。

「あなたのお名前は？」

女中は云つた。

「いゝえ、また」

「よろしいんですか」

女中はそんなこさを云ひながら見送つて居た。

夢中で外に出たお靜は、さぼさぼさ賑やかな通りの方に歩き出した。

腹がむやみに空いてくるしかつた。

そばやでもさ思つて搜したが無かつた。

交叉點の見すぼらしい洋食店にさびこんだ。

滿日案內

◎三行一回　金九拾錢
◎被雇傭　金六拾錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎十五行一回　金四圓五拾錢
◎二十行一回　金六圓
◎姓名在社は一回　金三拾錢增

廣告部電話は 三三八九五　四四九一　番です

人事

家政婦入用三十歲以上四十五歲迄本人來談　沙河口大正通　岡榮新聞舖

女中入用當方動人家族二人希望者電話アリタし　電九八八二番

女給三十名大至急入用本人來談新開業　若狹町能登町角六四ワカサ會館

外務男女手腕家を求午前中本人來談　春日町三〇ビル三階賣宣會

家政婦附添婦募集及派遣迅速　昭和家政婦附添婦會電九七九九

英語及數學教授特に初步者を懇切指導す　大連市西公園町一〇五育英學會

英語速成教授英文及邦文タイピスト短期養成　監部通九六電四三〇八　英學會

邦文タイピスト短期養成　大連大山通　小林又七支店

邦文タイピスト養成（午前・午後・夜間）　山縣通り日本タイプライター會社

貸家

貸家　新築一戶建日當良理想的八六、三二湯殿水道瓦斯新完貸二十八圓　櫻花臺二〇一

貸家　一戶建六六三風呂付東隣一兒玉町三滿蒙資源館當極良貸廿五圓　電話六五四四

貸間　場所閑靜、賄付獨身勤人を望む　播磨町一〇一　河村

貸間　二葉町百十番地春日小學校北門前東入一丁北入右　佐藤

貸家　向陽臺三十櫻花臺向フ平家八六四半二日當良風呂付電話使貸三三電二三三一九

貸家　若狹町二三二階上六、四階六、四半日當最良貸十八圓　電話六〇六七

貸家　若狹町二二二階上六、四半下八、六、水便瓦斯風呂スチーム設備あり　電五七三〇

貸家　水仙町四四ノ一七、六、四半、三貸二六　電請六三四八番

貸家　美濃町交番所前通新築煉瓦暖房水便完備日當眺望良十、三、二貸二八圓電七二〇一番

貸　溫水房付高級二棟外貨十圓以上平家數戶詳細は郊外土地　電話五八二一

貸家　信濃町一三五番アパート六、四半、二スチーム水便完備　電七〇八七番

貸家　新築初音町南向日當良本床物置附八、六、六、二貸二十圓廿五、七圓電五六一四番

貸家　武藏町七番地六疊、四半三、貸十五圓　電四八二二

貸家　美濃町四五新喜樂裏通木造平家六、四空地二十坪付家貸二八圓　電七二〇一

貸家　磐城町十一番地スチーム水便完備貸二十四圓　電六四七七

新築　貸家花園町五六貸二十八圓　一戶建　電六四七七

貸事務所　山縣通八八階上階下各種煖房設備　電六二一一

南向　スチーム溫室付三室住料理書館庫貨料理店附屬安居アパート電二一八八五

高級住宅大黑町二三電園裏敷十煖房溫室車庫付越後町九澤田組電話七〇七一番

貸家　鳴鶴臺六一風光絕佳瓦斯風呂水便日當良八疊六疊洋六支關二家具付貸卅三圓

賣買

子供レコード二十錢　大山通ナニワ樂器店　電二二六一二番

債券　來月籤債券多數有り五千圓ひろひもの新聞月三錢　大連市西通三五番地大連案內社

天帆　高級純生漉お便紙は此印に限る

白帆　高級お化粧紙は此印に限る

恩給　信用小切手最低利越後町三二平誠堂代書事務所　呼電八五六五

商品券　勸業債券賣買並に金融三越商品券五分引買入　西通三五電車通四階大連案內社

算盤の御用は　拓茂洋行　電話五四三九番

塵紙　懷中に家庭用の三山島紙生漉改良　發賣元　拓茂洋行

電話と金融

不用品高價買入御報次第參上　美濃町七九番　電話三九一四番　大谷商店

フヨ品書畫骨董高價買受　イワキ町新古賣　電七四三五

新古金銀白金ダイヤ時計高價買入　吉野町二二　電八二二六番　鈴木金鵄堂

古着其他御不用品は他店より特別高價買受けます　日進町エベス屋電話二二五九五

貸衣裳　日進町　三浦屋　電話２２６４５番

不用品親切本位買受　常盤町渡島商天電話六八四一番

古着古道具高價買入御報參上　日進町たじまや電六六〇一番

貸衣裳婚禮用葬儀用　日進町さかひや電五四三七番

ミシン新古發賣交換修理御造等一切は常盤橋　河島ミシン店　電話六六八四

質　貸出し勉強します　西公園町越後町入口紀ノ國屋質店　電二一六〇四

金融　信用貸付員公官吏電話立替手輕に御相談に應じます聖德街一丁目二一四　田中

恩給　電話低利無手數料融通　電七二六九番大連春日町向陽社

商品券年末年始贈答品は商品券に限多少に不拘新品同樣お屆す正直洋行　電五五五七

電話　金融賣買は何さ云つても確實だ名義變更せずさも貸出す　電話五五五七番

金融　小切手、約手、輸入、金融、兩組合切替御要立岩代町遊樂館正門隣電五七四二　親切洋行

金融　信用貸低利迅速御相談に應ず　伊勢町一二　野田看板店横入　博愛社

恩給　御安く最も永く立替致升　大連市淡路町三番地ノ五　永爲　電二一六七八

恩給　電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口巴町九三電話九八〇一　比婆洋行

電話　賣買並に金融名義變更せずに貸出　西通三五電六六六三大連案內社

金融　信用貸◉恩給西通り一七交番裏入る　來記號　電七六九一番

電ワ　無斷で名義變更する不正直屋有り恩給電話の金融賣買月賦賣は大連案內社に限る

藥と治療

草津溫泉湯の花　發賣元　神泉堂　聖德街一ノ六六　電〇一六八

整骨　春日町ミドリ溫泉前下車若狹町入左　山田行正　電三七八九

クサ及胎毒の特效藥有ます　大連製藥隣根本藥局電六七八二番

モミ療治お望みの方は　電話六六八八番へ

鶴見齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三番

日野齒科醫院　信濃町市場正門前木村屋隣

淋病　請合藥、特製大博士あり不思議に良効くお試あれ　大連沙河口大正通八五三共商會

ぜんそくの灸　電四六九二番　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎

淋毒　性器丸灸ハリ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電四六九二番

家傳お灸ハリ灸專門療院　濱町二〇一番　電八九四八番

印刷と寫眞

寫眞修整技士並燒付經驗者急募廿七迄履歷書寫眞送れ　遼陽驛前　滿蒙寫眞通信社

寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番

實印の御用命は　吉野町一萬堂　電話七八五九番

邦文タイプライター印畫應需　大連市大山通り　小林又七支店

雜件

琴古流尺八指南　大連二葉町一五奉天浪速町一六　名和榮次郎

碁席特に初心者歡迎奧平三段　辻初段お相手席料終日十五錢　伊勢町郵便局横　大連棋所

圍碁會費月二圓初心者歡迎　清水三段指導三河町　日本棋院大連支部電話八六七五

習字　速成教授　三河町　池内　電八六七五番

門札　瀨戶物へ書り込み　三河町　池内　電八六七五番

大連で始めての
毛皮　景品附大安賣

お買上金十圓每に左の景品券進呈

一等　婦人毛皮外套　一本　金七五圓
二等　キツネ首卷　二本　金二五圓
三等　毛皮ショール　五本　金八　圓
四等　膝掛　十本　金四圓五〇錢
五等　毛皮帽子　二十本　金三圓五〇錢
其他八等迄空籤なし

大連百貨店二階毛皮部
大連市浪速町三丁目（電話四六五四番）

冬!!
毛皮　銀狐着荷

專問店の大賣出し
破格提供二割引ヨリ四割引
期間十二月三十一日迄

キツネ首卷　十五圓ヨリ　カムチヤツカ産カワウソ　十五圓ヨリ
コーチカショール　五圓五十錢ヨリ　アストラカン　六圓ヨリ
御婦人オーバー　二十六圓五十錢ヨリ　毛皮の帽子　一圓ヨリ
御子樣のオーバー　七圓ヨリ　中折帽子　四圓ヨリ

其他毛皮製品豐富＝是非皆樣の御來店を御待ちしております

大連市大山通り六四　電話三六五六番
シベリヤ商會

佳味風流
上生菓子
調進
御進物用二……御手土産二……御客席二……
名物もなか本舖　みふと屋
電番 6085 22660

時局に鑑み
忘年會　新年宴會に限り一卓（十人前飯付）金十圓以上はお斷り申上ます
陸海軍人の方へ＝連鎖街へお出掛の時は粗茶、菓、煙草の用意をして居ります何時でも御休み下さい

邦人唯一經營北京料理
珍味中心　人氣焦點
扶桑仙館
大連連鎖街銀座通角　電話三三一〇・三三一一

お布團用
ふくふく綿
イワキ町
西川ふとん店
電長三七六〇番

毛皮　新入荷、年末大賣出し

「皮服、皮ズボン、毛皮帽子、ラッコ襟、キツネ、ショール」等の特製品、銀狐、紅狐、十字狐、白狐、毛皮ショール、婦人オーバ、カムチヤツカリス、カワウソ、アストラカン、子供オーバ、トンビ、オーバ襟格安品等々

從來の賣價より一割引乃至二割引の特價奉仕、價格低廉品質本位の絕對優秀品

ロシヤ毛皮貿易商會
大連市浪速町八十八（天正堂隣）　電話（呼出）五八〇四番

お祖父樣もお父樣もこれで治つた
天下の名藥バンザイ
純人蔘精腦
發賣元　京城　朝鮮製藥株式会社
代理店　大連　日本壽藥会社

旅順商店案內

自轉車　人力車　販賣及修理
田村商會旅順支店
乃木町大通（滿電待合所通）　電話五一〇番

洋服附屬品並に鉛類一式
諸官衙御用　各學校御指定
旅順市乃木町三丁目
中山洋服店
電話三二九番

シユークリーム
別製ベビーシユークリーム
進物用折詰調製
木村屋菓子舖
木村屋支店
電話一二六番　電話一八四番

十二月十日より三十日まで
歲暮大安賣
旅順敷賀町
海渡衣服店
電話五四番

御出産祝ト御返禮品
全快祝ト御返禮品
其他進物品一式調達
神棚各種ト神具一式
佛檀各種ト佛具一式
目下好評の木炭使用
エーヤコンロ發賣中
旅順乃木町
世帶道具一式
緒方商店
電話四十二番

例年通お正月御料理
洋食の皿盛を致します
安價で經便なるキムラの皿盛を御利用下さい
旅順敷賀町
キムラ食堂
電話六〇二五番・一二番

旅順十年町
料亭　松葉
電話四三〇番

宴會と仕出の御用は
旅順迎橋詰
食道樂　つぼみ
季節向寄鍋、チリ鍋、茶碗むし
其の他御料理の御注文には如何樣にも御相談に應じ勉強さして頂きます
電話二八一番

淋病患者に急告す

プラオン銀ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない、姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある内服賣藥に頼り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる内に、再發又再發を繰返して、總ては淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に攝護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いのて、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信頼すべき特效藥がなかつた缺陷にもとづくものであります。
今まで淋病藥で、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て、醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんでした。

治淋界の一大革命

九州帝國大學醫學部の旭博士が、學界に發表せられた論說中に、「淋病は内服藥のみによつて全治するものに非ず、適當なる藥劑の局所療法によつてのみ、その目的を達する事を得。」と極言せられて居りますが、これ眞に學界近來の動かすべからざる、定說ともなつて居ります。なほ注射藥等も、多數發賣されて居りますが、效果上見るべきもの少なく、現在に於て淋菌に對する殺菌劑は、何としても銀劑の絕對的なるに歸する狀態であります。

淋病は内服藥で治らぬ

旭博士の說によりますと「内服藥で今日最も多く用ひられて居るものは、白檀油或はバルサム類、ザロール、ヘルミトール等で、之等は往時殺菌力あるが如く考へられてゐたが、現今では尿に殺菌力を付與するものに非ず、單に疼痛を減じ、分泌物を減少し、收斂作用あるのみ。」と論破されて居り誠に肯定すべき權威者の高說であります。殊に内服の淋病藥、家傳藥と稱する賣藥類は、主として前記藥劑が主劑となつてゐるもので、何等新しみも無く、病氣を一時治つたやうな狀態になすばかりで、つまり淋菌が殺せなかつたら痛み等が治つても淋病は治つたのではないのであります。

プラオン銀の驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任せられた、佐藤榮先生は同病院大多數の患者が淋病患者であり、而かもその余りに悲慘な狀態を見るに忍びず、多數臨床上の實際と學理に基き、專心研究の結果、遂に强力なる殺菌作用あるプラオン銀の發見に成功せられ、行き詰つてゐた治淋界に、一大刷新を與へ、難症痼疾の慢性淋病ですら、短時日に治癒の經過を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれる有樣で、淋病の治療は此のプラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむる

これが安全に些の危險なく、直接局所に作用して淋菌を死滅せしめる注入劑である點は、内服藥の時代を去つて注入藥の時代に移らんとする趨勢に鑑み、最も力强き特色とする所であります。本劑は殺菌力の强烈、消炎作用を有し、深達性に富み、旭博士の所說に全然合した、眞に合法的殺菌劑で、此プラオン銀を主劑としてこれに高貴の補佐藥を配合して、簡便で安全に一般に使用し得る局所治療藥ケンゴールを創製發明せられたのであります。ケンゴールの效驗は各醫家各方面から激賞に次ぐに激賞を以て迎へられ專門大家の實驗推奬に依つても如何に著效ある藥劑の出現が著しく淋疾全治の日數を短縮し學界多年の懸案を解決した理想的藥劑であるかを知る事が出來るのである。當研究所は多數患者諸賢より感激に滿ちた全快の謝辭が山積し、同病歐米各國よりは問合せや注文が殺到する有樣で欣喜に堪へず、同病絕滅の信念と確信を以て本療法に頼られんことを至誠を披瀝し普く專門醫家の試驗を仰ぎたく尙同病者に呼びかけ竝に患者諸賢の再考を促し冷靜な批判を乞ふものである。

プラオン銀研究室の一部

絕對安全な局所療法

ケンゴールが、最も特筆大書して、絕對に他の追從を許さぬ誇るべき點は、治療に際して危險を伴なはない點であります。從來の局所療法藥としてあるものは、濃厚にすれば刺戟甚だしく、使用に堪へないし、稀薄にすれば殺菌力が弱められるから、殆ど稀薄にして尿道洗滌用として使用してゐたのであります。然るに洗滌には制限ある尿道内に、無理に多量の藥液(五、〇乃至一〇、〇瓦)を入れるのであるから、醫師でさへ技術不練の人は、往々にして藥液と共に淋菌を後部尿道に送入して攝護腺炎、副睾丸炎等の併發症を起し、悔いても取り返しの附かぬ結果を惹起することがあるから、一般に局所療法は危險であると思はれてゐたのであるが、ケンゴールは此の點に就て、最も愼重に研究を重ねて遂に何人にも絕對に安全に且つ簡便に、治療し得る藥劑の發明に成功したのであります。是れが又最も誇り得る特徵であります。即ち本劑は極濃厚で使用に堪へ得る爲め非常に殺菌力が强烈であるから、僅か〇・五乃至〇・八で充分尿道粘膜に作用する事になるもので此處が從來の局所療法と異なる處で、要するにケンゴールは注入すると云ふよりも寧ろ尿道内に塗布せらるゝ程度で、完全に使用一回每にメキ〱と自覺的にも效果を擧げ得るものであるから、洗滌藥等の如く藥液と共に、淋菌を後部に送入することなく、從つて攝護腺炎、副睾丸炎等を併發する如き怖れは、絕對になく、反つて之等併發症を豫防し得る作用があるから、何人にも絕對に安心して完全に治療し得るのであります。尙當研究所發賣のプラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床醫家によつて、多數の患者に實驗の上效果、副作用等の點は、充分に研究し絕對に確信を得て發表したのでありますから、絕對責任を以て安全なる事を保證致します。決して御懸念なく御安心の上御治療あらん事を特に御注意申上る次第であります。

醫界の權威實驗推奬

豫想以上の成績　醫學博士 山田壽一

從來治淋劑として内服、挿入、注射藥及洗滌藥等その數夥だしく臨床醫家に於てもその選擇に苦しむ狀態にして殊に賣藥に至りては數百種に及びをれ共その大多數は效果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回前吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床上の實驗と學理に基き發明せられたるプラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治淋藥界の期待したる可溶性イヒチオール銀の製造を完成し優良なる治淋注入藥を創製完了に至りたるを以て早速之を實地治療に試みたる結果豫想以上の結果を收め從來に見ざる經過を短縮する良成績の實例を得たるは余の滿足に堪へざる處なり、本劑は殺菌力强大にして消炎の作用を有し深達性に富み副作用を伴はず、療法上苦痛なく效果を收め得べきものと思惟す。要するに本劑は醫家の治療たるのみならず一般患者にして家庭その他の事情により、醫家治療不便なる人の自宅療法として使用し簡便、副作用のおそれなく佳良の效果を收め得るもので有る。

效力の適確　醫學博士 北井幾八

現代の醫學で未解決とされてゐるものに、癌腫、結核及淋疾等の三大病がある。それ等に向つて適確なる治療法の發見されて居らぬといふ事は臨床醫界にとりて最も遺憾とするところである。殊に淋病に對する療法は古來幾多の人々によつて研究されて今日に於ては世界的の懸案として論議されてゐる疾患である。從つて其の療法も各人各樣であつて姑息的方法以外には何等特殊の方法がない、殊に婦人の淋疾に對しては困難なものである。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が確立されたかの觀がある。

前述の如く淋疾に對する治療方法として種々あるが吾々臨床家が常に渴望しつゝあつたものは

劑である事が條件で、而も從來の單なるプロタルゴール式のものでなくそれ以上の效力適確なものゝ出現を望んでゐたのであるが、不幸にして今日まで其期待が裏切られてをつたのである。此時に吾等に提供されたものプラオン銀を主劑とせるケンゴールが即ちそれである。本劑は數回の注入によつて不快なる膿狀物質が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出來る。從來細心な注意を以て男女の患者に對して使用しつゝあるが何れも豫期以上の成績を擧げつゝある現狀である。淋疾に對して現今施すべき適確なる療法のない今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。

悉く快癒　醫學博士 山崎和雄

獨逸のナイセル博士が淋病の病原菌なるゴノコッケンを發見して以來、淋病についての病理が明瞭となり、その治療も大いに進歩し豫防の方法にも一道の光明を認める樣になつた。併しその治療法にせよ治淋劑にしてもが、なほ甚だ疑はしきものゝあるを遺憾とする。余は今日まで、余の患者に對して、數百種にわたる治淋劑の實驗を行つて見た。併し何れも期待を滿し得るものがなかつた。唯だ茲に醫師としての責任を以て推奬し得るのは、前東京吉原病院長佐藤氏の發見にかゝる「ケンゴール」である。余は四一名の可なり重症なる淋疾患者にこれが實地治療を試みたのであるが、重症患者二名を除く他の卅九名は悉く快癒し驚異的效果を收め得たことは欣喜に堪へぬ、要するにその主成分が治淋上唯一の偉效あるプラオン銀にあるので、尿道粘膜に附着するゴノコッケンをして速時に死滅せしめ、且流出作用あるによるものと思惟せらる。殊にこれが特徵とも見るべきものは、淋疾者の多くは後部尿道炎を起し、更に包皮炎、龜頭包皮炎等が伴なふものであるが、この「ケンゴール」を試用せば、この恐るべき諸病からまぬがれ得る事である。しかも從來の治淋劑と異なり簡便に自宅療法を行ひ得るもので、これこそ罹患者の總べてが安心して使用し得る理想的治淋劑である。

臨床醫家は斯くの如く證明す

醫學士 遠藤英三郎

診斷 慢性淋毒性尿道炎
患者 高木某(四十一歲)
既往症 患者ハ大正參年頃淋疾ニ犯サレ一時治癒シタル如クナリシモ其後大正九年頃ヨリ殆ド每年ノ如ク再發シ時ドシテハ二三ケ月ノ長期ニ涉リ多少ノ排膿アリテ種々療法ヲ試ミルモ根治ニ至ラズ再發ノ度每ニ苦惱ヲ感ジ診察ヲ需メラレタリ。
現症 患者ハ本症再發者初診時自覺症トシテ排尿困難、尿意頻數尿道全部ノ疼痒緋懸放尿時ノ疼痒ヲ訴ヘ指壓スルニ少量ノ膿ヲ漏シ檢尿スルニ多數ノ淋糸ヲ認メ稍强ク溷濁ス顯微鏡下ニ明カニ淋菌ヲ檢出セリ。
療法 單純ニ「ケンゴール」ノ尿道注入ヲ試ム、朝夕二回(一回〇・五瓦)ノ注入ヨリ始メタルニ一週ノ終ニ於テ淋糸ノ減少ト共ニ自覺症減退ヲ認メタリ第二週ヨリ漸次輕快シツツ第四週ノ終リニ於テハ淋糸全ク消失シ排膿モ停止シ檢鏡スルモ淋菌ヲ證明シ得ズ尿モ清澄シタルヲ以テ治療ヲ止メ觀察スルニ再發ノ徴候ナシ依テ茲ニ全治ノ診斷ヲ下ス。
藥效 本患者ノ如ク數年ニ亘リテ反覆再發シタル難症ガ唯本劑ノ注入ノミニテ斯ク短時日ニ全治シタルハ余ノ實驗例中殆ド其ノ比ヲ見ズ、ソレヨリ引續キ他ノ患者ニ付キ本療法ヲ試ミルニ殆ド全治或ハ輕快ヲ見タリ以上ノ實驗ニ徴シテ本劑ハ併發症ノ憂ナク淋疾ニ對シテ有效適確ニ治癒ニ導キ成績優良ナルモノト認ム。

醫學士 畔高定行

診斷 急性淋疾
患者 瀧田某(二十二歲)
既往症 患者生來壯健ニシテ著患ナシ昭和六年六月上旬本症ニ罹リ同月十四日診ヲ求メラル。
現症 初診時尿道口ハ腫脹シテ膨起狀ヲナシ稍多量ノ排膿アリ膿ハ濃厚ニシテ黄色ヲ帶ビ自覺症トシテハ灼熱感疼痛殊ニ排尿時ニ激ナル疼痒ヲ覺エ尿意頻數トナリ疼痛ノ爲メ眠不足ノ爲メ頭痛食慾不振等ヲ訴フ。
療法 安靜ヲ命ジ先ヅ局部ニ一%鉛糖濕布ヲ施ス、三日ニシテ腫脹及疼痛減退シタルヲ以テ一%硼酸水ニテ洗滌シ、三%急性用ケンゴール〇・五ヲ注入ス注入後約二三分間多少ノ刺戟アルモ接續セズ之ヲ朝夕反覆スルコト五日ニシテ著シク膿量減少シ腫脹全ク消失ス治療開始後十二日ニシテ排膿全ク停止シ自覺的ニモ何等苦痛ナキニ至ル。
藥效 本實驗ハ其ノ一例ナレドモ斯クモ短時日ニ全治シタル驚異的新記錄ハ從來ノ局所治療藥ノ企畫シ能ハザル功績トシテ賞獎ニ價スベク其他余ノ實驗セル十數例ハ皆異數ノ優良ナル成績ヲ收メ得タルハ我ガ治淋界ノ爲メ慶賀スベキ進展ヲ爲スモノトテ實驗ニ依ツテ得タル所感ヲ述べ推奬ノ言ヲ呈スル次第ナリ。

醫學士 小林包次

診斷 慢性淋毒性尿道炎
患者 木村某(二十五歲)
既往症 患者ハ昭和三年四月頃淋疾ニ罹リ醫療ヲ受ケ治癒シタリ然ルニ六年一月頃ヨリ局部ノ輕キ疼痛ニ始マリ排膿ヲ起シタルニ依リ診療ヲ乞ヘルナリ。
現症 初診當時患者ハ多少運動過度ノ爲メ稍急性症狀ニ近キ發作ヲ來シ陰〇ハ半勃〇狀ニ引赤腫脹シ比較的多量ノ膿樣流出物アリ自覺症トシテ排尿時ノ烈キ疼痛灼熱感利尿困難尿意頻數等ヲ訴ヘ尿ハ中等度ノ溷濁アリ檢鏡ノ結果多數ノ「ゴノコッケン」ヲ證明ス。
療法 試ニ内服洗滌等ヲ廢シテ「ケンゴール」ノ注入ノミトセリ即チ本劑ヲ朝夕二回(一回五乃至〇・七瓦)ヲ直接尿道ニ注入シタルニ第三日ニ至リ引赤腫脹ハ稍減退シ尿溷濁ノ度ヲ減ジ排尿時ノ疼痛稍輕快ヲ自覺スルニ至レリ依而同量ヲ使用シツヽ第十日ニ至リタルニ自覺ハ平常ニ歸シ他覺的ニモ排膿ハ停止シ尿ハ殆ンド清澄トナリ諸症殆ンド消散シテ殆ンド回善ヲ示セリ尚念ノ爲メ三日間治療シタルニ諸症全ク消失シ檢鏡スルニ「ゴノコッケン」ヲ認メズ治療ヲ廢シタリ。
藥效 本患者ノ如キハ慢性症トシテハ比較的輕症ナレ共唯本劑ノ注入一方ニテ斯クノ如キ短時日ノ轉歸ヲ見タルハ本劑ノ效果ノ然ラシムル處ニシテ而モ施療時ノ刺戟徴弱ハ本療法ノ持續上患者ニ嫌忌ノ念ヲ起ス事少ナキヲ以テ短時日ニ於ケル效果ト相俟ツテ實ニ理想的ナル治淋注入藥トシテ臨床的ニ賜獻砂ナカラザルモノト信ズ。

見よ!この激賞!

昭和六年四月號婦人倶樂部(自二八二頁至二八五頁四頁)の記事で効力絕大なる『プラオン銀』の發見として發表せられ昭和六年五月號講談倶樂部及び富士等の記事に『プラオン銀』ケンゴールの合理療法として發表せられ尙昭和六年七月號現代及び雄辯等に代理部推奬として五頁に亘つて發表せられ昭和六年五月號主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『プラオン銀』の發見として激賞に激賞を重ねられし記事を發表せられ昭和六年六月號文藝春秋及びオール讀物號(自二六八頁至二七一頁)の記事で淋疾に卓効ある『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號婦人公論及び中央公論に代理部推奬として五頁に亘つて淋疾を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號日本通俗醫學(自七六頁至七九頁四頁)の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『プラオン銀』の發見として激賞に次ぐ激賞を以て發表せられ、昭和六年七月號經濟往來(自一一四頁至一一八頁四頁)に亘る記事で淋病を完全に治す『プラオン銀』の發見として發表せられ、昭和六年七月號健康の友(自一〇頁至一四頁)に五頁に亘る記事で淋疾治療に偉大なる效果ある『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號婦女界(自六二頁至六五頁四頁)婦人世界(自二七五頁至二七九頁五頁)及び健康時代(自一一八頁至一二二頁四頁)に於て淋病を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、其他實業之日本七月一日發行、文藝倶樂部、實業之世界、講談雜誌等に於て激賞に激賞を重ねられし記事を以て發表せられ、昭和六年八月號健康之光(自一四〇頁至一四四頁五頁)に亘る記事を以て淋病を根本から治す『プラオン銀』の發見として發表せられ、帝國興信、日本興信日報に於て四日間に亘る連續記事を以て淋疾治療に卓効ある『プラオン銀』發見さるとして掲載せられ其他各雜誌各方面で推奬に次ぐ推奬を受く。

感謝の聲

發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巻間にあるが如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。

發表後間もなき感激に滿ちてずる禮狀に拘らず日々机上に山積す。見よ、此の感謝狀!

◆難症が十日で全治　宮城縣白石町 今村茂作

拜啓陳者小生事慢性淋毒の爲め永く病院生活を致し居り候へ共全治の見込みなく閉口致し居り候處、主婦之友に掲載相成候「ケンゴール」を發見、早速注文仕り候處、幸にして效果顯著にして僅か十日間の藥用を以て、お蔭樣にて全治致し、爾後二十五日も經過し酒ビール等も飲用致し、又自轉車にて數里死奔走致し候へ共何等苦痛なく、一重に貴所の御蔭と感謝致し居り候。

次に友人の知合の若者、急性淋毒の爲に田舍醫師に通院致し居り候へ共世間體を憚つて一週間計りにて退院、專ら自宅療法致し居候との事にて、小生へ貴所良藥注文依頼の趣き申來り候に付早速御申込み申上候へば、御多用中御迷惑乍ら引替郵便にて御送藥願上候。

◆結果頗る良好　愛知縣横須賀町 坂下卓二

拜啓先般は早速ケンゴール御送り被下有難く御禮申上候。使用の結果は頗る良好にて、限りなく喜び居り候。就ては引續き用ひ度く存じ居り候間、ケンゴール(慢性用別製)廿五日分大至急御送付被下樣御願ひ申上候。代金は爲替同封致置き候に付御查收相成度候。匆々

◆薄紙を剝ぐが如く　東京府下代々幡町 井田義信

拜啓、私事數年來淋疾に苦しみ永らく治療を行ひ種々效果拂々しく無之あらゆる治淋藥を服用せしも依然其の效果無之再發又再發に苦しみ終生の疾患として殆んど諦め居候處偶々或る親友より御所御頒布の「ケンゴール」の使用を勸められしが從來治淋劑には一の疑念を抱き居り候事とて容易に試用する氣分にならず唯々聞き流し居り候處再三の勸めに動かされ先般一瓶の分讓を受け使用せし處其の翌日より膿の排出を減じ二週間目頃には膿の排出殆ど閉止せしを以て漸くケンゴール劑の效力偉大なるを知り尙ほ繼續五六日間の後素人目乍ら尿を取り試見せし處全く濁りを認めず多年の疼痛も不愉快も薄紙を剝す如く治癒し今日迄再發の徴候も無之候疑念を抱き居候丈けに其の效力の著しきに驚入候茲に治癒の嬉しさの餘り貴所に其の一端を御通知申上げ御禮に代ゆる次第に有之候。

◆拭ふが如く　宇都宮市西原町 澤村恒次

前略貴社御發賣の治淋藥ケンゴールにて斯くも猛烈な急性症も拭ふが如く自覺症全く消え尙檢尿するに淋糸を少しも見なくなりました。全治したものと厚く御禮申上げます。然し五十瓦の藥品は尙は半分位殘つて居りますので殘りを日に一回位尿道注入を致して慢性移行を豫防し度いと思つて居ります。重ねてこゝに御禮申上げます。

◆同病者の友にも　東京府下和田堀町 大川試

拜啓陳者先般來御送付のケンゴールにて私の病氣も全快致し實に喜んで居る次第です、其れで其の御禮の萬分の一と思ひ又效果良好なるを同病者に御知らせしたいと思ひ居りました處私の友人が同病で苦しんで居るのを聞き早速話しました處是非秘密に使用したいとの事ですから兩三日中に私の添書持參御伺ひ致しますから其の節は御面倒でも同人へ說明の上御分け下さいます樣御願ひ致します。

◆愉快に活動　東京府下本田町 田邊吾一

拜啓小生今日まで慢性淋病に罹り服藥注射療法等を試みたるも何れも一時的にして數回再發し不快なる月日を過し居り候處本療法を奬められ約四週間の「ケンゴール」の使用に依りて今は全く健康となり再發もせず至極愉快に活動致居候本療法は其の效果の强大なると使用法の極めて簡單なるとは我々素人の業務の傍ら出來得る療治として最も有利なる特徵であつて自己の喜びのあまり同病者を探し求めても本療法をお奬め申し度くと存じ居り候小生全快歡喜に滿ちたる餘を披瀝して感謝の意を表する次第に御座候　敬具

佐藤先生御發見の「ケンゴール」は男女何れにも使用簡便で急性慢性再發性は勿論婦人のコシケ消渇等に効目は實に强大ですから是非お奬めする次第です

藥價
二〇瓦入(約十日分) 三圓八十錢
五〇瓦入(約廿五日分) 七圓
八〇瓦入(約四十日分) 十圓
送料 内地 十五錢 海外 四十二錢

御注意＝急性用、慢性用、婦人用、いづれも藥價は同じですが夫れぞれ藥液中の原液の含有量及び附屬品が違ひますから御注文の節は男女別を必ず明記して下さい

東京市芝區通新町十三番地　電話高輪八三二四、八三二五　振替東京二一九四二番
日東藥化學研究所

權威ある諸大家の「淋病と其の治療」といふ患者の爲めになる本を無代進呈しますから御申込下さい

取扱所
大日本雄辯會講談社代理部
主婦之友社代理部
婦女界社代理部
文藝春秋社代理部
中央公論社代理部
日本評論社代理部
實業之日本社代理部
博文館代理部
健康之光社代理部
日本通俗醫學社代理部
高平盛大堂
丹平商會
小林大藥房
右ノ外全國有名藥店にあり萬一行き渡らざる地方は直接本所へ爲替又は振替か代金引換にて御申込を乞ふ

月明のもと灯を消し 恐怖の列車鳳凰城へ
カーテンを下し車内は死の沈默
二十六日鳳凰城にて 島田一男特派員發

匪賊によつて破壊された安奉線張家堡子河鐵橋へ急行すべしとの命を受けた記者(島田特派員)は西村寫眞班員と共に奉天を午後一時二十五分の急行列車に飛び乗つたが實にこの列車こそは憤火山上を走るが如き無氣味な空氣に包まれてゐた、ポツ〳〵と語る乘客達の話題は何れも匪賊の襲撃に集められ滿洲には珍しく變化に富んだ安奉沿線の風景は一瞥すら與へられない、却て山があればトンネルの破壊を恐れ河があれば滿橋の爆破に怯える有様だ、それも未だ日のあろうちはよかつた東相屯あたりから全く夜の帷に包まれて仕舞ふと列車内は完全に死の如き沈默に包まれて仕舞つた無心な幼兒の笑聲すら不安に怯えてゐる母親の制止に打消されて仕舞つた、臨時停車でもしやうものなら忽ち乘客の顔から生色が失はれてゆく、本溪湖で下馬塘に匪賊百五十名、草河口に匪賊百二十名襲撃の噂を聞く、愈々危險地帶に近づいたのだ、而し幸ひにして列車は何等の被害も受けずして鷄冠山に到着した、目的地たる鳳凰城は目前だ、然し此處には更に驚くべき情報が這入つてゐた、こゝより五龍背までが眞の危險地帯だ、所によつては交戰中のところすらあるといふのだ、列車は全部灯を消して行くことになつた窓には完全にカーテンが引かれた、電氣は消された、たゞ折柄の月光を便りに一路南下の進路を急ぐのだ、微にカーテンを開いて表を見れば師走の月は寒天に冴えわたり白雪に覆はれた山河峽谷を皎々と照らしてゐる、常ならば美しと見るこの風景も徒らに戰慄を覺えさすのみだ、列車内には咳拂ひ一つしない、たゞ進行する列車の音のみ高い、列車には僅に三名の警官が便乘してゐるのみだ、然し午後九時十五分我々は無事鳳凰城に到着することが出來た、不安と恐怖に滿ちた列車を下り緊張し切つた驛の空氣の中へ捲き込まれて仕舞つた、今乘り棄てた列車のオープン號の運命さへ安全だとは斷言出來ない我々であることを悲しまねばならない程危險な安奉線の現狀だ

兩陛下より 眞綿御下賜 在滿警察官に

【東京廿六日發】皇后、皇太后兩陛下には二十六日在滿警察官に對しても眞綿御下賜の旨仰出だされた

ピストルを固く握つて 田庄臺部落をめぐる
我軍の治安維持に安堵の色漂ふ
二十六日田庄臺にて 藤井啓輔特派員發

記者(藤井特派員)は二十五日午後三時内海軍通譯に案内されてたゞ二人、わが第二大隊の手によつて治安が維持されてゐる田庄臺部落内を見廻る、この地は營口が榮える前は遼河唯一の繁榮を誇つた土地であつた、今でも戸數四千を有する相當物資の豐富なる市街である、**部落は既にわが軍の手によつて匪賊は掃蕩されたとはいへ未だ逃げおくれた便衣隊の群が相當に潛んでゐる何時狙撃を受けるか判らぬ、記者はモーゼル拳銃を構へながら部落の本通りを行く、**營口と同様石のない所で何處も家も頑丈な土塀で圍まれこれに銃眼が設けられてある、一町四方の堅固な土塀で圍まれた要塞の建物がある、兵營か監獄か……聞けば質屋で馬賊襲撃を防ぐにはどの家もこんなにせなければ防げないのださうだ、この部落は物資の集散地として繁華な町だけに馬賊の最も目をつけるところでこの冬未だに馬賊の掠奪を受けぬ處女地だけに彼等の注目するところで既にわが軍入城前新屯に集結せる一千名を有する馬賊團より襲撃の豫告を受けてゐたのである當地商務會では馬賊の申出金額を捻出すべきや拒絶すべきやに就き議纏まらず同地の公安隊、保安隊などの警備を嚴重にしてゐたところへ**わが軍の入城となつたので部落民はわが軍のお蔭で馬賊の掠奪を免れたと大喜び**であつたのである、然るに一部錦州政府の命を受けた公安隊などがわが軍を欺き襲撃したるため二十三日夜から翌日にかけても戰鬪は行はれたもので後に馬賊一味もこれに交つて交戰したものである、この一味の馬賊は二十四日わが軍の砲撃により新屯より大房身に逃れたが機關銃隊を有する強力なる馬賊隊で彈藥の補充を待つて再び田庄臺襲撃を企ての報告あり、わが大隊では嚴重にしてゐる、**斯くの如くも馬賊のために枕を高うして寢る能はざる田庄臺部落民はわが軍の手により治安維持に安んじてゐる**有樣で二十五日部落の各所に貼り出されたわが大日本軍指揮官の布告「わが大日本軍隊は汝等良民を害する者に非ず、貴部落の治安維持に任ぜんがためなり」の文を讀み安堵の色浮べてゐる彼等の情を見れば日頃虐政または馬賊襲撃など一日も安穩に暮されなかつた彼等さしては喜ぶのは無理もないことで躍ろいぢらしい程である

田庄臺の戰闘が 生んだ美談三つ
牧岡・惣角・新谷三君の事
廿六日 藤井特派員發

田庄臺における戰闘は大部隊の衝突ではなかつたが敵は夜陰と地物を利用せる計畫的襲撃であつたゝめ激烈なる方であつた、わが大隊は各部隊との連絡を斷たれ敵の重圍に陷つた形となり一時は非常な苦戰であつたが良く敵を撃退せるはわが勇敢なる將士の活動に依るものである、當時の戰鬪においてわが勇士の壯烈なる行爲をあぐれば數限りなく直に陣中美談として日本男子の模範となるものばかりである

◇

第一中隊第一小隊附屬上等兵牧岡信義君は廿三日夜九時、田庄臺河岸を守備してゐた二個分隊の危險迫れりとの報に接し高橋小隊長の命を受け救援のため部下五名を率ゐて對岸に急行した、河のなかばに達つて敵彈雨の如く危險この上なく、一同は氷の上に伏せていざり進んで行つたが敵の一彈は遂に牧岡上等兵の鼻下から下顎を貫き上等兵は重傷に堪へず「天皇陛下萬歳」を叫んで斃れた、再び息を吹き返し銃を執り敵前に進まんとしたが身の自由を失ひ爲に一同は上等兵を抱へて本部隊に歸つた、上等兵は高橋小隊長の前に歸るや直に直立不動の姿勢をとり「牧岡は小隊長の命を果さずこんなことになりました、殘念です」と報告したまゝその場に斃れた、かなりの重傷で一時は生命の安否さへ氣遣はれてゐたが目下營口滿鐵醫院に入院治療中で經過良好である、當時河岸にあつて五六十名の賊匪と苦戰した戰友達は上等兵の天皇陛下萬歳の叫び聲を聞きながら「殺られた」と知りつゝも助けにも行けず悲壯なる當時を回想して皆涙を流してゐた

◇

大隊本部所屬の惣角軍曹は廿三日夜の激戰で本部隊と停車場に駐屯してゐた第二中隊との連絡を執るべく命を受け午後四時半、後藤上等兵以下三名を從へ彈が雨霰と降る中を出て行つたが一里半隔つた停車場に着いたところ、第二中隊は應戰のため既に地を變へたあとであり停車場は敵軍に滿されてゐた、惣角軍曹は大膽にも停車場附近まで忍び寄り完全に敵狀を視察して本部に歸り着き部隊戰鬪に有力なる材料を報告した、四名とも奇蹟的にも一彈を蒙らずその勇敢なる行爲には桂大隊長始め各將校連何れも激賞した、尙後藤上等兵は昂々溪において敵兵に襲はれわが經理部員が全滅した際只一人生殘つた幸運兒である

◇

營口憲兵分遣所より特派された新谷伍長はわが大隊が田庄臺を占據せるとき大隊長の命により公安局第一分局の武裝解除に赴かんとして部下二名と共に午後三時四十分大隊本部内から四、五間出たとき突如潛伏せる敵の狙撃を受けたがこれが當時戰鬪の第一彈であつたこの時新谷伍長は僅か二、三米離れた敵十數名とモーゼル拳銃を以て應戰し敵の重圍を脱し本部に引揚げたが同君の沈着なる行動は大隊一同の激賞するところとなつてゐる

大連射撃大會
滿日賞獲得者決まる

去る二十日及二十五日兩日本社、大連市民射撃會共同主催のもとに行つた大連射撃大會は既報の如く非常な好成績と盛會裡に終了したが、滿日賞獲得者について役員參集審議の結果左記の人々入賞した尚賞品受取り場所は追つて發表の筈

▲小銃射撃之部 一等藪内丈平(三九點)二等財滿鎭澄(三八點)三等横田公雄、上田鼎三(三七點)四等山本善五郎、井手重武、松野新一、緒方秀達(三五點)五等松田松次郎、昌四彦、淺川盛光(三四點)六等今濱隆、小林慈策、緒方末彦、八代國丸、多良木三雄(三三點)七等池田正次、大越實、門脇誠郎、林巖、押井茂男(三二點)八等前田春一、鳥海周吉、大場春吉、山崎勇助、安田孝三(三一點)九等德永萬吉、豐永利一郎、朝永里一、渡邊英雄(三〇點)

▲拳銃之部 一等松田松次郎、久保田賢一(四一點)二等財滿鎭澄(四〇點)三等井上武、梅田嘉三郎、松原國隆、內野末吉(三九點)四等國松滿雄、大下勳(三八點)五等富部勇、緒方末彦、山中芳德(三七點)六等北島巖(三六點)七等大西猛(三五點)八等梓澤敬司、上田鼎三、阿久井武流、西村榮、緒方秀四、菅原隆(三三點)九等中野重道、奧山敏男(三一點)十等東榮太郎、渡邊正助、中尾昇、後藤一郎(三十點)十一等白川典三、篠原龜三郎、吉田康、久保繁雄(二九點)

冷藏用に天然氷 使用差支へなし
大連署から夫々通達

天然氷を冷藏用に使用する衞生可否に就いては種々論議あり一方大連製氷會社方面からも猛烈な禁止運動があるので大連署衞生係ではこのほど老虎灘、黑山灣にて採取してゐる一二三牧場、高橋常一郎、除慶祥三營業者の天然氷に就き分析試驗を行つたところ衞生上何等有害と認められる點が發見されなかつたので今年度も使用を許可することゝなり、この旨關東州水産會その他へ通達した、天然氷の冷藏用としての消費量年約四千噸で價格は人造氷に比し約半額に當るので、使用許可が下りればこれだけ魚類、野菜類等の市價が輕減される譯である

大連占據を目論見 學良が腹臣を潛入せしむ
噂專らに大連憲兵分隊と警察 協力して嚴重警戒中

張學良は滿洲各地に精鋭な別働隊を派遣しわが軍の後方攪亂を策動しつゝあるが、最近は滿蒙貿易の呑吐港であり近代文化を誇るわが大連市に着眼しわが後續部隊の活動情況並に大連市の經濟狀態調査のため一面には大連占據を目論み腹臣の部下である優秀な將校十數名を良民に裝はしめ密かに潛入させ官憲の目を掠め乍ら盛に連絡活動してゐるとの噂專らなので大連憲兵分隊では市內各警察署と協力し嚴重警戒中である

內地へ 御歳暮には 一粒撰の甘栗を 甘栗太郎 浪速町三丁目 電話二二八三 常盤橋乘換場 電二二〇四四

久保田製版所 網目銅版・亞鉛凸版 二色・三色版 寫眞石版 武藏町六六 電八六三二

陣中文庫の圖書募集
極めて好成績

滿鐵地方部で今回新設することゝなつた陣中文庫の各地における圖書寄附募集狀況はいづれも良好な成績を收めつゝあつて大連でも廿四日までに準備五百册、沙河口六百册、伏見臺五百册に上り沿線でも大石橋の如き青年聯盟、婦人聯盟、地方事務所等協力して活動を開始し廿五日頃までに約五百部となつたが、その他公主嶺方面でも第一回締切日の廿七日までには可成り應募をみる模樣で社會教育係では更に廣く一般の參加を希望してゐる

自動車運轉手採用

今回自動車運轉手採用の向きあるが應募希望の者は二十七日午前九時まで履歷書二通携帶の上山縣通り陸軍關東北倉庫に出頭して貰ひたいと

朗か 「一夜を民家に……」
白鷺城下の兵隊さん達
いづれを見ても物凄い元氣

「もうわし等が來た以上皆樣に御心配はかけん」と上陸と共に出迎へ何萬の市民を狂喜せしめた村井清規旅團長は長身黑髯、初めつから支那側を呑んで掛つてゐる、滿洲に第一歩を印した廿六日夜「思ひ出多い滿洲で假寢の夢を結ぶんじや」と

旅團司令部 に當てられた遼東ホテル四階の會議室で中園參謀長と共にキユウと一杯引きの好いところをきこしめしてゐる最中に「御苦勞さまです」と記者が顔を突き出す

わしは滿洲には緣故深いよ昭和二年から四年迄、そう〳〵例の外山少將が鄭家屯で演習をした時は俺のこの面も交えてゐたもんさ、君達新聞社の人がもつと徹底的にやつてくれんと困るぞい〳〵戰爭はわし等がする、その後始末は君達がやるんだ、今度は來た以上どうにか目鼻がつくまでは歸らないつもりだこゝまで一言く、咬みつく樣な熱のある言葉が續けられると後を引ついで中園參謀長

一つ叩けば 百叩き返す位の物凄い元氣ぶりで おい若人よしつかりしろ、どうも大連の人達は內地に比較してまだ〳〵熱が足らんぞ、地元のくせにそれじやいかん、えゝかね解つたか、さあ一杯呑めこの目の中に入れても痛くない樣な部下の澄剌さを見てさすがの少將も終始微笑を洩らしてゐる どうです元氣でせう、おい中園適當に賴むぞワハ……爆發する樣な哄笑が

晩餐の席に 當てられた會議室からドツと溢れ出す「寫眞を一つお願ひを……」「ウンよからう、これでえゝか、皆わしの身體につかまつてくれそして元氣なところを一枚」氣持よくキヤメラに入つてくれるにかく元氣者の中園參謀長、櫻井參謀、青木、富田兩副官を幕僚とした村井旅團長は全く眼の神に魅まれたと云つてもよい

×　×

廿六日來滿上陸、市內に分宿した派滿部隊の將卒はこの滿洲での第一夜をどうして送るか

慰問と感謝 を兼れて宿所扇芳亭を訪れる 所のおかみさんの心盡しの一杯「おい俺には一つ浪花節をかけてくれ」にホツと赤くなつた姫路の兵隊さん、隣りから遊びに來た小ちやい若い綺麗な舞子君に駄々をこれてゐる、その言はんとするところは要するに浮いたジャズやカフエー小唄なんかのレコードはやめちまつて國粹主義の浪花節をかけると云ふのだ「じやこれ?」と云つて掛けたのが赤穗義士寺坂のレコード、廻轉につれ無邪氣な兵隊さんの咽喉がウウウと一緒にうなり出す、白鷺城下の兵隊さん達は全く家に歸つた樣な氣安さで一部のものは

手紙書きに 專念してゐる「秘儀鎭る壯健……」と云ふ書出しだ、朴訥な彼等の心情についホロリとさせられる、明日二十七日はもう奧地に戰線に出發する兵士等だ、それが國家の生命線擁護のため懷しい故山をあとに赤い夕陽の滿洲に來たのだ、しかも何と云ふ明朗さだ澄みきつた國家への盡忠の志は全く感謝の外はない、

【寫眞は(上)扇芳亭に軍服を脫いだ兵隊さん(下)×印村井旅團長、その後が中園參謀長】

安樂椅子

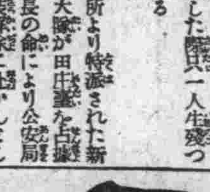
內田滿鐵總裁は何よりも書が一番苦手だと謙遜しながらも詩はるればさうイヤな顔もせず健筆を揮ふ、總裁の號は龍峰だが安廣元總裁も同じ龍峰なので總裁就任以來は龍峰違ひのないやうに「龍峰康」と署名してゐることは曩に本欄で紹介した通り。

……◇……

この康龍峰總裁がこの間赴奉した折奉天新政權の兩大立物袁金鎧老と于冲漢老を招待して清宴を張つたが書談に移るや御兩人とも當代一流の書家だけに氣焰當るべからざるものがあつた。

……◇……

總裁曰く「書家としては袁老の方が名聲が高いやうに思つてゐたが于老の眼中袁老無しの概サ筆を持つ時は弓を射ると同樣兩手に渾身の力を集めて懸腕直筆しなければならぬなどと解釋するので吾輩手がイヂけて拙い字が餘計に拙くなつたヨ」と呵々大笑。



一回效散
歯痛と頭痛に のんできく
神經の痛みを鎭め神經を養い丈夫にする藥
神經痛、ロイマチスに
最も適當なる良劑也
試驗は夕〻夕 五分間
本舖 大阪 森田製藥所
發賣元 東京 津村敬天堂

清酒 澤亀
日本各地名産・珍物・
世界各國酒類・食料品
勅題
生菓子 干菓子
十六豆製 くりきんとん
東京風菓子謹製
うぐいす餅 初しも 切山椒 蒸羊羹 栗饅頭
お正月の用品 山積賣出中
宅の店 大連大山通
電話代表 五一九九

新刊
ポケツト用早わかり
大連道のしるべ
並ニ大連便覽
電車、バス路線圖入 南滿洲鐵道時刻表入 寫眞版入百餘頁 定價金二十五錢
發行所 大連市聖德街二丁目六四ノ二
發賣所 大連道の友社
各書籍販賣店にあり

家庭には セメン又は セメン日
SANTONINUM・P.J.IV 蛔蟲驅除 サントニン 強力原藥 日本藥局方
醫家とはサントニン

御報せ
例年の通り 新年御祝餅の御用命を
イワキ町 電6512番

吉成製版所 網目銅版 亞鉛凸版 寫眞石版 大連越後町四十四番 電話二八九一番

御贈答用 重詰用 食料品
連鎖街本町通 榊原食料品店 電話二二三四二番
信濃町市場支店 電話六八五八番

產前產後にどりこの

遞信官吏
小學校卒業にて立身出來る遞信官吏志望者は本會に學べハガキで申込次第會則及立身案內無代進呈す 東京巣鴨町二ノ三五東洋遞信學會

正月御重詰
例年の通御注文に應じます
金拾貳圓より(白木折詰四段重ね)
何卒倍舊の御引立を願ひます
帝國館前 はてい 電話八五〇九 八七五六番

歳末一掃大見切
毛皮の亂賣
再び來ぬ御求め時
浪速町三丁目 大連百貨店二階
毛皮部 電話四六五四番

よいお餅で
よいお正月をお迎へ下さいませ
御電話次第店員參上致します
林洋行菓舖
大山通電話五一〇九 聖德街電話九八八八 青雲臺電話八八二四

曙の鐘 (151)

倉田潮
河野想多書

山の夜（四）

あけみに難しい問題があると云はれてもたえ子は驚かなかつた。春木を救ひ出す爲ならば、何んな難關をも突破する勇氣を彼女は持つてゐた。己の爲に一身を犧牲にしてくれた春木に、彼女もまた一身を犧牲にしてもよかつた。

「あけみさん、難しい問題と云ふのは何なの」と彼女は決心の色を面に浮べた。「私、春木さんの爲なら命を差し出してもよいつもりなのよ。云つて下さい」

「本當にあなた、さう云ふ御決心なの」

「さうよ」

「後でその言葉を撤回なさるやうなことはないでせうね」

「ないつもりよ。でも、先に其の內容を話して下さいな」

「話すわ。難しいこと、云ふのは春木さんを救ふ爲には、あなたが私達兄弟の意思をいれて下さらなくては駄目だと云ふのよ」

「と云ふのは」

「と云ふのは、あなたが私の兄と結婚して下されば、決して救ひ出すことは出來ないと云ふのよ」

「まあ」とたえ子は怖ろしげにあけみを見つめた。「まだ、諦めないで……」

「諦めることが出來ないのよ。私達兄弟の持つて生れた宿命なのよ兄にあなたが與へられず私に春木さんがないならば、私も兄も何で父を殺した罪人を救ひ出さうなぞと云ふ氣になるでせうか。あなたにも私の性質は少しは解つてゐると思ふわ。たえ子さん、同情して下さいな。かう云ふ性質を――宿命を持つて生れた私達兄弟に同情して下さいな。お願ひしますわ、たえ子さん」

と今迄の態度と反對に、あけみは感傷に激して、わなわなと體を顫はせた、その眼から破れたやうに涙がはふり落ちるのだつた。

「たえ子さん」と彼女はその涙にむせびながら言葉を繼いだ。「私あなたが春木さんと何處までも一緒になると云ふなら、春木さんを救ひ出さないどころか、絞首臺にのぼる後押をしないではゐられないのよ。兄だつてさうだわ。性質だから――宿命だから許して下さい」

あけみは疊の上に蛇のやうに體をのた打ち廻らせて、血を吐くばかりにすゝり泣くのだつた。たえ子はその樣子を怖ろしげに眺めやつた。春木と一緒に田舍に逃げて來たと聞いたら、二人とも「もうそれ迄」と諦めてしまふだらうと思つてゐたのに、執念の蛇、さうだ、執念の蛇のやうに一層情熱の焔を高めて、春木をおとし入れ、殺さうとまで思つてゐる。たえ子はあけみの氣持が少し解つて來ると共に、自然の災禍に遇つた人のやうな抗しがたい怖ろしさに身を顫はした。

「たえ子さん、なぜ默つてゐるの」とあけみは亂れた着物の裾から白魚のやうな足をこぼして、蜘蛛の巣に似た黑髮を疊の上に波うたせながら、狂亂のむせび泣きをたえて云つた。「あなたさへ承知して下されば、四人とも皆幸福になれるぢやないの」

「いいえ」と餘りの虫のよさにたえ子はつひにむつとした。「少くとも私一人は幸福にはなれないわ」

「いや、兄はあの火のやうな心の熱で、きつとあなたを幸福に燃燒するわよ。私もまたきつと春木さんを……」

「いやだわ、私、そんなこと……」

「でも、今あなたは一身を犧牲にすると云つたぢやないの」

「云つたけど、そんな犧牲を春木さんは好まないわよ」

「よく云つたわね」とあけみは蛇が鎌首をもたげるやうに、急に疊の上から顔をあげて、髮と亂れた髮の中から双の瞳を光らしてたえ子をにらみつけた。「では、あなたは春木さんが絞首臺にのぼせても、悔ひはないと云ふのだわね」

新刊紹介

▲滿洲評論（第十七號）國際聯盟討議の終局（貴志英夫）學良王國の崩壞（四）（征一郎）神武東征以來の大業（小山貞知）全支日本人居留民大會を觀る（TK生）價十錢、大連市淡路町七番地滿洲評論社

▲政界往來（一月號）議會來る（卷頭言）隨筆けむり（下田將美氏）以下十九氏のがある、其の人物を語る民政黨の人物を語る（島田俊雄）他二篇、論說、保護政策の當否（鈴木憲久）舊幕時代の名君思想（森田久）農業恐慌の激化（東武）協力內閣の提唱（風見章）宗教平和運動の錯誤（宇野圓空）貧富の分水道（安部磯雄）獨立勞働黨の五ケ年計畫（小池四郎）等々（價三十錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社）

▲雄辯（新年特大號）新興日本建設のために、彼は斯くして今日を護りこの題下に進取に富む現代青年に呼びかけてゐる誌上全國青年雄辯大會、孤軍奮鬪の芳澤大使（傳記）世界の青年を語る座談會、新時代五分間演說集、世界新英雄兒傳等（價五十錢、東京市本鄉大日本雄辯會講談社）

▲祖國（新年號）國民的自給主義（土田杏村）滿洲統治と王道（大石隆基）民族ロマンスとして蒙古獨立の前夜（小林知治）他六篇あるが最も興味あるもの、滿洲だより（北昤吉）創作長篇（中村吉藏）順承王府の夕暮（櫻井忠溫）山田（價五十錢、東京市外千駄ケ谷町千駄ケ谷五六二學苑社）

▲刀劍と歷史（十二月號）送半末（本堂蟹步）新刀大鑑「日向國、薩摩國」（若木一郎）參考「目利秘傳書翻、盛玉覽、但馬國、備中國、備後國（故、三井宣吉）劍客實話（本堂蟹步）刀劍史談厚藤四郎と毛利秀元（城南堂主人）等々（價五十錢、東京府瀧谷町若木一番地羽澤文庫）

▲セルバン（新年特別號）常にフレッシュな感覺をもつこの雜誌の一月號として讀者の前に、冬の韻音はウインタア・スポーツにみがゝれる、と、雪の山嶺へ「冠松次郎　スケートを語る（兩角政人）ラグビー一九三二年（岩下秀三郎）ラヂオ亡國論（土田杏村）讀物には鬼に屠はれたA法學士（十和田操）大一七〇號を追ふ（興謝辛樣）タイタニクの沈沒（青柳瑞穗）英米探偵小說案內（入田黑元雄）紅中牌（有海入夢）人花（城昌幸）雪の哄笑（井東憲）うすい街（稻垣足穗）川を生捕る（松岡讓）等多々滿載（價二十錢、東京市麴町區二番町第一書房）

けふの放送　大連　JQAK

十二月二十七日

▲午後零時三十分ニュース
▲午後三時三十分ニュース
▲午後六時十分ニュース（以下內地中繼六時三十分）

第五回在滿同胞慰安の夕（仙臺より）

▲慰問の辭　宮城縣師範學校附屬小學校第六年武田忠、仙臺市東二番町尋常小學校第六年大槻須賀子

▲民謠「鹽釜甚句」「東北小唄」日高省吾作詞（中山晋平作曲）「伊達小唄」岸田廣作々詞（杵屋佐光作曲）唄蔦奴、同信子、同里千代、三線長吉、同時榮、同花香、小鼓野、大鼓つれ子、太鼓花丸、ピアノ三宅通子

▲祭文（上野東叡山仇討結城武勇傳）計見樂翁

▲囃子（一）飾山ばやし（二）道中ばやし（三）角の館ばやし（四）二本竹ばやし（五）荷方ばやし（六）秋田甚句ばやし、三味線西宮德末、小鼓芳賀政治、太鼓津島留吉、笛同榮吉、鉦田口樓太郎

▲胡弓獨奏（一）遠島甚句（二）追分（三）津輕よんから（四）おばこ（五）相馬二へん返し（西宮德末）

▲獨唱と管絃樂（一）獨唱（イ）日の丸の旗の唄（八波則吉作詞）弘田龍太郎作曲（ロ）美しき我兒やいづこ（アイルランド民謠）（二）管絃樂（イ）行進曲作々曲（ロ）「勝利者の行進」ベルフ作曲（ロ）行進曲「双頭の鷲のもとに」ーエフヴァーグナー作曲（三）獨唱（イ）まちぼうけ「北原白秋作詞」山田耕作々曲（ロ）ちんちろ小犬「三木露風作詞」同（ハ）お菓子と娘「西條八十作詞」橋本國彥作曲（二）松島音頭「北原白秋作詞」山田耕作々曲、獨唱橫山喜久子ピアノ伴奏松尾不二枝、HKオーケストラ、指揮小沼南水夫（以下大連放送局より）

▲筑前琵琶（安宅關）法勢山坂田旭弘

▲天氣豫報

▲ニュース

急に寒くなりました

霜やけの手當

油斷すると★
不具になります

支那との戰ひに涙ぐましい努力を續けて居る邦軍の兵隊諸士、彼等の苦むのは相手の支那軍隊ではなく嚴寒に身を曝して不眠の日を送つて居る爲めに出來る霜やけだと言はれて居ます「耳、指、足等を切り取られねばなるまい」と言ふお氣の毒なニュースを聞くのは屢々であります。身を切る樣な寒い風と乾燥し切つた空氣。此れが其の原因であります。內地でも此れから霜やけが盛んになります。

★……。

一體霜やけは寒さの爲めに血液の循環が惡くなつて靜脈が鬱血を起し血液が凝血して其の部分の新陳代謝が惡くなりますから、赤く腫れ上がつて遂には血膿が出る樣になるのであります。

一、心臟の弱い人
一、皮膚の抵抗力の弱い人
一、血管の弱い人
一、脂肪分の多い人

などは血液の循環が惡いから霜やけになる率が多いのです。

★……。

それなら霜やけの豫防は！

一、血液の循環を好くする事
二、寒さの刺戟を防ぐ事
三、皮膚の抵抗力をつける事

であります。從つて手や足の霜やけの出來さうな部分を心臟の方へ向つてこする事、つまりマッサージするのが最も好い方法で初期のものなら之だけで癒ります。然し少しひどくなつたものは入浴後患部をマッサージしてから只今霜やけに最も好いと評判されて居るヨーヂ水をガーゼにつけて濕布する事であります。之が最も有效な又積極的な療法であると推賞されて居ります。

★……。

殊に幼いお子さんは皮膚の抵抗力も弱く、と言つて自分でマッサージするだけの分別もないので此のものです。若し霜やけが出來たら此のヨーヂ水の濕布をさせる事が最も手輕であり又確實で有效な方法であります。

因にヨーヂ水はヒビ、シモヤケの他腺病體質に多いかゆがり瘍疹等の皮膚病に卓效があり同時にお肌の荒れを防ぐ二重の效を持つて居ます。價二十錢三十錢五十錢一圓。（藥店に販賣す）

‖靴をはく方へ‖

特殊な皮膚病

靴をはく方に一種の皮膚病が流行して居ます。此れは世界的現象で米國でも多くの者が苦しんで居ると近信は報じて居ます。此れは靴下、殊に毛の靴下をはく爲め皮膚が刺戟されて痒くなり靴下の上からガリガリ掻く爲めです。濕疹になつたり掻き荒された皮膚の毛穴に化膿菌が侵入し膿症を起すのです。絕對靴下の上から掻かぬ事、我慢できればヨーヂ水を塗る事です。

歳暮御贈答品には
マーレーのトフヰークリーム

一九三二年の製菓界に先驅しリードし勇躍し驀進する世界の名菓……風味と滋養との融合體はこれ!!
マーレーに亞ぐマーレー無くトフィークリームの後にトフィーなし
塞！熱狂的賞賛の辭は百雷の如く贈る方も受ける方も滿腔の誠意と感謝とを披瀝せらる、品は斷然「マーレー」に!!

Murray's

偽物御注意

品沸低の折柄品切れせぬ內御買つけの御店で！御電話で!!

特約販賣店名（順序不同）

店名	電話
林洋行	大連市大山通 電話五一〇九
宅の店	同 電話五一九九
三越（食料品部）	同 電話四一八一
みなごや	同常盤橋 電話六〇八五
梅園菓子舖	同浪速町 電話五二一二
浪華洋行	同 電話五一七九
遼東百貨店（食料品部）	同 電話三一七一
花の屋本店	同 電話四九五九
花の屋分舖	同伊勢町 電話三四五七
花の屋支店	同山縣通 電話六六九八
木村屋支店	同常盤町 電話五六二〇
木村屋分店	同若狹町 電話六八六八
木村屋本店	同信濃町 電話七〇八七
三星號菓舖	同朝日廣場 電話七三三五
パイジス商會	同西通（若狹町） 電話四四六五
のんきや	同沙河口 電話九三四七
地方部	
七福屋	奉天浪速通り 電話二七二九
ハジヨボロス商會	安東市場通り 電話三一五九
大山堂	同 電話一六四

●其他一流菓子舖、食料品店にあり

月經

緒方醫院長緒方先生　ドクトル宍戸先生　有効御證明

最新特殊強力流經劑　サンガー

月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！

本劑は効果確實なる內服錠劑にして斯界の第一人者たる上記兩先生が非常に良く效きつくる如何なる體質の御方にも絕對に副作用なく最も安全で迅速、確實に必ず流下を請合ふ速效保證藥であります

人知れず御煩悶の御婦人方よ和製の無効藥に迷はずサンガーに依てのみ御滿足と御安心を得られよ

御心配で秘かに御悩みの御方は直に容体御知せ下さい別名で詳しく御返事致します　御急ぎの方は容体書に送料切手三十錢送れば閉止月數に依り代金引換で適藥を別名で急送致します

本舖　京都市山の內九十三番地　眞生園

支店　東京銀座、金澤、大阪、伏見、廣島、福岡、京城、上海、シカゴ

本劑は責任藥なれば本舖支店特約店以外に販賣店なし　名のないニセ通經劑に迷はず御注意下さい

産婦人科

婦人の病は婦人の手で

女醫　永井清子

永井婦人醫院

大連市若狹町四十三　電話三六六六番

病室完備入院隨意

男女防毒ゴム

サック

本邦唯一の精良品

丁子堂

佛蘭西料理　カフエー　翠香

浪速町四丁目　電四四六三番

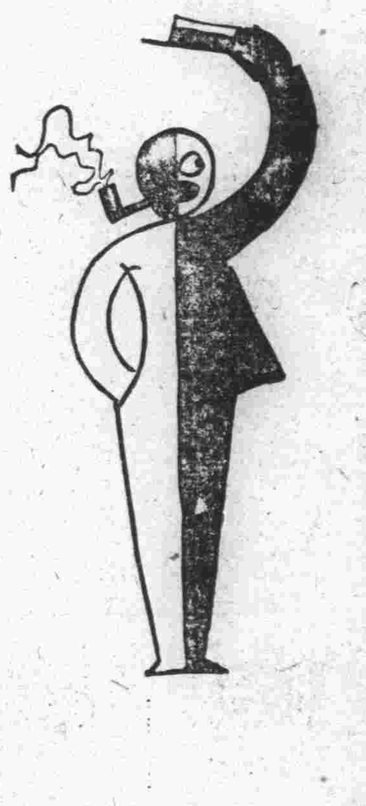
セキトメ
ボンボン
うまくてよくきく咳止のお藥
各地藥店にあり
株式會社和光堂
E—12

登録　吾平椿油

連鎖街心齋橋通　かごや油舖　電話二三二一五番

タバコのみの
歯磨スモカ

吾人は灰色を排すこれを齒牙にしては唯黒か！白か！



煙草店化粧品店にあり

462

滿洲日報

發行人　鈴木　羽
編輯人　橋本　育代治
印刷人　本村　武
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社
定價　一ヶ月　金一圓二十錢　郵税　金十五錢　一部賣　金五錢
廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別一行　金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算

ツースカイ　獨特の葡萄酢を配す　原料は野菜と果實

鳳凰城、四臺子兩驛に今曉有力な匪賊襲來

自警團は包圍されて苦戰

我討伐隊直ちに出動

二十六日午前零時卅分安奉線鳳凰城驛に約五百名より成る有力なる匪賊團襲來、驛員家族は全部驛の地下室に避難し自警團二十名、警官十名を以て應戰しつゝあるも既に包圍され苦戰に陷り日本人に相當多數死傷ある見込である、又二十六日午前一時五十分安奉線四臺子驛にも二百名より成る有力なる匪賊團襲撃し來り同地警官及び守備隊にて應戰中、之がため安奉線は列車、電信、電話全部不通に陷つた、急報に接し安東、鷄冠山より各二個列車、連山關、本溪湖より各一個列車にてわが軍隊出動討伐に向つた【安東電話】（以上號外再錄）

彈盡き全滅の外無し

悲痛なる救援賴むの無電

高麗門、四臺子警官派出所より無電を以て奉天警察署に對し「彈丸盡きて敵の包圍を受け最早全滅の外なし急救頼む」その悲痛な救援依頼の飛電があつた【奉天電話】

【廿六日午前四時半佐藤滿鐵鐵道部次長より滿鐵鐵道部宛の情報】高麗門、鳳凰城驛附近に約五百名の匪賊現れて兩驛および四臺子驛を襲撃の模樣であるが電信全部不通となつたため滿足な通信を爲し得ず、從つて被害の程度および情報は目下不明であるが、鳳凰城驛から鷄冠山驛に對し鳳凰城驛は目下守備兵居らず巡査十名と驛員その他自警團二十名とで家族は全部地下室に避難せしめ匪賊と目下應戰驛を死守してゐるが、彈丸射ち盡したにつき至急彈藥送れとの情報があつたこのため鷄冠山より兵七十名、本溪湖より四十名應援隊出動方を手配した、なほ無線電信にて安東にも至急應援隊の出動を促した、また四平街守備隊および關東軍司令部にもこの旨通知した

鳳凰城支那町に放火

敵死者數十名を遺し退却

二十六日午前八時半奉天事務所よりの滿鐵本社への電報＝八時鷄冠山より傳書鳩の通信によれば、四臺子驛は無事、鳳凰城驛は全員にて死守したため日本人岩瀨三夫一名戰死す、敵の主力は六百を下らず死傷者數十名と捕虜一名を殘しその大部分は東に、一部は西に退き鳳凰城支那町は賊團に放火され目下燃えつゝあり

鐵橋と電柱破壞さる

四臺子驛員の安否は不明

廿六日午前七時十五分大里滿鐵奉天事務所鐵道課營業長より滿鐵本社への情報

京城より無電で安東より裝甲列車を出し兵百二十名を以て出動す、然るに高麗門、鳳凰城間の張家堡子橋梁を破壞しなり電柱も三、四本破壞しある由、鷄冠山および連山關その他以北の應援隊現場に到着したが情報無きため不明、なほ四臺子驛は廿四日大里營業長出張し驛舍窓口に煉瓦を積み匪賊に備へ置きしも家族は他に避難せざりしため安否氣遣はる

鳳凰城驛員實見談

二十六日午前一時半頃城内支那部落附近に悲鳴、絶叫救ひを求むる聲聞え、次いで豆を煎るやうな機關銃、小銃の銃聲物凄く響いて來たので只事ならぬと驛員、邦人家族全部を驛の地下室に避難させ、驛員總動員警戒中突如五百餘名の匪賊が驛前の小山から驛を目がけて機關銃の一齊射擊を浴びせ驛員自警團員、警官隊は決死的に應戰したが彈丸盡き電信電話不通となつて生きた心地せず無我夢中で防戰しました、幸ひ驛構內に貨物列車が多數とゞめてあつたゝめ防禦に都合良くその内に增援隊が來て救はれました、なほ驛の貨物列車はいづれも數十發の賊彈を受けてゐる【鳳凰城電話】

聖上陛下音吐朗々有難き勅語を賜ふ

けふ六十議會開院式

【東京二十六日發】冬空の陽輝く二十六日第六十回帝國議會開院式は行はせらる、此日朝まだきより議事堂の内外は滿目の緑も淸々しく聖駕を奉迎すべく準備全く整ふ、金ぴかの大禮服又は燕尾服にシルクハットの姿で各議員登院、軈て午前十時四十分號砲の鳴り響く中に貴族院の式場に入る、天皇陛下には嚴て仰せ出されたる如く皇居に儀仗令に依り陸軍大元帥の御正裝にて鈴木侍從長御陪乘第二公式鹵簿にて十時三十五分宮城御出門、貴族院に行幸あらせられ、參列諸員の最敬禮裡に陛下には式場玉座に着御遊ばされば滿場肅として聲なし、この時大養首相は玉座前に參進して勅語書を奉れば、陛下には音吐朗々優渥なる勅語を賜ふや、徳川貴族院議長は御前に參進勅語書を拜受す、午前十一時五分開院式を終らせ給ひ、陛下には御機嫌麗しく諸員奉送裡に十一時十五分貴族院御出門宮城に還幸あらせられた

勅語奉答文起草委員決定

【東京二十六日發】奉答文議決の衆議院本會議は開院式終了後、午前十一時廿六分開會中村議長起立して

本日第六十回議會開會に當りまして勅語を賜はりました依つて奉答文を捧呈致したいと思ひます奉答文は前例に依つて十八名の起草委員に附託したいと思ひます

と諮り異議なく議長指名に依り宏川委員長以下十八名の起草委員を選び同十一時三十分休憩した

安奉線開通

電信は一回線

安奉線は應急修理の結果辛うじて二十六日午前十時開通した、又電信線も一回線のみ開通した【奉天電話】

張學良に最後的通告

帝國の嚴然たる態度明示

【北平二十五日發】張學良に對する錦州軍の關內撤退要求は曩に或種の事情により沙汰止みとなつてゐたが、今回三國政府の警告あつたため、いよく北平公使館を通じ最後的通告を發する段取となつた、右は學良に對し帝國政府の嚴然たる態度を明示せるもので一兩日中に矢野參事官の學良訪問となる見込みでその回答如何に依つては時局の重大轉機を來すべく豫期さる

學良對日宣戰決意

前敵總司令には于學忠

【北平二十五日發】某方面の消息によれば對日宣戰を決意せる學良は二十四日于學忠を錦州方面前敵總司令に任命し同時に平漢、平綏、津浦各方面の兵を割き錦州に增援方を命令した

騎兵第六旅錦州へ

【北平二十五日發】張家口方面駐屯の東北騎兵第六旅三千は旅長白鳳翔引率の下に今曉北平西直門驛を通過南下した、右は來平中の榮臻の強硬論により錦州軍增援のために纏まつた部隊で學良の斷乎たる決意の現れであるとめさいはれ增援隊としては始めてある

錦州軍の使嗾する兵匪六、七百名

鳳城縣を本據に安奉線を襲擊

軍部發表の襲擊詳報

二十六日未明兵匪團の鳳凰城、高麗門驛襲擊に關し軍部の發表詳報左の如し

安奉線附近は最近頻々たる匪賊の襲擊を受けしこと屢次報道の通りなるが、これら匪賊は愈々猖獗を極めつゝあり、錦州軍憲の使嗾する兵匪の頭目鄧鐵梅の率ゐる六、七百名の部隊は拉古溝に本部を置き、また徐文海の率ゐる四百名の部隊は老邊溝に本部を置き、共に鳳城縣を本據とし地方民に兵器彈藥その他莫大の糧食を強要、横暴の限りを盡しつゝあり、これらはまた協力して二十五、六の兩日高麗門鳳凰城、通遠堡を襲擊計畫中なりしが俄然二十六日午前二時半

左の如き急報に接す

二十六日午前零時半頃安奉線鳳凰城、高麗門間の電信電話全部不通となる、鳳凰城驛は約五百名の賊より攻擊を受け危險の狀態なり、目下鳳凰城には一名の守備兵もなし、自警團二十名、警官十名のみにて應戰しつゝある、驛員家族は全部驛の地下室に避難し驛員一同死を賭して驛を守る筈鷄冠山よりの應援列車は同二時半鳳凰城に到着の豫定尙連山關より救援列車も同四時二十分頃同地に到着の筈、四臺子は目下攻擊を受けつゝあり、高麗門驛は通信不能なるが恐らく襲擊を受けてゐるものと思はる

軍は右急報に接し取敢ず獨立守備隊第四大隊及新に內地より派遣せられたる步兵第〇聯隊の一大隊を鳳凰城に鈴木少佐の率ゐる步兵二中隊を四臺子に急派し討伐せしめつゝあり、わが諸隊は目下苦戰中【奉天電話】

我討伐隊出動

各地から臨時列車にて

匪賊討伐のため左の如く臨時列車を發して軍隊が出動した

鷄冠山午前一時五十六分發にて三十名、連山關同二時十二分發にて七十名、本溪湖同三時二十七分發にて四十名、鷄冠山同五時三十四分發にて二十名、尙奉天郵便局では同三時五十七分無線を開通した【奉天電話】

安東着新部隊も討伐に參加

連山關部隊と協力

第〇〇聯隊宮脇少佐の率ゐる部隊〇〇〇名は二十五日午後八時五十五分安東着、市內各戶に分宿し二十六日午前七時四十五分着の特科隊〇〇〇名と共に休養中であるが連山關〇大隊鈴木部隊が二十六日四平街より歸還するを待ち榎津中佐の指揮を受け重大行動に移る筈で安奉線在留民はやゝ愁眉を開いてゐる【安東電話】

人質の杉山氏脫走して歸る

本月七日我牛心臺派出所を全滅せしめた匪賊に拉致された牛心臺編興公司所長杉山義政氏は廿五日午後零時十分脫走派出所に逃げ歸つて來た、右杉山氏の談によれば牛心臺西北鴨龍附近に機關銃、迫擊砲を所持する匪賊六百名襲來したとの報により本溪湖警察班は第〇守備隊と共に某方面に出動した【本溪湖電話】

襲擊された鳳凰城（上）四臺子兩驛

臨時電信隊

奉天臨時電信隊〇〇名は二十六日午前十一時四十一分着列車で來遼同日午後二時半急行で〇〇隊陸上勤務員〇〇名は大石橋へ向つた【遼陽電話】

奉天、遼陽兩部隊けさ營口へ

奉天駐劄步兵第〇〇聯隊は平田大佐引率二十六日午前十時、遼陽駐劄步兵第〇〇聯隊は瀧本大佐引率の下に臨時軍用列車で同日午前十時三十分將士頗る元氣で營口方面へ向け出發した【遼陽電話】

迫擊砲二門を有する匪賊

高麗門、鳳凰城間五十二粁七百の地點にて電柱倒れ電線切斷され橋梁破壞され不通となつた、匪賊は迫擊砲二門を有する優勢なる部隊のため第〇師團第〇〇聯隊の一部約〇〇〇名が二十五日夜九時安東着宿營中につき直に應援に急派した、尙電柱の破壞されたるものは鳳凰城、高麗門間十五本、四臺子鷄冠山間十四本である【奉天電話】

驛構內電柱無數に切倒さる

滿鐵安奉線の枕木燒却箇所は張家堡子附近の第一橋梁で枕木三十本を燒かれてゐる、また電柱倒壞箇所は長山嘴丁場十四本のほか鳳凰城驛構內は無數である【滿鐵本社着電】

安奉線列車延着

安東二十六日午前六時四十分發急行列車は安奉線の匪賊襲擊のため四時間遲延し午後五時奉天着の豫定である【奉天電話】

東亞の謎（100）

國枝史郎
挿畫　伊藤順三

戰ひ（十一）

さうして縄を解きはじめた。監視の蒙古兵はいぶかしさうにその樣子を見てゐたが、何うしてよいか解らないと見えて――三木本といふ人間が、敵か味方か解らない上に、二人の話が日本語だつたので――只ぼんやりと眺めてゐた。

縄を解かれて自由になつた瞬間、武村は兇暴性を現はした。まごくしてゐた蒙古兵の銃を矢庭に飛びかゝると引つ攫ひ、銃劍で胸を業刺しにし、引き拔くとすぐに三木本を突いた。電光石火の所行であつた。

ギャーッといふやうな悲鳴をあげて蒙古兵も三木本も床へ仆れた。

「態ア見ろ！」と武村は罵つた。

「二股者のいゝみせしめだ！」

武村は銃を抛り出し、三木本の持つてゐたピストルを奪ひ、矢のやうに廊下へ走り出た。

出合頭に小夜子と逢つた。伯を探しに來た小夜子であつた

「居たか！」

「あッ」

間髮も無かつた。武村は小夜子に襲ひかゝり、橫抱きにしてピストルを差しつけ、

「騷ぎ立てると命が無いぞ！」

「……」

武村は何方へ逃げやうかと思つた。

案內は充分知つてゐた。將校宿舍の方へは走らずに、反對の方へトッと走つた。

廊下を拔けると空地であつた。その向ふに會議所があり、その向ふに手榴彈置場があり、ずつと向ふに空を抽いて、塔が黑く聳えてゐた。

（あそこへ行かう、帽兒營へ！）

彼には計畫があつたのである。以前から、計畫があつたのである。

卽ち也速該から命ぜられて、小夜子と洋子とを奪ふ爲めに、こゝへ攻め込んで來たのではあつたが洋子などは何うでもよい、小夜子を手に入れたら音車顏城を拔け出し、帽兒營へ行かうといふ計畫があつた。帽兒營は黃稱の巢窟なのであつた。

也速該の完全の部下では無く、只也速該と好意を持ち、しかも獨立して立つてゐる、沙漠に住んでゐる馬盜の群は、到る所にあるのであり、音車顏城を中心にして、その帽兒營は黃稱に屬する、さういふ馬盜の巢窟なのであつた。

三里ばかりの地點にあつて、武村は此處へ來て以來、音車顏城へ來て以來、度々其處へ行つて親しくした。頭目の巴稱とは特に親しかつた。

其處へ彼は行くことにした。

空地は混雜々々に混亂してゐた。兵士達が走り非戰鬪員達が走り、放れ馬が奔逸し流彈が飛來し、それが中つて物が破壞したりした。

その間を武村は小夜子を抱へて成る丈け物蔭を縫つて走つた。殆ど誰も氣がつかなかつた。小夜子は氣絕してゐるやうであつた。

放れ馬が一頭走つて來た。素早く武村は夫れを押へ、まづ小夜子を前輪に舁き乘せ、自分も乘つて走らせた。

この時誰かの人質廊の方から、火の手がおびたゞしく起つた。人質達が廊を破つて、廊の外へ出たものと見える。

伯と次郎とは火の手を見ながら手榴彈置場の前に佇んでゐた。

その傍を二人がゐるとも知らず武村が馬を走らせて行つた。

號外發行

安奉線の匪賊襲擊事件に關し二十六日號外を發行した

蛇角

天皇陛下親臨、二十六日第六十議會開院式擧行、政變直後と云ひ、滿洲事變緊張時と云ひ、滿堂に溢る、莊重嚴肅の氣を想望し得る。

◇

安奉線各地の匪賊猖獗、新民部隊も敵の重圍中にある、全滿に渉つて、聯絡ある計畫的軍事行動たること云ふまでもない、膺懲此處に至る、何處にも遠慮は無用。

◇

さるにても防備手薄の安奉線各地にある我警官、自警團、驛員、其他一般住民の現狀同情に堪へず

◇

張學良の陰險な對日戰法露骨となり、新三國干渉も露骨になる、我軍愈々決意して最後通告を發せんとす、學良の決意が見物。

◇

南京の執監全體會議、國府主席の年齡五十歲以上と限る、蔣介石は完全に國府主席の椅子からしめ出された。

◇

京都に於て、我廣田大使暗殺の陰謀暴露す、主謀者が某國外交官だといふに至つては聞捨ならず。

コロムビアレコード

特別發賣　正月新譜

高島屋の家藝　歌舞伎劇　大杯觴酒戰强者　市川左團次　市川壽美藏　他大一座
左團次の獨壇場

長唄　雛鶴三番叟　松永和風
獨唱　ドリゴのセレナーデ　宮川美子
ソプラノ獨唱　船人　ちうちうねずみ　ゆりかご　佐藤美子
軍歌　滿洲征旅の歌　內田榮一　滿洲陣營曲　藤山一郎
レコードドラマ　肉彈　櫻井中尉　陸軍少將外助演者十名
流行小唄　幼なじみ　汲んで頂戴　羽衣歌子　丸山和歌子
浪花節　鹽原多助（愛馬の別れ）　木村友衛　戀の木戸公　壽々木米若
お伽歌劇　目無し達磨　二村定一　飯島綾子
正月向のお子様レコード
ブルース　映畫「搖籃ひの一夜」より　マドロスの唄
タンゴ　映畫「街の灯」より　ラ・ヴイオレテラ（花賣娘）　巴里アレキサンダーダンス管絃樂團

以上十二月二十五日發賣

日本コロムビア蓄音器株式會社

粉

時代色いろいろ

レート5色白粉

ナレンヂ色　肌色　松色　クリーム色　ダーク色

30セン　50セン

東京　平尾賛平商店

日の丸の旗に埋まり けふ我勇士來る

吳淞丸東泰丸相次いで入港 歡呼沸き返る埠頭

國民の輿望を荷つて派遣された部隊の到着の日、大連埠頭に歡聲が起り、日の丸の小旗が千切れる樣にうちふられ、萬歲のどよめき、軍歌のコーラス、シットリ霧にたちこめられた甲埠頭廣場は正に感激のるつぼと化し日本人のみにしか味はひ得ない莊嚴限りなき情景を點出した、林立する歡迎旗、怒濤の如き萬歲の聲、ひしめき合つて押し寄せる市民の群一分の隙もない勇士の緊張した面貌、光る銃劍のするどさ、派遣部隊の上陸時間、既に敵を吞むの慨がある、午前八時吳淞丸より姫路部隊同十時東泰丸より小倉の部隊が上陸した

市民に披露された斷乎たる決意

先づ姫路部隊〇〇名が上陸し 村井少將から挨拶

廿六日折柄の濃霧をつき午前五時大連港外についた陸軍御用船吳淞丸は直に甲埠頭九番バースに横付けとなり同船搭乘の勇み切つた姫路部隊〇〇〇名は午前八時上陸を開始する軍裝いかめしい兵士が甲板に顏を出す每に何時の間にか黑山の樣に集つた市民の群から萬歲の聲が投げかけられる、小林輸送指揮官の指揮のもとにまたゝく間に甲埠頭廣場にピッタリ整列すると村井清規少將が青木富田兩副官中園櫻井兩參謀と共にその長軀を現はす、歡迎者側は熱誠その極に達した各學校團體をはじめ一般市民等十重二十重に場內を埋め日の丸の小旗の波を立てゝゐる、辛島民政署長並に滿鐵側より山西竹中兩理事市內各署長も顏をつられ共に日の丸の小旗を手にとつて赤誠を面に現はす、同八時五十分先づ辛島民政署長立つて市民を代表し極寒のこの際、邦家のため敢然として滿洲に來られた諸勇士に敬意を表すると共に諸勇士の御力で一日も早くあらゆる不義と不正に對し膺懲せん事を切望する旨を述べ歡迎の辭とする、終るや村井少將はこれに代はり

高い場所から御免を蒙ります、私は村井清規であります、去る廿日大命を受け混成大隊の編成を終り直ちに出發して來たのです、今度は斷乎たる決意をもつてやつて來た、この朝早くから斯くも熱誠なる盛大なる出迎に對しては何とも御禮の申樣もありません、來滿した以上今度こそ皇軍の威武を中外に宣揚し帝國の國運の確立に身命を賭したいと思つてゐます、最後にのぞみ町重なる民政署長の歡迎に對し萬腔の謝意を重ねて表します

かくて何處から發したか爆發した樣な萬歲のどよめきを浴びながら村井少將以下幕僚は自動車を列ね先づ旅團司令部に當てられた遼東ホテルに入つた

愉快な航海

輸送指揮官小林少佐語る

派遣部隊の輸送の重任を負つた小林操少佐は御用船吳淞丸サロンで語る

重任を果したので喜んでゐる、山根船長はじめ、船員諸君のかゆい所に手の屆くやうな應待ぶりは實に愉快であつた、取敢へず兵士等は待合所に休憩させその間に積んで來たもの、陸揚げをなし午後一時頃埠頭廣場に再び集合して隊伍を整へ山縣通りから大廣場に出て大連神社忠靈塔に參拜の上武運の長久を祈る事となつてゐる

小倉〇〇部隊 續いて上陸

嵐の樣な萬歲の聲

御用船吳淞丸の入港後約一時間を經て同じく小倉より派遣を見た〇〇部隊が御用船東泰丸によつて來連、午前十時入港と共に直に山本鐵之助砲兵少佐の指揮のもとに上陸開始、甲埠頭に再び整列嵐のやうな萬歲に迎へられ小川市長より熱篤な歡迎の辭を送り山本少佐の謝辭があり同部隊は積荷軍需品の積卸に相當の時間を見る筈で午後四時頃まではかゝるであらうと

平榮丸は 今夜入港

明朝八時上陸

廿六日正午入港豫定であつた岡山、小倉、久留米各部隊乘船の陸軍御用船第十一平榮丸は航海中濃霧と時化のため遲れ廿六日夜半入港、上陸は廿七日午前八時に變更された、なほ繫留バースは乙埠頭第廿一番バース、市民の盛んな歡迎を期待する當日は市民を代表して小川市長歡迎の辭を述べる筈である

大連出發の 時間決る

大連を經て奧地に出動するわが派遣部隊は左の順序で大連驛を出發する、市民はなるべく多數驛頭に見送り將士の行を旺にせられ度い

第一列車	廿七日午後六時
第二列車	廿七日午後九時
第三列車	廿八日午前七時卅分
第四列車	廿八日午前八時卅分
第五列車	廿八日午後九時
第六列車	廿九日午前七時卅分

上陸兵埠頭を出發忠靈塔へ

勇士を迎へた けふの埠頭情景

姫路部隊の參謀櫻井大尉はつい此間迄北平に居つた人、上陸と共に顏を合すやいやあ元氣で結構々々今度はやるぞ、新しい立派なものを滿洲に築き上げる迄は歸らんつもりだ 安奉線が又やられたつて?少し遲かつたかなどうだ彼等の暴戾ぶりはもう斷然やるより仕方ないじやないか今度の村井旅團長はこちらにも居た事のある方だし色んな意味で好都合だ

◇

初めつから恐ろしい鼻息である

◇◇

軍隊上陸と共に大連埠頭は全く日の丸の小旗で埋まつたが一體その旗はとしらべて見ると恤兵金募集の女學生の手から配布されたものと知れる、女學校にかぎらず今日特に目立つたのは婦人連の出迎への多かつた事である

◇◇

「わしは六十八歲ですが」と云ひ乍ら一人の婆さん休憩中の兵隊さんの鐵砲を一寸持たさして貰ひ「こんな重いものを寒い時なあ」と目に一杯淚を浮べて感嘆する、待合所の中は兵士等の臨時休憩所となつたが、うれしかつたのは當日時大檢の美妓連が女學生と一緒になつて御茶の御給仕やお酒の世話までしてゐることだ

◇◇

上陸の最中本社の安奉線事件の號外が撒かれたので市民はじめ勇士等にかなり衝動を與へたらしい、兵士達は「この分ならすぐ戰へる」と大喜び

◇◇

大連について埠頭で盛んな歡迎を受けた諸勇士はしよつ鼻から氣を好くしてゐるが休憩と共に家鄉への手紙書きで多忙である

無事つきました、大連は思つたより暖いです、國家の爲大いにやるつもりですがお母さんも御身體を大切に、一兩日のうちに奧に行きます

待合所內のポストは大繁昌を呈してゐる

傷病者慰問の 感激を語る

けふ來連した右太プロの 大江美智子の一行

右太プロの滿洲軍傷兵慰問團の一行、同プロ花形女優大江美智子をはじめ玉置義一、駒井淺枝、冬木麗子の諸氏は廿六日入港のうらる丸で來連したが出迎への記者に大江さんは謙遜しながら

出發の前夜十一時まで徹夜に等しい撮影をつゞけましたほどで本當に突然の旅でした、然し私の生涯を通じて今度ほど緊張した氣持になつたことはありません、そのためでせうか船旅と言へば別府の他に經驗のない私ですが一寸も船に疲れることもなくはち切れるやうな緊張した元氣で參ることが出來ました、何卒重い責任を無事に果せるやうにとそればかりを祈つてゐます

と語つた、一行の引率者玉置氏は

第四師團の後宮參謀長と御相談して先づ第一に在滿軍隊の傷病兵諸氏を慰問することを目的とし第二に滿洲の最前線に活躍されてゐる新聞記者諸氏を慰問することにしました、私達のグループでも滿洲問題だけは男女とも一生懸命に考へてゐます、出來れば各地にレコードを持參して傷病兵の皆樣に舞踊などをして御目にかけやうと思つてゐます、殊に大江さんは山村流の舞踊を五歲の時から習つてゐるから充分に喜んでいたゞけるでせう、兎に角私達の今回の行動が決して宣傳のためではないことを明らかにし特に活動俳優としての品位を傷けないやう四十餘名の女優中特別に無邪氣な眞劍な女優が選ばれて來たわけです、中央館の挨拶なども私達の重い責任が無事に果されてからのことです

【寫眞は右から駒井淺枝、大江美智子、冬木麗子、玉置義一氏】

濱松聯隊の 地上班

定期船で來る

發動機の耐寒試驗を行ふため二十五日周水子に飛來した濱松飛行第七聯隊の重爆擊機隊の地上班一行將校十一名、下士兵八十一名は二十六日入港のうらる丸で來連したが元氣一杯の兒島大尉は簡單に

演習の方法はこちらに來てみないと判らん、四機とも無事に着いたか、そりや良かつた、機體の整備は在鄉軍人が手傳つてくれてゐるつて、それで安心した、いやそれだけが心配だつたのだ

と語つた、一行は先着の藤井少佐岩井豫備少將等の出迎へを受け元氣に上陸した

兵匪の襲擊を恐れ 吉長沿線不安

下九臺に歸順兵集結

吉長線孤店子驛の匪賊襲擊は長春、吉林間の各驛員を極度に不安ならしめ引續き何時驛を襲擊し鐵道を破壞し乘客の襲擊を敢行するか圖り難く人心恟々たるものがある、殊に下九臺附近には歸順兵匪三千餘あり今後倘續々と集結されるもの、如くである、彼等の行は縱一重でどうでもなる恐れあり、と云つて此多數の兵匪を押へて統御するには吉林省政府はなほ微力で一方安奉線における匪賊の跳梁あり、何時吉長沿線が彼等の手によつて襲擊されるか全く圖り難く夜間の列車を利用する乘客はその跡を絕ち平和狀態にあつた吉長沿線も漸く不安の濃度を加へて來た【長春電話】

同情週間の 金品を貧困者へ

慈惠資金からは餅代

滿洲社會事業協會並に關東廳方面委員では大連婦人團體聯合會の後援を得て歲末の窮困者のため十七日から二十三日まで一週間歲末同情週間を催し現金二千八百三圓三十四錢をはじめ券千枚、衣類四十四點、マント二枚、白米一俵の醵集金品を得たので二十七日午前九時十五分より市會議場に各關係者集りこれが配與方に就いて協議するが大體に於て

一、救濟を要すべき極貧者百二十四戶に對し一戶平均約十圓
二、貧困兒童百三十二名に對し一名平均八十錢程度
三、社會事業團體の被收容者に對し大人一名平均一圓、子供一名平均五十錢

の割合になる、なほ關東廳の恩賜財團慈惠資金からもこの際九百三十九圓の救濟資金を支出し

一、救濟を要すべき極貧者九十三戶に對し一戶平均五圓
二、社會事業團體の被收容者に對し大人一名平均一圓、子供及び支那人一名平均五十錢

の割合で餅代として惠與する事になつた

外語生慰問團

【東京二十六日發】東京外語生徒支那語部四年生新宮、藤沼、倉岡蒙古語部の三年生中森の四君は冬季休暇を利用し二十五日午後八時二十五分東京驛發在滿將士慰問の旅に上つた一行は二班に別れ各地に赴き慰問する筈

贈收賄者に けふ判決

土地事件公判

民政署土地不正事件のうち公判分離となつた中原次郎外十六名にかゝる贈收賄被告事件の公判は廿六日午前九時から大連地方法院長島裁判長係で開廷左の如く判決言ひ渡しがあつた

懲役六月(三年間執行猶豫)追徵金百三十三圓十八錢	收賄	中原常次郎
罰金四十圓	贈賄	原田忠一
罰金六十圓	贈賄	井手市吉郎
罰金八十圓	贈賄	安立喜
懲役四月(三年間執行猶豫)追徵金二百四十圓	收賄	築地七之助
懲役六月(三年間執行猶豫)追徵金四百八十三圓	收賄	淺川英次郎
罰金八十圓	贈賄	王輻章
罰金百五十圓		
罰金五十圓	贈賄	由萬治
罰金四十圓	贈賄	楊德昌
罰金八十圓	贈賄	劉子和
罰金百圓	贈賄	劉儒堂
罰金八十圓	贈賄	川原與三吉
罰金百圓	贈賄	薛振祥
罰金百圓	贈賄	薛豐祥
罰金百圓	贈賄	石玉璟
罰金百圓	贈賄	石玉英
罰金三十圓	贈賄	王永常

ダンスホール

三業組合出願

大連三業組合では時代の風潮を加味した技藝を取り入れ沈滯せんとする斯界の振興を圖らうといふ目的でダンスホールの計畫をめぐらせてゐたが、このほど漸く具體化し、二十六日大連署保安係にホール設置を出願した 計畫內容は工費三萬六千五百圓(正隆より借入れ)で現在の女紅場三百八十一坪を改築し理想的の大ホールを設置せんとするもので、許可あり次第四ケ月の豫定で竣工を急ぐ筈である

お買物は只今! 歲末大廉賣 品質は確實値段は最低 大連浪速町三十三番 電六六 近江洋行 營口

航空母艦 能登呂

あす旅順入港

軍艦八雲は二十六日午前八時大連を出港同十一時旅順に入港した、また航空母艦能登呂及び第十六驅逐隊あさがほは二十七日旅順入港の豫定、また第二遣外艦隊に編入された軍艦出雲は青島に入港、同地に碇泊警備中の第二遣外艦隊旗艦球磨は一月五日旅順に歸港の筈

拳銃強盜の 眞犯人か

非常線で逮捕

小崗子警察署では二十五日夜數島町支那雜貨商を襲ふたピストル強盜逮捕のため活動中午後九時ごろ非常線に引きかゝつた三十歲前後の男を拘引取調べてゐるが右は年齡、人相、着衣等强盜犯人に寸分違はず似てゐるので被害者に鑑定させた結果、同人に間違ひない旨を立證した、しかし同人は犯罪事實を否認してゐるので目下物的證據の蒐集に大活動を開始してゐる

また武器の 密輸團

大連署活動

大連署司法係で檢擧した拳銃密輸犯人市內加賀町加美リヨ(五〇)の取調べから又しても時局を當込んだ銃器密輸團があることが判明、大連署で活動の結果、主謀者浦三郎(三九)及び西村某外男女二名を逮捕し引續き共犯關係を大搜査中である

紀州蜜柑寄贈

紀州柑橘同業組合聯合會では滿洲派遣の軍隊慰問に紀州本場の蜜柑を贈る事になり國威發揚帝國萬歲と記し日章旗のマークを附けた蜜柑五百梱包は二十六日入港のうらる丸で到着した

消防署出初式

大連消防署の出初式は一月六日午前九時から電氣遊園下の空地に於て擧行することゝなつた

民政署新年拜賀式

大連民政署の昭和七年新年拜賀式次第は左の通りである

一、午前十時署員一同參集御眞影奉拜
二、右終了祝宴場に集合一同祝杯を擧げ署長の發聲により天皇陛下萬歲三唱
三、同十時三十分より同十一時迄各國領事稅務司および一般の參賀を受く

故藤內巡査追悼會

安奉線高麗門驛で匪賊と戰ひ殉職した藤內巡査の遺骨は二十五日大連市聖德街の令兄藤內晃氏方に到着したが二十七日午前十一時西本願寺に於て追悼會を執行する筈

天氣豫報 二十七日

西の風 曇 但し驟雪模樣

各地溫度

	廿六日午前十一時	廿五日最低
大連	三、七	零下五、六
旅順	四、〇	同 四、七
營口	二、〇	同 七、〇
奉天	一、三	同 一七、九
長春	零下〇、九	同 一九、五

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一六八圓四五錢

社告

本紙月極讀者に贈呈する『昭和七年のカレンダー』は遠隔地の郵送の分は廿七日附本紙と同時に送附し、配達の分は兩三日中に發送を開始し年內には漏なく御手許にお屆け致します

十二月廿六日 滿洲日報社販賣部

大原洋行、奈良漬

市內伊勢町大原洋行は自家農園を有し優秀な材料を用ひ多年の經驗に依る奈良漬と澤庵漬は一般の好評を得て注文殺到して居る

正誤 十二月廿五日發行廿六日附夕刊第二面揭載大連取引所信託株式會社第卅七期決算公告中 負債之部 末拂株主配當金 八、二四四・六〇は 八、二七三・〇〇 當期益金 一八〇、八四三・四〇は 一八〇、八一四・〇〇 の誤植に付き訂正す

正誤 十二月二十五日附朝刊二面揭載南滿洲電氣株式會社第拾壹回決算報告中借方資產ノ部に於て有價債務とせしは有價證券の誤植に付訂正す

二十三日より 歲暮特別大賣出し 謝恩の爲粗品進呈 大連市連鎖街 清水履物店 電二二二八番

急告 ドアガール 十數名 但十七歲迄の女子にして容姿端麗なる方を望む被服其の他支給優遇す 大連會館事務所

レヴュー女優至急募集 十五歲より二十歲迄無經驗可優遇す御希望の方は每日午後二時迄本人來談あれ 信濃町 大連會館演藝部

あすは日曜 ― 連鎖街へ 大景品附賣出し中、今日も亦無料バスを運轉します

發病、服だ、治つた、たんせき ぜんそく 龍角散 (二)

まわたチョツキ・長ズボン イセ町・伊勢屋 電四六五五・四八六九番

カーテン 縞物 一枚 一・九〇……三・二〇 柄物 一枚 一・七〇……三・〇〇 御寸法に依ても調製。附屬取付金具も御座います

テーブル掛 ポプリン 一枚 一・二〇……三・五〇 風通織 一枚 二・二五……八・〇〇 カーテンもテーブル掛も最近又入荷豐富に取揃有りお正月用白の食卓カバーも各種御座います

カーテンとテーブル掛 連鎖街常盤通 テルコ 電七八〇六・二二二七番

精米界の王座 絕對無砂搗 登錄商標 眞珠米 胚芽米は榮養本位であり白米は榮養乏しく本品は色合ひ舌さはり白米と變りなく榮養美味經濟三拍子揃ふ大衆向き理想の精米 お値段は白米と大差ありませぬ 販賣所 市內米穀店、食料品店、三越、各購買組合 發賣元 大連精糧株式會社

家庭温泉の素 (不老仙) フレッシン 各藥店に有り 發賣元 信濃町市場前 春井藥局 電八二四二番

武門血笑記（8）

下村悅夫作
工藤義正挿畫

深夜の刺客（二）

ゴーン……と丑滿つ時の鐘が、沼の中へでも沈んで行つたやうにかすかな餘韻を殘して消えて行くと、後は又死んだやうな深夜の靜けさに復つて、チチチ……と庭先で鳴いてゐる虫の聲が、一際冴えて聞ゆるばかり。

此時――、

太郎左衛門の安らかな鼾聲をたよりに、風のやうに、寢室の外に忍びよつた黒い影。忍びの心得でもあると見えて、隔ての障子を流れるやうに音もなくすーッと明ける。

と、ぼうつと座敷を照らしてゐる丸行燈の光に浮び上つたのは覆面頭巾、黒裝束に甲斐々々しく身を固めた、屈強な武士。――で その武士、きつと太郎左衛門の寢姿に眼を注ぐと、そのまゝ、猫のやうに枕許にすり寄つて、行燈の灯をふつと吹き消したか――と思ふと、突如、闇の中に、鋭い太刀風がびゆつと鳴り、聲を飲めた烈しい氣合や、ドタ／＼と二つ三つ足音が入り亂れた。と、またも、無言！瞬轉、闇を切る烈しい太刀風の唸り！……。

「何奴ぢや」

太郎左衛門の大喝が、闇を切割くやうに響いた。

「えいッ」

その聲を眼當てに切込むらしい曲者の殺氣に滿ちた、氣合の聲が始めて聞えた。と同時にガタリ！と刄が何物かに切當てたらしく響いたのは、早くも床の間の太刀を取上げた、太郎左衛門が、抜き合せる暇もなく、鞘ぐるみ、曲者の烈しい打込みを受止めたのであつた

「曲者ぢやッ、明しを持て、明しを！」

太郎左衛門は大聲に叱んだ。

最初の失敗に苛立つて、一瞬の隙も與へまいと、無二無三に打込むらしい曲者の太刀音、氣合、が それもほんの一瞬

ドタン！と闇に轟くやうな物凄い響き、何者かが雨戸に打突かる音がして、メリ／＼と毀れたその一枚と共に、星明りの庭に投げ出されたのは、曲者の黒い姿であつた。

「えいッ」

斃れながらも、曲者、流石に相當の使ひ手と見えて、續いて飛び下りやうとする、太郎左衛門の足を、颯と横薙に拂つた。

「おゝ」

横飛びに、飛び退いた太郎左衛門、そのまゝぴつたり、太刀を正眼に構へて、相手の樣子を見てゐるのは、この何者とも知れぬ曲者を、一太刀に斬伏せるよりは、出來るならば、手捕にして、その正體を見極めやうとする積りらしいが、再三の不覺に、猛虎のやうに苛立つた曲者は、次の瞬間に、豹のやうに、すつくり立上つたかと思ふと、今はもう、決死の覺悟身を切らして、敵を斬る亂車刀の攻勢法をとつて、息も繼がせぬ無鐵砲な打込みを打込んだ。

太郎左衛門は、敵の意外な戰法に、右に交し、左に交しながらも次第に最初の意志から離れて行く烈しい殺意を感じて來るのであつた。

「えいつ」

太郎左衛門の今迄にない鋭い氣合！一太刀に敵を切伏せやうとする、一刀流極意の正攻法だ。曲者は危うく、渾身の力を籠めて、鍔元で受止めたが、次の瞬間、太郎左衛門が身を捻るかと見れば、風を切つて颯と、白刃が闇に閃き、曲者は力なく刄を地に[illegible]れて、

「ううう……」

息の詰るやうな呻き聲と共に、二三度全身を顫はせたかと思ふと、そのまゝ、崩れ落ちるやうにばつたりと大地に斃れた。

キネマと演藝

大連劇場に 明石潮 初春興行確定

大連劇場の新春興行は時代劇の明星明石潮一座が御目見得することに確定した、一行は五十餘名の大一座である、明石潮は舞臺から映畫界に入つて活躍し更に實演界に返り老巧な俳優として定評あり上演狂言は得意のものを精選し元旦初日の御目見得狂言は第一明石鶴村作「素浪人の辰」二幕、第二召集令「護れ祖國」一幕、第三大明一陽作天保水滸傳「平手造酒」二幕四場で入場料は一等一圓二十錢二等七十錢、小人學生軍人五十錢均一の大衆料金であると【寫眞は明石潮】

大江美智子 あす赴旅 傷病兵見舞ひ

傷病兵慰問のため中央映畫館々主南信次氏の招聘により別項の如く本日來連した右太衛門プロの名花大江美智子孃澁井淺枝冬木麗子の三名は玉置義一氏に引率され安田芳之助氏をマネージヤーとして既報の如く各地衛戍病院を歴訪するが一行は今夜南館主の歡迎會に臨み傷病兵慰問後、中央映畫館にてファンにお目見得する舞踊の地方と打合せをなし、廿七日は大連衛戍分院を訪ひ、次いで旅順に赴き衛戍病院に傷病兵を見舞ひ戰跡を見學し歸連の豫定で、大連の宿は星ケ浦の觀月である

同情週間の 慈善興行 河合映畫提供

河合映畫支社試寫披露映畫會は既報の如く同情週間慈善興行として來る廿八日午後六時半から協和會館にてプレイガイド主催滿洲社會事業協會後援にて開催されるが、會費は二十錢で上映々畫は現代劇琴糸路主演「女工」十卷、時代劇小金井勝主演「村上喜劍」八卷である

三絃會の初唄

三田尻樓三絃會の新年初唄は左の如くである

勅題「曉の鷄聲」

二上り「新玉の年のはじめの、のどかさよ、明けてくまなき鷄の聲、若水くみしか、しめなわをくぐる柏子に、一聲を、内は賑ふその客、笑顔と笑顔が、重なりて、梅と柳がすそさばき目出度春の姿かな

噂話

大江美智子一行が傷病兵慰問に南氏の俠氣を入れて遙々やつて來た▲エロがツつてはいけないと軍部の注意で操行の正しい女優ばかり連れて來たとのこと▲この次は廿九日の香港丸で若木總務以下三十名の「北滿の落花」撮影を兼ねた東活の慰問隊が大擧來連し▲正月興行は「出征夜話」と舞踊の實演で一層華やかとなつた▲大連會館のサンライズ・フォーリーの丘君は右太プロ出身で大いに一行を歡迎し、大連會館のタイアップで宣傳する作戰を樹てゝゐる▲東活の實演「出征夜話」の脚本が到着したが「カフェー夜話」を改訂して滿洲事變を取入れた面白い芝居が出來上つてゐる

キング

新年號破天荒の大賣行！

大奮發！ 四大特輯附錄

（一）千古に輝く大感激畫帖
（二）社會百般 物知り漫畫讀本
（三）新時代 歐米五大巨人傳
（四）短篇小說大傑作集

とても面白くて爲になる、大評判!!
賣切れぬうち、お早くお求め下さい

新年號特價、大冊六十錢

勉強の親玉
湯豆腐 一人前 十錢
よせ鍋 一人前 五十錢
トキワ橋ガス會社前 浪速亭 電三六七八番

うまい壽司
壽司料理仕出し
サクラ壽司
トキワ橋 電三三八五 三六七八

內科 小兒科 入院應需
相原醫院
大連市吉野町三番地 電話四二九一番

お正月用の
おいしい白米 良い木炭
お急ぎの御用は電話四四一二・五七二〇番へ
大連市若狹町
㊝福永洋行
電四四一二・五七二〇番

自家農園産
純粹 奈良漬 澤庵漬
既に定評あるもので御座います
今年も又多少に不拘御用命を願ひます
手製の 大原洋行
大連市伊勢町 電話七二三二番

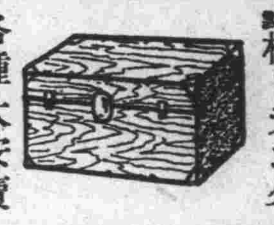
クリスマスプレゼントデー
1932年の最も新しいシステム
メリークリスマスのア・ラ・モード
レデイのアボフセルプレス等々で
果然素晴らしい御好評
クリスマスを祝福する
456 222 プレゼントデー
特に內地へ注文した嶄新なものばかり

大小すき燒宴會忘年會新年宴會は
破天荒の大勉强
季節向日本料理は、江戶前一流で乙で、上品
一人樣のすき燒はアシライ附き五十錢均一

キヤバレー 麗人會館
浪速町二丁目八八

特に本年の忘年會宴に就て
皆さん
多事多難にして眞に千歲一遇の本年も將に暮れんと致します就きましては平素皆樣方格別の御引立に深く／＼感謝致して居ります弊店も此秋に鑑み輕佻浮薄を戒め最も實質的最大勉强を以て御下命に應じ各位の御期待に御添申上たいと存じます何卒倍舊の御利用の程御待ち申上ます

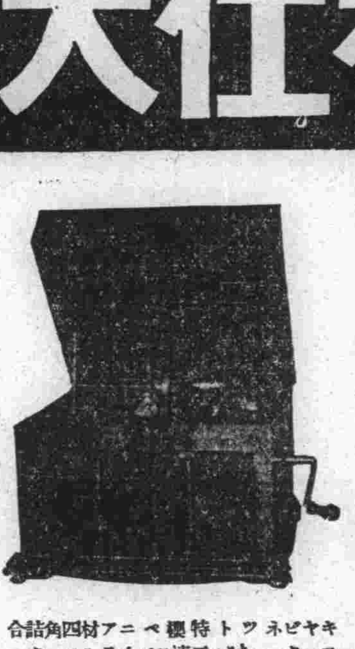
日支英テーブル
日本會席
よせなべ
ちりキ
鷄肉スキ
魚スキ
吉野町二七番地
ライオン
電七六二 四二七 三一四

特製 楠トランク
各種大安賣

飾裝內室ニ並具家洋西
賣販造製類子椅藤

盛興和
大連市山縣通三〇電話三〇四三番

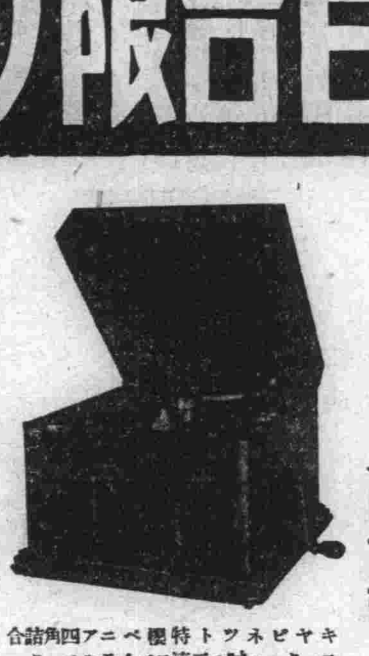
奉仕大廉賣：ミロナ メロデイー：蓄音器五百台限り 賣切終了

◇三號一〇四號 金三十五圓



附屬品 モーター・キヤビネツト特櫻ベニア材四角詰合 二連スパイラルモーター・時・自由ストップ自動品 テスー

◇メロデイ宣傳號 金十二圓
◇メロデイ八號 金十五圓
◇メロデイ五〇號 金四十圓
◇ミロナポータブル一號 金二十五圓
◇ミロナ一〇四號 金三十五圓
◇ミロナポータブル二號 金四十圓
◇ミロナ一ノ八〇號 金四十五圓
◇ミロナ一ノ九〇號 金五十五圓
◇メロデイ七〇號 金五十五圓
◇ミロナ大グランド 金七十五圓
特許無共鳴硬質長音管 蓄音器
◇オーゴンポータブル 金五十圓
◇オーゴン一號 金七十五圓
◇ミロナ八〇號 特價品 金四十五圓



附屬品 モーター・キヤビネツト特櫻ベニア材四角詰合 二連スパイラルモーター・時・自由ストップ自動品 テスー

◆絕對優秀他の追從を許さず 是非御試聽を乞ふ……

二割商品券呈上

毎上御買上に

景品進呈
三十五圓以下 二割相當商品券 蓄音器針四百本 呈上
四十圓以上 二割相當商品券 三行入レコードサツク壹個 蓄音器針四百本 呈上

同賑 歡迎
合資會社 藤飯洋行
大連市伊勢町二七 電話七二三七番

滿蒙毛織年末特賣會

當社は時局に鑑み金輸出再禁止に依り物價騰貴を度外視し年內五日間限り左記方法に依り毛布及メリヤスの特賣會を催します

期間 十二月廿六日より卅日迄

每日毛布類及メリヤス類各百點限り

特賣品
實用毛布 一枚 九十五錢より三圓迄
ラクダ毛布 一枚 四圓七十錢より五圓五十錢迄
ロシヤ毛布 一枚 六圓より
毛メリヤスシヤツ 一枚 一圓四十五錢より二圓廿錢迄

信濃町電車停留所前
滿蒙毛織株式會社
大連直賣所
電話四七七九番

今日は土曜明日の日曜も

御買物は浪華洋行へ

新年の紳士用品のいろいろ

シルクハット	二十三圓より	靴下	四十錢より
中山帽子	四圓三十錢より	手袋	四十五錢より
中折帽子	二圓より	スカーフ	一圓五十錢より
カラー	三十錢より	ハンカチーフ	一圓より
ワイシヤツ	一圓六十錢より	肌衣	一圓五十錢より
ネクタイ	一圓より	ステツキ	一圓五十錢より
釦類	四十五錢より	スパツツ	二圓三十錢より

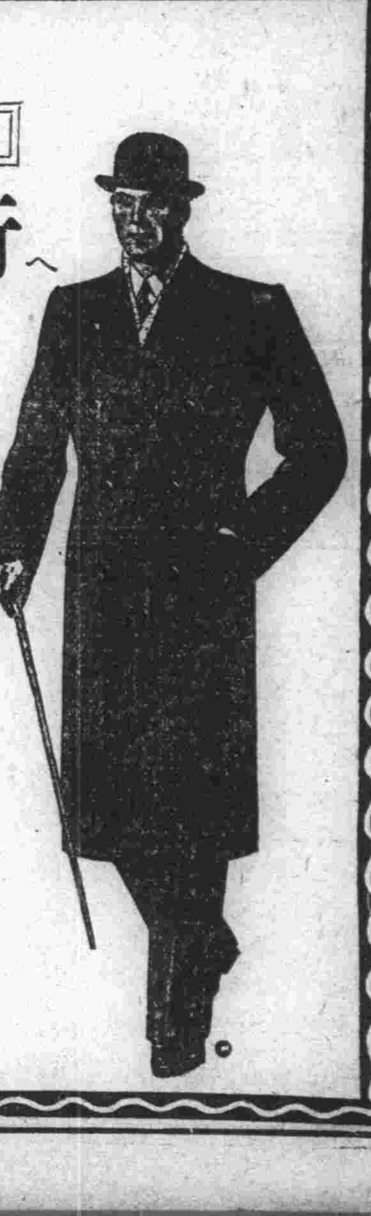
新年の御婦人用品のいろいろ

ショール	二圓五十錢より	帽子	二圓三十錢より
毛皮ショール	十三圓より	絹脚絆	五十五錢より
手袋	三十五錢より	靴下	九十錢より
肌衣	七十五錢より	ハンカチーフ	一圓より
ハンドバッグ	二圓八十錢より	香水	八十錢より

新年の御子樣用品のいろいろ

女兒服	四圓八十錢より	ベビー帽子	八十錢より
ベビー服	三圓五十錢より	スエター	一圓より
ケープ	一圓九十錢より	手袋	二十五錢より
オーバーコート	五圓五十錢より	肌衣	五十錢より
帽子	一圓二十錢より	靴下	二十五錢より
エプロン	四十五錢より	レツキングス	一圓十錢より

浪速町の 浪華洋行



只今一本年掉尾の『歲末大安賣』開催中

實需期に入って上海は石炭飢饉

支那側の日貨抵制いよ〱自縄自縛に陥る

最近滿鐵商事部に達した情報によれば時局以來上海方面では猛烈な日貨抵制運動のため日本輸出炭の數量激減し内地、撫順炭とも十月中に約五萬七千噸を減じ、支那炭(山東、開平)は約八萬二千噸を激増し支那炭のみで全需要量をカバーする餘裕ぶりを示してゐたが十一月以降においては右の需給状況は一變するに至り同月末迄に撫順炭の如き

半減し 日本炭全體として三分二程度に激減する程打撃を受けたが、一方支那炭の市場供給量もまた前月に比し六萬四千トン、昨年同期に比し約四萬噸を減じて日本炭の供給不足を充たし得ず約三萬四千噸の供給不足を現出するに至つた、右は開平炭は錦州方面の動亂のため貨車繰不圓滑となり山東炭も出炭不充分のため出廻り不振を來せるもので今後時局の推移如何によつては右の傾向は一層

甚しく なり、實需期に於ける石炭の供給不足より支那側の日貨抵制は自縄自縛に陷つて何等か便法を講ずるの餘儀なきに至るのではないかと成行を頗る注目されてゐる

ロシア石油朝鮮で投賣

東洋市場におけるロシア石油のダンピング計畫はいよ〱具體化し過般來朝鮮にも盛んに進出し來り既に釜山に於ては三千罐の輸入があつて一大センセーションを捲き起した、なほ仄聞するところによれば近日中更に三千五百箱入荷することが判明した、而して釜山その他南鮮市場に於けるロシア石油のダンピングは日本内地及び英米各國の石油と猛烈な販賣戰が演ぜられるものとして注目されてゐる

(前略)を正式委員として蠶實制度實行に關する研究を行はしむることにし同十二時閉會した

官銀號が爲替の取組を開始

東三省官銀號にては復活以來既に安東營口長春その他十一ヶ所の爲替取組を開始したが、昨今特産物の出廻り最盛期でもあり旁々一般商人の便宜を圖るため萬難を排して鄭家屯分號を開業するほか東豐西豐平安海龍山城鎭等に爲替の取組を開始した

ピンと跳ねた大連の魚價

十月に比べて約四割　奥地の需要激増す

州内水産界は久しく極度の萎微不振に沈淪してゐたが、最近は十月に比べ平均して約四割内外の魚價昂騰を來し而も荷動き活潑にて當業者方面は活氣を呈してゐる、その主なる原因は元來十二月末は毎年

漁獲物 を減ずる一面、その新鮮度を失ふ率低くしかも輸送容易にて運賃割安となるため一二割は魚價昂騰するを普通とするが、最近の昂騰振りはそれよりは寧ろ銀價が四十圓臺より六十圓臺に完全に乘せたゝめ、自然二、三割方の魚價高を來したことを擧げねばならぬ、また多數の軍隊並にこれに附隨する一般人が滿洲各地に頓に激増し、ために奥地における魚類需要を著るしく増加してゐることも看過出來ない、されば大連魚市場における

取引は 著るしく活況を呈し殊に奥地送り激増して例年ならば五千罐も入荷すれば値崩れを呈したものだが、本年はかゝる傾向は全然認められない、而してこの銀價恢復と奥地需要喚起は目下のところ大體相當永續性のあるものと思はれるので、從つて恢復されたる現在の魚價は相當永續性のあるものとして當業者方面では大いに期待してゐる、因に十一月一日と十二月二十二日現在における魚價昂騰は平均約四割であるが、そのうち

昂騰し 或は低落したるもの、著るしきものを擧ぐれば左の如し、大連魚市場の卸値にして十貫匁を單位圓にて表す

奉天管内の鮮農作物減收

奉天管内における鮮人の耕作に係る本年度農作物實收高は二十四萬三千二十五町歩、三十五萬六千四百五十九石にして前年の二十三萬四千百二十七町歩、五十二萬一千二百九十一石に比し約三割の減收である

十二月限株式受渡

前回より増加

大連株式市場における定期十二月限受渡高は株數一千二百四十枚、代金一萬四千六百六十圓、一株平均値十四圓二十四錢でこれを前回の受渡に比較すると株數六百七十枚、代金一萬三千百圓、一株平均値は六圓二十四錢の値上りを示してゐる

重要物産取引人組合委員會

大連取引所重要物産取引人組合では二十六日午前十一時より取引所樓上會議室に委員會を開催
一、大豆の格差問題
二、豆油取引方法の改善
に就て協議するところあり、豆油取引方法の改善については、三井、三菱、日清、東永茂、成裕昌、西記、福順厚及び豆信、油房聯合會

近海方面は活況裡に越年か

歐洲方面は商談手控の有様　十二月中の海運界

大連港を中心とする十二月中の海運界の大勢を見るに先づ

近海方面 では引續く不振材料のため内地臺灣、九州方面は何れも極端に軟化し、阪神豆粕四錢、京濱臺灣五錢、九州六錢、まで低下し、しかもボンド相場の惡化による大型船の配給不採算は愈々近海方面の前途を暗黒ならしめたが、突如捲き起つた政變と金輸再禁止に意外の好轉をみせた、先づ大型船の遠洋出動を促進し、延いて近海市況は若松、横濱標準運賃に約四割方の昂騰を示し、上記各地行運賃は何れも約二錢方の引上げとなつたがなほ先物は更に一錢高といふ強調を示し、活況裡に越年せんとしてゐる次に

歐洲方面 ではボンド相場下落に伴ふ採算難のため、大型船の結果、臨時積取船の浦鹽並に大連廻航減少られたると出廻り季との關係上、對歐運賃市況は比較的平調を辿り(下略)

1931年の大連經濟界を顧る……(7)

多事多端だつた今年の株式市場

上半期は一進一退　(上)

本年の株式市場は寔に多事多難なる年であつた、新春初會以來銀價の崩落を入れて諸株引立たず、紡績株を中心に落調を示したが、十日過ぎより貿易の初出超や銀塊相場の小康に好感を呈し、新東株の反動高を見たので人氣稍活氣付き當所株十七圓七十錢、新東株百十圓十錢をつけた、然し高値は續かず人氣さなり幾何ならずして反落商状に轉じ、閑散裡に下旬に入るや錢鈔株に買集まり二、三圓方昂騰したるを

動機に 新豆株もこれに追從しヂリ高商状を呈したので、月末新東株の昇騰を見ても地場株には反響鈍く、強調裡に二月に入つた、貿易の順調、綿糸高、金融市場の無變化等財界安定氣分徐々に現はれ前途に光明を認めながらも、議會案にて鈍状を呈し、新東株は高値に生れたが、地場株は概して無風状態を示し、買敢減買説により十二圓臺みまで買はれた

新豆株も漸く反落氣味となり、當所株、錢鈔株とも活氣なく頗る閑散なる場面を見せた、二月頃に至り銀價の反撥、綿糸の續騰に新東株は百十六圓臺に

躍進し たが、地場株は依然としてこれに添はず、却て軟弱傾向を辿り當限納會には手詰の投物も加はつて當所株十五圓六十錢に低落した、二月二十六日の新東株は四月變更の爲め新東發會を中止したが、新て懸案の市場改善案實施に好感を以て場面頗る活況を呈し強調裡に三月を迎へた、內地財界の情勢は事業界の整理進捗、重要商品高等漸く一陽來復の春を思はせるものあり、殊に低金利の威力は益々金融緩漫の度を増し人氣は新東株の

先驅高 を誘致するに至つた、その他の諸株も漸く買氣を喚び稍活氣を呈したが、高値には買氣添はずして伸悩み、その後銀塊及綿糸の反撥を入れて新東株は遂に好調を辿り躍進を續けた、然し地場株は案外冷靜を裝ひ、依然不活潑なる商状を持續して居た、三月二十三日より懸ての懸案たる早受渡制度の實施を見たが何等の刺戟を與へなかつた、月末銀行の利下げ發表に内地株高の報を入れながら當地市場は相變らず凡調を持續した、四月も

保合裡 に發會したが、綿糸及銀塊低落四圍の情勢漸く悪化せんとする氣配に新東株を首め諸株ヂリ安となり、政情の不安定は著るしく買氣を阻害した、四月十四日濱口內閣總辭職若槻內閣成立を見ても人氣の轉換を來すに至らず、大勢依然軟調を呈し、當所株は當、先限約八千株の早渡に場面は自から玉凭れの觀を示して當限受渡を悲觀されて相場は加速度的に崩落し、その後中旬貿易の入超増を入れて人氣一段惡化して二十七日後場買方の投退さに遂に當所株當、先限とも十四圓臺を

下廻り 不勢裡に五月となつたが、依然低迷状態を脱せず極度に氣乘薄にて市場は益々閑散に陷り、殊に當地市場に於ては玉凭れの傾向依然たる爲め容易に落調を改めなかつた、然し値頃の低下と共に突つ込買は警戒され、中旬反動高氣勢を示し當所株は十五圓近くまで躍進したが全般的には之れを刺戟する力なく、綿糸の崩落によつて買氣を封ぜられ伸び悩みの風情を呈した、そこへ官吏減俸問題の再燃を見、環境惡化せるより人氣全く沮喪し當所株を首め諸株低落し再び

市場は 閑散となつた、その後綿糸安につれて新東株の暴落を來たし、諸株一齊に落勢を辿り五月末に至つて新東株の反撥ありたるも地場株には響かずヂリ安商状を辿り不振裡に六月に入つた、六月初旬綿糸高の支援により新東株の躍進を見たが、地場株は依然ヂリ安歩調を續け、市場は極度に閑散なる場面を現出した、中旬には貿易出超を入れたるも綿業界不振の影響をうけて商勢振はず、環境は日毎に惡化して行つた、處が六月下旬米國大統領のモラトリアム提案に諸株一齊に

沸騰し 新東株は百三十五圓臺に躍進其他の諸株も昂騰し商內亦彈み好望裡に上半期を終る

黄塵

◇…昭和六年の財界は寔に多事多端であつたが歲末に入り打續く不景氣の陰極から新らしい世界への第一歩を踏み出さんとする兆を示した。
◇…殊に波瀾重疊を極めたのは銀市場であつて悲觀のドン底に落込んだと思ふと忽ち引返し今では一陽來復の春が待望されてゐる
◇…張家二代の暴政に虐げられた滿蒙の天地にも滿洲事變を轉機として黎明期が近づいて來た。
◇…東北四省における新政體の樹立は既定の事實となり新しい獨立國家の建設は最早時日の問題に過ぎなくなつた。
◇…多年の懸案たる滿洲の幣制改革も今やその機運が熟し新しき幣制は銀を基調として立直されんとしてゐる。
◇…滿洲は輸出超過の地であるからこの地に銀本位の確固たる幣制が布かれたら當然起るべきものは銀の流入でなければならぬ
◇…近き將來において滿洲は銀の有力なる消費地となり世界の銀市場において主要なる役割を演ずるやうになるであらう。

株式會社 正隆銀行

本店大連　頭取 安田善四郎

市況(廿六日)

特産

出廻薄を氣構へ一齊昂騰

今朝の定期は時局の推移で出廻支障を氣構へて大豆は昂騰を辿り豆粕相伴れて昂騰豆油は南方高を入れて一段と好調を入れ暴騰を演じ高粱も昂騰を辿つた

◇定期前場(鈔建)

▲大豆(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四五三〇	四六〇〇	四五三〇	四六〇〇
一月末	四六三〇	四七三〇	四六三〇	四七三〇
二月末	四七三〇	四八一〇	四七三〇	四八一〇
三月末	四八二〇	四九〇〇	四八二〇	四九〇〇
四月末	四九二〇	五〇〇〇	四九二〇	四九八〇

出來高　二百八車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(昂騰)單位厘

出來高　八萬一千枚

▲豆油(暴騰)單位錢

▲高粱(昂騰)單位厘

出來高　六千五百箱

▲包米　出來高　六十六車　出來不申

◇現物前場(鈔建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	四五七〇	四六七〇
出來高	二百五十車	
普通大豆(袋物)(裸物)	四五五〇	四五九〇
豆粕 出來高 十車	一六二〇	一六三〇
豆油 出來高 二千枚	一一八〇	一一三〇
高粱 出來高 一萬三千箱	二七〇〇	二七〇〇
包米	二九〇〇	二九〇〇

定期喰合高(帳入)(廿四日)

出來高 五車

		前日對比
大豆	五三四九車	二〇八車
高粱	一〇八七車	△六車
豆粕	四〇六一千枚	四九千枚
豆油	四四四〇百箱	八〇百箱

豆 今朝銀價は強保合ながら時局の推移により馬車徵發で出廻支障を氣構へ大豆は一氣に上伸その他も昂騰を辿つた▲就中豆油は南方高を入れて棒立ちとなり七十五錢乃至八十五錢方の昂騰を演じた▲現物大豆は油房百三十車邦華商百二十車で二百五十車の手合▲この中永行七十車成發東四十車の賣物があつた普通大豆は十車で永行の賣に三井の買物▲豆油取引方法の改善については愈々正式委員を任命研究することになつた

銀 爲替は豫想はづれて日米二分の一高、米日も五十仙高を入れた▲然し匪賊の横行益々甚しく安奉線方面でも頻りに不祥事件勃發を呈した▲ところが本年も大納會までに殘すところ僅かに二日であるから▲年内には大波瀾を捲起すやうなこともないかも知れぬ▲またある程度まで踊ひつくしたとみる向もあるやうだ

株 北濱定期の寄は諸株共ボンヤリ東京短期の東新は寄値三圓安であつたが引際反撥を入れ▲當市の東新も寄安の引高で滿鐵新は二三十錢安五品も三四十錢安と引緩んだ▲內地の引高は日銀利下げ說との情報があつたが眞僞不明▲それよりも綿糸高とか春高見越しの人氣から押目は買ひつけられるのであらう▲地場株も茲許保合商状であるが明けたら買つてみようといふ人氣が動きつゝある樣だ

糸 米棉情報は需買ひと外國筋の買ひで市況閑散乍ら陞りさと入報あり▲現物十ポイント高先十一乃至十五高を示し印棉保合▲大阪三品は期近三圓九十錢高中先四圓弱みと暴騰し大先は百四十圓臺と新高値をつけ▲當市のマバラ筋は總買の形であつたので市場は喜色漂ひ利喰ひと新規買に商内活況を呈した▲懸念されてゐた米棉もやうやく底入れ模樣となつたので綿糸も再び買氣を誘發したものとみられてゐる

錢鈔

爲替小戻り當市强調

滿鐵株

▲東短前場　三十二圓
▲滿鐵新株
▲大阪現物
滿鐵舊株　六十一圓九十錢

株式

五品弱保合

北濱定期の寄は諸株共ボンヤリ東京短期の東新は三圓安に寄つたがアト反撥を入れ當市の東新は寄一圓六十錢安乍ら引は二圓四十錢高と反撥し滿鐵新は二三十錢安五品定期は三四十錢安延は十錢安新豆錢鈔は保合であつた

十二月限定期受渡

▲五品株(渡方)小林七〇、早渡一、一二〇(受渡)德泰二五〇、柏原六〇〇、石橋五〇、橋本二四〇、早受五〇、計一一九〇枚
▲錢鈔株(渡方)德泰一〇、美好二〇、小林二〇(受方)岡村五〇枚

受渡標準値　五品 一四、〇　錢鈔 二〇、〇

內地株引高

商品

綿糸奔騰

●麻袋　産地休會乍ら鈔票の強含みと荷動きをみるに至りたるため現物は幾分陞りなるも先物は受渡直後の一服の姿に保合つた引際氣配は現物二十五錢一月二十四錢八厘二三四月二十四錢七厘見當

●綿糸　米棉十ポイント乃至十五高印棉休會、大阪三品は三四圓揚みの奔騰を入れ當市は利喰ひと新規買ひの混戰に商內活況を呈した

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一三二六	一九〇
同	四月限	一三五五	二〇〇
同	五月限	一三五二	四〇〇
同	同	一三八五	九〇〇
同	同	一三八三	一〇〇
同	同	一三八二	一〇〇

出來高　四百五十梱

手形交換高(廿六日)

金　一、三〇〇枚　三、六六、一三〇圓
銀　五九枚　二、一四〇、九六圓

奥地市況

錢鈔

各地特産發送高

大連埠頭到着高

大豆	二九六車
高粱	二二車
豆粕	三三車
雜穀	四八車

物貨庫在頭埠

(十二月17日)(單位噸)

淋病消渇に此の名薬あり　百の効能も用ひざる人は知り難し
責任製剤　無効返金
岩・別府淋薬
製剤本舗 別府市 岩里天然堂
二日内服後效なき時は薬引替に返金す
代理店 天然堂藥局
專賣店 大黑屋藥店

大連市西公園町トキワ橋
痔疾専門 内田醫院
特診 皮膚科、泌尿器科、内科
電五六五八番

民衆的大旅館現はる
宿泊料 最低一圓五十錢より最高五圓五十錢迄
室数 六十室 和洋 洋式 大小
設備 便所の設備もあります
南方大旅社

呼吸器障害には
眞正 獺の肝
健康増進には 神仙 松葉食
佐々木洋行

入院設備
外科 性病 皮膚 仁壽堂醫院

貸出勉強 質 保管確實

元旦封切
モンブランの嵐
始めて生れた山の物語トーキー

映樂館
ダイナマイト

中央館
開館の日迫る

帝國館
二十四日より公開

常盤座
モンブランの嵐
ベートーヴナ

忠臣藏
二十六日より三日間

大阪商船出帆
大連汽船出帆
日本郵船出帆
朝鮮郵船出帆
國際運輸

滿洲日報

認識不足の意思表示 容易に承認し得ない

警告に對する我軍部の意見

廿六日外務省に傳達

【東京二十五日發】參謀本部では三國の警告問題に關し二十五日午前十一時より首腦部會議を開き二宮次長以下出席、右に對する軍部の意嚮を決定し、午後橋本第二部長が外務省に赴きこれを傳達した、その骨子は大體左の如し

一、關東軍の執りつゝある匪賊討伐は聯盟理事會における芳澤代表の聲明の範圍內であり又錦州攻擊の意思を持つて居ない、終始聯盟の精神に副ふて居る

一、然し錦州政府が兵匪を指揮して滿蒙の治安を攪亂し關東軍に挑戰的態度に出でつゝある以上、自衛のため實力を以て之に對すべき事なきを保し難い

一、故に錦州方面平和維持の唯一の方法は錦州政府及び軍隊が速かに關內に撤退し、且つ今日執りつゝある行動を即時停止するにある

一、三國の平和維持に關する努力は認むるも認識不足の一方的意思表示に對しては帝國の威信と名譽のため正義に邁進しつゝある軍部として容易に承認し得ざる處である

東洋煙草 曙 百本入 二十五錢 電九六〇七

負傷兵收容

田庄臺の戰鬪で負傷した八名は全部滿鐵病院に收容してゐるが全部經過良好である、戰死行方不明の飯田は懸命の搜査も空しく未だに死體を發見するに至らない【營口電話】

わが回答文けふ手交

同時に聲明書を發表

【東京二十六日發】錦州不攻擊問題に對し英米佛三國政府より接受せる警告に對する帝國政府の正式回答は二十七日午前中に犬養兼攝外相より各別に手交さるゝこととなつた、なほ帝國政府は此の機會に滿洲の治安問題及び錦州地方の日本軍の匪賊討伐行爲に關し帝國政府の所信を披瀝したる聲明書を中外に發表することゝなつた右聲明及び三國政府に對する回答書は二十七日午後五時外務省より公表される筈である

積極的に日本に對抗

南京外交委員會で決定す

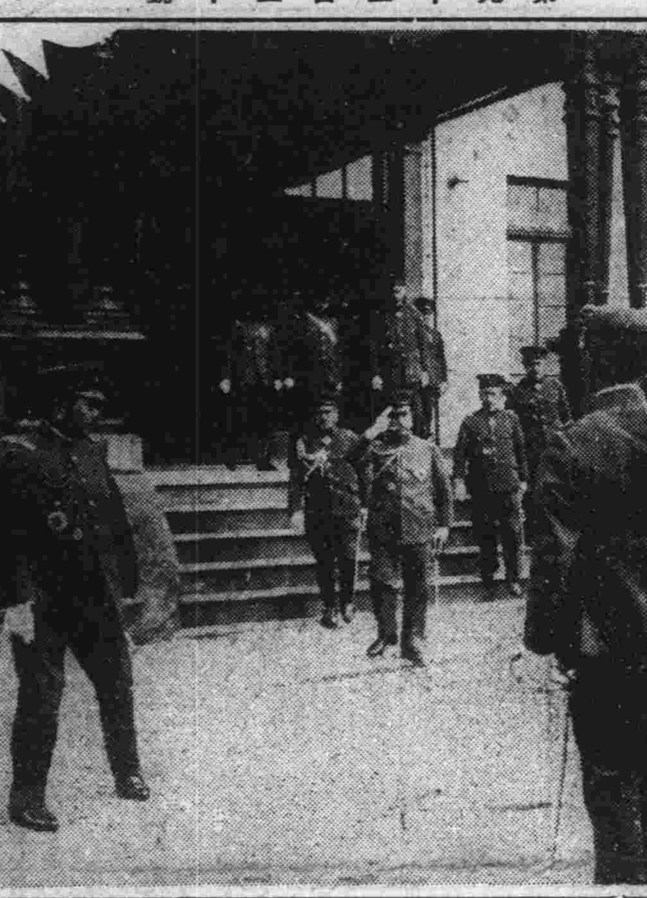
【南京二十五日發】特別外交委員會は昨夜緊急會議を開き錦州問題と閻錫山の提議による中央軍を錦州に急派する件を協議したが、支那側は日本が飽迄錦州占領の決意ありとなし積極的に對抗する外なしといふに意見一致した、なほ過渡期の國民政府主席として伍朝樞が推擧されたが伍は右就任を拒絕した

對日戰を開始せよ

學良に激勵電報を發す

【南京二十五日發】國民政府は出來るだけ中央軍を錦州に增派し宣戰布告をなさざる積極的戰鬪行爲を開始すべしとの對日强硬論が漸次有力となりつゝあり、吳稚暉は本日學良に對し全力を擧げて錦州を固守する事を勸告し左の如き激勵電を發した

貴下が若し敢然錦州で開戰せば曩に奉天を失つた失敗を償ふて餘りあるべく、愈よ錦州大會戰とならばブリアンも恐らく日本に對し聯盟規約第十六條の經濟封鎖條項適用斷行の擧に出るであらう、軍界各將領は閻錫山の對日開戰提案を支援し、完全に協力するといつて居る、吾人の血を以つて日本軍の刀を彩り、吾人の骨を以て錦州城を埋めよ今や軍人が總てを擧げて國に殉じ職務遂行を期すべき秋である



參謀總長閑院元帥宮初登廳

新任參謀總長に御親補あらせられた閑院元帥宮殿下には二十四日午前九時四十五分金谷前參謀總長その他本部員の御出迎へを受けさせられ參謀總長として初御出仕前總長との事務引繼を行はせられた。寫眞は參謀本部へ初御出仕あらせられた閑院元帥宮殿下

安奉線に又匪賊襲來

沙河鎭外一ヶ所襲擊され

わが討伐軍と交戰

二十六日午後三時頃林家臺東方二十支里の地點に約八十名の匪賊現はれ鷄冠山、四臺子間附近に四百名、沙河鎭に四百名の兵匪現はれ目下盛んにわが討伐軍と銃火を交へてゐる、尙このため六列車は鷄冠山に停車し七列車は安東に待合せ中

張家堡鐵橋復舊

匪賊の襲擊により破壞された安奉線張家堡鐵橋は廿六日午前十時復舊開通した【奉天電話】

鳳凰城西方で部落民殺傷

匪賊は二十五日午後三時頃鳳凰城驛西方七支里馬峰塞に到着し更に西方五支里の天河栗部落に集中同地で住民を殺傷しこれを燒却し北方に移動した、匪賊は約三十名位でこれら匪賊團は既に前日より鳳凰城襲擊を計畫してゐたものである【奉天電話】

張臺子西方十支里の天河栗に二十五日午後三時頃約百五十名の騎馬賊現はれ部落を掠奪し漸次附屬地に接近しつゝありとの情報により鞍山から守備隊、遼陽から警察官が出動したので附屬地には何等の危險はなかつたが驛員家族は全部遼陽に避難した、二十六日更に匪賊は同部落を襲擊するとの報に守備隊警察官は附屬地警戒のため出動した【遼陽電話】

安東朝鮮間列車折返し運轉

滿鐵入電によれば二十六日午前十一時十分滿鐵安東地方事務所鐵道課より鳳凰城驛にある軍部に列車運轉の可否を問合せたところ「不安が未だ去らない故に列車運轉見合せる」旨回答し來つたので五列車は安東に保留中、午後五時まで開通せざれば六列車として安東、朝鮮間を折返し運轉を行ふ豫定である

胡支那秘書官

【パリ二十三日發】本日支那公使館秘書官胡世澤氏はブリアン氏を訪問したが去る十日の理事會で可決された決議第二項に違反すと認むる如き行動を日本側が執つた場合には支那は決議第六項に依つて再び理事會に訴へるものと觀らる

新民の公安騎馬隊 突如馬賊に加擔す

わが兵二名行方不明

廿六日午前十時半新民の治安維持に當つてゐる公安隊騎馬隊七十名は突如馬賊に變じ、新民府附近の馬賊と呼應して叛亂を起し、我兵二名行方不明となつた、右公安騎馬隊は候家屯方面に遁走した、我巨流河部隊の一部は前田軍曹指揮の下に追擊候家屯附近にて目下交戰中である【新民電話】

新民は無秩序狀態

公安隊が馬賊と變じて叛亂を起し逃走せるため新民府城內は無秩序狀態となり一般住民は戰々恟々として居り我峙大隊は全力を擧げて城內の警備に當ると共に關東軍司令部に應援を求めて來た【新民電話】

交戰三十分で擊退

二十六日朝突如匪賊化した公安局騎馬隊七十名は其の後前田部隊の攻擊を受け潰走したが午後一時頃附近に潛伏中の兵匪を糾合して新民府東方の北寧線に逆襲し來りモーターカーで鐵道警備の我軍に一齊射擊を浴せ鐵道破壞を企て新民府より救援に向つた內山〇個小隊及び古屋〇個小隊と交戰三十分の後敵は遂に腰高臺子方面に向け遁走した、尙今朝行方不明となつた我兵二名は二十六日午後に至り發見され無事に新民府に歸來した【新民府電話】

新屯に兵匪約一千

空陸協力して擊退

敵は北方の大房身に移動す

【田庄臺二十五日藤井特派員發】田庄臺駐屯の第〇大隊は二十五日午前十一時田庄臺東北方一里半に在る新屯に約一千名の敵歩兵が集結し居るを發見し直に野砲一門を以て砲擊を加へ折柄飛來せる陸軍飛行機〇機は〇〇と協力して之を攻擊したるに敵は狼狽して北走大房身に移動した

敵の裝甲列車 三輛を爆擊

二十五日午前十一時大石橋方面より飛來せる我軍飛行機〇臺は雁行して北寧支線に沿ふて北上し新屯に居た敵の集團を擊破した後午後一時頃田庄臺を距る百キロの大窪附近に敵の裝甲列車三列車あるを發見、直に爆彈を投下し最前線の一列車を完全顚覆せしめた、他の二列車は盤山方面に遁行したので目下これを追擊爆擊中である【營口電話】

勇敢な木村一等兵

二十三日夜の戰鬪で手首に負傷して任務を續けてゐた兵士は發見したそれは新潟縣三島郡日越村字石堂出身の木村賢勇次郎一等兵である

第〇師團の補充部隊 京城通過北行

【京城特電二十五日發】第〇師團滿洲派遣部隊の一部〇〇〇名は二十五日午前九時三十六分龍山驛に臨時軍用列車で到着、朝鮮軍司令部其他軍部將士はじめ府民に迎へられ龍山驛前で約一時間休憩、歡友の心からなる待遇を受け同十時三十分北行した、京城驛にこの勇士を待構へた數萬の群衆は發車と共に萬歲と軍歌の聲プラットホームを壓し勇士は元氣旺盛目的地に向つた

旅順から補充部隊派遣

旅順〇〇兵隊の兵士〇〇名及同步兵〇〇聯隊の曹長以下〇名は二十五日午後八時二十分旅順驛發列車で何れも補充部隊として各本隊所在地へ向け出發した

增援隊塘沽着

【天津二十六日發】今度の新なる天津方面增援隊先發隊〇〇部隊は今朝三時過ぎ〇〇船で塘沽着、十二時頃當地に入る筈

壯烈・夜の市街戰

支那側計畫的に我軍を逆襲

記者も便衣隊に狙擊さる

田庄臺にて廿四日 藤井啓輔特派員

▼…二十三日午後二時田庄臺水源地へ到着して我〇〇大隊は同三時凍結せる遼河を渡渉するはなほ危險の虞があるので水源地に殘つたが同三時半頃先頭部隊の〇個中隊が田庄臺部落に入城、直に大隊本部を商務會內に置き桂大隊長は入城後の善後策を協議した、大隊本部には一個小隊を殘して他部隊は全部城內守備に任じた、これがため本部の警備は頗る手薄になつて居たが、此時突如敵は大隊本部を襲擊した、敵は商務會周圍の家屋に潛んで居たものの如く我大隊本部を商務會にみちびき其警備が手薄となるを待つて突如一齊射擊を行つたものである

▼…先頭部隊に從ひたゞ一人先着した記者は入城途中部落が餘り平穩なのに安んじて部落を視察せんと、大隊本部表入口にもたれて居たところパラ〳〵と銃聲が聞えたかと思ふと便衣隊の一人は大隊本部入口五間先の家角から銃口を向けて狙擊して居り、たゞ一人居た記者は標的となり狙擊されたが危ふく入口より屋內に飛込み難を免れた、大隊本部では敵に對し應戰したが敵は周圍の家屋に潛んで有利な自然物を利用して一齊射擊を續け、大隊本部はつひに對岸野砲大隊との間の電話線を切斷され各方面の連絡を失ひ敵の重圍に陷りたる形となつた、敵は保安隊、正規兵、公安局巡警等官民一致して計畫的に襲擊せるものと判明した

▼…部落に潛む敵の兵力は約五百名と稱せられて居るが、先に我大隊が入城前、桂大隊長は支那側公安局長を呼び訓諭せる際、彼は大隊長に對し無抵抗を誓つたにも拘らず、我等を商務會に招き入れ計畫的に襲擊せるものらしい、敵の執拗なる襲擊は夜陰に入つて益々激しくなり、對岸の水源地に駐屯する野砲大隊の掩護砲擊の下に壯烈なる夜の市街戰は深更に至るまで續き、敵の兵力は夜に入つて增加する模樣は月明によつて明かに看取され我大隊本部に突擊する形勢を示してゐた、果せるかな桂大隊が前夜の疲れを癒やすため同部隊を休ませたが午後十一時頃一旦北方に逃走した敵の裝甲列車がわが占據せる臺兒前驛を距る四キロの地點まで再び逆襲し來り我れに向つて砲擊しはじめたのでわが田庄臺部落にある野砲一門を以て應戰せるに敵は直に再び北に向つて逃げた

▼…その後は部落內は極めて平穩で廿四日も田庄臺部落は我軍によつて完全に治安維持され、約四萬を有する田庄臺の部落商民は何れも戶を開き商賣を始め豚肉食糧品を店頭で販賣してゐる、それにしても危險千萬なのは便衣隊で二十三日田庄臺で戰死した一中隊一等兵飯田信義君は同日午後八時頃四名尖兵として出され勤務中市中の家屋內から狙擊されたもので翌日に至るも未だ死體を發見せず午後三時頃同君の所持品及び血しほに染まつた彈藥盒を發見したが附近のものに聞くも遭難の模樣を知るによしなく、多分便衣隊の爲に慘殺されたるものと思はれ大隊は二十五日も引續き死體を搜索する筈である

蔣追ひ出し目的の政府改造案を可決

きのふ一中全會議で

【南京廿五日發】第一次中央執監全體會議は今朝九時より第二次本會議を開き左の政府整理改造案を滿場一致通過した

一、國民政府主席は實際の政治上の責任を負はず、他の職を兼任すべからず、又年齡は滿五十歲以上の衆望あるものを推擧す、任期は二年とし重任する事を得

二、國民政府委員會は常務委員三名を設け交代にて委員會の主席に任ず

三、行政委員長は內閣總理大臣と同樣の責任を執り國民政府委員會に對して責を負ふべし

四、立法、司法、監察、考試の四院長は行政院長と連帶責任を執らざるものとす

五、司法、行政は行政院に隸屬する事に改め新に部を設けて監理す

右により五十歲未滿の蔣介石は主席たるの資格を失つた譯でこの規定は廣東派が蔣追出しのため特に挿入したものである、主席以下の人選は明日の第三次本會議で決定の筈

外交部長は伍朝樞が固辭してゐるから結局陳友仁に決すべく財政部長には中國銀行總理張公權を起用すべく交涉中である、各部々長には廣東派から新顏二、三名加はるべく局課長級に至るまで大更迭ある模樣である

英公使熱心に學良を支援

【天津二十六日發】英公使ランプソン氏は南京より歸平以來張學良の尻押をなし日本との對抗を强硬にせしめる傍ら、錦州方面において日本側が主張してゐる別働隊なるものは全く認めない、又學良は日本に對しては絕對無抵抗主義であるといひ更に北平からソン氏天津からは英總領事を錦州方面に出張せしめてゐる

學良軍天津の警備嚴重

【天津二十六日發】楊柳鎭の第二十九旅の灤州移動を始めとし灤流鐵の獨立砲兵第六旅を昌黎に、任邱第八旅を塘沽に移駐を命ぜられ既に移動を開始した、尙天津地方の警備を嚴にする爲め楊村駐屯工兵第一團は二十四日午後天津に移駐し公安局では萬一を慮かり秘密裡に各要所に防備工事を進めてゐる

馮愈々赴寧

【天津二十六日發】二十六日早朝太原よりの急報に依ると馮は愈々二十六日太原發北平通過赴寧する事になつた

政府組織を改正

中央全體會議の決定

【上海二十六日發】昨日の一中全會第二次會は孫科司會の下に中央政治制度政策等を十程修正の上可決されこれに依つて國府組織法が修改されることになつた

一、國府主席は中華民國の元首として內外とも國家を代表す、但し實際政治上の責任は執らず又兼職を許さず任期は二年、一回の再任を許す但し憲法宣布の時は改選す

二、國府委員若干名を設く

三、憲法發布前には行政、立法、司法、監察、考試各院は夫々中央執行委員會に對し責任を負ふ

四、行政院長は實際政治の責任を負ふ

五、司法行政は行政院に隸屬し部を設けて管理す

六、國府主席及び委員、五院々長は中央執行委員會之を選任す

なほ修正された重要點は主席の年齡制限及び常任委員三名設置案等である

醇良清酒 ミヤコギク 肥塚釀

國民政府更迭顏觸

【南京二十五日發】統一新政府の新首腦者の顏觸れは二十六日決定するが國府主席には林森又は汪精衞、行政委員長には孫科が有力で

追隨を許さぬ無類の特色
昭和七年 定價八十錢に値下
切手代用は一割增 送料十四錢 海外は特別
新家庭日記
家計簿二百餘頁 別冊の金錢出入帳は必要なし
日々の料理献立
味の素本舗 鈴木商店出版部
東京市京橋區京橋一丁目六番地 振替口座東京七〇番
書店で品切れの節は本舗へ御注文下さい
12—A

社說

この重大意義を直觀せよ 安奉線の不寧に面して

滿洲最近の形勢を概觀すれば吾人が夙に懸念した匪賊の出沒頻繁に、到る處良民の安寧秩序を脅威して居る、馬家寨、公太堡の襲擊はいふに及ばず、十八日安奉線林家臺の南方に現はれた彼等の一隊が、秋木莊驛に肉薄して驛長その他を之に殉ぜしめた如き、彼等の猖獗さを推想するに足りる。秋木莊は安奉線中最も險要の一で、北方劉家河との間に三個の隧道あり、南方鷄冠山との間亦六箇の隧道を有する高地である。

◇

其後安奉線高麗門、鳳凰城驛にも約五百名より成る有力なる匪賊團襲來、我自警團、警官應戰して苦戰に陷いつた。又安奉線四臺子驛にも、二百名の有力な匪賊團襲來して我警官守備隊應戰し、安東、鷄冠山、連山關本溪湖より軍隊の出動を見るに至つた。此等の情況によりて察するに、匪賊の行動は決して單なる草賊的のものでなく、全線に亘つて其急所を衝かんとした戰術的性質を帶びて居る。若しこの種の妄動が繼續されんには啻に安奉線沿道に非常な損害を與ふる許りでなく、遂に或は奉天と北鮮との連繫を中斷させるかも知れぬ。我警備の任にある軍隊、並びに警察隊の出動に依つて匪團を擊破する事勿論であるが、今後の警戒また毫も忽諸に附すべからざるものがある。殊に今や錦州方面に於ける戰雲漸く濃厚に、張學良軍の挑戰的工作、着々その步武を進めつゝあるに於てをやだ。

◇

錦州軍の行動開始は、延いてその別働隊の四洮線其他の活躍となり、更に後方安奉線の兩側に亘る包圍的牽制となつた。換言すれば南滿全局に亘つての一大對戰が、必然的に捲起されんとする形勢にある、吾人は我軍の精銳遂に克く大捷を博するに至るべきを信じて疑はない。併し時正に嚴冬冱寒の節に際し、戰線の延長實に幾百里に餘り、之に對する用意と辛勞とは決して鮮少でない。今や戰線の大なるだけ、その推移は益々重要意義を加へた。今次抗爭の結果如何は獨り滿蒙のみでなく、我が國運の消長にも少からぬ影響を波及せしめる。切言すれば、この新形勢は滿蒙時局の關ヶ原であつて、從來の諸事相はこの局面に到達するまでの序幕であつたとも許し得る。其處に啻に我が軍隊のみならず、現地在住者及び全國民の大なる緊張力が發揮されねばならぬ。言ふまでもなく油斷は大敵だ。戰ひは必ずしも戰場に活躍する將士の事のみでない。戰士以外の一般商民にも甚深な覺悟が要る。勝利には勝利後の覺悟があり、失敗には失敗後の覺悟がある。況んや秋毫の油斷、動もすれば不測の缺陷を生じ易いをやだ。吾人は固より我軍隊の成功を信じて疑はないが、而も同時に沿道在住者の意氣に於ても、前者がこの當面の重大任務に直面して居る所以の眞相に活眼を開くべきだと思ふ。

◇

戰の勝敗は軍と軍との抗爭に依つて決し、政治問題は政治の當局者間にかて處理され得る。而も民と民との接觸には又別に彼此相互の個人的注意點が多分にある。時局が如何に變轉しても、新しい芽生は民族交通の個人關係から起らればならぬ。匪賊問題の如きも、廣い意味で滿蒙全體に亘る政治問題ではあるが、而も同時に其危險性に置かれた內外個人に取つて、各人各家の社會的共通意義を有する。それを現地在住者は深刻に考慮すべきである。隨つて日本が國を擧げてこの目的の爲に戰ひつゝあることは、壁を接し、家を連ねる間に、闡明實示されればならぬ。それが一般在住者の非常時に於ける職責であつて、滿鐵沿線、就中、安奉線沿道の如き、人跡蕭疎の田園地帶は、農業を中心とする個人的利害關係が密接であつただけ、互に相緊張して共濟同守の實を擧ぐべきである。それが警備當局者に對する大なる後援だ。

全員起立滿場一致 勅語奉答文を可決

きのふ衆議院本會議

【東京二十六日發】勅語奉答文議事の衆議院本會議は二十六日午前十一時二十六分開會、中村議長起立して

中村議長 本日開院式に於て勅語を賜りました、依つて茲に奉答文作成の會議を開きます、奉答文は先例に依りまして議長指名十八名の委員に起草を致させます

と議場に諮りし結果これが起草のため同二十九分暫時休憩となる午後零時十四分休憩前に引續き開會議長は奉答文起草委員長荒川五郎氏（民）を促し荒川氏奉答文を朗讀して降壇中村議長之れを議場に諮れば全員起立滿場一致可決零時十四分散會した

開院式勅語

【東京二十六日發】本日帝國議會開院式勅語左の如し

朕茲ニ帝國議會開院ノ式チ行ヒ貴族院及ヒ衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚チ加フ 朕深ク之チ欣フ

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和七年度豫算案及各般ノ法律案チ帝國議會ニ提出セシム

卿等克ク朕カ意チ體シ和衷審議以テ協贊ノ任チ竭サムコトチ望ム

衆議院奉答文

【東京二十六日發】衆議院勅語奉答文左の如し

恭シク惟ニ 車駕親臨シテ茲ニ第六十回帝國議會開院ノ盛式チ擧ゲ優渥ナル 聖詔チ賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘズ臣等愼重審議協贊ノ任チ竭シ上 陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ムコトチ期ス衆議院議長臣中村啓次郎誠恐誠惶謹ミテ奏ス

衆議院全院委員長

【東京二十六日發】衆議院全院委員長には鳩澤宇八氏當選確實となつた

けふの兩院

【東京二十六日發】明二十七日は日曜なるにかゝはらず兩院共本會議を開き左の日程を審議した上年內の議事を終了明春一月二十日まで休會に入ることゝなつた

△**貴族院** 午前九時開議勅語奉答文を可決後直に德川議長は宮中に參內奉答文を捧呈その間近衞副議長議長席に着き全院委員長に松平賴壽伯を選擧し次で各常任委員選擧のため一旦休憩再開劈頭德川議長は奉答文に對する勅語を捧讀終つて常任委員選擧の結果を報告最後に陸海軍將士に對する感謝文を滿場一致可決散會

△**衆議院** 午前十時開議中村議長參內、この間增田副議長議長席に着き全院委員長、常任委員長の選擧を行ひ次で中村議長は奉答文に對する勅語を捧讀陸海軍に對する感謝文可決後散會

公債發行豫定額

四億七千萬圓に上る

【東京廿五日發】前內閣の方針によると昭和七年度公債發行豫定額は約三億圓となつて居た、現內閣の豫算編成方針によれば更に一億七千萬圓を增加する事となつた、卽ちその內譯を示せば

一、增稅中止による代り財源公債四千萬圓

一、貨幣交換差損金五千萬圓（前內閣時代にはポンド貨下落のため八百萬圓の差益金が歲入として計上されたるに對し、現內閣となり金輸再禁止を行つたため圓價暴落したため形勢逆轉を來した）

一、失業公債の增加額三千萬圓

一、行財政整理の戾しによる新規財源一千萬圓（拓務省その他局の復活による）

一、滿洲事變に對する臨時軍事費增加額一千萬圓

以上合計一億六千萬圓公債利子の增加額一千萬圓合計一億七千萬圓となり之により明年度公債發行額は總計四億七千萬圓となる

正貨二百萬磅

【プリマス二十四日發】正貨二百萬磅は本日印度から當港に到着

斷乎當該國政府の注意を喚起す

暗殺事件とわが當局

【東京二十五日發】廣田大使暗殺計畫につきまだ廣田大使より何等の公報なきも外務當局の意嚮はモスクワに使臣を派してゐる國は英、佛、伊、獨、バルチック四聯合、トルコ、ペルシア、支那等可成り多いが國際違犯行爲中最も憎むべき元首代表に對する直接行動等を計畫してゐた以上、事實の判明を待ち何れの國の使臣たるをとはず斷然當該國政府の注意を喚起せねばならぬとしてゐる

大使暗殺陰謀 公電到着

【東京二十六日發】廣田駐露大使暗殺陰謀說に關し外務省は二十五日午後十一時に至り廣田大使より公電を接受之に依つて大使暗殺計畫は事實に相違なき事が確認された、公電に依るとソウエート政府外務人民委員次長カラハン氏は二十四日廣田大使の來訪を求め大體モスクワ電報に報ぜられたると同樣ソウエート市民ゴドウスキーなる者がソウエート國家保安部に對し廣田大使暗殺計畫が某國外交官に依つて進められた事實を告發し來たつた旨を告げ、同外交官に對しては直に國外退去を命ずると共に廣田大使の身邊については遺憾なきを期すを以て安心せられたい旨を語つた

露の誓約を信頼 積極態度に出ず

廣田大使暗殺事件

【東京二十六日發】廣田大使の公電に接した外務省は既報ソウエートの誓約を信頼し特別積極的態度に出づる必要なしと認めてゐる

我軍縮全權 廿五日上海着

【香港二十五日發】軍縮會議出席の日本全權一行は今朝諏訪丸で當地到着官民の歡迎を受けた、一行は明二十六日出發の豫定である

關東廳奉天出張所

新たに設置に決定し 廿六日より事務開始

關東廳では事變以來軍部との聯絡打合せのため隨時に奉天に各係員を派遣しつゝあつたが過般來行政整理と共に財務、高等の兩課長を奉天に常任せしめ且つ其の出張所を奉天に設置する議が起つてゐたところ右は愈々實現することゝなり三浦內務局長が去る二十四日在奉關係方面と打合せの結果、軍部[illegible]置され助長行政の[illegible]つたので奉天警察[illegible]所を設置して二十六日事務を開始し軍部、滿鐵、支那側その他關係方面と連絡をとることになつた【奉天電話】

飛來した重爆擊機と搭乘者一行

周水子に飛來した わが重爆擊機四機

約二週間耐寒試驗

重爆擊機の發動機耐寒試驗を實地について行ふため周水子に飛來する事になつてゐた濱松飛行第七聯隊の重爆擊機四機は、藤井少佐指揮の下に廿三日濱松を出發途中太刀洗、平壤に着陸し廿五日午後零時四十分平壤發、同三時五十分四機揃つてその巨姿を周水子上空に現はし、岩井豫備少將、加藤航空官、石井大連警察署長、先着の隈部大尉等の出迎へ裡に同四時見事全部の着陸を終へた、機を降りた搭乘員一同は直に整列して藤井少佐に報告し藤井少佐の訓示あつて一先づ休憩したが今回の四機の飛來は陸軍重爆擊機最初の試みとして同發動機の耐寒試驗を行ふことが目的で藤井少佐の指揮で約二週間關東州內上空で試驗飛行を行ふことになつてゐる

試驗地として州內は絕好 隈部大尉語る

今回の重爆擊機の演習につき同飛行隊で研究、連絡等の仕事に當るため二十五日來連の旅客機で先發として到着した陸軍航空本部航空兵大尉隈部正美氏は語る

旅客機は實際愉快ですね、今度の飛行第七聯隊の演習で特に皆さんの了解を得て置きたいことは發動機の耐寒試驗のためだけであるといふことです、勿論彈藥のやうなものは全然持つて來てゐませんし飛ぶのも關東州內だけに限定されてをります、何分重爆擊機發動機の耐寒試驗は今度が最初で、內地には適當な試驗場所がなく耐寒試驗の目的を達する爲には關東州が最も適當でありますので來たやうなわけです、豫定は大體一月八日までで試驗濟み次第飛んで歸る筈です

奉天自治指導部の移轉式きのふ擧行

于氏指導精神を說述

奉天自治指導部移轉式は既報の通り二十六日午前十一時より瀋陽胡同元同澤女學校跡において開催された、來賓として日本側は本庄軍司令官代理三宅參謀長、三谷奉天憲兵分隊長、松浦奉天城東憲兵分隊長、林總領事代理森島領事、粟屋滿鐵公所長、市中よりは入江副會頭、平山取引所長、支那側より臧式毅氏、袁金鎧氏、趙金伯氏等參列、午前十一時主人並に來賓一同奏樂裡に式場へ入り當事者より設立以來本日迄の自治指導部の事業經過報告あり續いて于冲漢氏起つて別項の如き挨拶をなし次で三宅參謀長は自治指導部と軍部との關係を述べ東洋思想の根本精神たる自治を大いに高調し續いて省政府主席臧式毅氏が省政府と自治指導部の密切なる關係を述べ向後仕事の上において誤解なきやう圓滿に聯絡を取りたいと希望する所あり次で森島領事の挨拶あり奏樂裡に午後零時半散會した、尙表玄關において記念撮影し右終つて地下食堂で祝宴を張つた【奉天電話】

匪賊討伐は急務 于冲漢氏の挨拶

本日自治指導部移轉に當り御多忙中各位の御高臨を蒙つたことは本部の甚だ光榮とするところで謹んで自治指導部を代表して感謝致します、自治指導部開設以來既に二個月を經ました、この二個月間に世間では積極的活動を開始したかの如き批難を聞きましたが實は私個人の心持ちからいへば寧ろその活動の緩慢なるにあき足らないのであります思ふに事變以來各縣は皆形勢觀望、事務停頓狀態で人民はまた不安定の狀態である、自分の考へでは五十八縣が一時に全部仕事が開始出來れば宜しいが事實は出來ない、隨つて積極的活動とはいひ得ない、例へば地方の財政狀態を察せずして道路を修理しやうとしても綺麗になる筈がない、どうしても先づ新に測量をしてまた戶籍を整へ指紋法を實行するとかになれば卽ち積極的活動といひ得るのであります

◇

然るに現在はこう云ひ得ないのであります、現在一般の民衆は半信半疑の狀態であります、最も肝要なことは秩序を保つことであつて、そして何を最も急いでやるか何をゆつくりやるかといふ事を察して一々やる事である、そうして成績を擧げれば彼等は自然に心服するのであります、若し百事を一擧に行ふとすれば一も完全に出來ないから最も警むべき事であります、自分は信ずる凡そ自治指導に當る者は何れも誠心誠意でなければならないのであります、若し秩序が保たれ手段方法が確つてゐなければ事志と違ふ恐れがあります、どうして民衆の幸福を圖るか、どうして善政を布くかといふ事に至つてはこの際敢へて喋々と言を要しない、何卒將來どうなるかを觀て頂き各位がお氣付きの點を隨意に指導矯正して頂くことを切望致します

◇

自分は晝夜思つてゐます、何を先づ第一にせねばならぬかと言へば先づ信の一字を樹てることで他の事は一つに急に當らない、自分は新聞紙上で現在各所に匪賊討伐が嚴重に行はれてゐることを知つてゐます、これこそ人民の最も心を痛めることであつて匪賊の討伐が出來れば自治指導のことも容易である、また信の一字も樹つのである、また人民もこれこそ眞に切望するところで安心するのであります、また茲において前途の光明が發見され地方の秩序が保たれるのであります、また一切の事が進行するのであります、諸君の國意に御指導御是正を賜はらん事を切望する次第であります【奉天電話】

自治指導部大會

自治指導部移轉式に次いで午後一時より自治指導部大會を開催し開會に當つて于冲漢氏は最初に調査委員が各縣に出張した種々の苦心を謝したる後左の如く述べた

カラハンが金錢で買收する方策に失敗した後スターリン第三インターナショナルによる赤化主義と五個年計畫とで東洋の現組織の破壞を策してゐる、但しその結果はマルクスも豫期せざる獨裁政治となり人民怨嗟の聲は喧し、余はこれに鑑み王道主義により富の偏在を排斥し一般民衆の福利をはかるを自治指導の精神としたい【奉天電話】

張海鵬廿九日赴奉

來奉を傳へられてゐた張海鵬氏はいよいよ二十九日來奉し臧省長と面談することゝなつた【奉天電話】

人事

▲前田正嗣氏（水上署勤務巡查部長）廿四日附警部補に任官、直ちに貔子窩警察署に榮轉
▲井上輝夫氏（滿洲製麻重役）廿六日入港のうらる丸で歸連
▲大江美智子一行七名（右太プロ慰問使）同上
▲黑井忠一氏（關東廳技師）同上來連
▲加藤教信氏（眞宗大谷派慰問使）同上
▲佐治龍華氏（同上）同上

大觀小觀

米、英、佛三國の干涉的警告に憤慨した荒木陸相「當然のことをしてそれが不都合だといふならば首でも取りに來い」と一喝▲但し、大切な首をやみやみ渡すやうな馬鹿は居ないぞ！との氣魄充分▲警告三國に對するわが政府の回答、條理整然、列國の認識不足や理不盡を說破して餘りあらんとす▲それでもし判らぬやうならば相手せぬがよし、こつちはこつちで信ずる通り自衞手段を敢行することだ▲「餅搗きの威勢は街のあわただし」▲それにしても錦州駐在の外國武官とやらが「支那軍は挑戰的軍事行動に從事し又は準備したる何等の證據なし」と保證したさうな▲招待されて御馳走になつてオベンチヤラを聞いて表面の樣子を見て、それでよく實情が摑めたものだ▲便衣隊、兵匪、馬賊等の暗躍、飛躍、襲擊、掠奪、虐殺、挑戰等の事實がほんとに彼等に判つて居るのか居ないのか▲馬賊の子張學良の鼻藥に眼がくれて無責任な報告をしたやうな事實はないのか▲もしそんな報告が基礎になつて例の三國の干涉的警告になつたものとすれば國際間の友誼上遺憾この上なし▲知事に續いて各府縣部長級の大異動斷行、政黨色の塗り替へ作業は先づこれを以て一段落▲お蔭で日本全國は今や政友臭紛々となる、舊臭い民政臭も胸くそが惡かつたけれど生乾きの政友臭また鼻持ちならず▲選擧第一主義の弊尙ふべく相變らず政黨臭に惱まされる一般國民こそ迷惑千萬といふべし▲「[illegible]だ一色にくろずみて」

納稅者の不安 佐藤生

投書歡迎 五十行以內

◇過般本欄において志田氏が自轉車稅に關して述べられたが、同氏のいはるゝ如く稅務係員が「自轉車を所有するといふ事實で直に徵稅される」といふことを事實斷言したことありとすれば甚だしき暴論といふよりも、かくの如き稅務吏員に徵稅事務を託して納稅することの不安を感ずる。

◇自轉車稅を納めるには三つの要件がある、一は自轉車を所有すること、二はその自轉車が使用される目的のものなること、三は使用の事實あることとである、この三つのうち一つを缺いても課稅の對象となり得ないのである、このことは自轉車屋の車に稅を課してゐないこと、質屋の流品に課稅してゐない點からみて首肯されるのである。

◇今日では既に自轉車は下級生活者の足であつて社會政策的見地からいへば、自轉車稅は今日の惡稅の一つだといへる、文明國に在りてはこれが速かに撤廢さるべく、殊に內地の如き割當豫算の例なき滿洲の如き地方においては、何を苦んでこの惡稅の徵收に、かくの如き醜體までも演ぜねばならぬのか。

◇近來當地における稅務係員が納稅者に對しては安心して喜んで納稅せしむるが如き處置に出ないのは悲しむべきことだ、營業稅申告の如きは係員萬能で、脅迫的態度を繰返してゐる、甚だしきは日沒後退廳歸宅の途中商家を訪問して申告書問題を持ち出すなどはその心懷に疑惑なきを得ない。

◇稅務係員にその人物なきために租稅に對する基礎智識なき係員が、この重要な徵稅事務をとつてゐるがために、志田氏の指摘されたるが如き醜體を見ることゝなるのであらうが、これは單なる係員の醜體ではなく、納稅者にとつては速かに改革さるべき重大問題である。

市況（廿六日）

株式 東新引緩り 地場株保合

內地東新の大引緩りを入れて當市は一圓五六十錢高に引締つたが地場株は保合であつた

◇後場 ◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一四三	一四三	一四三	一四三
新豆	一五四	一五五	一五四	一五五
錢鈔	一〇〇	一〇〇	九九	一〇〇
大新	七四三	七四三	七四三	七四三
東新	一五三二	一五六八	一五三二	一五六八
滿鐵新	三三一	三三三	三三〇	三三三

特產 先高氣構へで 粕と油續騰

後場の定期は銀高ながら先高氣構へで豆粕と豆油は續騰を入れ大豆高粱は保合を呈した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四六一〇	四六四〇	四六一〇	四六三〇
一月末	四七一〇	四七三〇	四七〇〇	四七二〇
二月末	四八二〇	四八四〇	四八二〇	四八三〇
三月末	四八九〇	四九四〇	四八六〇	四八九〇
四月末	四九九〇	五〇一〇	四九七〇	四九七〇

出來高 二百十九車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（續騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一六五〇	一六六〇	一六五〇	一六六〇
二月限	一六六〇	一六八〇	一六六〇	一六八〇
三月限	一七一〇	一七二〇	一七一〇	一七二〇
四月限	一七三〇	一七三〇	一七一〇	一七三〇
五月限	一七五〇	一七五〇	一七三〇	一七五〇

出來高 十萬三千枚

▲豆油（續騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三一〇
二月限	一三二〇	一三二〇	一三二〇	一三二〇
三月限	一三九〇	一三〇〇	一三九〇	一三一〇
四月限	一三一〇	一三一〇	一三〇〇	一三一〇

出來高 一萬三千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	三三四〇	三四〇〇	三三四〇	三三四〇
一月末	三二九〇	三二九〇	三二九〇	三二九〇
四月末	三〇四〇	三〇四〇	三〇四〇	三〇四〇

出來高 十四車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四六五〇	四六八〇
混保大豆（裸）	―	―
出來高	五車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一六四〇	一六五〇
出來高	六千枚	
豆油	一二二〇	一二四五
出來高	五千四百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔 當市急騰

上海標金、日米爲替共に後場休會なるも當市は時局愈々急を告げ急騰した

◇定期後場（單位錢）

期	寄値	高値	安値	大引
近期	六六〇	七〇〇	六六〇	七〇〇
遠期	―	―	―	―

出來高（近期 六百五十萬圓）（遠期 ―）

◇現物後場（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六六五	一三三〇	一六六六
二時半	六六五	一三三〇	一六六六
三時半	六六五	一三三〇	一六六六

出來高（銀對金 八萬圓）（銀對洋 二萬五千圓）

商品 麻袋變らず 綿糸堅り

◇綿糸 大阪三品の大引堅りを入れて當市も買氣ますます旺盛となり相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
纏筋	四月限	一三六、三	二〇〇
同	同	一三六、四	四〇〇

出來高 四十梱

◇綿布

銘柄	約定期	値段	俵數
三輪A	三月限	一、五五	一〇

出來高 十俵

◇麻袋（延取引）

銘柄	約定期	値段	枚數
纏筋	一月限	二四、八	三〇
同	二月限	二四、七	三〇

出來高 六萬枚

奧地市況

	▲奉天票	九〇、〇〇〇	
現物	▲奉天大洋	六七、八〇	
先限	▲開原大洋	一四六、八〇	一四二、六〇
現物	▲哈爾濱大洋	六八、〇〇	
現物	▲哈爾濱大豆	四八、一〇	四八、七五
一月	▲哈爾濱小麥	八三五〇	八三〇〇
二月		八四五〇	八六〇〇
三月		八五五〇	八七〇〇
一月		一、三六〇〇	一、三六〇〇
三月		一、四四〇〇	一、四三〇〇

感不動振 Hafis ハフィス時計

印刷 滿日社印刷所

黑松 白鹿 酒界の權威 灘辰馬本家釀 大連 白鹿商店

滿鉄指定 共同組 炭 電話 大四三〇九 沙九四三三

御宴會と仕出しの御用命は 錦水 食道樂 信濃町

解熱鎮痛特效藥 かぜっつうにうゝ一番よくきく アスフェチン 大連日本壽藥會社

大連石炭小賣商組合
西通百八番地 池見商店 電話二二五一二番
若狹町一六九番地 林商店 電話四五八六番
若狹町二二八番地 川上組石炭部 電話二二〇二三番
山縣通市場 川田商店 電話五八五九番
若狹町四六番地 福永洋行 電話四二・五七二〇番
信濃町七〇番地 明石商店 電話八九一五番
惠比須町三番地 三和商店石炭部 電話七三二七・〇一六四番
二葉町四四番地 澤村商店 電話二一七九九番
岩代町（岩館トナリ） 共立商會 電話五八一五番
若狹町郵便局西四軒目 水野商店 電話八〇九六番
多少に拘らず飛行式に御屆け申上げます

金太郎ミルク 母乳代用に最良の純品 KINTARO WHOLE MILK 滿洲總代理店 大連市濱町 日本實業株式會社

御家庭向の 金州澤庵 甘口、辛口「小樽漬」 電話四六四八 山縣通 岩崎

辻利茶舖 辻利食料品部 市內共通商品券發行致します 一圓 二圓 三圓 四圓 五圓 十圓 十五圓 二十圓 三十圓 五十圓券

カツトグラス テーブル用コツプ類 ティーセット ワインセット フルーツセット各種 南滿洲硝子株式會社

質草もかれた？
悲鳴をあげる市中の質店
正月の晴着の受出しが增えた
市營質屋のこの頃

下駄と草履とハイヒールの雑然と賑やかなトリオを、數日來めつきり活氣づいた聯店街の鋪石にのこしてちよつとはいつた横町の可なり大きな質屋さんの硝子戸をそつとあけて、さて一九三一年の暮の景氣をこの角度からうかゞはうとした記者は、ガランと人氣もない帳場に先づ呆然としてしまひました。

○………○

いつもなら師走といへばいくら人手があつても足りない位でしたのにこの寂れ方を見て下さい去年まで二人使つてゐた番頭もひまをやりました、好況時代には少くとも一萬位のストックはいつもありした、一人で二千三千と置いてる人も珍らしくなかつたものです、ところがどうでせう、近頃は全部の貸付がやつと三千圓あるかなし、一番多い人でも今日では三百圓はおろか百五、六十圓どまりといふ有樣おまけに流質も相當ありますしこれでは副業でもない限りなか〳〵質屋だけでは食べて行けません

○………○

なる程このさびれ方ではお内儀さんの悲鳴も無理がない、とするとやつぱり不景氣はこの方面にも影響するものと見えます、つまりこの不景氣續きで多少不用品や贅澤品をもつてゐた人たちもすつかり掃き出してしまひ、僅かの質草もこの方途もない物價の下落で三文の値打もなくなつてしまつたのでせう、それに市營質屋が出來てから小月給取りのお客さんがこの方に奪はれたせゐも多分にあるやうです、現在大連市中約五十の質屋さんのお客は大がいばくち打ち、遊蕩者、相場師などで地道な人はごく少數しかなく、從つて質草も衣類なら錦紗や古濱などのやはらかいものが多く木綿物などまるで見當りません、貧乏人の金融機關としての質屋を見やうとした記者は、再び市營質屋へ方向轉換すべく餘儀なくされたのです

○………○

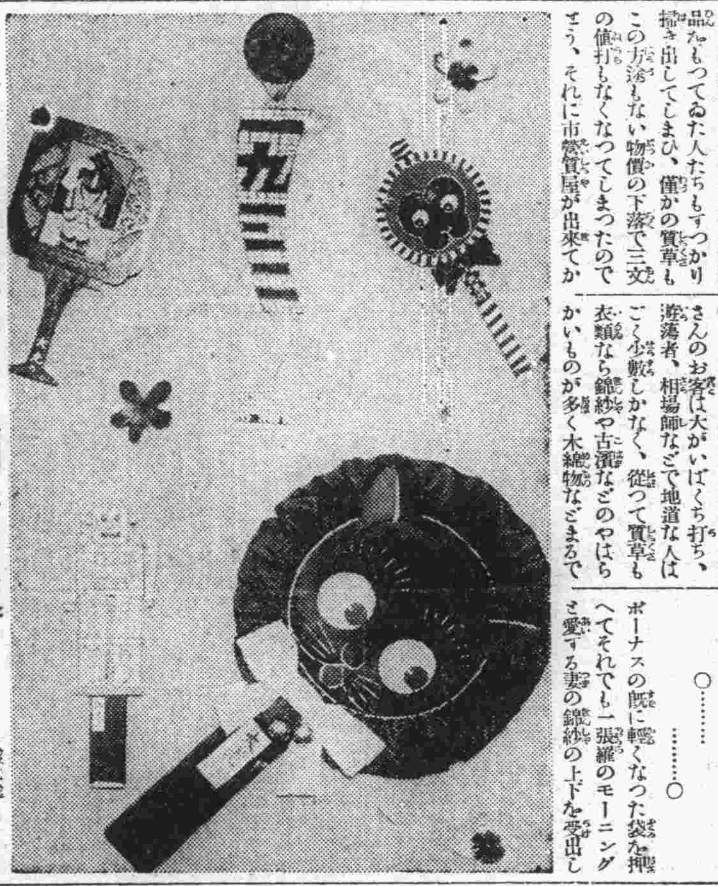
市營質屋常設質舗は今六萬七千圓からの貸付高をもつてゐて小月給取や小商人にとつては何より有がたい存在、外の質屋が月五分の利子なのに比べて半分にも足らぬ月利二分の半月勘定といふのですから地道な人たちがこの金融機關につどふのももつともな話です

流石年末でこのころは正月の晴着の受出しが著しく殖えました一日の預入二十五口前後に對して受出しが四十口あまりですが正月も半過ぎからこれが反對になるでせう、東京の市營質屋の樣に鍋釜から大工道具まで預かるやうなことはいたしてをりませんが、中には木綿の單衣などで十錢二十錢と借りて行く人もあります、矢張り多いのは衣類ですが銘仙程度のものが相當多數をしめてゐます。こちらは割合に質流れは少い方でせう

二人三人と入つたり出たりする客を送り迎へ乍ら係の人はポツリ〳〵語りました

○………○

ボーナスの既に輕くなつた袋を押へてそれでも一張羅のモーニングと愛する妻の錦紗の上下を受出していそ〳〵と歸つて行く若いサラリーマンの後姿に、でも健康な明年の太陽を豫想することが出來ました。時局、不景氣といつてもこの角度から眺めた大連の風景は未だ〳〵愛すべき年末情調を失つてはゐませんでした



＝'32年型の羽子板＝

一九三二年型流行として賣出された羽子板の中には空中廣告球や日支事變を取り入れた物を初めスポーツ、演藝、來年の干支にちなんだ申などのモダン新型があり、時代のセンタンをダンゼンゆくこと寫眞の通りなんです

お雑煮の下地にこれは結構
滋養に富み美味しい
∴…精羮汁の拵へ方…∴

正式の洋食メニューには必ずコンソメが書かれ、スープの前にきつと運ばれます、ヤマトホテル料理長保阪氏はコンソメの拵へ方を誰れにも解るやう説明して下さいました、滋養あり美味しく新年の御料理の一つとしても相應しいものでお雑煮の下地として大へん結構なのです

スープ下地（ブイヨン）

▲材料＝牛脛肉二〇〇匁、牛骨又は鷄骨一〇〇匁、玉葱中位一ケ人參中位一本、香草（月桂樹の乾葉）一枚、鹽、胡椒少量

方法 牛脛肉を五分角位に切り（これは肉より充分に成分を得る爲めであります）骨も三つか四つ位に切つて共にスープ鍋に入れ水一升一合注ぎ入れ強火にかけて急に煮立たせます、その煮立たうとする時に鍋の上面に浮滓が浮き出ます、これは大變榮養分がありますが大抵は透明なるスープを好まれますから之を網スプーンにて綺麗に掬ひ取り玉葱、人參を五つか六つ位に切つて香草と共にそれに加へ少量の鹽胡椒を加味してぶつ〳〵と煮る位の火力にして三時間乃至四時間煮出し火よりおろして出來た煮出汁は成る可く他の別の鍋か器に丈夫な漉布を張つて煮出した汁を靜かに漉しますかく冷す方がよいのです、これはその醱酵を止める爲めでありまして、この煮汁はあらゆるスープ或はソースの下地として用ひられます

▼…スープの名はその香味、主な原料又は用ふる人などの名によつて種々數限りなくあります、效用としては榮養分が得るばかりでなく食事の始めに吸ふと先づ胃に活動力を與へる效力もあります、スープを作るには骨や脂肪もまた肉と同樣に必要であります、肉よりは肉汁、鹽分、肉繊（香と色を持つ）を得また少量のゼラチン（膠質、スープを冷すと凝るもの）などを得られます、ゼラチンはまた軟骨や皮膚、腱、靭帶等から得られます

▼…牛脛肉は硬くて味はよいが骨よりはゼラチンや鑛質も得られます、脛部を三分にして中部が最もよいのです下部の方はゼラチンは多いが香が少いようです

スープ浮滓引（コンソメ）

▲材料＝スープ下地一升、玉葱中位一ケ、人參中位一本、鷄卵白身三ケ分、セルリかパセリ少量鹽、胡椒少量

方法 玉葱は外皮をむき縱四つ切にして小口切にきざみ人參は皮は皮付のまゝ薄く小口切にきざみます、それと鷄卵の白身と香草とをスープ鍋に入れ少量の鹽胡椒を加味し泡立機でよく掻きまぜ鷄卵白身が少しく泡立つて來たならスープ下地をなほまぜながら注ぎ入れ鍋を強火にかけ今度は泡立機の代りにスパチユーラ（木箆）でスープが煮立つて來るまで鍋の底に焦げつかぬやうに絶えず靜かに掻きまぜて居ります

そして鷄卵の蛋白質が肉繊をして之れを凝結させ或ものは浮したり或ものは底に澱りして煮立つて來る煮立ちかゝつたら木箆を引き上げ火力を弱くしぶつ〳〵と煮る位の程度にしておきます、スープ下地の浮滓がことごとく鷄卵の白身の爲めに凝つたら透明な實に美しいスープになつて來ます、これを三十分間煮てから鍋を火よりおろし漉布を張つた別の器に靜かに漉取ります、このスープをコンソメと呼んでをります

これはく!!

『小説讀むなら講談倶樂部』のスローガンに背かず大家巨匠の名編傑作數十篇を揭げた講談倶樂部新年特別奉仕號、人氣は彌が上にも高潮凄い賣行である。

ワイシャツは
不倒子
大連伊勢町一〇三
電八二一一〇

一 アフリカヘルトラマノボウサンニマデツテシナノヘイタイガテツパウヲムケテキル

二 タイチヤンハイシヲウシロニナニモシナイシルシニレウテヲタカクアゲル

三 モリヲデタヘイタイニトリマカレテタイチヤンハトウトウレウテヲシバラレタ

四 クマノヤウニオソロシイカホシタヘイタイハムリヤリニタイチヤンヲモリノキニシバツタ

おはなし

いたづら狸（上）

平方久直

お山のおくに、いたづらな狸がすんでゐました。

おいたのすきな狸は、まいばんのやうに村にでて來て、通る人のおでこをなでたり、暗いろぢにかくれてゐておどしたりしては、おなかをたたいてよろこんでゐました。

そのくらゐのうちはまだよかつたのですが、だん〳〵狸はわうちやくになりました。

狸はばけることが上手でしたから、坊さんにばけて、なにくわぬ顔をして村の中をあるきまわりました。

そして、通りがゝりのわか者をよびとめて、「どうです、かけを一つやりませんか」と話しかけるのです。

「どんなかけだい？」と、わか者は、ふいにこんなこかけられたので、おこつたやうな口のきゝかたでといかへします。

「おもしろいかけさ。つまりなんだな、こう、おとなしく顔をさしだしてゐて、かはりばんこに、ポカリツと一つなぐるんだ、うんとなぐるんだよ、うんと。そこでいたいツと云つた方がまけさ。まけたらもつてゐるおかねはみんな相手にやるんだ」

と云ひながら、狸は木のはのおさつを、ばさ〳〵とわか者のはなのさきでふつてみせるのです。

わか者は目をぱちくりやりながらそのおさつを、あちらこちらとすかしてみてゐますが、

「よおし、おもしろい」

と云つて、しつかりげんこをかためるのです。そして、

「さあ、こい。おれが一ばんになぐるんだ」

と力みます。

そこで狸が、ひよいつと、木ぎれをくつつけたあたまをさしだすと、まつてましたとばかり、ぶーん。

「イチ……」

わか者はげんこをくわへて泣きさうな顔をします。

東海日出づる國に文藝春秋あり！
十年の歳月を閲して光輝更に燦たり!!

滿洲事變 實地踏査座談會
見て來た滿洲、感じてきた滿洲、砲煙彈雨裡、慣敵と熱誠と悲慘な滿洲その人達の目は物凄い光度を持つ!!まざ〳〵と探照燈大にして見せざる光芒の中に讀者諸君は何を見る？
軍事參議官陸軍大將 白川義則／參謀本部付砲兵少佐 齋藤三郎／歩兵大尉 井上辰雄／貴族院議員 ／貴族院議員子爵 土岐章

日米戰ふの危險ありや（支那を中心に、第二次世界大戰の聲をきく？その主國は斷じて日米なりと！果して日米戰ふの危險ありや？）……池崎忠孝
繩拔け治兵衛白浪財布……長谷川伸
笹川の繁藏……子母澤寛
文藝春秋十年の回顧……橫光利一・中河與一・川端康成・石濱金作
十周年記念
乘せられた安達（政界夜話）……城南隱士
政治經濟時評……土方成美
最新黑幕物語二題……杉並尊人
人の評判 安達謙藏（九尾の老狐に譬ふ顔の造作で損をしてゐる案外實直な安達さん）／杉村陽太郎（柔道家杉村陽太郎君の奮闘）
法人妄語……末弘嚴太郎
話の屑籠……菊池寛
隨筆
協力内閣問題
文藝春秋
新渡戸稲造博士に物を訊く座談會……菊池寛・久米正雄・鶴見祐輔
歐洲女難記……竹内逸
新年特別號 特賣七十錢★
日本の戰慄……直木三十五
獨逸兵と女
兜町と蠣殼町暴露記
附錄 文壇ユーモア
文藝時評……中戸川吉二
短歌 香取秀眞・齋藤茂吉・金子薫園・窪田空穂 俳句 村上鬼城・高濱虛子・島田青峯
創作 別莊の主人と留守番……正宗白鳥／燃ゆる頰……堀辰雄／影（戲曲一幕）……里見弴／浮浪者……石坂洋次郎／菊あはせ……泉鏡花
附錄 現代百科小事彙
現代文化は知識の氾濫で徒らに諸君を眩惑するに過ぎぬ。諸君はいづくに頼りいづくにつくべきか。來りて此の寶庫の扉を開かれよ！
東京市麴町區内幸町大阪ビル 文藝春秋社

時節柄にも拘はらず
本年は非常な賣行であありました御愛用を感謝します
生れつき色が白い樣な美しさに附く新式白粉
肌色美顔水
色の黑くない方にも―脂肪性の方にも―御年配の方にも性來色白と見える美しいお化粧が出來ます
高級美容成分を多量に含む科學的美粧料

滿日各地版

滿日社印刷所 活版 石版 諸印刷

邦人旅行者に對し支那義勇軍の殘虐
汽車の中からひきずり降ろして危く銃殺に處せらる

【奉天】去る二十二日朝北寧線列車に乘車し北票に向ふ途中白旗堡驛で支那義勇軍のため捕へられ袋叩きにされ將に銃殺されんとして助けられ漸く難を免れて廿三日夜歸奉した二人の邦人がある、それは奉天浪速通り高原清一郎及び富士町五番地の武花幸一の兩氏で二十二日

奉天 から北票に向ふ途中柳河溝驛で支那軍のため嚴重な身體檢査をされたが無事通過したのでそのまゝ同列車で次の白旗堡驛に到着するや、驛に待構へてゐた數百名の支那兵はラッパを合圖に拳銃、支那槍等を持ち同列車目掛けて押掛け高原氏等の乘れる二等車にドヤ〱入込み「こゝにゐるぞ」と怒號していきなり高原氏等の頸筋を摑んで拳銃や槍を突附け支那兵八名に捻伏せられて車外に引摺り出され無茶苦茶に毆りつけられた兩氏は衆寡敵せず彼等の仕打に任せるより外に方法は無かつた、そして兩氏は

積雪 尺餘の上にシャツ一枚に剝がれて突出され又もや滅多打ちにされ將に銃殺されんとする時その隊長らしいものが現はれ馬車に乘せ荒繩で繋ぎ上げ拳銃、支那刀を擬した騎馬隊に嚴重守られながら一里餘も運ばれ第四路總司令部と記した三角旗を掲げた支那軍の本部のやうな中に投込まれたそして又も庭の積雪の中に投出され身動きも出來ない兩氏に對し無理無體に取調べを開始すべく副司令が現はれたが兩氏が副司令の顏を見ると龍歳賢といふ奉天で見識りの支那人であつたので漸く助けられて歸奉したのである、鼻は紫色に腫上り鼻より

出血 したが九死に一生を得て歸つて來た兩氏の話に依ると義勇軍の大部分は匪賊で領事館などの證明は見向もせぬ有樣であつた、龍がゐなかつたら全く銃殺されて終つたことであらうと

豫想外の瓦斯突如湧出
撫順炭礦椿事原因

【撫順】撫順炭礦最近稀に見る慘事——既電の如く二十三日午後六時老虎臺採炭所西第一卷き卸十五片の密閉せる舊坑より毒瓦斯一酸化炭素突如湧出本籍福岡縣久留米市小頭町現老虎臺自成寮古賀寛(二三)外中國人三名計四名は人事不省に陷り速刻プロモーターを掛けるやら萬全の手當をした甲斐なく廿四日午前零時前記四名とも遂に絶命した右原因その他に就き調査するに同舊坑内は自然發火個所なる爲是を密閉してあつた、當日古賀外六名は同舊坑の充塡の準備作業の爲午後四時半に充塡ダム裝置を完了密閉個所内に鐵管を入れるべく穴を穿ちたる際平素は通氣良好素面で作業し得る比較的安全個所なるに拘らず豫期せざる酸化炭素の突如多量に湧出一方引率者古賀氏は昨年六月入社したのみで坑内同種作業の經驗淺き爲適當な臨機の處置を執り得ず遂に殉職したものである、因に古賀氏は明善中學を昭和三年に卒業將來ある眞面目な青年であつたがこの奇禍に斃れ一般から非常に惜まれてゐる、葬儀は廿五日午後三時老虎臺俱樂部で嚴肅にしていとも盛大に行はれた

遼陽〇〇旅團の出動 遼陽驛にて

守備隊の凱旋に大石橋市民の歡迎
驛頭の感激的情景

【大石橋】討匪の爲め出動中の大石橋獨立守備第○大隊が愈々二十五日午後十時半歸隊するとの報一度地方事務所より傳へらるゝや當地官民の歡喜一方ならず指定時刻迫るや小學校生徒家政女學校生徒を初め各婦人團體官民手に手に國旗を打ち振りながら總出零下二十餘度の寒雪を吹き渡る風いさゝ身を刺す驛頭に今や遲しと待つ内輸送臨時列車の延着傳へられたるにも拘らず午前一時四十分迄待ち續けたかくて愈々列車到着するや料理組合より美妓總出聯合婦人會員青年聯盟支部員等總掛り豫て準備の清酒を取り一般官民の萬歳の聲に和しコップ酒の醉攻め大いに兵士の勞を犒ひ月光寒き驛頭に入り亂れ十數分間に亘る歡迎宴開始された兵士の戰況談に婦人も腕を撫らす斯くて元氣旺盛なる守備兵の歸隊後も一人として驛頭を去りやらず約三十分遲れて到着せる○○隊を萬歳聲裡に出迎へ其の約三時間に亘る當地官市民の熱烈なる意氣に滿つ歡迎には鬼をも挫ぐ軍幹部も感激の涙にくれた

新臺子に時局後援會組織

【鐵嶺】新臺子では事變以來屢々兵匪の襲來說傳はりたるも民會が中心となり自警團を組織して警察官の補助機關とし或は義勇團を組織して協力警備治安に努力するなど活動目覺しきものであるが今回更に軍部や警察官の慰問其他を目的とする時局後援會を組織すべく小條民會長、上村郵便局長、諸井驛長などが發起人となり居住民に提唱したるところ全住民一致贊同し此程正式に發會した

奉天の貧民救濟
救濟願出方に關して趙市長より布告

【奉天】奉天市長趙欣伯氏は貧民救濟方に關し廿四日附で左記の如き布告文を出した

本市は事變以來商工業停頓し生計困難なるため貧戶激增して失業者は日増しに多く城市に集り食を待つの狀態となり之がため屢々乾餅を發給して窮民の救濟をなすと共に布告を發したるが何分區域廣大にして救濟普及し難きを深慮する處なり依つて茲に救濟願出に對しては人を派して狀況を調査せしめ各々救濟方法を講じ居るにつき併て茲に布告するよつてこの意を體し不正をなすことなく願出でゝ救濟を受くべし須らく人民一分の實裏を得ればし地方は一分の生機を延ぶることを知り本市長が救民の至意に副ふべし

増援警官隊着安
何れも若くて元氣溌剌

【安東】安奉沿線は最近張學良の別働隊出沒し危險に瀕せる爲め關東廳に於ては本年度内地滿洲方面に於て募集せし甲科生を奉天に百名、本溪湖に○○名、安東管轄區域に○○名の應援隊を派遣したが安東管轄派遣の○○名は二十三日午後九時着列車にて上野警部に引率され來安一泊の上内○○名が管轄沿線に配置さるべく二十四日午前十一時四十分發列車にて北行したが殘餘の甲科生を教習のため滯在せる上野警部は語る

今回の應援警察官は今年度内地及滿洲から採用した未だ教習未了の者許りであるが全部昨年から今年にかけての現役滿期兵であるから元氣者許りで身長なども平均五尺五寸以上の者で中には五尺九寸以上の者も居り足などはとても大きく靴が合はなくて困つて居ります平均年齡廿六歳で匪賊など鼻息で吹飛ばす樣な元氣溌剌たる氣分が現れて居ります私は安東に殘つた殘餘の甲科生を教習する爲め滯在しますこれに依つて安奉沿線の不安も一掃せられるだらうと信じます云々

松花江結氷

【吉林】松花江も愈々結氷したので外縣との交通も頻繁となつて來るため例年自動車業を營むものは本年も續々開業し既に省城福綏門外の福盛興、中山等の長途自動車は吉林省城から樺甸縣、双陽縣に運轉初めたので非常に交通上便利になつて田舍方面の者も喜んでる

暖い旅順
丸で初秋の感

【旅順】名物の空風吹き荒むと云ふ師走も愈々押迫りとなつて來たが本年の陽氣は亦何んと云ふ現象か滿洲最南端とは云へ二十五日の如きは朝來全く無風快晴實に初秋の感じで只街頭にヘンポンたる歳末賣出し、贈答品格安の宣傳が暮氣分を出してゐる仕末である、正午過ぎから西風が約三米突吹きとなり氣溫も最高五度五分、最低零下四度二分を示してゐる位で最終の祭日とは云へ案外往來もまばらなる光景は不況と時局の反響と見られる

昌圖城内の貧民救濟

【鐵嶺】我軍部では昌圖城内貧民救濟のため調査の結果二百五十五戶一千二十一名に對し粟五升(一人につき)づゝを給與し尚公安局に對しても麥粉百袋自衞團に現大洋一千五百元を與へて勞を犒つた

鞍山の小火

【鞍山】鞍山北三番町一丁目三一李師發方より二十四日午後七時四十五分出火した、急報に接し消防隊では時を移さず出動し消火に努め午後八時鎭火した、原因は煙草の吸殼らしく損害は二圓位と

遼陽附近の匪賊
一部は近く遼陽襲擊

【遼陽】頭目三勝等の合流團は目下太子河岸富家高棚に總本部を置き中頭目は中盛堡にありて太子河と渾河の合流地點附近一帶に約四千の兵匪を糾合し築堤を利用して防禦陣地を設け且つ附近部落に戒嚴令を布き近く遼陽を攻略すと豪語し居る旨二十三日同地から情報があつた

遼中縣西業門(遼陽から八十五支里)に李某の率ゆる三百名、靑山の部下約二百あり小北河一帶には三勝の部下約二千が合流して居るとは廿四日同方面から歸來せる者の談である

遼陽縣第一管内寶相屯及張莊子村一帶に於て廿二日公安隊と交戰せる頭目全勝、黑龍以下騎兵匪二百廿餘名は目下瀋陽縣境勝選堡及新開河等に潛伏中にて廿三日夜銃器彈藥を部落から掠奪しつゝありとの事で公安隊は出動した

城北沈且堡西方約五支里孟大堡村及瓜茄臺村に廿二日頭目祥勝副頭目春勝以下百七十餘名の騎馬兵匪が現はれ人馬及銃器を徵發し目下同地方一帶に蟠居し居れるが祥勝及春勝は共に學良の正規兵靑年將校で休止中は常に兵書を研究し作戰計畫に餘念がないと又部下は何れも便服の下に軍服を着し黃色の腕章を附し居れりと

頭目三勝は遼陽縣に歸順すべく々運動せるも其の効なかりしが最近鞍山に於て支那人が農商聯合會を組織し海城縣鞍山堡遼陽縣第二堡、鞍山八卦溝第八區屬馬家社迄も聯合會の加入區域に編入すべく醵議中なるを知つた三勝は數日前來關係各村長に對し頻りに治安維持費の提供を催促しつゝあり若し聯合會が完成すれば之迄自己の地盤であつた區域が根柢から覆へされたる上身邊に危險を及ぼすに至るので縣境各地に蟠居中の約二千名集中して聯合軍幹部の動靜に備へ一面三四十名の密偵を遼陽城内其他に派し内偵中だと噂されて居る

次の世界大戰は果していつ來るか?
世界の有名な學者、軍人、科學者等々が發表した世界大戰に對する大卓見『現代』新年號にあり各方面で問題になつてゐる。

鮮人中の傳染病流行防止に腐心
一部滿鐵醫院に收容

【鐵嶺】鐵嶺に避難中の鮮人八百名の中既報の如く多數の流行病患者を出し死者もあり此儘に放置することは人道上にも許されざる問題なりとし二十三日午後青木署長を始め前田地方事務所長、小野院長、鮮人民會長等鳩首善後策を講じたが何分にも難民に對する救護費の支出方法無く領事館の補助金も今は盡きて意の如くならず而も患者續出の傾向ありて放任も出來ず取敢ず重症患者のみを滿鐵醫院に收容することとなり同日午後八時から前田、成瀨醫長、看護婦四名を煩はして避難民收容所に出張診斷の結果重症患者十三名を收容し大消毒を施して臨機の處置をしたが實に油斷はならず此問題には當局者も少からず頭を惱ましてゐる、一方奉天醫大から派遣された特別施療班は二十四日午前十一時來鐵して各收容所を巡廻診療しつゝありこれによつて患者の續出は防止出來るであらうと觀られてゐる

撫順の新公會堂怪火で燒く
幸ひ大事に至らず鎭火

【撫順】總工費十五萬圓を投じ新築間もなき撫順公會堂があはや灰燼に歸せんとした椿事……二十五日午前三時十分同公會堂東南隅樂屋より原因不明の怪火起り一階に延燒して階上に燃え移り大事に至らんとしたが驛前山口タクシー運轉手赤松茂さん(二)が永安臺に客を送り同三時半頃歸途中怪火を發見急停車管理者峰谷文平氏に急報撫順警察署織田保安主任倉田、坂本兩警部補以下及松本消防隊長以下多數ポンプ自動車三臺を連れて急行必死の消火に努め臨機の處置當を得たる爲同五時五分僅に一部を燒失鎭火した損害は緞帳三十八組時價三百圓活動寫眞機部分品時價百圓その他五百圓である右出火を逸早く發見した赤松氏は近く當局より表彰される筈、なほ峰谷氏は消火中黑煙に遮ぎられ階段より轉落全治まで約三週間の負傷をした

戰死兵の遺骨

【鐵嶺】去る二十一日夕四平街南方廟子溝附近に於てモーターカーに乘じ線路巡察中兵匪の襲擊を受け腹部に重傷を負ひたる鐵嶺守備隊第三中隊二等兵庄司準作氏は即時四平街醫院に收容手當を加へられたるも効なく遂に死亡し同地に於て荼毘に附せられ遺骨となつて二十四日朝十時半着列車にて歸鐵戰友や官民多數の出迎へを受け兵營に還つた

郵便局の窓口に映つた歳末世相
貯金だけふえた撫順

【撫順】郵便局窓口より見たる世相——不況萬一に備へる爲か五六年兩度を比較すると貯金預入が一萬百五圓六十七錢增加してゐる、即ち前年預入口數六七四口金額七千二百四十三圓七錢なるに本年は口數九九七金額一萬七千三百四十八圓七十四錢である、且つ貯金拂戾前年は百三十一口一萬一千七百五十三圓三十八錢なるに對し本年は百十四口一萬百九十一圓十一錢で一千五百六十二圓二十七錢の減少を示してゐるのは何れも各家庭が言ひ合したやうに財布口を引緊めた事を雄辯に物語るものである次に本月二十日から二十四日まで年賀郵便を見るに前年同日間引受六萬五百九十三通なるに本年同日は五萬一千二百四十五通で九千三百四十八通の減同到着前年同日間は七千九百四十五通本年同日六千六百八十二通で是も一千二百六十三通の減を示してゐる、本月十五日から二十四日までの年末年始用小包前年同日間引受八百六十三個本年六百三十九個二百二十四個の減同到着前年同日間一千四百八個本年一千百五十二個の二百五十六個の減を示してゐる、茲に年賀郵便の時局の反映を語る面白い現象は每年福岡縣行が最高を占めてゐるのに本年は軍事關係上滿洲守備隊の原隊地たる新潟縣行が最高を示してゐる等である

戰歿軍馬慰靈祭
廿五日奉天にて擧行

【奉天】關東學生乘馬協會主催の戰歿軍馬慰靈祭は廿五日午後二時から橋立町葬祭場において營まれた列席者は有富副官、佐野軍醫部長平田廿九聯隊長、その他市民有志約百數十名あり神官の祝詞、祭文奏上後關東學生乘馬協會長松平伯の弔辭あり次いで日本學生馬術協會長代理、關東軍獸醫部長、全滿馬術協會長等多數の弔辭弔電朗讀が終つて玉串奉奠上最後に神官の送神詞あつて三時過ぎ終了した

九連城に便衣隊出沒

【安東】日露戰役の際の古戰場として安東附近名所の一つに數へられてゐる鴨綠江上流九連城附近に最近多數の便衣隊出沒し安東縣襲擊を計畫せるとの情報あり安東縣公安局では騎馬隊員十餘名同地に赴き附近部落を調査せるが其の形跡なき爲め歸安せるが事重大事件として新義州守備隊より守備兵○○名二十四日出動偵察中であると

巡査を狙擊

【奉天】二十五日午前二時二十分頃市内吉野通り警哨所に立哨警戒中の辻、村岡兩巡査に對して前方五十米突の材木置場陰より何者か拳銃を發砲したものあり犯人は便衣隊らしく目下嚴探中である

沿線往來

▲宇佐美奉天事務所長 廿四日大連へ
▲市川滿鐵總務部次長 同上
▲大谷奉天副領事 廿四日夜着任

淋病、消渇は世評の如く不治なるや?
妙藥「ナイセル」新發見 急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絶對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、處が決して全治せないと言ふ事はありません。只この病は他病に比して特に攝生如何に依り治療上非常に關係があります、依つて一意專心根絶に向つて攝生宜しきを得、且つ信賴すべき妙藥を信念のもとに服用すれば治癒する事は顯微鏡檢査に依つて證明か出來ます。
然るに此の病氣は他の病氣の樣に起きて居られぬと言ふ事がないから痛や濃がされると遂不攝生になりがちで治癒せない内に服藥を止めて終ふので中々根絶が困難であります、然らば淋病妙藥を服用し攝生宜しきを得ば百パーセントの全治をするかと申しますと此れは淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる妙藥はないのであります。然して理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも巷間販賣せらるゝ此種藥劑は幾百種を以て數ふるも一つとして如上の目的に適ふ淋病消渇藥は絶無と言つてよいのであります。そこに至ると「ナイセル」の如きは服藥者の總てが其効果の的確なるに激賞をなしまざる妙藥で目下專門家の間に問題となつて居る色素療法などは疾く以前より配劑し該療法の元祖とも言ふべく、其他南洋植物性靈藥を數種配合せるものので本藥服用者のひとしく賞讃を博せる所以であります。
この藥が何故一般から其名を知られてゐないかと申しますと誇大廣告で一時的の暴利を貪る樣な主義でなく奉仕的家傳藥として効力本意を標語に全快者の宣傳により分讓してゐたからで服用者以外には知られない譯であります。
尚服藥全快の方々から斯樣な國賓病とも言ふべき性病妙藥を世人に知らせないのは國家的損失であるから人助けに全國的に公開せよとの多大の勸めにより如何にも最もな事と感じ此の度奉仕的に一般へ頒藥する事にした次第であります。營利主義でなく價格も頗る低廉他の淋病藥の追隨を許さないものであります。
奉仕主義の家傳妙藥と言ふ事を信用して各種の誇大廣告に迷はず本病になやむ方々には一時も早く御試藥お勸め申上ます。
高價藥必ずしも良藥にあらず廉價藥必ずしも不良藥にあらざる事を併て申添ます。
定價 三日分 一圓、八日分 二圓、十三日分 三圓、廿五日分 五圓
淋病妙藥ナイセル本舖 松井濟民堂製藥所 福岡縣直方市殿町 (振替福岡六三五九番)
(全國有名藥店にあり)

月經 特殊應用流經劑 レスノリン
月經閉止四五ヶ月内に本劑獨得の子宮收縮作用を以て短時日に應用の目的を達する確實の効力を有す
大阪市北區曾根崎上一丁目 製造元 常盤藥院 電北長㐧三〇・振替六三一四番
大連特約店 信濃町市場前 藤井藥房

飛行士養成講義錄
新學期開講 大特典提供 入會の絶好機
少年航空兵 飛行士 機關士 志願者 準備教育 申込次第無代進呈 但シ要郵券二錢
遞信省委託學生 遞信省指定 飛行機製作所
所澤陸軍飛行學校前 航空社出版部

婦人知らねば恥大画帖
新時代婦人、社交禮法の秘帖!
御婦人方必携の名畫帖! 何れも斯道一流大家の御指導て、栗島澄子樣、森律子樣、若水絹子樣、藤間喜與惠樣、光喜三子樣、及川道子樣、飯島綾子樣、本居貴美子樣、藤田房子樣、泉博子樣、佐々木春子樣、結城一朗氏等の外十數名の實演寫眞、この外トテモ面白い漫畫等で興味深く表はした空前の名畫帖。人中で恥かゝぬ樣、笑はれぬ樣、此の一冊はゼヒ御覽下さい。
内容の一部
▲訪問接客作法(和室) ▲訪問接客作法(洋室) ▲洋食の頂き方作法 ▲洋食の不作法集 ▲和食饗應の作法 ▲和食の不作法集 ▲これは失禮集 ▲贈物しくじり話 ▲美しい身のこなし方
▲お化粧と着附(訪問姿の出來上るまで) ▲男子との交際にはこのおきて ▲振袖の花嫁姿と和食披露宴 ▲洋裝の花嫁姿と洋食披露宴 ▲美容師から内々御注意 ▲物の持ち方、扱ひ方 ▲ほめられ樣 ▲新妻のたしなみ ▲當世親馬鹿集
この素晴しい大畫帖は婦人倶樂部新年號の別冊附錄で、非常な評判です!!
(新年號は六大附錄つき僅か八十錢、全國の書店で目下發賣中です)
お土産物を風呂敷包みのまゝ出すのは……

大和牡丹 理研清酒
最新の理研清酒 斯界の最高權威 理研技師 農學博士 鈴木梅太郎先生
□芳醇佳良、色澤淡麗 □惡醉又は宿醉せず醉心地輕い理研の酒 □冬期極寒に於ても凍結の憂のない理研の酒 □防腐劑を含まず衞生上最安全の理研の酒
定價 一升瓶詰金一圓三十錢 四合瓶詰金六十錢
時局に際し陸海軍各部隊の御要求に對しては特に奉仕特別價格を以て發賣元より直接御相談に應じます
理研清酒大和牡丹製造元 大連市臺山町四十番地 三共株式會社大連工場 電話九三二三番
發賣元 大連市山縣通一八一 株式會社三共藥品販賣所 電話二二〇二四番
特約店 大連市監部通五六 鐵谷商店 電話七〇四二番
(各地酒店にて御求め願ひます)

小兒科專門 金子醫院 醫學博士 金子甚藏
大連西通七八 電話七六六一
野津ビル

電氣器具
人は信用 電氣は利用
健康第一 晝でも夜でも室内で自由に日光浴が出來る
パイタライトランプ
吊下用球付 十圓五十錢
小型スタンド球付 十二圓ヨリ各種
大型スタンド球付 二十圓ヨリ
(大連賣價)
紫外線獲得時代
月賦提供 御申込次第型錄進呈
南滿洲電氣株式會社
本店 大連 電話 四〇九〇 支店 奉天・長春・安東・鞍山

地下水の調査鑑定 鑿井試錐工事應需
大連市兒玉町四 電話六五四四番
八丁鑛業所

姙娠は女の大役
產前產後に 中將湯
姙娠中は腎臓炎、姙娠脚氣などとかく母體に異常が起り易いものですから姙婦は絶えず攝生に注意するとともに、婦人藥として世界的に令名ある中將湯を服用すれば流產早產、死產等の危險から免かれる事が出來ます。又產後の中將湯は瘀血を早く下してしまひまして餘病の併發を防ぎ母體の恢復を早からしめます
主效 子宮病 ヒステリー 血の道 月經不順 頭痛 眩暈 惡阻 不眠症 腰痛 冷え 下腹痛 產後 肩こり 血暈 脚氣 癪 胸痞 ...
定價 試用分 二十錢 三日分 五十錢 七日分 一圓 十五日分 二圓 二十三日分 三圓 四十日分 五圓 八十五日分 十圓
本舖 津村順天堂 本店 東京市日本橋區通三丁目 支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目
CHUJOT

吉林

小學校の休暇

吉林小學校も二十四日で第二期を終るので二十五日から一月六日迄冬季休暇とする又城内同文商業學校も來る三十一日から一月五日迄休校する筈

花田主任轉任

當地滿鐵公所庶務主任花田孫平氏は今回吉林省長官公署長政廳顧問に招聘されたので其後任として本社の鐵道部職務課勤務本多靜氏が任命され近く來吉するさ

上水公安局長

水上公安局長馬昱璣は今回警備第三旅第三團長に榮轉し其後任は保衛團管理處提調張德海(號茂棠)任命せられた、因に張新任水上公安局長は現任憲兵長張祥廉氏の父にして以前團長たりし事ありさ

鐵嶺

上田隊長轉任

鐵嶺憲兵分遣隊長上田定次郎氏は着任以來日尚淺きもその敏腕は一般の齊しく認むるところ殊に今回の事變に際しては鐵嶺日支間の斡旋に努力し親善平和の裡に難局を解決するなど市民の信望厚く將來を囑望されてゐたが今回突然憲兵隊本部附に榮轉し奉天に赴任する事になつたさ

高城工兵大尉

新任鐵嶺工兵中隊長高城大尉は二十四日午後四時半の特急列車で着任の豫定であつたところ突然廿四日工兵隊に對し某方面に出動の命令來り工兵隊全員出動し新任中隊長は某地に於て中隊を迎へ指揮官として出動する事となつた爲め遂に鐵嶺には正式に着任しなかつた

兩氏の送別會

參謀本部附として榮轉する花井工兵大尉及奉天に榮轉の上田憲兵分遣隊長を主賓とし二十四日晩官民有志の送別會を開催したるが出席者四十餘名主客共に名殘を惜み歡を盡した

撫順

窮貧者救濟

新正まさに來らんとし世を擧げてその壽を祝さんと餅搗その他お正月の準備に忙殺されてゐる昨今撫順署管内で是非救恤を要する赤貧者邦人十一戸四十八名ある、是等には救恤金の内より警察は米一叺金五圓宛給與し並近い年を迎へさす事とした

安東

魚菜市場景況

歳末が押迫ると共に安東魚菜市場は買物客の爲め多忙混雜を極めてゐるが同市場池田監理人は語る

現在營業してゐる店舗は三十二軒で毎月平均一軒當り六百圓程の賣揚げを示してゐますが十月からは大分増加の傾向を見せてゐます今月はどうしても平均賣揚の五倍には達しませう昨年度の總賣揚は約十九萬圓でありましたが本年度は十一月末既に昨年度の金額に達してゐますので三十萬圓の賣揚にはなるだらうと豫想してゐます不況が深刻になると各家庭でも引緊まるのでせう昨年は總賣揚の三分の一が現金賣であつたが本年度は半分以上現金賣の傾向を示して居ります最近は行商人等の整理で魚菜市場を利用する者が増加したのは喜ぶべき現象で今後益々市場營業者は薄利多賣主義をモットーとしなければならないと思つてをります

米澤領事招宴

安東領事米澤菊二氏は二十三日午後六時から在安新聞記者を領事館官邸に招待晩餐會を催したが非常に盛況で午後七時半過ぎ散會した

大谷領事出發

奉天總領事館に榮轉の大谷和三郎氏は夫人同伴二十四日午前十一時四十分發にて多數の見送りを受け出發した

鞍山

クリスマス會

鞍山キリスト教日曜學校では廿五日午後一時より家庭研究所に於てクリスマス會を開催し子供を喜ばした

警察官着任

關東廳警務局より二十三日附左の八氏鞍山警察署勤務を命ぜられ二十五日着任した

岡林馨、板倉海秀、小松俊雄、乙黑文夫、小野正夫、菊地捷平、木下皞、帆足英男、笠原忠政

新民府に支店

鞍山柳町料理店昭和樓事森田タカは藝妓四名を引連れ二十五日午前九時十八分發列車にて新民府に支店出稼すべく出張した柳町では相變らず料理店營業をなすさ

富永次長招宴

鞍山製鐵所次長富永能雄氏は二十五日午後五時より新聞記者一同を自宅に招待し懇親宴を開催した

大石橋

驛員を派遣

○○○○の爲め軍部の活動を圓滑ならしむるため○○の要求に依り當驛々員左記名が派遣せらるゝ事となつたが各自は何れも劣らぬ頑健なる靑年驛員で出發命令が今日か今日か明日かと待つてゐる

貨物西君、驛福塚君、坂木(正)君、小林君、電信佐々木君、加治木君

瓦房店

大正天皇祭

二十五日午前十時より瓦房店神社に於て大正天皇祭を執行官民多數の參拜者があつた

年末祭新年祭

瓦房店神社に於ける年末祭及新年祭は例年の通り執行する事となつたが其の式次左の通りである

一、大祓式十二月卅一日午後四時

二、除夜祭(小祭)同三十一日夜十二時を期して

一、歳旦祭(中祭)一月一日午前七時

二、元始祭(中祭)同三日午前十時

普蘭店

多摩陵遙拜式

普蘭店神社に於ては二十五日大正天皇祭當日午前十一時より多摩陵遙拜式を行つた三宅神官の修祓祝詞各神社總代並に參列者一同の玉串奉奠あり同三十分無事閉式した

民政署長上京

江口民政署長は廿五日大連出港のはるぴん丸にて上京する事になり廿四日午後二時五十五分普蘭店發上り列車で出發したが着任以來初めてのお正月でもあり此休日を利用しての上京であるさ

金州

時局聲明發表

滿洲青年聯盟金州支部では今回長文に亘る時局に關する檄文的聲明書を作成一般に配付した

●休日現金取扱

金州郵便局及び金州驛前郵便所では年末多忙の折柄とて二十七日の日曜日は午前中だけ爲替貯金その他の現金受拂事務を取扱ふさ

陣中文庫募集

金州婦人會では今回設けられた陣中文庫に寄贈する爲め一般家庭から書籍の寄贈募集を開始した

城外城裡

金州在住中國人紳士十八名は金州醫院長堀内正重博士の多勞に報ゆる爲め美麗なる掛額を二十四日贈つた

◇

急性盲腸炎を患ひ引籠中であつた加世田彌二郎氏は漸次快方に向ひ近日中床拂の豫定である

◇

金州時局後援會に對し二十五日匿名を以て金十圓の寄附を爲した者があつた

◇

金州時局後援會に對し二十四日多門第二師團長より遺骨通過の際に於ける表弔に對し鄭重なる謝狀が寄せられた

◇

曩に加世田會長に依つて慰問された遼陽警察署、奉天警察署、鐵嶺警察署長より鄭重なる謝狀が屆いたが各警共意氣益々軒昂

◇

金州青年團では二十五日午後七時より内外綿事務所に於て理事會を開いた

旅順

農會の特賣店

保健と病弱者、又は一般家庭の爲め生産から直に需用者へ最も新鮮なる雞卵供給を開始した旅順農會の市中特賣店は新舊兩市街の左の九軒に指定された

▲舊市街 源順興(鯖江町)福昌盛(市場)月見商店(驛前)早瀨商店(青葉町)山口屋(市場内)

▲新市街 西港泰、永源德、永盛棧、月見酒保

鄉軍警戒步哨

旅順駐剳隊手薄の爲め在鄉軍人旅順分會では二十五日から管内某所○○○の造營物に對し警戒步哨勤務を爲す事となつた

兎耳鷲目

身心を淸淨し明るき新年を迎へ皇國の爲め、我家の爲め新鮮の活動力を湧出すべく出雲大社教旅順教會所では來る三十一日午後八時から大祓式を擧行、一般の參拜を希望するさ

◇

旅順署では年末に際し特に時節柄でもあるので二十四日から銀行郵便局其他に對し特別警戒班を組織し事故防止に努め又三十一日迄は非番勤務者も出務保安に協力をなしつゝある

◇

國柱會旅順局では來る一月一日午後一時から島村紋太郎氏方に於て四方拜慶讃會、同三日からは須知康氏方に於て元始祭慶讃會を開催すさ

◇

二十五日午後十時四十分着列車にて大石橋分院より後送の戰傷兵九名着旅直に旅順衛戍病院に收容されたが内旅順三十聯隊の戰傷兵四名あり驛頭には多數の官民が出迎へた

◇

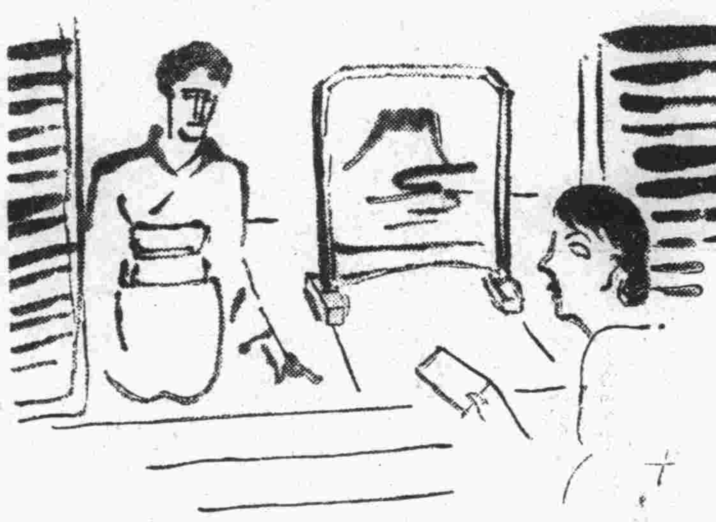
旅順郵便局では年末に於ける一般公衆の利便を考慮し二十七日の日曜日は平常通り大晦日卅一日は午後六時まで爲替貯金其他現金受拂事務の取扱ひをなすさ

市中の噂

例年なら師走に這入つても赤痢や腸チブス、又は猩紅熱が一日に二、三名平均に發生し新年をよそに病院生活を爲すか本年は十一月以來パッタリ止まつて一名の患者も出さず御蔭で警察の衛生も隔離院も至つて閑散▲誠に結構なことだ之れはいろく原因もあらう……氣候も珍しい暖氣の關係もある、然し矢張り各人の緊張振りが病魔の侵入を許さぬ事も一つである、更に見逃せないのは關東廳の黑井技師發明の豫防藥は確にその一因を爲してゐると云ふ事の說も多い▲どうか一日も早く一般へ賣出して貰ひ度いものである

第二の反抗 (114)

三宅やす子
阿部金剛畫



東京へ (二)

高田馬場で降りて訊ねると、何でも降車驛が一つ違つてゐたさかで、それからまた隨分探しまはらなければならなかつた。

やつとの事で目的の番地をたづねあてた時、もう夕方に近くなつてゐた。

立派な門構への前で、お靜は立ちすくんだ。

みすぼらしい田舍娘が、いきなり、此中にはいつて、叱られたらどうしやう。それより奥さんの兄さんといふ方が、逢つて下さらなかつたらどうしやう。

行つたり戻つたり、二三度門の前をあちこちした上で、お靜は思ひ切つて中にはいつた。さうしてベルを押すと、自分乍らハツとした。

(これからが大變だ)

女中が出て來て、ジロくお靜の風ていを上から下まで眺めまはしながら

「どちらから?」

と云つた。

「あのう」口籠り乍ら

「これをお目に掛けて下さい」

佐枝子から貰つて來た手紙を、女中に渡した。

封筒の上書を、一目見た女中は

「若旦那樣はいらつしやいませんよ」

と云つた。

困つた、とお靜は、泣きさうになつて來た。

「お留守なんですか」

「お留守、えゝ、さうですよ。もうこなたにはいらつしやらないんですよ」

亮が東北大學在學中で「こなたに居ない」といふ女中の言分は、お靜にはわかる筈がなかつた。

「ハア」

と云つたきり、あとの句がつげず「ではどちらに」と訊くことも出來ず——全くそれを訊き兼ねるほどに、女中の態度が邪推だつたのだ。

奥さんの指圖でこゝを訪れて來たものゝ、實をいへば、まるで知らない、かういふ邸住居の人達に何といつて口を利いていゝのか、それだけでも心配だつた。訪れて來た人が居ないで、落膽しながら何となしに、ホツとしたやうな氣もするのだ。

「何だい」

とか何とか、人の聲がして、奥に年配の男の姿が見えた。

あれがこゝの主人かしらん。奥さんのお父さんださすれば、此手紙を、お父さんに見て貰つてもいゝのだが——さう思つたお靜はまた咄嗟の間に決心した。

(奥さんとは違つて、隨分こわさうなお父さんだ。あのお父さんになど、めつたな事を云つて、この上奥さんの迷惑になつてはすまない)

お靜は、手紙を懷にしまつて、

「どうもお邪魔をしました」

とヒヨコンと頭をさげた。

「あなたのお名前は?」

女中は云つた。

「いゝえ、また」

「よろしいんですか」

女中はそんなことを云ひながら見送つて居た。

夢中で外に出たお靜は、とぼとぼ賑やかな通りの方に歩き出した。

腹がむやみに空いてくるしかつた。

そばやでもと思つて探したが無かつた。

交叉點の見すぼらしい洋食店にとびこんだ。

滿日案內

◎三行一回 金九拾錢
◎被履度 金六拾錢
◎五行一回 金壹圓五拾錢
◎十行一回 金參圓
◎十五行一回 金四圓五拾錢
◎二十行一回 金六圓
◎姓名在社は一回 金三拾錢増

廣告部電話は 三六九五 四四九一 番です

人事

家政 婦入用三十歳以上四十五歳迄本人來談 沙河口大正通 岡榮新聞舖
女中 入用當方勤人家族二人希望者電話アリタし 電九八八二番
女給 三十名大至急入用本人來談新開業 若狹町能登町角六四ワカサ會館
外務 男女手腕家を求午前中本人來談 春日町三〇ビル三省貿商會
家政 婦附添婦募集及派遣迅速 昭和家政婦附添婦會電九七九九
英語 及普通學教授 特に初歩者を懇切指導す 大連市西公園町一〇五育英學會
英語 速成教授英文及邦文タイピスト短期養成 監部通九六電四三〇八 英學會
邦文 タイピスト短期養成 大連大山通 小林又七支店
邦文 タイピスト養成(午前・午後・夜間) 山縣通日本タイプライター會社

貸家

貸家 新築一戸建日當良八六、三、二湯殿櫻花臺新完貫二十八圓
貸家 兒玉町三滿蒙資源館東隣一戸建六、六、三風呂付日當極良貫廿五圓 電話六五四四
貸間 場所閑靜、賄付獨身勤人を望む 播磨町一〇一 河村
貸間 二葉町百十番地春日小學校北門前東入一丁北入右 佐藤
貸家 向陽臺三十櫻花臺向フ平家八六四半二日當良風呂付電話便貫三三 電二三二一九
貸家 聖德街二丁目六二番地二階六、四半日當最良貫十八圓 電話六〇六七
貸家 若狹町二二二階上六、四半下八、六、水便瓦斯風呂スチーム設備あり 電五七三〇
貸家 水仙町四四ノ一七、六、四半、三貫二六 電請六三四八番
貸家 美濃町安番所前通新築煉瓦暖房水便完備日當眺望良十、三、二貫二八圓 電七二〇一番
貸家 温水付房付高級二棟外貫十圓以上平家數戸詳細は郊外土地 電話五八二一
貸家 信濃町一三五番アパート六、四半、二スチーム水便完備 電七〇八七番
貸家 新築初音町南向日當良本床物置附八、六、六、二貫二十圓廿五、七圓 電五六一四番
貸家 武藏町七番地六疊、四半、三、貫十五圓 電四八二二
貸家 美濃町四五新喜樂裏通木造平家六、四空地二十坪付家貫二八圓 電七二〇一
貸家 磐城町十一番地スチーム水便完備貫二十四圓 電六四七七
新築 貸家花園町五六 一戸建貫二十八圓 電六四七七
貸事 務所山縣通八八階上階下各種煖房設備 電六一一一
南向 スチーム温室付三室料理館書館御賣紐貸料理店附屬安居アパート 電二一八八五
高級 住宅大黑町二三電氣暖房數十疊房温室車庫付越後町九澤田組電話七〇七一番
貸家 鳴鶴臺六一風光絕佳瓦斯風呂水便日當良八疊六疊洋六支關二家具付貫卅三圓

賣買

子供 レコード二十錢 大山通ナニワ樂器店 電二二六一二番
債券 來月滿債券多數有り五千圓ひろびもの新聞月三錢 大連市西通三五番地大連案內社
天帆 高級純生漉お使紙は此印に限る
白帆 高級お化粧紙は此印に限る
恩給 信用小切手最低利三二至誠堂代書事務所 呼電八五六五
商品 勸業債券賣買並に金券三越商品券五分引買入 西通三五電車通四階大連案內社
算盤 の御用は 拓殖洋行 電話五四三九
塵紙 屢中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓殖洋行
不用 品高價買入御報次第參上 美濃町七九番 電話三九一四番 大谷商店
フヨ 品書畫骨董高價買受 イワキ町新古商 電七四三五
新古 金銀白金ダイヤ時計高價買入 吉野町二二 電八二二六番 鈴木金陽堂
古着 其他御不用品は他店より特別高價買受けます 日進町エベス屋電話二二五九五
貸衣 裳 日進町 三浦屋 電話22645番
不用 品親切本位買受 常盤町寬湯前大電話六八四一番
古着 古道具高價買入御報參上 日進町たじまや 電六六〇一番
貸衣 裳婚禮用葬儀用 日進町さかひや 電五四三七番
ミシ ン新古發賣交換修理荷造等一切は常盤橋河島ミシン店 電話六六八四

電話と金融

質 貸出し勉強します 電二一六〇四 西公園町越後町入口紀ノ國屋質店
金融 信用貸付員公官吏電話立替手輕に御相談に應じます聖德街一丁目二一四 田中
恩給 電話低利無手數料融通 電七二六九番大連春日町向陽社
商品 券年末年始贈答品は商品券に限る多少に不拘新品同樣お屆け 正直洋行 電五五五五七
電話 金融賣買は何と云つても確實だ名義變更せずとも貸出す 電話五五五七番
金融 小切手、約手、輸入、金融、賴母子合切替御要立岩代町遊樂館正門隣電五七四二 親切洋行
金融 信用貸低利迅速御相談に應ず 野田看板店横入 伊勢町一一 博愛社
恩給 御安く最も永く立替致升 大連市淡路町三番地ノ五永昌 電二一六七八
恩給 電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口巴町九三電話九八〇一 比婁洋行
電話 賣買並に金融名義變更せずに貸出 西通三五電六六六三大連案內社
金融 信用貸◎恩給西通り一七交番裏入る來記號 電七六九一番
電ワ 無斷で名義變更する不正直屋有り恩給電話の金融賣買月賦賣は大連案內社に限る

藥と治療

草津 温泉湯の花 發賣元 神泉堂 聖德街一ノ六六 電〇一六八
整骨 春日町ミドリ温泉前下車若狹町入左 山田行正 電三七八九
クサ 及胎毒の特効藥有ます 大連劇場隣根本藥局 電六七八二番
モミ 療治お望みの方は 電話六六八八番へ
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三番
淋病 請合藥、特製大博士あり不思議に良効くお試しあれ 大連沙河口大正通八五三共商會
日野 齒科醫院 信濃町市場正門前木村屋隣
ぜん そくの灸 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電四六九二番
淋毒 性睾丸炎ハリ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電四六九二番
家傳 お灸 ハリ灸專門療院 浪速町二〇一番 電八九四八番

印刷と寫眞

寫眞 修整技士並燒付經驗者急募廿七迄履歷書寫眞送れ 遼陽驛前 滿蒙寫眞通信社
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支部服の準備有日本橋際 電話三五八四番
實印 の御用命は 吉野町一萬堂 電話七八五九番
邦文 タイプライター印刷 謄寫 大連市大山通り 小林又七支店

雜件

琴古 流尺八指南 大連二葉町一五 奉天 浪速町一六 名和琴大郎
寄席 特に初心者歡迎奧平三段迄初段お相手席料終日十錢 五條伊勢町郵便局横 大連棋所
圍碁 會費月二圓初心者歡迎 清水三段指導 三河町日本棋院大連支部 電話八六七五
習字 速成教授 三河町 池内 電八六七五番
門札 福戸物へ彫り込み 三河町 池内 電八六七五番

純人參精腦
元城京朝鮮製藥株式會社
代理店 大連 日本壽藥會社

毛皮 新入荷、年末大賣出し

「皮服、皮ズボン、毛皮帽子、ラッコ襟、キツネ、ショール」等の特製品、銀狐、紅狐、十字狐、白狐、毛皮ショール、婦人オーバ、カムチャツカリス、カワウソ、アストラカン、子供オーバ、トンビ、オーバ襟格安品等々

從來の賣價より一割引乃至二割引の特價奉仕、價格低廉品質本位の絕對優秀品

ロシヤ毛皮貿易商會
大連市浪速町八十八(天正堂隣)
電話(呼出)五八〇四番

お布團用 ふくふく綿
イワキ町 西川ふとん店
電長三七六〇番

時局に鑑み
忘年會・新年宴會に限り一卓(十人前飯付)金十圓以上はお斷り申上ます
陸海軍人の方へ=連鎖街へお出掛の時は粗茶、菓、煙草の用意をして居ります何時でも御休み下さい
邦人唯一經營北京料理
珍味中心 人氣焦點
扶桑仙館
大連連鎖街銀座通角
電話三二一〇・三二一一

佳味風流 上生菓子
御進物用 御手土産 御客席
調進
名物もなか本舖 みふと屋
電番 6085 22660

冬!! 銀狐着荷
毛皮專門店の大賣出し
破格提供二割引ヨリ四割引
期間 十二月三十一日迄

キツネ首卷 十五圓ヨリ 五十五圓ヨリ
コーチカショール 五十錢ヨリ カムチャツカ產カワウソ 十六圓ヨリ
御婦人オーバー 二十六圓五十錢ヨリ アストラカン 一圓ヨリ
御子樣のオーバー 七圓ヨリ 毛皮の帽子 四圓ヨリ 中折帽子

其他毛皮製品豐富=是非皆樣の御來店を御待ちしております
大連市大山通り六四 電話三六五六番
シベリヤ商會

大連で始めての
毛皮景品附大安賣

お買上金十圓毎に左の景品券進呈
一等 婦人毛皮外套 一本 金七五圓
二等 キツネ首卷 二本 金二五圓
三等 毛皮ショール 五本 金八圓
四等 膝掛 十本 金四圓五〇錢
五等 毛皮帽子 二十本 金三圓五〇錢
其他八等迄空籤なし

大連百貨店二階毛皮部
大連市浪速町三丁目(電話四六五四番)

旅順商店案內

自轉車 人力車 販賣及修理
田村商會旅順支店
乃木町大通(滿鐵待合所通)
電話五一〇番

洋服附屬品並に釦類一式
諸官衙御用 各學校御指定
旅順市乃木町三丁目
中山洋服店
電話三二九番

シュークリーム
別製ベビーシュークリーム
進物用折詰調製
木村屋菓子舖 電話一二六番
木村屋支店 電話一八四番

十二月十日より三十日まで
歲暮大安賣
旅順敦賀町
海渡衣服店
電話五四四番

御出産祝ト御返禮品
全快祝ト御返禮品
其他進物品一式
神棚各種ト神具一調
佛壇各種ト佛器一式
目下好評の木炭使用
エーヤコンロ發賣中
旅順乃木町 世帶道具一式
緒方商店
電話四十二番

例年通お正月御料理
洋食の皿盛を致します
安價で經便なるキムラの皿盛を御利用下さい
旅順敦賀町
キムラ食堂
電話 六〇二五・三一〇二番

旅順十年町
料亭 松葉
電話四三〇番

宴會と仕出の御用は
旅順迎橋語
食道樂 つぼみ
電話二八一番
季節向寄鍋、チリ鍋、茶碗むし
其の他御料理の御注文には如何樣にも御相談に應じ勉强さして頂きます

淋病患者に急告す

プラオン銀ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない、姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある内服賣藥に賴り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる内に、再發又再發を繰返して、軈ては淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に攝護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いので、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特効藥がなかつた缺陷にもとづくものであります。今まで淋病藥て、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て、醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんてした。

見よ！この激賞！

昭和六年四月號 婦人倶樂部（自二八二頁至二八五頁四頁）の記事で効力絕大なる『プラオン銀』の發見として發表せられ昭和六年五月號 講談倶樂部 及び富士等の記事に『プラオン銀』ケンゴールの合理療法として發表せられ尙昭和六年七月號 現代及び雄辯等に代理部推奬として五頁に亙つて發表せられ昭和六年五月號 主婦之友（四頁）に於て淋病治療に强大なる効果ある『プラオン銀』の發見として激賞に激賞を重ねられし記事を發表せられ昭和六年六月號 文藝春秋及びオール讀物號（自二六八頁至二七一頁）の記事で淋疾に卓効ある『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號 婦人公論及び中央公論に代理部推奬として五頁に亙つて淋疾を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ昭和六年七月號 日本通俗醫學（自七六頁至七九頁四頁）の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『プラオン銀』の發見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年七月號 經濟往來（自一一四頁至一一八頁四頁）に亙る記事を以て淋疾治療に偉大なる効果ある『プラオン銀』の發見として發表せられ、昭和六年七月號 健康の友（自一〇頁至一四頁）に五頁に亙る記事で淋病を完全に治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號 婦女界（自六二頁至六五頁四頁）婦人世界（自二七五頁至二七九頁五頁）及び健康時代（自一一八頁至一二一頁四頁）に於て淋病を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、其他實業之日本七月一日發行、文藝倶樂部、實業之世界、講談雜誌等に於て激賞に激賞を重ねられし記事を以て發表せられ、昭和六年八月號 健康之光（自一四〇頁至一四四頁五頁）に亙る記事を以て淋病を根本から治す『プラオン銀』の發見として發表せられ、帝國興信、日本興信日報に於て四日間に亙る連續記事を以て淋疾治療に卓効ある『プラオン銀』發見さるとして掲載せられ其他各雜誌各方面で推奬に次ぐ推奬を受く。

治淋界の一大革命

九州帝國大學醫學部の旭博士が、學界に發表せられた所說中に、「淋病は内服藥のみによつて全治するものに非ず、適當なる外部の局所療法によつてのみ、その目的を達する事を得。」と極言せられて居りますが、これ眞に學界、斯界の動かすべからざる、定說ともなつて居ります。なほ[illegible]も、多數發賣されて居りますが、効果上見るべきもの少なく、現在に於て淋菌に對する殺菌劑は、何としても[illegible]の絕對的なるに歸する狀態であります。

淋病は内服藥で治らぬ

旭博士の說によりますと「内服藥で今日最も多く用ひられて居るものは、白檀油或はバルサム類、ザロール、ヘルミトール等で、之等は往時殺菌力あるが如く考へられてゐたが、現今では尿に殺菌力を付與するものに非ず、單に疼痛を減じ、分泌物を減少し、幾分か鎭痛作用あるのみ。」と論破されて居り誠に肯定すべき權威者の高說であります。殊に内服の淋病藥、家傳藥と稱する賣藥類は、主として前記藥劑が主劑となつてゐるもので、何等新しみも無く、病氣を一時治つたやうな狀態になすばかりで、つまり淋菌が殺せなかつたら痒み等が治つても淋病は治つたのではないのであります。

プラオン銀の驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任せられた、佐藤榮先生は同病院大多數の患者が淋病患者であり、而かもその餘りに悲慘な狀態を見るに忍びず、多年臨床上の實際と學理に基き、專心研究の結果、遂に强力なる殺菌作用あるプラオン銀の發見に成功せられ、行き詰つてゐた治淋界に、一大光明を與へ、難症頑疾の慢性淋病ですら、短時日に治癒の經過を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれる有樣で、淋病の治療は此のプラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむる

これが安全に些の危險なく、直接局所に作用して淋菌を死滅せしめる注入藥である點は、内服藥の時代を去つて注入藥の時代に移らんとする趨勢に鑑み、最も力強き特色とする所であります。本劑は殺菌力の强烈、消炎作用を有し、深達性に富み、旭博士の所說に全然合した、眞に合理的殺菌劑で、此プラオン銀を主體としてこれに高貴の補佐藥を配合して、簡便で安全に一般に使用し得る局所治療藥ケンゴールを創製發明せられたのであります。ケンゴールの效驗は各雜誌各方面から激賞に次ぐに激賞を以て

プラオン銀研究室の一部

迎へられ專門大家の實驗推奬に依つても如何に當劑の出現が著しく淋疾全治の日數を短縮し學界多年の懸案を解決した理想的藥劑であるかを知る事が出來るのである。當研究所は多數患者諸賢より感激に滿ちた全快の謝辭が山積し、尙歐米各國よりは問合せや注文が殺到する有樣で欣喜に堪へず、同病絕滅の信念と確信を以て本療法に賴られんことを至誠を披瀝し普く專門醫家の試驗を仰ぎたく尙同病者に呼びかけ茲に患者諸賢の再考を促し冷靜な批判を乞ふものである。

絕對安全な局所療法

ケンゴールが、最も特筆大書して、絕對に他の追從を許さぬ誇るべき點は、治療に際して危險を伴なはない點であります。從來の局所療法藥としてあるものは、濃厚にすれば刺戟甚だしく、使用に堪へないし、稀薄にすれば殺菌力が弱められるから、殆ど皆稀薄にして尿道洗滌用として使用してゐたのであります。然るに洗滌には制限ある尿道内に、無理に多量の藥液（五、〇乃至一〇、〇瓦）を入れるのであるから、醫師でさへ技術不熟の人は、往々にして藥液と共に淋菌を後部尿道に送入して攝護腺炎、副睾丸炎等の併發症を起し、悔いても取り返しの附かぬ結果を惹起することがあるから、一般に局所療法は危險であると思はれて居たのであるが、ケンゴール[illegible]に就て、最も愼重に研究を重ねて遂に何人にも絕對[illegible]發明に成功したのであります。即ち本劑は濃厚[illegible]烈であるから、僅か〇[illegible]事になるもので此處が[illegible]ケンゴールは注入すると[illegible]度で、完全に使用一回[illegible]簡便に、治癒し得る藥劑の[illegible]最も誇り得る特徵であり[illegible]得る爲め非常に殺菌力が强[illegible]て充分尿道粘膜に作用する[illegible]と異なる處で、要するに[illegible]る尿道内に塗布せらるゝ爲[illegible]的にも効果を擧げ得るものであるから、洗滌藥等の如く藥液と共に、淋菌を後部に送入することなく、從つて攝護腺炎、副睾丸炎等を併發する如き怖れは、絕對になく、反つて之等併發症を豫防し得る作用があるから、何人にも絕對に安心して完全に治癒し得るのであります。尙當研究所發賣のプラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床醫家によつて、多數の患者に實驗の上効果、副作用等の點は、充分に研究し絕對に確信を得て發表したのでありますから、絕對責任を以て安全なる事を保證致します。決して御疑念なく御安心の上御治療あらん事を特に御注意申上る次第であります。

醫界の權威實驗推奬

豫想以上の成績

醫學博士 山田壽一

從來治淋劑として内服、挿入、注射藥及洗滌藥等その數夥だしく臨床醫家に於てもその選擇に苦しむ狀態にして殊に賣藥に至りては數百種に及びをれ共その大多數は効果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回前吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床上の實驗と學理に基き發明せられたるプラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治淋藥界の期待したる可溶性イヒチオール銀の製造を完成し優良なる治淋注入藥を創製完了に至りたるを以て早速之を實地治療に試みたる結果豫想以上の結果を收め從來に見ざる經過を短縮する良成績の實例を得たるは余の滿足に堪へざる處なり、本劑は殺菌力强大にして消炎の作用を有し深達性に富み副作用を伴はず、療法上古痛なく効果を收め得べきものと思惟す。要するに本劑は醫家の治療たるのみならず一般患者にして家庭その他の事情により、醫家治療不便なる人の自宅療法として使用價値、副作用のおそれなく住良の効果を收め得るもので有る。

効力の適確

醫學博士 北井幾八

現代の醫學で未解決とされてゐるものに、癩病、結核及淋疾等の三大病がある。それ等に向つて適確なる治療法の發見されて居らぬといふ事は臨床醫界にとりて最も遺憾とするところである。殊に淋病に對する療法は古來幾多の人々によつて研究されて今日に於ては世界的の懸案として[illegible]されてゐる疾患である。從つて其の療法も各人各樣であつて姑息的方法以外には何等特殊の方法がない、殊に婦人の淋疾に對しては困難なものである。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が樹立されたかの感がある。前述の如く淋疾に對する治療方法として種々あるが吾々臨床家が常に渴望しつゝあつたものは[illegible]劑である事が條件で、而も從來の單なるプロタルゴール式のものでなくそれ以上の効力適確なもの、出現を望んでゐたのであるが、不幸にして今日まで其期待が裏切られてをつたのである。此時に吾等に提供されたものプラオン銀を主劑とせるケンゴールが即ちそれである。本劑は數回の注入によつて不快なる膿狀物質が消失するのと炎症がとれて誠に愉快に治療する事が出來る。爾來細心な注意を以て男女の患者に對して使用しつゝあるが何れも豫期以上の成績を擧げつゝある現狀である。淋疾に對して現今施すべき適確なる療法のない今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。

悉く快癒

醫學博士 山崎和雄

獨逸のナイセル博士が淋病の病原菌なるゴノコッケンを發見して以來、淋病についての病理が明瞭となり、その治療も大いに進歩し豫防の方法にも一道の光明を認める樣になつた。併しその治療法にせよ治淋劑にしてもが、なほ甚だ疑はしきものゝあるを遺憾とする。余は今日まで、余の患者に對して、數百種にわたる治淋劑の實驗を行つて見た。併し何れも期待を滿し得るものがなかつた。唯だ茲に醫師としての責任を以て推奬し得るのは、前東京吉原病院長佐藤氏の發見にかゝる「ケンゴール」である。余は四一名の可なり重症なる淋疾患者にこれが實地治療を試みたのであるが、[illegible]を除く他の卅九名は悉く快癒し驚異的効果を收め得たことは欣喜に堪へぬ、要するにその主成分が治淋上唯一の偉効あるプラオン銀にあるので、尿道粘膜に附着するゴノコッケンをして速時に死滅せしめ、且消炎作用あるによるものと思惟せらる。殊にこれが特徵とも見るべきものは、淋疾者の多くは後部尿道炎を起し、更に包皮炎、龜頭包皮炎等が伴なふものであるが、この「ケンゴール」を試用せば、この恐るべき諸病から免れ得る事である。しかも從來の治淋劑と異なり簡便に自宅療法を行ひ得るもので、これこそ確に患者の總べてが安心して使用し得る理想的な治淋劑である。

臨床醫家は斯くの如く證明す

醫學士 遠藤英三郎

診斷 慢性淋毒性尿道炎

患者 高木某（四十一歲）

既往症 患者ハ大正參年頃淋疾ニ犯サレ一時治癒シタル如クナリシモ其後大正九年頃ヨリ殆ド毎年ノ如ク再發シ時トシテハ二三ケ月ノ長期ニ渉リ多少ノ排膿アリテ種種療法ヲ試ミルモ根治ニ至ラズ再發ノ度毎ニ苦惱ヲ感ジ診察ヲ需メラレタリ。

現症 患者ハ本症再發者初診時自覺症トシテ排尿困難、尿意頻數尿道全部ノ疼痒搔感放尿時ノ疼痛ヲ訴ヘ指壓スルニ少量ノ膿ヲ漏シ檢尿スルニ多數ノ淋糸ヲ認メ稍強ク溷濁ス顯微鏡下ニ明カニ淋菌ヲ檢出セリ。

療法 單純ニ「ケンゴール」ノ尿道注入ヲ試ム、朝夕二回（一回〇・五瓦）ノ注入ヨリ始メタルニ一週ノ終ニ於テ淋糸ノ減少ト共ニ自覺症減退ヲ認メタリ第二週ヨリ漸次輕快シツヽ第四週ノ終リニ於テハ淋糸全ク消失シ排膿モ停止シ檢鏡スルモ淋菌ヲ證明シ得ズ尿モ淸澄シタルヲ以テ治療ヲ止メ觀察スルニ再發ノ徵候ナシ依テ茲ニ全治ノ診斷ヲ下ス。

藥效 本患者ノ如ク數年ニ亘リテ反覆再發シタル難症ガ唯本劑ノ注入ノミニテ斯ク短時日ニ全治シタルハ余ノ實驗例中殆ド其ノ比ヲ見ズ、ソレヨリ引續キ他ノ患者ニ付キ本療法ヲ試ミルニ殆ド全治或ハ輕快ヲ見タリ以上ノ實驗ニ徵シテ本劑ハ併發症ノ憂ナク淋疾ニ對シテ有效適確ニ治癒ニ導キ成績優良ナルモノト認ム。

醫學士 畔高定行

診斷 急性淋疾

患者 瀧田某（二十二歲）

既往症 患者生來壯健ニシテ著患ナシ昭和六年六月上旬本症ニ罹リ同月十四日診ヲ求メラル。

現症 初診時尿道口ハ腫テ膨起狀ヲナシ稍多量ノ排膿アリ膿ハ濃厚ニシテ黃色ヲ帶ビ自覺トシテハ灼熱感疼痛殊ニ排尿時ニ激ナル疼痒ヲ覺エ尿意頻數ト疼痛ノ爲メ眠不足ノ爲メ頭痛[illegible]不振等ヲ訴フ。

療法 安靜ヲ命ジ先ヅ局所ニ一%[illegible]ヲ施ス、二三日ニ腫脹及疼痛減退シタルヲ以テ硼酸水ニテ洗滌シ、二三%急性ケンゴール〇・五ヲ注入ス注入後二三分間多少ノ刺戟アルモ接續セズ之ヲ朝夕反覆スルコト五日ニシテ著シク膿量減少シ腫脹全ク消失ス治療開始後十二日ニシテ排膿全[illegible]的ニモ何等苦痛ナキ[illegible]實驗ハ其ノ一例ナレ[illegible]時日ニ全治シタル驚[illegible]從來ノ局所治療藥ノ[illegible]ル功績トシテ賞奬ニ[illegible]床ノ實驗セル十數例[illegible]良ナル成績ヲ收メ得[illegible]斯界ノ爲メ慶賀スベ[illegible]モノトシテ實驗ニ依ッ[illegible]述べ推奬ノ言ヲ呈[illegible]

醫學士 小林包次

診斷 慢性淋毒性尿道炎

患者 木村某（二十五歲）

既往症 患者ハ昭和二年四月淋疾ニ罹リ醫療ヲ受ケ治癒シ然ルニ六年一月頃ヨリ局部ノ[illegible]疼痛ニ始マリ排膿ヲ起シタルリ診療ヲ乞ハレタリ。

現症 初診當時患者ハ多[illegible]動ノ爲メ稍急性症狀ニ近[illegible]作ヲ來シ[illegible]ハ半勃[illegible]狀ニ引[illegible]脹シ比較的多量ノ膿樣分泌[illegible]自覺症トシテ排尿時ノ灼熱[illegible]利尿困難尿意頻數等ヲ[illegible]尿ハ中等度ノ溷濁ノ淋絲[illegible]多數ノ「ゴノコッケン」ヲ證明[illegible]

療法 試ニ内服藥[illegible]テ「ケンゴール」ノ注入ノミト[illegible]即チ本劑ヲ朝夕二回（一回五[illegible]〇・七瓦）ヲ直接尿道ニ注入[illegible]ルニ第三日ニ至リ引赤腫脹[illegible]疼痛ニ減退シ尿溷濁ノ度ヲ減[illegible]快ヲ自覺スルニ至レ[illegible]使用シツ、第十日ニ[illegible]覺ハ平常ニ歸シ他覺[illegible]停止シ尿ハ殆ンド淸[illegible]散シテ殆ンド回春[illegible]メ二三日間治療シ[illegible]シ消失シ檢鏡スルニ[illegible]ヲ認メズ治癒ヲ[illegible]患者ノ如キハ慢性[illegible]的輕症ナレ共唯本[illegible]注入一方ニテ斯ク[illegible]轉歸ヲ見タルハ本[illegible]シムル處ニシテ而[illegible]リ候例ハ本療法ノ持[illegible]惡ノ念ヲ起ス事少ナ[illegible]日ニ於ケル効果ト相[illegible]適的ナル治淋注入藥[illegible]臨床的ニ[illegible]スルナカ[illegible]

感謝の聲

發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が日々机上に山積の有樣てあります。紙面に限りがありますので一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巷間にあるが如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘てあります。

發表後間もなき感激に滿ちた感謝狀は日々机上に山積す。見よ、此の感謝狀！

◆難症が十日て全治

宮城縣白石町 今村茂作

拜啓陳者小生事慢性淋毒の爲め永く病院生活を致し居り候へ共全治の見込みなく閉口致し居り候處、主婦之友に掲載相成候「ケンゴール」を發見、早速注文仕り候處、幸にして効果顯著にして僅か十日間の藥用を以て、お蔭樣にて全治致し、爾後二十五日も經過し酒ビール等も飲用致し、又自轉車にて數里も奔走致し候へ共何等苦痛なく、一重に貴所の御蔭と感謝致し居り候。

次に友人の知合の若者、急性淋毒の爲に田舍醫師に通院致し居り候へ共世間體を憚つて一週間計りにて退院、專ら自宅療法致し居り候との事にて、小生へ貴所良藥注文依賴の懇き申來り候に付早速御申込み申上候へば、御多用中御迷惑乍ら引替郵便にて御送藥願上候。

◆結果頗る良好

愛知縣横須賀町 坂下卓二

拜啓先般は早速ケンゴール御送り被下有難く御禮申上候。使用の結果は頗る良好にて、限りなく喜び居り候。就ては引續き用ひ度く存じ居り候間、ケンゴール（慢性用別製）廿五日分大至急御送付被下樣御願ひ申上候。代金は爲替同封致置き候に付御査收相成度候。匆々

◆薄紙を剝ぐが如く

東京府下代々幡町 井田義信

拜啓、私事數年來淋疾に苦しみ永らく治療を行ひ[illegible]効果捗々しく無之あらゆる治淋藥を服用せしも依然其の効果無之再發又再發に苦しみ終生の疾患として殆んど諦め居候處偶々或る親友より御所御頒布の「ケンゴール」の使用を勸められしが從來の治淋劑には一の疑念を抱き居り候事とて容易に試用する氣分にならず唯々聞き流し居り候處再三の勸めに動かされ先般其の一瓶の分讓を受け使用せし處其の翌日より膿の排出は減じ二週間目頃には膿の排出殆ど閉止せしを以て漸くケンゴール劑の効力偉大なるを知り尙ほ繼續試用せし處五六日間の後素人目乍ら尿を取り試見せし處全く濁り一認めず多年の疼痛も不愉快も薄紙を剝ぐ如く治癒し今日迄再發の徵候も無之誠に其の効力の著しきに驚入候茲に其の一端を御通知申上げ御禮に代ゆる次第に有之候。

◆同病者の友にも

東京府下和田堀町 大川試

ると淋糸を少しも見なくなりました。全治したものと厚く御禮申上げます。然し五十瓦の藥品は尙は半分位殘つて居りますので續いて日に一回位尿道注入を致して慢性移行を豫防し度いと思つて居ります。重ねてこゝに御禮申上げます。

拜啓陳者先般來御送付のケンゴールにて私の病氣も全快致し實に喜んで居る次第です、其れで其の御禮の萬分の一と思ひ又効果良好なる事を同病者に御知らせしたいと思ひ居りました處私の友人が同病で苦しんで居るの聞き早速話しました處是非秘密に使用したいとの事ですから兩三日中に私の添書持參伺ひ致しますから其の節は御面倒でも同人へ說明の上御分け下さいます樣御願ひ致します。

◆愉快に活動

東京府下本田町 田邊吾一

拜啓小生今日まで慢性淋病に罹り服藥[illegible]療法等を試みたるも何れも一時的にして數回再發し不快なる月日を過し居り候處本療法を奬められ約四週間の「ケンゴール」の使用に依りて今は全く健康となり再發もせず至極愉快に活動致居候本療法は其の効果の强大なると使用法の極めて簡單なるとは我々素人の傍ら出來得る療法として最も有利なる特徵であつて自己の喜びのあまり同病者へ御紹介申し求めても本療法をお奬め申し度くと存じ居り候小生全快歡喜に滿ちたる[illegible]一筆して感謝の意を表する次第に御座候 敬具

◆拭ふが如く

宇都宮市西原町 澤村恒次

前略貴社御發賣の治淋藥ケンゴールにて斯くも猛烈な急性症も拭ふが如く自覺症全く消え尙檢尿す[illegible]

藥價

二〇瓦入（約十日分）	三圓八十錢	
五〇瓦入（約廿五日分）	七圓	
八〇瓦入（約四十日分）	十圓	
送料	内地 十五錢	海外 四十二錢

佐藤先生御發見の「ケンゴール」は男女何れにも使用簡便で急性慢性再發性は勿論婦人のコシケ消渴等に効目は實に强大ですから是非お奬めする次第です

御注意＝急性用、慢性用、婦人用、いづれも藥價は同じですが夫れぞれ藥液中の原液の含有量及び附屬品が違ひますから御注文の節は男女別を必ず明記して下さい

東京市芝區通新町十三番地 電話高輪八三三四、八三三五 振替東京二一九四二番

日東藥化學研究所

權威ある諸大家の「淋病と其の治療」[illegible]患者の爲めになる本を無代進呈しますから御申込下さい

取扱所

東京本郷坂下町 大日本雄辯會講談社代理部
東京神田駿河臺 主婦之友社代理部
東京麴町內幸町大阪ビル 婦女界社代理部
東京麴町丸之內丸ビル 文藝春秋社代理部
東京麴町丸之內昭和ビル 中央公論社代理部
東京[illegible] 日本評論社代理部
東京[illegible] 實業之日本社代理部
東京[illegible] 博文館代理部
東京[illegible] 健康之光社
東京[illegible] 日本通俗醫學社
大阪[illegible] 高橋盛大堂
大阪[illegible] 丹平商會
大阪[illegible] 小林大藥房
右の外全國有名藥房にあり
萬一行き渡らざる地方は直接代金引換にて御申込を乞ふ

ピストルを固く握って 田庄臺部落をめぐる
我軍の治安維持に安堵の色漂ふ

記者(藤井特派員)は二十五日午後三時内海軍通譯に案内されてたゞ二人、わが第二大隊の手によって治安が維持されてゐる田庄臺部落内を見廻る、この地は營口が榮える前は遼河唯一の繁榮を誇った土地であった、今でも戸數四千を有する相當物資の豐富なる市街である、**部落は既にわが軍の手によって匪賊は掃蕩されたとはいへ未だ逃げおくれた便衣隊の群が相當に潜んでゐる何時狙擊を受けるか判らぬ、記者はモーゼル拳銃を構へながら部落の本通りを行く、營口と同樣石のない所で何處の家も頑丈な土塀で圍まれこれに銃眼が設けられてある**、一町四方の堅固な土塀で圍まれた要塞の建物がある、兵營か監獄か……聞けば質屋で馬賊襲擊を防ぐにはどの家もこんなにせなければ防げないのださうだ、この部落は物資の集散地として繁華な町だけに馬賊の最も目をつけるところでこの冬未だに馬賊の掠奪を受けぬ處女地だけに彼等の注目するところで既にわが軍入城前新屯に集結せる一千名を有する馬賊團より襲擊の豫告を受けてゐたのである當地商務會では馬賊の申出金額を拠出すべきや拒絕すべきやに就き議纏まらず同地の公安隊、保安隊などの警備を嚴重にしてゐたところへ**わが軍の入城となったので部落良民はわが軍のお蔭で馬賊の掠奪を免れたと大喜び**であったのである、然るに一部錦州政府の命を受けた公安隊などがわが軍を欺き襲擊したるため二十三日夜から翌日にかけても戰鬪は行はれたもので後に馬賊一味もこれに交って交戰したものである、この一味の馬賊は二十四日わが軍の砲擊により新屯より大房身に逃れたが機關銃隊を有する强力なる馬賊隊で彈藥の補給を待って再び田庄臺襲擊を企てゐるとの報告あり、わが大隊では守備を嚴重にしてゐる、斯くの如く**夜も馬賊のために枕を高うして寢る能はざる田庄臺部落民はわが軍の手により治安維持に安んじてゐる**有樣で二十五日部落の各所に貼り出されたわが大日本軍指揮官の布告「わが大日本軍隊は汝等良民を害する者に非ず、當部落の治安維持に任ぜんがためなり」の文を讀み安堵の色浮べてゐる彼等の情を見れば日頃虐政または馬賊襲擊など一日も安穩に暮されなかった彼等としては喜ぶのは無理もないことで寧ろいぢらしい程である【營口電話】

征途を前にして物凄い靜けさ
あわたゞしい第○師團司令部
二十六日遼陽にて 森義夫特派員發

天野○○旅團長を先發指揮官として戰地に送った遼陽は昂々溪の戰鬪における昂奮を再び町一ぱいに再現した、引きりなしに停車場と司令部の間を疾驅するサイドカー、軒毎に飜へる日章旗、重い食料品をホームに引摺り込む兵站部の兵士、屋上に無線電話機を備へた軍用列車、白皚々たる遼陽全市街を睨んで立つ

白塔の下に眠るが如く

靜かに近代的都市の容裝を備へる遼陽の町はその靜寂さの中に渦巻く戰雲を孕んで戰ひを生む町の武器みな感觸を與へる、冬枯れて立つ分景のやうなまばらな街路樹に圍まれた第○師團の營庭には廐から曳き出された軍馬が寒風にたてがみを靡びかせてやがて來る砲煙彈雨を敏感な臭覺にかぎわけて雄々しい嘶きをあげる、司令部前の庭には徴發されたトラックがズラリと並んで機關の手入れ、タイヤの修理に運轉手は目を廻す忙しさだ

菊花の御紋章燦然と輝く

司令部の表玄關を潜ると廊下にズラリと從卒が並んで將校の軍刀や防寒具の手入れだ、皮の上包みに包んだ軍刀を更に白布で卷く、不恰好な防寒靴に拍車をつけるなど敵と戰ふ前に既に零下數十度の酷寒と戰はねばならぬ將士の苦心が偲ばれる、軍司令官室と向ひ合った參謀室は寂として物音一つ聞こえない靜かさだ、上野參謀長が燦爛たる參謀肩章をゆすって慌しく多門師團長室をノックする新聞記者室に當てられた應接室一ぱいに響き渡る細木參謀の元氣一ぱいな聲がこの沈默勝ちな司令部に不似合ひな

朗らかさで響く

田庄臺の奪取ではひどい目に遭ったよ、何しろ抵抗しないから是非商務會へ來てくれろとの敵の申込みだ、警戒しながら行くと商務會の屋根からムク／＼と變な頭が浮び上る、案内の奴が慌てゝ手を振って屋根に合圖をする、變だなと思ふ間もなく屋根から窓からバラ／＼と一齊射擊だ、それいつもの騙し討ちだとこちらも應戰したがさうく晝頃から射ち始めて敵を完全にやっつけてしまふまで二十九時間かゝったといふから全くひどい目に遭ったわけさ

防寒靴をさげて師團長室を出て來た

靴屋のおやぢを追ひかけるやうにして多門師團長が出て來た

こゝの所が少し大き過ぎるよ御覽の通り小男の僕にはね……と日頃のむツつり屋に似合はずあれこれと細かい注文をする、フト何を思ったか兩手を後ろで組んで前こゞみにスタ／＼と長い廊下を便所に這入ったかと思ふと開け放しになってゐた便所のドアーをソツと閉めて再び司令官室に姿を消した

オイまた閣下にドアーを閉めさせたぞ、誰だい、開けッ放しで後始末の惡い奴は……と若い士官達が首を縮めて恐縮する

鬼多門の勇名の下に

幾度の武功を現はした多門將軍夫人を衛戍病院に送って自らは自由な生活を續けてゐるが、豪膽な反面には化戰で鍛え上げた纖細な感情が些細な日常の動作一つ／＼に現はれてゐる、司令部をとり圍んで散在する官舍はひッそりとして戶毎に揚げたる日章旗の脇にストーヴの煙が揚る、やがて幾時間かの後戰地に赴く夫のために將校の夫人連は準備に忙しいことだらう

藤内巡査の遺骨
廿五日大連驛に着く

去る二十三日匪賊が高麗門驛並びに派出所を襲った際派出所を守って同僚と共に匪賊に應戰、衆寡敵せず遂に賊團に斃れた藤内昇二巡査の遺骨は安東にて署葬の後引取に行った令兄昇氏並びに元關東廳警視中尾大次郎氏に護られて二十五日午後四時五十分大連着列車で着いた、薄暗くなった驛頭には富田民政署庶務課長を初め愛國赤誠會、第二中學校、沙河口方面の人々など官民多數の出迎へがあった着後直に驛ホームにおいて愛國赤誠會より贈られた線香で一般の人々は燒香し赴任一ケ月を經ずして尊き遺骨となって歸って來た藤内巡査の英靈に涙新たに注がれそれより聖德街二丁目令兄昇氏の自宅に運ばれた(寫眞は大連驛着の遺骨)

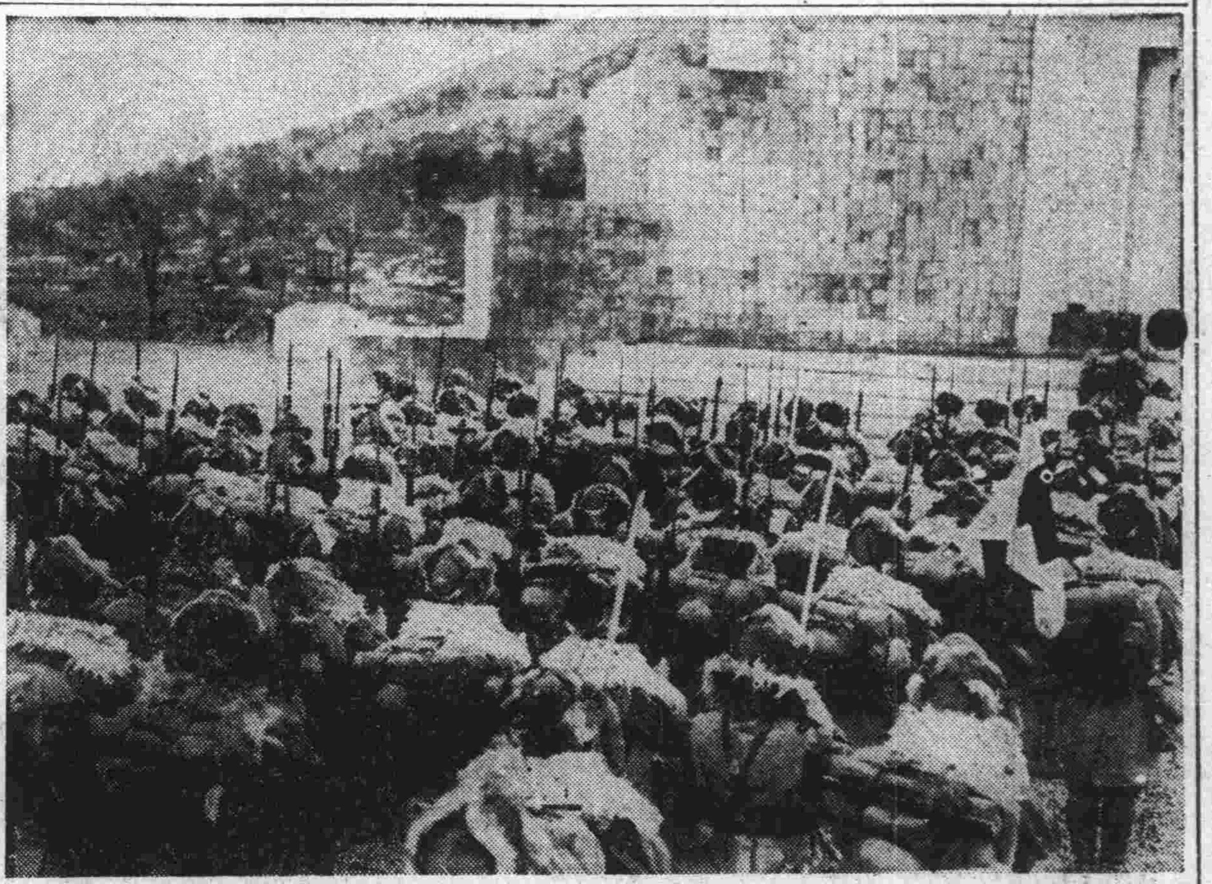
匪賊孤店子驛を襲ひ賣溜金を强奪し去る
驛員全部を驛長室に押込めて 吉長沿線不安となる

十數名より成る匪賊の一團は各自拳銃を所持して二十四日夜七時半頃**吉長線孤店子驛を襲擊**して一部は驛の屋外を見張り他の一部七、八名は**驛長室に闖入して拳銃を突きつけて驛員全部を一室に押込め金庫を開扉して切符賣溜金鈔票三千八百五十元を强奪**逃走した、賊が電信電話線を切斷したこと、驛と驛員宿舍間の交通を遮斷しその聯絡を斷ったこと等から見て同驛の襲擊は數日前より計畫されてゐたものと見られてゐる、なほ驛員には幸ひに死傷者が無かったがこの襲擊の成功によって**今後彼等匪賊團は吉長線各驛の襲擊を引續き敢行**せぬかと頗る憂慮され、一方吉長鐵路局では夜間の乘客が極度に減少するだらうと觀てゐる【長春電話】

我警察官派遣所を支那兵が一齊射擊
廿五日延吉縣下で

【龍井特電二十五日發】二十四日午後一時延吉縣藥水洞子のわが臨時警察官派遣所の一巡査が、同派遣所附近で突然支那軍隊より射擊され、次いで**派遣所も五十乃至七十米突を隔てゝ數ケ所から一齊射擊**を受けたので、わが警官側も應戰し約三十分銃火を交へ之を擊退した、双方死傷者無し、右の支那軍隊は過般滿鐵社員二名を射殺した團長王德林の部下二十一名で事件後敦化木濟に移駐してゐたのが今回更に吉林へ移駐を命ぜられその途中わが警察官を襲擊したのである、引續き後續部隊も同地を通過して吉林へ向ふので、わが**派遣所は總領事館の應援を得て嚴戒中**である、一方わが當局は延吉鎭守使に嚴重抗議中であるが支那側は吳參謀長を現場に急行せしめ事件の續發防止に努めてゐる

派遣の姫路部隊
きのふ大連忠靈塔參拜



埠頭構内待合所において羽衣、女子商業、兩高女生徒有志の湯茶の接待を受け午食を濟ました派遣の姫路部隊は午後二時集合、威風堂々、沿道市民の熱烈な歡迎を受け、大連在鄉軍人會第三分會員の先導で山縣通りを眞直に大廣場に出で市役所前を左に折れて神南町より大連神社に午後二時四十分到着參拜、續いて中央公園忠靈塔に詣で先輩諸士の靈前に於て嚴肅なる宣誓の捧銃を行ひ午後四時三十分西廣場に到り在鄉軍人及び少年團の案內でそれ／＼割りあてられたる民家に宿營滿洲最初の一夜を明かした【寫眞は忠靈塔に參拜の姫路部隊】

市民射擊大會成績

大連市民射擊會並に本社主催の大連射擊大會は引き續き二十五日午後よりも春日池畔大連市民射擊場で續行、何れも好成績を舉げ午後三時盛會裡に終了した、標準點以上の得點者左の如し

第一班(標準點三五點)緒方末彦(三七點)財滿鎭澄(四〇點)山中芳德(三七點)大石斌(三五點)大下勳(三八點)梅田嘉三郎(三九點)北島巖(三六點)久保田賢一(四一點)內野末吉(三九點)松內松次郎(四一點)

第二班(標準點二五點)松原國隆(三九點)井上武(三九點)宮部勇(三七點)近藤弘(二五點)奥山敏男(三一點)緒方秀直(三二點)菅原隆(三二點)益滿信藏(三八點)岡松滿雄(三八點)福島美人(二八點)岡田淸一(二五點)渡邊正助(三〇點)

第三班(標準點十點)財滿田鶴子(一四點)阿久井すみ子(十點)福田操(二八點)

恤兵の劍道大會
大連、京城軍を破る

大連講道館有段者會並に滿洲劍友會の共同主催及び滿洲體育聯盟後援の軍隊恤兵資金募集の武道大會劍道の部は引續き二十五日午後よりも續行、全市中等學校選拔劍道紅白試合は白軍先鋒の大商河原四名を斃して優勢と見えたが紅軍一中の櫻庭もまた四名を斃して同點となり後白軍中堅育成の稻森敵三名を斃してまたもリードした紅軍の二中木下四名を續く一中鑑波もまた二名を斃し白軍大將育成の濱口孤軍奮鬪して鑑波以下大將まで實に五名を斃し育成大商聯合軍たる白軍を勝利に導く、次いで辻丸柴藤兩五段に依る大日本帝國劍道形、高野中西兩五段に依る小野派一刀流五行組太刀、永濵四段に依る大森流居合の模範演技を終り全大連道場對京城高商戰に入り全大連軍最初より優勢にてリードして居たが京城の四將佐野の奮戰に依り漸く取りもどし京城大將田中と大連副將蘇との對戰となったが遂に大連側に凱歌があがり午後六時盛會裡に終了した、戰績左の如し(○は勝△は負)

京城 大連
先鋒野田(一胴小)一級先鋒岩田
初段松本(面一面面)同
初段本城(小面一胴)同
同(一面小)一級高見
初段河野(胴面一面)同
同(一面小)一級溝口
二段佐野(小胴一)同
初段福島(面一小面)同
初段田原(小一面面)同
同(面小一小)初段大森
同(一面小)初段白井
二段樋口(一面小)同
二段副將朝永(小胴一)同
同(面一小面)二段加藤
大將二段田中(面胴一)同
同(小面一)二段安藤
同(胴一胴面)二段副將蘇
(不戰勝者)大將二段櫻木

早大野球部の河野氏辭任

【東京二十五日發】早大野球部河野總務は今回一身上の都合で二十五日高木部長に辭表を提出した尙同氏は我國野球界の權威者である

三井岩崎兩邸へ押寄す

【東京二十五日發】二十五日午前九時十分頃本鄕湯島の岩崎男邸に社民黨の靑年同盟の五、六十名が押寄せ男爵に面會を求めたが拒絕され解散させられたが、其際弗買ひ資本家の巨利を吐かせろと書いたビラを撒き散らした菊地米吾外一名は檢束され續いて同十一時半麻布の三井八郎右衛門氏邸へも同樣社民黨の赤松某引率の一隊が押寄せたが六本木署に檢束された

告別式行はる

田庄臺の戰鬪において名譽の戰死を遂げたる故一等兵安達關政氏の遺骸は廿四日午後三時坪井聯隊長以下將校及び市民有志多數參列の上營口醫院において懇ろなる告別式行はれ四時出棺荼毘に附せられた【營口電話】

內地へ 御歲暮には 一粒撰の甘栗を 甘栗太郎 浪速町三丁目 電話二二八三 常盤橋乘換場 電二一〇四四

敷島町雜貨屋へ一昨夜强盜押入
邦人らしく一物を得ず逃ぐ

二十五日午後七時十五分頃市內敷島町二十二番地支那人雜貨商玉發成方に日本人らしい一名の强盜が押入り拳銃樣のものを突附けて「金を出せ」と脅かしたが家人が「金は無い」と答ふるや自分で帳場の抽斗を開けて搜したが結局一物も得ず逃走した、訴へに依り大連署では去る十六日晚近江町の榮貿成方を襲った邦人强盜と同一犯人と睨み嚴探中である

大連占據を目論見 學良が腹臣を潜入せしむ
噂專らに大連憲兵分隊と警察 協力して嚴重警戒中

張學良は滿洲各地に精鋭な別動隊を派遣しわが軍の後方擾亂を策動しつゝあるが、最近は滿蒙々易の吞吐港であり近代文化を誇るわが大連市に着眼しわが後續部隊の活動情況並に大連市の經濟狀態調査のため一面には大連占據を目論み腹臣の部下である優秀な將校十數名を良民に變裝せしめ密かに潜入させ官憲の目を掠め乍ら盛に連絡活動してゐるとの噂專らなので大連憲兵分隊では市內各警察署と協力し嚴重警戒中である

安樂椅子

滿洲在住者として又滿鐵社員として滿洲事變を說明し在滿邦人の意氣を傳へて正しき認識に基く輿論を喚起すべく滿鐵社員を代表して內地に使した澁邊、石岡、長迫の諸氏が歸った。

◇

到る處で引っ張り凧で聽衆の熱狂振りに却て驚いたさうだがある處では開會の辭を述べた在鄉軍人分會長の悲憤慷慨的演說が長くて辯士が出る時間が無くなったなどといふやうな事もあったさうな。

◇

むっつり頑鐵こと石原君は一足遲れたが同君の演說は簡にして要を得てゐたさうな、曰く「支那は三千年來のすれっからしだ正直な日本が相手になってゐると馬鹿を見る」といった調子だった。

頭痛 即効一散 齒痛と頭痛に のんできく 神經痛、ロイマチスに 本舖 大阪 森田製藥所 發賣元 東京 津村敬天堂

家庭には セメン 又は セメン日 医家には サントニン
SANTONINUM R.T.N. 蛔蟲驅除 サントニン 强力原藥 日本藥局方

御報せ 例年の通り 新年御祝餅の御用命を 町イワキ 電6512番

吉成製版所 網目銅版 亞鉛凸版 寫眞石版 大連若狭町四十四番 電話二六九一番

御贈答用重詰 食料品 連鎖街本町通 榊原食料品店 電話二二二四二番 信濃町市場支店 電話六八五八番

產前產後にどりこの

遞信官吏

正月御重詰 例年の通御注文に應じます 金拾貳圓より(白木折詰 四段重ね) 何卒倍舊の御引立を願ひます 帝國館前 はてい

歲末一掃大見切 毛皮の亂賣 再び來ぬ御求め時 浪速町三丁目 大連百貨店二階 毛皮部 電話四六五四番

よいお餅で よいお正月をお迎へ下さいませ 御電話次第店員參上致します 林洋行菓舖 大山通電話五一〇九 聖德街電話八八八二 青雲臺電話八八二四

清酒澤亀 勅題 生菓子 干菓子 くり製十六製 きんさん 東京風菓子謹製 うぐいす餅 初しも 切山椒 蒸羊羹 栗饅頭 宅の店 大連大山通 お正月用品 山積賣出中 日本各地名產・珍物・世界各國酒類・食料品 電話代表 九一五九

新刊 ポケツト用早わかり 大連道のしるべ 並ニ大連便覽 電車、バス路線圖入 南滿洲鐵道時刻表入 寫眞版入百餘頁 定價金二十五錢 各書籍販賣店にあり 發行發賣所 大連市聖德街二丁目六四ノ二 大連道の友社

曙の鐘 (151)

倉田潮 河野想多畫

山の夜（四）

あけみに難しい問題があると云はれてもたえ子は驚かなかつた。春木を救ひ出す爲ならば、何んな難關をも突破する勇氣を彼女は持つてゐた。己の爲に一身を犠牲にしてくれた春木に、彼女もまた一身を犠牲にしてもよかつた。

「あけみさん、難しい問題と云ふのは何なの」と彼女は決心の色を面に浮べた。「私、春木さんの爲なら命を差し出してもよいつもりなのよ。云つて下さい」

「本當にあなた、さう云ふ御決心なの」

「さうよ」

「後でその言葉を撤回なさるやうなことはないでせうね」

「ないつもりよ。でも、先に其の内容を話して下さいな」

「話すわ。難しいこと、云ふのは春木さんを救ふ爲には、あなたが私達兄弟の意思をいれて下さらなくては駄目だと云ふのよ」

「と云ふのは」

「と云ふのは、あなたが私の兄と結婚して下さられば、決して救ひ出すことは出來ないと云ふのよ」

「まあ」とたえ子は怖ろしげにあけみを見つめた。「まだ、諦めないで……」

「諦めることが出來ないのよ。私達兄弟の持つて生れた宿命なのよ。兄にあなたが與へられず私に春木さんがないならば、私も兄も何で父を殺した罪人を救ひ出さうなぞと云ふ氣になるでせうか。あなたにも私の性質は少しは解つてゐると思ふわ。たえ子さん、同情して下さいな。かう云ふ性質を──宿命を持つて生れた私達兄弟に同情して下さいな。お願ひしますわ、たえ子さん」

と今迄の態度と反對に、あけみは感情に激して、わなく／＼と體を顫はせた、その眼から破れたやうに涙がはふり落ちるのだつた。

「たえ子さん」と彼女はその涙にむせびながら言葉を繼いだ。「私あなたが春木さんと何處までも一緒になると云ふなら、春木さんを救ひ出さないどころか、絞首臺にのぼる後押をしないではゐられないからよ。兄だつてさうだわ。性質だから──宿命だから許して下さい」

あけみは疊の上に蛇のやうに體をのた打ち廻らせて、血を吐くばかりにすゝり泣くのだつた。たえ子はその樣子を怖ろしげに眺めやつた。春木と一緒に田舍に逃げて來たと聞いたら、二人とも「もうそれ迄」と諦めてしまふだらうと思つてゐたのに、執念の蛇、さうだ、執念の蛇のやうに一層情熱の焔を高めて、春木をおとし入れ、殺さうとまで思つてゐる。たえ子はあけみの氣持が少し解つて來ると共に、自然の災禍に遇つた人のやうな抗しがたい怖ろしさに身を顫はした。

「たえ子さん、なぜ默つてゐるの」とあけみは亂れた着物の裾から白魚のやうな足をこぼして、蜘蛛の巣に似た黒髪を疊の上に波うたせながら、狂亂のむせび泣きを交へて云つた。「あなたさへ承知して下されば、四人とも皆幸福になれるぢやないの」

「いいえ」と餘りの虫のよさにたえ子はつひにむつとした。「少くとも私一人は幸福にはなれないわ」

「いや、兄はあの火のやうな心の熱で、きつとあなたを幸福に燃燒するわよ。私もまたきつと春木さんを……」

「いやだわ、私、そんなこと…」

「でも、今あなたは一身を犠牲にすると云つたぢやないの」

「云つたけど、そんな犠牲が春木さんは好まないわよ」

「よく云つたわね」とあけみは蛇が鎌首をもたげるやうに、急に疊の上から顔をあげて、亂れた髪の中から双の瞳を光らしてたえ子をにらみつけた。「では、あなたは春木さんを絞首臺にのぼせても、悔ひはないと云ふのだわね」

新刊紹介

▲滿洲評論（第十七號）國際聯盟討議の終焉（賀志英夫）學良王國の崩壊（四）（征一郎）神武帝征以來の大業（小山貞知）全滿日本人居留民大會を觀る（K生）價十錢、大連市淡路町七番地滿洲評論社

▲政界往來（一月號）議會來る（卷頭言）隨筆けむり（下田將美氏）以下十九氏のがある、敵の人物を語る民政黨の人物を語る（島田俊雄）他二篇、論説、舊幕時代の名君思想（森田久）農業保護政策の當否（鈴木憲久）恐慌の激化（東武）協力内閣の提唱（風見章）宗教平和運動の錯誤（宇野圓空）貧富の分水道（安部磯雄）獨立勞働黨の五ケ年計畫（小池四郎）等々（價三十錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社）

▲雄辯（新年特大號）新興日本建設のために、彼は斯くして今日を護たりとの題下に進取に富む現代青年に呼びかけてゐる誌上全國青年雄辯大會、孤軍奮鬪の芳澤大使（傳記）（下木曾二）世界の青年を語る座談會、新時代五分間演説集、世界新英雄兒傳等（價五十錢、東京市本郷大日本雄辯會講談社）

▲祖國（新年號）國民的自給主義（土田杏村）滿洲統治と王道（大石隆基）民族ローマンスとして蒙古獨立の前夜（小林知治）他六篇あるが最も興味あるもの、滿洲だより（北昤吉）創作順承王府の夕暮（櫻井忠溫）山田長政（中村吉藏）價五十錢、東京市外千駄ケ谷町千駄ケ谷五六二學苑社

▲刀劍と歷史（十二月號）送辛未（本堂蟹歩）新刀大鑑「日向國、薩摩國」（若木一郎）參考「目利秘傳書冊、盛玉寬、但馬國、備中國、備後國（故、三井宣吉）劍客實話（本堂蟹歩）刀劍史談厚藤四郎と毛利秀元（城南堂主人）等々（價五十錢、東京府澁谷町若木一番地羽澤文庫）

▲セルパン（新年特別號）常にフレッシュな感覺をもつこの雜誌の一月號として讀者の前に、冬の顔音はウインタア・スポーツにみがゝれる、と、雪の山嶺へ（冠松次郎）スケートを語る（兩角政人）ラグビー一九三二年（岩下秀三郎）ラヂオ亡國論（土田杏村）讀物には鬼に屠はれたA法學士（十和田操）六一七〇號を追ふ（與謝辛猪）タイタニックの沙汰（青柳瑞穂）英米探偵小説案内（大田黒元雄）紅中牌（有海入彦）人花（城昌幸）雪の哄笑（井東憲）うすい街（稲垣足穂）月を生捕る（松岡譲）等多々滿載（價二十錢、東京市麴町區三番町第一書房）

けふの放送 大連 JQAK

十二月二十七日

▲午後零時三十分ニュース
▲午後三時三十分ニュース
▲午後六時十分ニュース（以下内地中繼六時三十分）第五回在滿同胞慰安の夕（仙臺より）
▲慰問の辭 宮城縣師範學校附屬小學校第六年武田忠、仙臺市東二番町尋常小學校第六年大槻須麼子
▲民謠「鹽釜甚句」「東北小唄」白鳥省吾作詞（中山晉平作曲）「伊達小唄」岸田廣作々詞（杵屋佐光作曲）唄鳶奴、同信子、同里千代、三線長吉、同時榮、同花香、小鼓勢、大鼓つれ子、太鼓花丸、ピアノ三宅通子
▲祭文（上野東觀山仇討結城武勇傳）計見樂翁
▲囃子（一）飾山ばやし（二）道中ばやし（三）角の館ばやし（四）二本竹ばやし（五）荷方ばやし（六）秋田甚句ばやし、三味線西宮德末、小鼓芳賀政治、太鼓津島留吉、笛同榮吉、鉦田口捷太郎
▲胡弓獨奏（一）道島甚句（二）追分（三）津輕よんから（四）おばこ（五）相馬二へん返し（西宮德末）
▲獨唱と管絃樂（一）獨唱（イ）日の丸の旅の唄（八波則吉作詞）弘田龍太郎作曲（ロ）美しき我兒やいづこ（アイルランド民謠）山田耕作々曲（二）管絃樂（イ）行進曲「勝利者の行進」ベルフ作曲（ロ）行進曲「双頭の鷲のもとに」ヂエーエフヴアーグナー作曲（三）獨唱（イ）まちぼうけ「北原白秋作詞」山田耕作々曲（ロ）ちんころ小犬「三木露風作詞」同（ハ）お菓子と娘「西條八十作詞」橋本國彦作曲（ニ）松島音頭「北原白秋作詞」山田耕作々曲、獨唱横山喜美子ピアノ伴奏松尾不二枝、HKオーケストラ、指揮小沼南水夫（以下大連放送局より）
▲筑前琵琶（安宅關）法勢山坂田旭弘
▲天氣豫報
▲ニュース

霜やけの手當

急に寒くなりました

油斷すると★

不具になります

支那との戰ひに涙ぐましい努力を續けて居る邦軍の兵隊諸士、彼等の苦むのは相手の支那軍隊ではなく嚴寒に身を曝して不眠の日を送つて居る爲めに出來る霜やけだと言はれて居ます「耳、指、足等を切り取られねばなるまい」と言ふお氣の毒なニュースを聞くのは屢々であります。身を切る樣な寒い風と乾燥し切つた空氣。此れが其の原因であります。内地でも此れから霜やけが盛んになります。

★…………。

一體霜やけは寒さの爲めに血液の循環が惡くなつて靜脈が鬱血を起し血液が凝血して其の部分の新陳代謝が惡くなりますから、赤く腫れ上がつて遂には血膿が出る樣になるのであります。

一、心臟の弱い人
一、皮膚の抵抗力の弱い人
一、血管の弱い人
一、脂肪分の多い人

などは血液の循環が惡いから霜やけになる率が多いのです。

★…………。

それなら霜やけの豫防は！

一、血液の循環を好くする事
二、寒さの刺戟を防ぐ事
三、皮膚の抵抗力をつける事

であります。從つて手や足の霜やけの出來さうな部分を心臟の方へ向つてこする事、つまりマッサージするのが最も好い方法で初期のものなら之だけで癒ります。然し少しひどくなつたものは入浴後患部をマッサージしてから只今霜やけに最も好いと評判されて居るヨーヂ水をガーゼにつけて濕布する事であります。之が最も有效な又積極的な療法であると推賞されて居ります。

★…………。

殊に幼いお子さんは皮膚の抵抗力も弱く、と言つて自分でマッサージするだけの分別もないので此の霜やけに犯される率も非常に多いものです。若し霜やけが出來たら此のヨーヂ水の濕布をさせる事が最も手輕であり又確實で有效な方法であります。

因にヨーヂ水はヒビ、シモヤケの他腺病體質に多いかゆがり濕疹等の皮膚病に卓效があり同時にお肌の荒れを防ぐ二重の效を持つて居ます。價二十錢三十錢五十錢一圓。（藥店に販賣す）

靴をはく方へ

特殊な皮膚病

靴をはく方に一種の皮膚病が流行して居ます。此れは世界的現象で米國でも多くの者が苦しんで居ると近信は報じて居ます。此れは靴下、殊に毛の靴下をはく爲め皮膚が刺戟されて痒くなり靴下の上からガリガリ掻く爲めです。濕疹になつたり掻き荒された皮膚の毛穴に化膿菌が侵入し膿症を起すのです。絶對靴下の上から掻かぬ事、我慢できればヨーヂ水を塗る事です。

タバコのみの
歯磨スモカ
吾人は灰色を排すこれを歯牙にしては唯黒か！白か！

煙草店 化粧品店にあり
462

月経
諸大家醫院長緒方先生 ドクトル宍戸先生 有効御證明
最新特殊強力流經劑
サンガー
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
本劑は效果確實なる内服錠劑にして斯界の最權威者たる上記兩先生が非常に良く効きくを證明された如何なる體質の御方にも絶對に副作用なく最も安全で迅速、確實に必ず流下を請合ふ速效保證藥であります
人知れず御煩悶の御婦人方よ和製の無效藥に迷はず效果確實なる最高權威藥サンガーに依てのみ御滿足と御安心を得られよ
御心配で秘かに御悩みの御方は直に容体御知せ下さい別名で詳しく御返事致します 御急ぎの方は容体書きと送料切手三十錢送れば閉止月數に依り代金引換で適藥を別名で急送致します
本舖 京都市山の内九十三番地 眞生園
支店 東京、名古屋、大阪、伏見、廣島、福岡、京城、上海、シカゴ
本劑は責任藥なれば本舖支店特約店以外に販賣なし
御藥名のないニセ通經劑に迷はず御注意下さい

産婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
病室完備入院隨意
大連市若狹町四十三
電話三六六六番

佛蘭西料理
カフエー 翠香
浪速町四丁目
電西四六三番

男女防毒ゴム
本邦唯一の精良品
サック
○上製 一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打卸値三圓廿錢
○特製 一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打卸五圓
○特上一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓 十二打卸値七圓五十錢
○別誂 一打一圓三打二圓六十錢
六打五圓 十二打卸値九圓五十錢
○舶來別選一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓八十錢十二打十三圓半
○羽二重 一打八十錢三打二圓二十錢
六打四圓卅錢十二打卸値八圓
○縮緬 半打一圓十錢 一打二圓
○女用 一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名義で密送す他品と比較乞。密送料十二錢郵券五分増
東京銀座西三ノ一
振替東京七三三一 丁子堂
大阪支店 西區新町通一丁目一一
電話新町四五七振替大阪一〇六番

登録 吾平椿油
連鎖街心齋橋通
かごや油舖
電話三二二一五番

セキトメ
ボンボン

E-13

新發賣
御園クレーム

暮の街の お買物の一つ
寒風吹きすさぶ今、あなたのお肌を完全に美しく護るものは 新しい品質と 新しい芳香と 新しい容器とで 生まれ出た新クレームの 優れた確實な役目です
バニシング
二十五セン
E 13

歳暮御贈答品には
マーレーの
トフォークリーム

一九三二年の製菓界に先驅しリードし勇躍し驀進する世界の名菓……風味と滋養との融合體はこれ!!
マーレーに亞ぐマーレ無くトフィークリームの後にトフィーなし
寔！熱狂的賞賛の辭は百雷の如く贈る方も受けらるゝ方も滿腔の誠意と感謝とを披瀝せらるゝ品は斷然「マーレー」に!!

Murray's

偽物に御注意

品沸低の折柄品切れせぬ内御買つけの御店で！
御電話で!!

特約販賣店名（順序不同）

林洋行	大連市大山通	電話五一〇九
宅の店	同	電話五一九九
三越（食料品部）	同	電話四一八一
みなごや	同常盤橋	電話六〇八五
梅園菓子舖	同浪速町	電話五二一二
浪華洋行	同	電話五一七九
遼東百貨店（食料品部）	同	電話三一七一
花の屋本店	同	電話四九五九
花の屋分舖	同伊勢町	電話三四五七
花の屋支店	同山縣通	電話六六九八
木村屋支店	同壹岐町	電話五六二〇
木村屋分店	同若狹町	電話六八六八
木村屋本店	同信濃町	電話七〇八七
三星號菓舖	同朝日廣場	電話七三三五
パイジス商會	同西通（若狹町）	電話四四六五
のんきや	同沙河口	電話九三四七
地方部		
七福屋	奉天浪速通り	電話二七二九
ハジョボロス商會	安東市場通り	電話三五九
大山堂	同	電話一六四

●其他一流菓子舖、食料品店にあり

滿洲日報
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

イカリソース
獨特の滋養價値を有す
原料は野菜と果實

鳳凰城、四臺子兩驛に 今曉有力な匪賊襲來
自警團は包圍されて苦戰
我討伐隊直ちに出動

二十六日午前零時卅分安奉線鳳凰城驛に約五百名より成る有力なる匪賊團襲來、驛員家族は全部驛の地下室に避難し**自警團二十名、警官十名を以て應戰しつゝあるも既に包圍され苦戰に陷り日本人に相當多數死傷ある見込である、**又二十六日午前一時五十分安奉線四臺子驛にも二百名より成る有力なる匪賊團襲撃し來り同地警官及び守備隊にて應戰中、之がため安奉線は列車、電信、電話全部不通に陷つた、急報に接し安東、鷄冠山より各二個列車、連山關、本溪湖より各一個列車にてわが軍隊出動討伐に向つた【安東電話】（以上號外再錄）

彈盡き全滅の外無し
悲痛なる救援賴むの無電

高麗門、四臺子警官派出所より無電を以て奉天警察署に對し「彈丸盡きて敵の包圍を受け最早全滅の外なし急救賴む」との悲痛な救援依賴の飛電があつた【奉天電話】

【廿六日午前四時半佐藤滿鐵鐵道部次長より滿鐵鐵道部宛の情報】高麗門、鳳凰城驛附近に約五百名の匪賊現れて兩驛および四臺子驛を襲撃の模様であるが電信全部不通となつたため滿足な通信を爲し得ず、從つて被害の程度および情報は目下不明であるが、鳳凰城驛から鷄冠山驛に對し鳳凰城驛は目下守備兵居らず巡査十名と驛員その他自警團二十名とで家族は全部地下室に避難せしめ**匪賊と目下應戰驛を死守してゐるが、彈丸射ち盡したにつき至急彈藥送れ**との情報があつたこのため鷄冠山より兵七十名、本溪湖より四十名應援隊出動方を手配した、なほ無線電信にて安東にも至急應援隊の出動を促した、また四平街守備隊および關東軍司令部にもこの旨通知した

鳳凰城支那町に放火
敵死者數十名を遺し退却

二十六日午前八時半奉天事務所よりの滿鐵本社へ電＝八時鷄冠山より傳書鳩の通信によれば、四臺子驛は無事、**鳳凰城驛は全員にて死守したため日本人岩瀬三夫一名戰死す、敵の主力は六百を下らず死傷者數十名と捕虜一名を殘しその大部分は東に、一部は西に退き鳳凰城支那町は賊團に放火され目下燃えつゝあり**

鐵橋と電柱破壞さる
四臺子驛員の安否は不明

廿六日午前七時十五分大里滿鐵奉天事務所鐵道課警業長より滿鐵本社への情報 京城より無電で **安東より裝甲列車を出し兵百二十名を以て出動す、**然るに高麗門、鳳凰城間の張家堡子橋梁を破壞しあり電柱も三、四本破壞しある由、鷄冠山および連山關その他以北の應援隊現場に到着したが情報無きため不明、なほ四臺子驛は廿四日大里警業長出張し驛舍窓口に煉瓦を積み匪賊に備へ置きしも家族は他に避難せざりしため安否氣遣はる

鳳凰城驛員 實見談

二十六日午前一時半頃城內支那部落附近に悲鳴、絶叫救ひを求むる聲聞え、次いで豆を煎るやうな機關銃、小銃の銃聲物凄く響いて來たので只事ならぬと驛員、邦人家族全部を驛の地下室に避難させ、驛員總動員警戒中突如五百餘名の匪賊が驛前の小山から驛を目がけて機關銃の一齊射撃を浴びせ驛員自警團員、警官隊は決死的に應戰したが彈丸盡き電信電話不通となつて生きた心地せず無我夢中で防戰しました、幸ひ驛構內に貨物列車が多數とめてあつたゝめ防禦に都合良くその內に增援隊が來て救はれました、なほ驛の貨物列車はいづれも數十發の賊彈を受けてゐる【鳳凰城電話】

聖上陛下音吐朗々 有難き勅語を賜ふ
けふ六十議會開院式

【東京二十六日發】冬空の陽輝く二十六日第六十回帝國議會開院式行はせらる、此日朝まだきより議事堂の內外は箒目の跡も清々しく聖駕を奉迎すべく準備全く整ふ、金ぴかの大禮服又は燕尾服にシルクハツトの姿で各議員登院、軈て午前十時四十分電鈴の鳴り響く中に貴族院の式場に入る、天皇陛下には嚴て仰せ出されたる如く皇室儀制令に依り陸軍大元帥の御正裝にて鈴木侍從長御陪乘第二公式鹵簿にて十時三十五分宮城御出門、貴族院に行幸あらせられ、參列諸員の最敬禮裡に陛下には式場玉座に着御遊ばさるれば滿場聲なし、この時犬養首相は玉座前に參進して勅語書を奉れば、陛下には音吐朗々優渥なる勅語を賜ふや、徳川貴族院議長は御前に參進し勅語書を拜受す、午前十一時五分開院式を終らせ給ひ、陛下には御機嫌麗しく諸員奉送裡に十一時十五分貴族院御出門宮城に還幸あらせられた

勅語奉答文 起草委員決定

【東京二十六日發】奉答文議決の衆議院本會議は開院式終了後、午前十一時廿六分開會中村議長起立して

本日第六十回議會開會に當りまして勅語を賜はりました依つて奉答文を捧呈致したいと思ひます奉答文は前例に依つて十八名の起草委員に附託したいと思ひます

と諮り異議なく議長指名に依り荒川委員長以下十八名の起草委員を擧げ同十一時三十分休憩した

安奉線開通 電信は一回線

安奉線は應急修理の結果辛うじて二十六日午前十時開通した、又電信線も一回線のみ開通した【奉天電話】

張學良に最後的通告
帝國の嚴然たる態度明示

【北平二十五日發】張學良に對する錦州軍の關內撤退要求は嚢に或種の事情により沙汰止みとなつてゐたが、今回三國政府の警告あつたため、いよいよ**北平公使館を通じ最後的通告を發する段取**となつた、右は學良に對し帝國政府の嚴然たる態度を明示せるもので一兩日中に矢野參事官の學良訪問となる見込みで **その回答如何に依つては時局の重大轉機を來すべく**豫期さる

學良對日宣戰決意
前敵總司令には于學忠

【北平二十五日發】某方面の消息によれば對日宣戰を決意せる學良は二十四日于學忠を錦州方面前敵總司令に任命し同時に平漢、平綏、津浦各方面の兵を割き錦州に增援方を命令した

騎兵第六旅錦州へ

【北平二十五日發】張家口方面駐屯の東北騎兵第六旅三千は旅長白鳳翔氏引率の下に今曉北平西直門驛を通過南下した、右は來平中の榮臻の強硬論により錦州軍增援のためといはれ增援隊としては始めての纏まつた部隊で學良の斷乎たる決意の現れである

錦州軍の使嗾する 兵匪六、七百名
鳳城縣を本據に安奉線を襲撃
軍部發表の襲撃詳報

二十六日未明兵匪團の鳳凰城、高麗門驛襲撃に關し軍部の發表詳報左の如し

安奉線附近は最近頻々たる匪賊の襲撃を受けしこと屢次報道の通りなるが、これら匪賊は愈々猖獗を極めつゝあり、錦州軍憲の使嗾する兵匪の頭目鄧鐵梅の率ゐる六、七百名の部隊は拉古溝に本部を置き、また徐文海の率ゐる四百名の部隊は老邊溝に本部を置き、共に鳳城縣を本據とし地方民に兵器彈藥その他莫大の經費を強要、横暴の限りを盡しつゝあり、これらはまた協力して二十五、六の兩日高麗門鳳凰城、通遠堡を襲撃計畫中なりしが俄然二十六日午前二時半左の如き急報に接す

二十六日午前零時半頃安奉線鳳凰城、高麗門間の電信電話全部不通となる、鳳凰城驛は約五百名の賊より攻撃を受け危險の狀態なり、目下鳳凰城には一名の守備兵もなし、自警團二十名、警官十名のみにて應戰しつゝある、驛員家族は全部驛の地下室に避難し驛員一同死を賭して驛を守る筈鷄冠山よりの應援列車は同二時半鳳凰城に到着の豫定 尚連山關より救援列車も同四時二十分頃同地に到着の筈、四臺子は目下攻撃を受けつゝあり、高麗門驛は通信不能なるが恐らく襲撃を受けてゐるものと思はる

軍は右急報に接し取敢ず獨立守備隊第四大隊及新に內地より派遣せられたる歩兵第〇聯隊の一大隊を鳳凰城に鈴木少佐の率ゐる歩兵二中隊を四臺子に急派し討伐せしめつゝあり、わが諸隊は目下苦戰中【奉天電話】

迫撃砲二門を 有する匪賊

高麗門、鳳凰城間五十二粁七百の地點にて電柱倒れ電線切斷され橋梁破壞され不通となつた、匪賊は迫撃砲二門を有する優勢なる部隊のため第〇師團第〇〇聯隊の一部約〇〇〇名が二十五日夜九時安東着宿營中につき直に應援に急派した、尚電柱の破壞されたるものは鳳凰城、高麗門間十五本、四臺子鷄冠山間十四本である【奉天電話】

驛構內電柱 無數に切倒さる

滿鐵安奉線の枕木燒却箇所は張家堡子附近の第一橋梁で枕木三十本を燒かれてゐる、また電柱倒壞箇所は長山嘴丁場十四本のほか鳳凰城驛構內は無數である【滿鐵本社着電】

安奉線列車延着

安東二十六日午前六時四十分發急行列車は安奉線の匪賊襲撃のため四時間遲延し午後五時奉天着の豫定である【奉天電話】

襲撃された鳳凰城（上）四臺子兩驛

我討伐隊出動
各地から臨時列車にて

匪賊討伐のため左の如く臨時列車を發して軍隊が出動した

鷄冠山午前一時五十六分發にて三十名、連山關同二時十二分發にて七十名、本溪湖同三時二十七分發にて四十名、鷄冠山同五時三十四分發にて二十名、尚奉天郵便局では同三時五十七分無線を開通した【奉天電話】

安東着新部隊も 討伐に參加
連山關部隊と協力

第〇〇聯隊宮崎少佐の率ゐる部隊〇〇〇名は二十五日午後八時五十五分安東着、市內各戶に分宿し二十六日午前七時四十五分着の特科隊〇〇〇名と共に休養中であるが連山關〇大隊鈴木部隊が二十六日四平街より歸還するを待ち板津中佐の指揮を受け重大行動に移る筈で安奉線在留民はやゝ愁眉を開いてゐる【安東電話】

人質の杉山氏 脱走して歸る

本月七日我牛心臺派出所を全滅せしめた匪賊に拉致された牛心臺礦興公司所長杉山義政氏は廿五日午後零時十分脱走派出所に逃げ歸つて來た、右杉山氏の談によれば牛心臺西北臥龍附近に機關銃、迫撃砲を所持する匪賊六百名襲來したとの報により本溪湖警察班は第〇守備隊と共に某方面に出動した【本溪湖電話】

號外發行 安奉線の匪賊襲撃事件に關し二十六日號外を發行した

蛇角

天皇陛下親臨、二十六日第六十議會開院式擧行、政變直後と云ひ、滿洲事變緊張時と云ひ、滿堂に溢るゝ莊重嚴肅の氣を想望し得る。

◇

安奉線各地の匪賊猖獗、新民部隊も敵の重圍中にある、全滿に渉つて、聯絡ある計畫的軍事行動たることは云ふまでもない、形勢此處に至る、何處にも遠慮は無用。

◇

さるにても防備手薄の安奉線各地にある我警官、自警團、驛員、其他一般住民の現狀同情に堪へず。

◇

張學良の陰險な對日戰法露骨となり、新三國干渉も露骨になる、我軍愈々決意して最後通告を發せんとす、學良の決意が見物。

◇

南京の執監全體會議、國府主席の年齢五十歳以上と限る、蔣介石は完全に國府主席の椅子からしめ出された。

◇

警都に於て、我國田大使就任の陰謀暴露す、主謀者が某國外交官だといふに至つては噴飯ならず。

臨時電信隊

奉天臨時電信隊〇〇名は二十六日午前十一時四十一分着列車で來遼 同日午後二時半急行で〇〇隊隊上勤務員〇〇名は大石橋へ向つた【遼陽電話】

奉天、遼陽兩部隊 けさ營口へ

奉天駐剳歩兵第〇〇聯隊は平田大佐引率の下に臨時軍用列車で同日午前十時、遼陽駐剳歩兵第〇〇聯隊は濱本大佐引率二十六日午前十時三十分將士頗る元氣で營口方面へ向け出發した【遼陽電話】

東亞の謎（160）
國枝史郎
挿畫 伊藤順三

戰ひ（十一）

さうして繩を解きはじめた。

監視の蒙古兵はいぶかしさうにその様子を見てゐたが、何うしてよいか解らないと見えて――三木本といふ人間が、敵か味方か解らない上に、二人の話が日本語だつたので――只ぼんやりと眺めてゐた。

繩を解かれて自由になつた瞬間武村は兇暴性を現はした。

まごまごしてゐた蒙古兵の銃を矢庭に飛びかゝると引つ攫ひ、銃劍で胸を突刺しにし、引き抜くとすぐに三木本を突いた。電光石火の所行であつた。

ギヤ――ツといふやうな悲鳴をあげて蒙古兵も三木本も床へ仆れた。

「態ア見ろ！」

と武村は罵つた。

「二股者のいゝみせしめだ！」

武村は銃を擲り出し、三木本の持つてゐたピストルを奪ひ、矢のやうに廊下へ走り出た。

出合頭に小夜子と逢つた。

伯を探しに來た小夜子であつた。

「居たか！」

「あツ」

武村は小夜子に飛びかゝり、横抱きにしてピストルを差しつけ、

「聲を立てると命が無いぞ！」

「…………」

武村は何方へ逃げやうかと思つた。

案內は充分知つてゐた。

將校宿舍の方へは走らずに、反對の方へトツ走つた。

廊下を拔けると空地であつた。

その向ふに會議所があり、すつと向ふに空を描いて、塔が黒く聳えてゐた。

その向ふに手榴彈置場があり、

（あそこへ行かう、帽兒營へ！）

彼には計畫があつたのである。以前から、計畫があつたのである。

郎ち也速該から命ぜられて、小夜子と洋子とを奪ふ爲めに、こゝへ攻め込んで來たのではあつたが洋子などは何うでもよい、小夜子を手に入れたら音車顔城を拔け出し、帽兒營へ行かうといふ計畫が帽兒營は黄種の巣窟なのであつた。

也速該の完全の部下では無く、只也速該と好意を持ち、しかも獨立して立つてゐる、沙漠に住んでゐる剽盜の群は、音車顔城を中心にして、到る所にあるのであり、その帽兒營は黄種に屬する、さういふ剽盜の巣窟なのであつた。

三里ばかりの地點にあつて、武村は此處へ來て以來、音車顔城へ來て以來、度々其處へ行つて親くした。

頭目の巴林とは特に親かつた。

其處へ彼は行くことにした。

空地は滅茶々々に混亂してゐた兵士達が走り非戰闘員達が走り、放れ馬が奔逸し流彈が飛來し、それが中つて物が破壞したりした。

その間を武村は小夜子を抱へて成る丈け物蔭を縫つて走つた。

殆ど誰もが氣がつかなかつた。

小夜子は氣絶してゐるやうであつた。

放れ馬が一頭走つて來た。

素早く武村は夫れを押へ、まづ小夜子を前輪に舁き乘せ、自分も乘つて走らせた。

この時遙かの人質廓の方から、火の手があがり喊聲が起つた。

人質達が廓を破つて、廓の外へ出たものと見える。

伯と次郎とは火の手を見ながら手榴彈置場の前に佇んでゐた。

その横を二人がゐるとも知らずに武村が馬を走らせて行つた。

コロムビアレコード
Columbia
特別發賣 正月新譜
歌舞伎劇 鳥屋の家藝 大杯觴酒戰强者 市川左團次 市川壽美藏 他大一座
左團次の獨壇場
長唄 鶴三番叟 松永和風
獨唱 ドリゴのセレナーデ 唄 宮川美子
ソプラノ獨唱 船人 ちうちうねずみ ゆりかご 佐藤美子
軍歌 滿洲征旅の歌 內田榮一 滿洲陣營曲 藤山一郎
レコードドラマ 肉彈 櫻井忠溫閣下 陸軍少將 外助演數十名
流行小唄 幼なじみ 汲んで頂戴 羽衣歌子 丸山和歌子
浪花節 鹽原多助（愛馬の別れ） 木村友衞 戀の木戶公 壽々木米若
正月向のお子様レコード
お伽話劇 目無し達磨 二村定一 飯島綾子
ブルース 映畫「搖拂ひの一夜」より マドロスの唄
タンゴ 映畫「街の灯」より ラ・ヴイオレテラ（花賣娘）巴里アレキサンダーダンス管絃樂團
以上十二月二十五日發賣
日本コロムビア蓄音器株式會社

粉白色5トーレ
時代色 いろいろ
肌色　オレンヂ色　桃色　クリーム色　グータ色
水30セン 粉35セン
東京 平尾贊平商店

日の丸の旗に埋まり けふ我勇士來る
呉淞丸東泰丸相次いで入港
歡呼沸き返る埠頭

國民の輿望を荷つて派遣された部隊の到着の日、大連埠頭に歡聲が起り、日の丸の小旗が千切れる様にうちふられ、萬歳のどよめき、軍歌のコーラス、シツトリ霧にたちこめられた甲埠頭廣場は正に感激のるつぼと化し日本人のみにしか味はひ得ない莊嚴限りなき情景を點出した、林立する歡迎旗、怒濤の如き萬歳の聲、ヒシめき合つて押し寄せる市民の群、一分の隙もない勇士の緊張した面貌、光る銃劍のするどさ、派遣部隊の上陸時間、既に敵を呑むの概がある、午前八時呉淞丸より姫路部隊同十時東泰丸より小倉の部隊が上陸した

市民に披露された 斷乎たる決意
先づ姫路部隊〇〇名が上陸し 村井少將から挨拶

廿六日折柄の濃霧をつき午前五時大連港外についた陸軍御用船呉淞丸は直に甲埠頭九番バースに横付けとなり同船搭乗の勇み切つた姫路部隊〇〇〇名は午前八時上陸を開始する軍装いかめしい兵士が甲板に顏を出す毎に何時の間にか黒山の様に集つた市民の群から萬歳の聲が投げかけられる、小林輸送指揮官の指揮のもとにまたゝく間に甲埠頭廣場にピツタリ整列する、村井清規少將が青木富田兩副官中薗櫻井兩參謀と共にその長軀を現はす、歡迎者側は熱誠その極に達した各學校團體をはじめ一般市民等十重二十重に場内を埋め日の丸の小旗の波を立てゝゐる、辛島民政署長並に滿鐵側より山西竹中兩理事市内各署長も顏をつらね共に日の丸の小旗を手にさつて赤誠を面に現はす、同八時五十分先づ辛島民政署長立つて市民を代表し極寒のこの際、邦家のため敢然さして滿洲に來られた諸勇士に敬意を表すると共に諸勇士の御力で一日も早くあらゆる不義さ不正に對し膺懲せん事を切望する旨を述べ歡迎の辭さする、終るや村井少將はこれに代はり

高い場所から御免を蒙ります、私は村井清規であります、去る廿日大命を受け混成大隊の編成を終り直ちに出發して來たのであります、今度は斷乎たる決意をもつてやつて來た、この朝早くからかくも熱誠なる盛大なる出迎に對しては何さも御禮の申様もありません、部下一同感激してゐます、來滿した以上今度こそ皇軍の威武を中外に宣揚し帝國國運の確立に身命を賭したいと思つてゐます、最後にのぞみ町重なる民政署長の歡迎に對し滿腔の謝意を重ねて表します

かくて何處から發したか爆發した様な萬歳のどよめきを浴びながら村井少將以下幕僚は自動車を列ね大連神社忠靈塔の參拜に向ひ一先づ旅團司令部に當てられた遼東ホテルに入つた

愉快な航海
輸送指揮官小林少佐語る

派遣部隊の輸送の重任を負つた小林操少佐は御用船呉淞丸サロンで語る

重任を果したので喜んでゐる、山根船長はじめ、船員諸君のかゆい所に手の届くやうな應待ぶりは實に愉快であつた、取敢へず兵士等は待合所に休憩させその間に積んで來たもの、陸揚げをなし午後一時頃埠頭廣場に再び集合して隊伍を整へ山縣通りから大廣場に出て大連神社忠靈塔に參拜の上武運の長久を祈る事となつてゐる

上陸兵埠頭を出發忠靈塔へ

小倉〇〇部隊 續いて上陸
嵐の様な萬歳の聲

御用船呉淞丸の入港後約一時間を經て同じく小倉より派遣を見た〇〇部隊が御用船東泰丸によつて來連、午前十時入港さ共に直に山本爲之助砲兵少佐の指揮のもとに上陸開始、甲埠頭に再び整列嵐のやうな萬歳に迎へられ小川市長より懇篤な歡迎の辭を送り山本少佐の謝辭があり同部隊は積荷軍需品の積卸に相當の時間を見る筈で午後四時頃まではかゝるであらうと

平榮丸は今夜入港
明朝八時上陸

廿六日正午入港豫定であつた岡山小倉、久留米各部隊乘船の陸軍御用船第十一平榮丸は航海中濃霧さ時化のため遅れ廿六日夜半入港、上陸は廿七日午前八時に變更された、なほ繫留バースは乙埠頭第廿一番バース、市民の盛んな歡迎を期待する當日は市民を代表して小川市長歡迎の辭を述べる筈である

大連出發の時間決る

大連を經て奧地に出動するわが派遣部隊は左の順序で大連驛を出發する、市民はなるべく多數驛頭に見送り將士の行を旺にせられ度い

第一列車 廿七日午後六時
第二列車 廿七日午後九時
第三列車 廿八日午前七時卅分
第四列車 廿八日午前八時卅分
第五列車 廿八日午後九時
第六列車 廿九日午前七時卅分

濱松聯隊の地上班
定期船で來る

發動機の耐寒試驗を行ふため二十五日周水子に飛來した濱松飛行第七聯隊の重爆撃機隊の地上班一行將校十一名、下士兵八十一名は二十六日入港のうらる丸で來連したが元氣一杯の兒島大尉は簡單に演習の方法はこちらに來てみないさ判らん、四機さも無事に着いたか、そりや良かつた、機體の警戒は在郷軍人が手傳つてくれてるつて、それで安心した、いやそれだけが心配だつたのださ語つた、一行は先着の藤井少佐岩井豫備少將等の出迎へを受け元氣に上陸した

傷病者慰問の 感激を語る
けふ來連した右太プロの 大江美智子の一行

右太プロの滿洲軍傷兵慰問團の一行、同プロ花形女優大江美智子をはじめ玉置義一、駒井淺枝、冬木麗子の諸氏は廿六日入港のうらる丸で來連したが出迎への記者に大江さんは謙遜しながら

出發の前夜十一時まで徹夜に等しい撮影をつゞけましたほどで本當に突然の旅でした、然し私の生涯を通じて今度ほど緊張した氣持になつたことはありません、そのためでせうか船旅さ言へば別府の他に經驗のない私ですが一寸も船に疲れることもなくはち切れるやうな緊張した元氣で參ることが出來ました、何卒重い責任を無事に果せるやうにさそればかりを祈つてゐますさ語つた、一行の引率者玉置氏は語る

第四師團の後宮參謀長さ御相談して先づ第一に在滿軍隊の傷病兵諸氏を慰問することを目的さし第二に滿洲の最前線に活躍されてゐる新聞記者諸氏を慰問するこさにしました、私達のグループでも滿洲問題だけは男女さも一生懸命に考へてゐます、出來れば各地にレコードを持參して傷病兵の皆様に舞踊などをして御目にかけやうさ思つてゐます、殊に大江さんは山村流の舞踊を五歳の時から習つてゐますから充分に喜んでいただけるでせう、兎に角私達の今回の行動が決して宣傳のためではないこさを明らかにし特に活動俳優さしての品位を傷けないやう四十餘名の女優中特別に無邪氣な眞劍な女優が選ばれて來たわけです、中央館の挨拶なども私達の重い責任が無事に果されてからのことです【寫眞は右から駒井淺枝、大江美智子、冬木麗子、玉置義一で】

同情週間の 金品を貧困者へ
慈惠資金からは餠代

滿洲社會事業協會並に關東廳方面委員では大連婦人團體聯合會の後援を得て歲末の窮困者のため十七日から二十三日まで一週間歲末同情週間を催し現金二千八百三圓三十四錢さそれに券千枚、衣類四十四點、マント二枚、白米一俵の醵集金品を得たので二十七日午前九時十五分より市會議場に各關係者集りこれが配與方に就いて協議するが大體に於て

一、救濟を要すべき極貧者百二十四戶に對し一戶平均約十圓
二、貧困兒童百三十二名に對し一名平均八十錢程度
三、社會事業團體の被收容者に對し大人一名平均一圓、子供一名平均五十錢

の割合になる、なほ關東廳の恩賜財團慈惠資金からもこの際九百三十九圓の救濟資金を支出し

一、救濟を要すべき極貧者九十三戶に對し一戶平均五圓
二、社會事業團體の被收容者に對し大人一名平均一圓、子供及び支那人一名平均五十錢

の割合で餠代さして惠與する事になつた

外語生慰問團

【東京二十六日發】東京外語生徒支那語部四年生新宮、藤沼、倉岡蒙古語部の三年生中森の四君は冬季休暇を利用し二十五日午後八時二十五分東京驛發在滿將士慰問の旅に上つた一行は二班に別れ各地に赴き慰問する筈

兵匪の襲撃を恐れ 吉長沿線不安
下九臺に歸順兵集結

吉長線孤店子驛の匪賊襲擊は長春、吉林間の各驛員を極度に不安ならしめ引續き何時驛を襲擊し鐵道を破壞し乘客の襲擊を敢行するか測り難く人心恟々たるものがある、殊に下九臺附近には歸順兵匪三千餘あり今後續々さ集結されるもの、如くである、彼等の行動は紙一重でどうでもなる恐れあり、と云つて此多數の兵匪を押へて統御するには吉林省政府はなほ微力で一方安奉線における匪賊の跳梁あり、何時吉長沿線が彼等の手によつて蹂躪されるか全く測り難く夜間の列車を利用する乘客はその跡を絕ち平和狀態にあつた吉長沿線も漸く不安の濃度を加へて來た【長春電話】

勇士を迎へた けふの埠頭情景

姫路部隊の參謀櫻井大尉はつい此間迄北平に居つた人、上陸さ共に顏を合すややあ元氣で結構々々今度はやるぞ、新しい立派なものを滿洲に築き上げる迄は歸らんつもりだ、安奉線が又やられたつて?少し遲かつたかなどうだ彼等の暴戾ぶりはもう斷然やるより仕方ないじやないか今度の村井旅團長は、こちらにも居た事のある方だし色んな意味で好都合だ

◇ ◇

初めつから恐ろしい鼻息である

◇ ◇

軍隊上陸さ共に大連埠頭は全く日の丸の小旗で埋まつたが一體その旗はさしらべて見るさ恤兵金募集の女學生の手から配布されたものさ知れる、女學校にかぎらず今日特に目立つたのは婦人連の出迎への多かつた事である

◇ ◇

「わしは六十八歲ですが」と云ひ乍ら一人の婆さん休憩中の兵隊さんの鐵砲を一寸持たさして貰ひ「こんな重いものを擔い時なあ」さ目に一杯涙を浮べて感嘆する、待合所の中は兵士等の臨時休憩所さなつたが、うれしかつたのは貴賓時大檢の美妓連が女學生さ一緒になつて御茶の御給仕やお酒の世話までしてゐるこさだ

◇ ◇

上陸の最中本社の安奉線事件の號外が撒かれたので市民はじめ勇士等にかなり衝動を與へたらしい、兵士達は「この分ならすぐ戰へる」さ大喜び

◇ ◇

大連について埠頭で盛んな歡迎を受けた諸勇士はしよつ鼻から氣を好くしてゐるが休憩さ共に家郷への手紙書きで多忙である

無事つきました、大連は思つたより暖いです、國家の爲大いにやるつもりですがお母さんも御身體を大切に、一兩日のうちに奧に行きます

待合所内のポストは大賑ひを呈してゐる

航空母艦 能登呂
あす旅順入港

軍艦八雲は二十六日午前八時大連を出港同十一時旅順に入港した、また航空母艦能登呂及び第十六驅逐隊あさがほは二十七日旅順入港の豫定、また第二遣外艦隊に編入された軍艦出雲は青島に入港、同地に碇泊警備中の第二遣外艦隊旗艦球磨は一月五日旅順に歸港の筈

拳銃強盜の 眞犯人か
非常線で逮捕

小崗子警察署では二十五日夜敷島町支那雜貨商を襲ふたピストル強盜逮捕のため活動中午後九時ごろ非常線に引きかゝつた三十歲前後の男を拘引取調べてゐるが右は年齡、人相、着衣等強盜犯人に寸分違はず似てゐるので被害者に鑑定させた結果、同人に間違ひない旨を立證した、しかし同人は犯罪事實を否認してゐるので目下物的證據の蒐集に大活動を開始してゐる

お買物は今! 大連浪速町三 電六七三三番
歲末大廉賣
品質は確實値段は最低
近江洋行

ダンスホール
三業組合出願

大連三業組合では時代の風潮を加味した技藝を取り入れ沈滯せんとする斯界の振興を圖らうさいふ目的でダンスホールの計畫をめぐらせてゐたが、このほど漸く具體化し、二十六日大連署保安係にホール設置を出願した 計畫內容は工費三萬六千五百圓(正隆より借入れ)で現在の女紅場三百八十一坪を改築し理想的の大ホールを設置せんさするもので、許可あり次第四ヶ月の豫定で竣工を急ぐ筈である

贈收賄者に けふ判決
土地事件公判

民政署土地不正事件のうち公判分離さなつた中原次郎外十六名にかゝる贈收賄被告事件の公判は廿六日午前九時から大連地方法院長島裁判長係廷左の如く判決言ひ渡しがあつた

懲役六月(三年間執行猶豫)追徵金百三十三圓十八錢 收賄 中原常次郎
罰金四十圓 贈賄 原田忠一
罰金六十圓 贈賄 井手市吉郎
罰金八十圓 贈賄 安立喜
懲役四月(三年間執行猶豫)追徵金二百四十圓 收賄 築地七之助
懲役六月(三年間執行猶豫)追徵金四百八十三圓 收賄 掛川英次郎
罰金八十圓 贈賄 [illegible]章
罰金百五十圓
罰金五十圓 贈賄 由萬治
罰金四十圓 贈賄 楊[illegible]昌
罰金八十圓 贈賄 劉子和
罰金百圓 贈賄 劉儒堂
罰金八十圓 贈賄 川原與三吉
罰金百圓 贈賄 薛振祥
罰金百圓 贈賄 薛豐祥
罰金百圓 贈賄 石玉環
罰金三十圓 贈賄 石玉英
贈賄 王永常

また武器の 密輸團
大連署活動

大連署司法係で檢擧した拳銃密輸犯人市內加賀町加美リヨ(三五)の取調べから又しても時局を當込んだ銃器密輸團があることが判明、大連署で活動の結果、主謀者浦三郎(三五)及び西村某外男女二名を逮捕し引續き共犯關係を大搜査中である

紀州蜜柑寄贈

紀州柑橘同業組合聯合會では滿洲派遣の軍隊慰問に紀州本場の蜜柑を贈る事になり國威發揚帝國萬歲さ記し日章旗のマークを附けた蜜柑五百箱は二十六日入港のうらる丸で到着した

消防署出初式

大連消防署の出初式は一月六日午前九時から電氣遊園下の空地に於て擧行することゝなつた

民政署新年拜賀式

大連民政署の昭和七年新年拜賀式次第は左の通りである

一、午前十時署員一同參集御眞影奉拜
二、右終了祝宴場に集合一同祝杯を擧げ署長の發聲により天皇陛下萬歲三唱
三、同十時三十分より同十一時迄各國領事稅務司および一般の參賀を受く

故藤內巡査追悼會

安奉線高麗門驛で匪賊さ戰ひ殉職した藤內巡査の遺骨は二十五日大連市聖德街の令兄藤內晃氏方に到着したが二十七日午前十一時西本願寺に於て追悼會を執行する筈

天氣豫報 二十七日

西の風 曇 但し驟雪模樣

各地溫度

	廿六日午前十一時	廿五日最低
大連	三、七	零下五、六
旅順	四、〇	同 四、七
營口	二、〇	同 七、〇
奉天	一、三	同 一七、九
長春	零下〇、九	同 一九、五

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一六八圓四五錢

社告

本紙月極讀者に贈呈する『昭和七年のカレンダー』は遠隔地の郵送の分は廿七日附本紙と同時に送附し、配達の分は兩三日中に發送を開始し年內には漏なく御手許にお屆け致します

十二月廿六日 滿洲日報社販賣部

大原洋行の奈良漬

市內伊勢町大原洋行は自家農園を有し優秀な材料を用ひ多年の經驗に依る奈良漬さ淨瑠璃漬は一般の好評を得て注文殺到して居る

正誤 十二月廿五日發行廿六日附夕刊第二面掲載大連取引所信託株式會社第卅七期決算公告中 貸借之部 未拂株主配當金 八、一二四・六一は八、一二五・四一 當期益金 一四〇、七四三・四〇は一四〇、七四四・六一の誤植に付き訂正す

正誤 十二月二十五日附朝刊二面掲載南滿洲電氣株式會社第拾壹回決算報告中借方資産ノ部に於て有價債務させしは有價證券の誤植に付訂正す

二十三日より 歲暮特別大賣出し
謝恩の爲粗品進呈
大連市連鎖街 清水履物店 電二一二八番

急告
ドアガール 十數名
但十七歲迄の女子にして容姿端麗なる方を望む被服其の他支給優遇す
大連會館事務所
レヴユー女優至急募集
十五歲より二十歲迄無經驗可優遇す御希望の方は毎日午後二時迄本人來談あれ
信濃町 大連會館演藝部

あすは日曜 ― 連鎖街へ
大景品附賣出し中、今日も亦無料バスを運轉します

發病、服だ、治つた、
たんせき ぜんそく
龍角散

まわたチョッキ・長ズボン
イセ町・伊勢屋 電四六五五・四八六九番

カーテン
カーテンとテーブル掛
編物 一枚 一・九〇……三・二〇
柄物 一枚 一・七〇……三・〇〇
御寸法に依ても調製。附屬取付金具も御座います
テーブル掛
ポプリン 一枚 一・二〇……三・五〇
風通織 一枚 二・二五……八・〇〇
カーテンもテーブル掛も最近又入荷豊富に取揃有りお正月用白の食卓カバーも各種御座います
連鎖街常盤通 テルコ 電七八六〇・二二二七番

精米界の王座 絶對無砂搗
登錄商標 眞珠米
胚芽米は榮養本位であり白米は色合ひ舌さはり白米と變りなく榮養美味經濟三拍子揃ふ大衆向き理想の精米 お値段は白米と大差ありませぬ
販賣所 市內米穀店、食料品店、三越、各購買組合
發賣元 大連精糧株式會社

家庭温泉の素
(不老仙) フレッシン
各藥店に有り
發賣元 信濃町市場前 [illegible]藥局 電八三四三番

武門血笑記（8）

下村悅夫作　工藤義正挿畫

深夜の刺客（二）

ゴーン……と丑滿つ時の鐘が、溜の中へでも沈んで行つたやうにかすかな餘韻を殘して消えて行くと、後は又死んだやうな深夜の靜けさに復つて、チチチ……と庭先で鳴いてゐる虫の聲が、一際冴えて聞ゆるばかり。

此時——

太郎左衛門の安らかな鼾聲をたよりに、風のやうに、寢室の外に忍びよつた黒い影。忍びの心得でもあると見えて、隔ての襖子を滑れるやうに音もなくすーツと明ける。と、ぼうつと座敷を照らしてゐる丸行燈の光に浮び上つたのは黑頭巾、黑裝束に甲斐々々しく身を固めた、屈强な武士。——でその武士、きつと太郎左衛門の寢姿に眼を注ぐと、そのまゝ、猫のやうに枕許にすり寄つて、行燈の灯をふつと吹き消したか——と思ふと、突如、闇の中に、鋭い太刀

風がびゆつと鳴り、聲を殺めた烈しい氣合や、ドタ〳〵と二つ三つ足音が入り亂れた。と、またも、無言！無言、闇を切る烈しい太刀風の唸り！……。

「何奴ぢや」

太郎左衛門の大喝が、闇を切割くやうに響いた。

「えいッ」

その聲を眼當てに切込むらしい曲者の殺氣に滿ちた、氣合の聲が始めて聞えた。と同時にガタリ！と何物かに切當てたらしく響いたのは、早くも床の間の太刀を取上げた、太郎左衛門が、拔き合せる暇もなく、鞘ぐるみ、曲者の烈しい打込みを受止めたのであつた

「曲者ぢやツ、明しを持て、明しを！」

太郎左衛門は大聲に叫んだ。最初の失敗に苛立つて、一瞬の隙も與へまいと、無二無三に打込むらしい曲者の太刀音、氣合、がそれもほんの一瞬

ドタン！と闇に轟くやうな物凄い響き、何者かが雨戸に打突かる音がして、メリ〳〵と毀れたその一枚と共に、居明りの庭に投げ出されたのは、曲者の黑い影であつた。

「えいッ」

倒れながら、曲者、流石に相應の使ひ手と見えて、續いて飛び下りやうとする、太郎左衛門の足を、颯と横薙に拂つた。

「おゝ」

横飛びに、飛び退いた太郎左衛門、そのまゝぴつたり、太刀を正眼に構へて、相手の樣子を見てゐるのは、この何者とも知れぬ曲者を、一太刀に斬伏せるよりは、出來るならば、手捕にして、その正體を見極めやうとする積りらしいが、再三の不覺に、猛虎のやうに苛立つた曲者は、次の瞬間に、豹のやうに、すつくり立上つたかと思ふと、今はもう、決死の覺悟、身を切らして、敵を斬る亂声刀の攻勢法をとつて、息も繼がせぬ無鐵砲な打込みを打込んだ。

太郎左衛門は、敵の意外な戰法に、右に交し、左に交しながらも次第に愚劣の意志から離れて行く烈しい殺意を感じて來るのであつた。

「えいつ」

太郎左衛門の今迄にない鋭い氣合！一太刀に敵を切伏せやうとする、一刀流極意の正攻法だ。曲者は危うく、渾身の力を籠めて、鍔元で受止めたが、次の瞬間、太郎左衛門が身を捻るかと見れば、颯と切つて颯と、白刃が闇に閃き、曲者は力なく刃を地にれて、

「うう……」

息の詰るやうな呻き聲と共に、二三度全身を顫はせたかと思ふとそのまゝ、崩れ落ちるやうにばつたりと大地に斃れた。

キネマと演藝

大連劇場に明石潮 初春興行確定

大連劇場の新春興行は時代劇の明星明石潮一座が御目見得することに確定した、一行は五十餘名の大一座である、明石潮は舞臺から映畫界に入つて活躍し更に實演界に歸り数々な傑作をして定評あり上演狂言は得意のものを特選し元旦初日の御目見得狂言は第一明石鳴村作「素浪人の辰」二幕、第二召集令「讓れ祖國」一幕、第三大明一陽作天保水滸傳「平手造酒」二幕四場で入場料は一等一圓二十錢二等七十錢、小人學生軍人五十錢均一の大衆料金であると【寫眞は明石潮】

大江美智子あす赴旅 傷病兵見舞ひ

傷病兵慰問のため中央映畫館々主南信次氏の招聘により別項の如く本日來連した右太衛門プロの名花大江美智子孃と松井滋枝、冬木麗子の三名は玉置義一氏に引率され安田芳之助氏をマネージヤーとして既報の如く各地衛戍病院を歷訪するが一行は今夜南館主の歡迎會に臨み傷病兵慰問後、中央映畫館にてファンにお目見得する舞踊の地方と打合せをなし、廿七日は大連衛戍分院を訪ひ、次いで旅順に赴き衛戍病院に傷病兵を見舞ひ戰跡を見學し歸連の豫定で、大連の宿は星ケ浦の觀月である

同情週間の慈善興行 河合映畫提供

河合映畫支社は既報の如く同情週間慈善興行として來る廿八日午後六時半から協和會館にてプレイガイド主催滿洲社會事業協會後援にて開催されるが、會費は二十錢で上映々畫は現代劇琴糸路主演「女工」十卷、時代劇小金井勝主演「村上喜劍」八卷である

三絃會の初唄

三田尻樓三絃會の新年初唄は左の如くである

勅題「曉の鷄聲」

二上り「新玉の年のはじめの、のどかさよ、明けてくまなき鶏の聲、若水くみしか、しめなわをくぐる柏子に、一聲を、内は賑ふさその客、笑顔と笑顔が、重なりて、梅と柳がすそさばき目出度春の姿かな」

噂話

大江美智子一行が傷病兵慰問に南氏の俠氣を入れて遙々やつて來た▲エロがツってはいけないと軍部の注意で操行の正しい女優ばかり連れて來たとのこと▲この次は廿九日の香港丸で若木總務以下三十名の「北滿の露花」撮影に兼ねた東活の慰問隊が大擧來連し▲正月興行は「出征夜話」と舞踊の實演で一層華やかとなつた▲大連會館のサンライズ・フォーリーの丘君は右太プロ出身で大いに一行を歡迎し、大連會館のタイアップで宣傳する作戰を樹てゝゐる▲東活の實演「出征夜話」の脚本が到着したが「カフェー夜話」を改訂して滿洲事變を取入れた面白い芝居が出來上つてゐる

キング

新年號破天荒の大賣行！

大奮發！四大特輯附錄

(一)千古に輝く大感激畫帖
(二)社會百般物知り漫畫讀本
(三)新時代歐米五大巨人傳
(四)短篇小說大傑作集

とても面白くて爲になる、大評判!!

賣切れぬうち、お早くお求め下さい

新年號特價、大册六十錢

勉强の親玉
湯豆腐 一人前十錢
よせ鍋 一人前五十錢
浪速亭 トキワ橋ガス會社前 電三六七八番

うまい壽司
壽司料理仕出し
サクラ壽司 トキワ橋 電三三八五・三六七八

内科 小兒科 入院應需
相原醫院 大廣場吉野町二番地 電話四二九一番

特製楠トランク 各種大安賣
飾室内装ニ並ニ西洋家具 販賣製造類子椅藤
盛興和 大連市山縣通三〇〇電話三四〇三番

特に本年の忘年會宴に就て

皆さん 多事多難にして眞に千歳一遇の本年も將に暮れんと致します就ましては平素皆樣方格別の御引立に深く〳〵感謝致して居ります弊店も此秋に鑑み輕佻浮薄を戒め最も實質的最大勉强を以て御下命に應じ各位の御期待に御添申上たいと存じます何卒倍舊の御利用の程御待ち申上ます

日支英テーブル 日本會席 よせなべ ちり 鷄肉スキ 魚スキ
吉野町二七番地 ライオン 電六二七四・七四三二

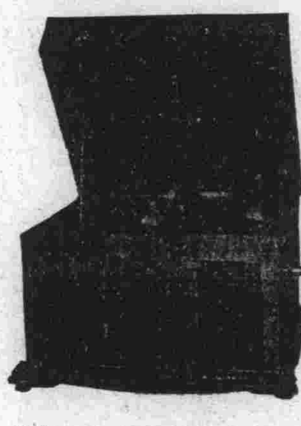
クリスマスプレゼントデー
1932年の最も新しいシステム メリークリスマスのア・ラ・モード レデイのアボフセルプレス等々で果然素晴らしい御好評
クリスマスを祝福する 24 25 26 プレゼントデー
特に内地へ注文した嶄新なもののばかり
大小すき燒宴會忘年會新年宴會は破天荒の大勉强
季節向日本料理は、江戸前一流で乙で、上品
一人樣のすき燒はアシライ附き五十錢均一
キヤバレー 麗人會館 浪速町二丁目八八

お正月用の
おいしい白米 良い木炭
お急ぎの御用は電話四四一二・五七二〇番へ
大連市若狹町 福永洋行 電四四一二・五七二〇番

自家農園産
純粹 澤庵漬 奈良漬
既に定評あるもので御座います
今年も又多少に不拘御用命を願ひます
大原洋行 大連市伊勢町 電話七二三二番

奉仕大廉賣：ミロナ メロディー 蓄音器五百台限り 賣切終了

景品進呈
蓄音器御買上毎に
三十五圓以下 二割相當商品券 蓄音器針四百本 呈上
四十圓以上 二割相當商品券 三打入レコードサック壹個 蓄音器針四百本 呈上



◇三號一〇四號 金三十五圓
◇メロディ宣傳號 金十二圓
◇メロディ八號 金十五圓
◇メロディ五〇號 金四十圓
◇ミロナポータブル一號 金二十五圓
◇ミロナ一〇四號 金三十五圓
◇ミロナポータブル二號 金四十圓
◇ミロナ一ノ八〇號 金四十五圓
◇ミロナ一ノ九〇號 金五十五圓
◇メロディ七〇號 金五十五圓
◇ミロナ大グランド 金七十五圓
特許獨共鳴硬質良音箱 蓄音器
◇オーゴンポータブル 金五十圓
◇オーゴン一號 金七十五圓
◇ミロナ八〇號 特價品 金四十五圓

キャビネット特製ベニア四角詰合 モーター一時二連スパイラルモーター 附屬品自動ストップ自由テスト

二割商品券呈上

◆絶對優秀他の追從を許さず是非御試聽を乞ふ……

同[illegible]歡迎
大連市伊勢町二七 合資會社 藤飯洋行 電話七二三二七番

滿蒙毛織年末特賣會

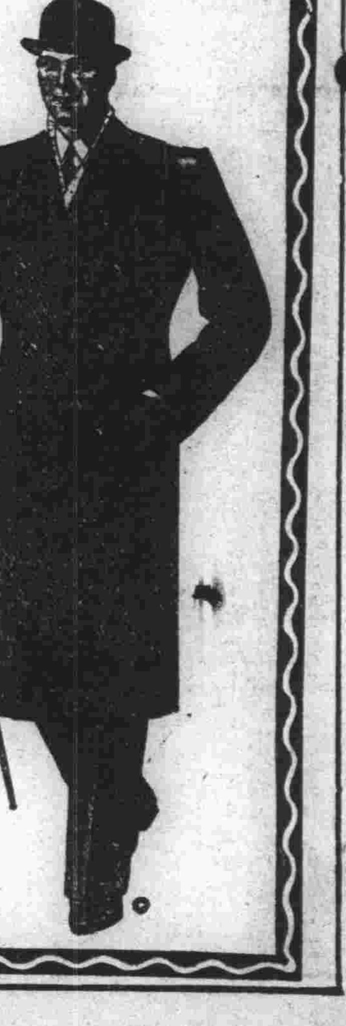
當社は時局に鑑み金輸出再禁止に依り物價騰貴を度外視し年内五日間限り左記方法に依り毛布及メリヤスの特賣會を催します

期間 十二月廿六日より卅日迄
毎日毛布類及メリヤス類各百點限り

特賣品
實用毛布 一枚九十五錢より三圓迄
ラクダ毛布 一枚四圓七十錢より五圓五十錢迄
ロシヤ毛布 一枚六圓より
純毛メリヤスシヤツ 一枚一圓四十五錢より二圓廿錢迄

信濃町電車停留所前 滿蒙毛織株式會社 大連直賣所 電話四七七九番

今日は土曜明日の日曜も
御買物は浪華洋行へ



新年の紳士用品のいろいろ
シルクハツト……二十三圓より
中山帽子……四圓三十錢より
中折帽子……二圓より
カラー……三十錢より
ワイシヤツ……一圓六十錢より
ネクタイ……一圓より
釦類……四十五錢より
靴下……四十錢より
手袋……四十五錢より
スカーフ……一圓五十錢より
ハンカチーフ……一圓より
肌衣……一圓五十錢より
ステツキ……一圓五十錢より
スパツツ……二圓三十錢より

新年の御婦人用品のいろいろ
シヨール……二圓五十錢より
毛皮シヨール……十三圓より
手袋……三十五錢より
肌衣……七十五錢より
ハンドバツグ……二圓八十錢より
帽子……二圓三十錢より
絹脚絆……五十五錢より
靴下……九十錢より
ハンカチーフ……一圓より
香水……八十錢より

新年の御子様用品のいろいろ
女兒服……四圓八十錢より
ベビー服……三圓五十錢より
ケープ……一圓九十錢より
オーバーコート……五圓五十錢より
帽子……一圓二十錢より
エプロン……四十五錢より
ベビー帽子……八十錢より
スエター……一圓より
手袋……二十五錢より
肌衣……五十錢より
靴下……二十五錢より
レツキングス……一圓十錢より

只今一本年掉尾の『歳末大安賣』開催中

浪速町の 浪華洋行

實需期に入つて上海は石炭飢饉
支那側の日貨抵制いよ〳〵自縄自縛に陥る

最近滿鐵商事部に達した情報によれば時局以來上海方面では猛烈な日貨抵制運動のため日本輸出炭の數量激減し內地、撫順炭とも十月中に約五萬七千噸を減じ、支那炭（山東、開平）は約八萬二千噸を激增し支那炭のみで全需要量をカバーする餘裕ぶりを示してゐたが十一月以降においては右の需給狀況は一變するに至り同月末迄に撫順炭の如き

半減し 日本炭全體として三分二程度に激減する程打擊を受けたが、一方支那炭の市場供給量もまた前月に比し六萬四千噸、昨年同期に比し約四萬噸を減じて日本炭の供給不足を充たし得ず約三萬四千噸の供給不足を現出するに至つた、右は開平炭は鐵州方面の動亂のため貨車繰不圓滑となり山東炭も出炭不充分のため出廻り不振を來せるもので今後時局の推移如何によつては右の傾向は一層

甚しく なり、實需期に於ける石炭の供給不足より支那側の日貨抵制は自縄自縛に陷つて何等か便法を講ずるの餘儀なきに至るのではないかと成行を頗る注目されてゐる

ロシア石油朝鮮で投賣

東洋市場におけるロシア石油のダンピング計畫はいよ〳〵具體化し過般來朝鮮にも盛んに進出し來り既に釜山に於ては三千罐の輸入があつて一大センセーションを捲き起した、なほ仄聞するところによれば近日中更に三千五百罐入荷することが判明した、而して釜山その他南鮮市場に於けるロシア石油のダンピングは日本內地及び英米各國の石油と猛烈な販賣戰が演ぜられるものとして注目されてゐる

官銀號が爲替の取組を開始

東三省官銀號にては復活以來既に安東營口長春その他十一ケ所の爲替取組を開始したが、昨今特產物の出廻り最盛期でもあり旁々一般商人の便宜を圖るため萬難を排して岫巖分號を開業するほか東豐西豐平安海龍山城鎭等に爲替の取組を開始した

ピンと跳ねた大連の魚價
十月に比べて約四割
奥地の需要激增す

州內水產界は久しく極度の萎微不振に沈淪してゐたが、最近は十月に比べ平均して約四割內外の魚價昂騰を來し而も荷動き活潑にて當業者方面は活氣を呈してゐる、その主なる原因は元來十二月末は毎年

漁獲物 を減ずる一面、その新鮮度を失ふ率低くしかも輸送容易にて運賃割安なるため一二割は魚價昂騰するを普通とするが、最近の昂騰振りはそれよりは寧ろ銀價が四十圓臺より六十圓臺に完全に乘せたゝめ、自然二、三割方の魚價高を來したことを擧げねばならぬ、また多數の軍隊並にこれに附隨する一般人が滿洲各地に頓に激增し、ために奥地における魚類需要を著るしく增加してゐることも看過出來ない、されば大連魚市場における

取引は 著るしく活況を呈し殊に奥地送り激增して例年ならば五千罐も入荷すれば値崩れを呈したものだが、本年はかゝる傾向は全然認められない、而してこの銀價恢復と奥地需要喚起は目下のところ大體相當永續性のあるものと思はれるので、從つて恢復されたる現在の魚價は相當永續性のあるものとして當業者方面では大いに期待してゐる、因に十一月一日と十二月二十二日現在における魚價昂騰は平均約四割であるが、そのうち

昂騰し 或は低落したるもの、著るしきものを擧ぐれば左の如し、大連魚市場の卸値にして十貫匁を單位圓にて表す

奉天管內の鮮農作物減收

奉天管內における鮮人の耕作に係る本年度農作物實收高は二十四萬三千二十五町步、三十五萬六千四百五十九石にして前年の二十三萬四千百二十七町步、五十二萬一千二百九十一石に比し約三割の減收である

十二月限株式受渡
前回より增加

大連株式市場における定期十二月限受渡高は株數一千二百四十枚、代金一萬四千六百六十圓、一株平均値十四圓二十四錢でこれを前回の受渡に比較すると株數六百七十枚、代金一萬三千百圓、一株平均値は六圓二十四錢の値上りを示してゐる

重要物產取引人組合委員會

大連取引所重要物產取引人組合では二十六日午前十一時より取引所樓上會議室に委員會を開催
一、大豆の格差問題
二、豆油取引方法の改善
に就て協議するところあり、豆油取引方法の改善については、三井三菱、日清、東永茂、成裕昌、西記、福順厚及び豆信、油房聯合會

近海方面は活況裡に越年か
歐洲方面は商談手控の有樣
十二月中の海運界

大連港を中心とする十二月中の海運界の大勢を見るに先づ

近海方面 では引續く不振材料のため內地臺灣、九州方面は何れも極端に軟化し、阪神豆粕四錢、京濱臺灣五錢、九州六錢、まで低下し、しかもボンド相場の惡化による大型船の配給不採算は愈々近海方面の前途を暗黑ならしめたが、突如捲き起つた政變と金輸再禁止に意外の好轉をみせた、先づ大型船の遠洋出動を促進し、延いて近海市況は若松、横濱標準運賃に約四割方の昂騰を示し、上記各地行運賃は何れも約二錢方の引上げとなつたがなほ先物は更に一錢高といふ強調を示し、活況裡に越年せんとしてゐる次に

歐洲方面 ではボンド相場下落に伴ふ採算難のため、大型臨時積取船の濠洲並に大連廻航減少の結果、兩港における船腹調節せられたると出廻り季との關係上、對歐運賃市況は比較的平調を辿り

1931年の大連經濟界を顧る……（7）
多事多端だつた今年の株式市場
上半期は一進一退（上）

本年の株式市場は寔に多事多難な年であつた、新春初立會以來銀價の崩落を入れて諸株引立たず、紡績株を中心に落調を示したが、十日過ぎより當場の初出超や銀塊相場の小康に好感を呈し、新東株の反動高を見たので人氣稍活氣付き當所株十七圓七十錢、新東株百十圓十錢をつけた、然し高値は警戒人氣となり幾何ならずして反落の狀に轉じ、閑散裡に下旬に入るや錢鈔株に買氣集まり二、三圓方昂騰したるを

動機に 新豆株もこれに追從しヂリ高商狀を呈したので、月末新東株の暴騰を見ても地場株には反響鈍く、強調裡に二月に入つた、當場の順調、絲高、金融市場の無變化等財界安定氣分徐々に現はれ前途に光明を認めながらも、議會案にて鈍狀を呈し、新東株は高値に生れたが、地場株は概して無風狀態を示し、買收減資說により十二圓臺まで買はれた新豆株も漸く反落氣味となり、當所株、錢鈔株とも活氣なく頗る閑散なる場面を見せた、二月頃に至り銀價の反撥、絲糸の續騰に新東株は百十六圓臺に

躍進し たが、地場株は依然としてこれに添はず、却て軟弱傾向を辿り當限納會には手詰の投物も加はつて當所株十五圓六十錢に低落した、二月二十六日の新甫は限月變更の爲め新甫發會を中止したが、豫て懸案の市場改善案の實施に好感を以て場面頗る活況を呈し強調裡に三月を迎へた、內地財界の情勢は事業界の整理進捗、重要商品高等漸く一陽來復の春を思はせるものあり、殊に低金利の威力は益々金融緩慢の度を增し人氣は新東株の

先驅高 を誘致するに至つた、その他の諸株も漸く買氣を喚び稍活氣を呈したが、高値には買氣添はずして伸惱み、その後銀塊及絲糸の反撥を入れて新東株は逐日好調を辿り躍進を續けた、然し地場株は案外冷靜を裝ひ、依然不活潑なる商狀を持續して居た、三月二十三日より豫ての懸案たる早受渡制度の實施を見たが何等の刺戟を與へなかつた、月末銀行利下げ發表に內地株高の報を入れながら當地市場は相變らず凡調を持續した、四月も

保合裡 に發會したが、絲糸及銀塊低落四圍の情勢漸く惡化せんとする氣配に新東株を首め諸株ヂリ安となり、政情の不安定は著るしく買氣を阻害した、四月十四日濱口內閣總辭職若槻內閣成立を見ても人氣の轉換を來すに至らず、大勢依然軟調を呈し、當所株は當、先限約八千株の早渡に場面は自から玉凭れの觀を示して當限受渡を悲觀されて相場は加速度的に崩落し、その後中旬當場の入超增を入れて人氣一段惡化して二十七日後場買方の投退きに遂に當所株當、先限とも十四圓臺を

下廻り 不勢裡に五月となつたが、依然低迷狀態を脱せず極度に氣乘薄にて市場は益々閑散に陷り、殊に當地市場に於ては玉凭れの傾向依然たる爲め容易に落調を改めなかつた、然し値頃の低下と共に突つ込賣は警戒され、中旬反動高氣勢を示し當所株は十五圓近くまで躍進したが全般的にはこれを刺戟する力なく、絲糸の暴落によつて買氣を封ぜられ、その後絲糸安につれて諸株一齊に低落し再び

市場は 閑散なる場面を現出し、ヂリ安步調を續け、市場株の躍進を見たが、地場株には響かず不振裡に五月末に至つて新甫は、六月初旬絲糸高の支援により人氣全く沮喪し、時局問題の再燃を見、鐵株……

沸騰し 新東株……六月下旬米國大統領の……提案に諸株一齊に……五圓臺に躍進其他の諸株……內赤彈み好望裡に……

黄塵

◇…昭和六年の財界は寔に多事多端であつたが歲末に入り打續く不景氣の陰極から新らしい世界への第一步を踏み出さんとする兆を示した。

◇…殊に波瀾重疊を極めたのは銀市場であつて悲觀のドン底に落込んだと思ふと忽ち引返し今では一陽來復の春が待望されてゐる

◇…張家二代の暴政に虐げられた滿蒙の天地にも滿洲事變を機として黎明期が近づいて來た。

◇…東北四省における新政權の樹立は既定の事實となり新しい獨立國家の建設は最早時日の問題に過ぎなくなつた。

◇…多年の懸案たる滿洲の幣制改革も今やその機運が熟し新しき幣制は銀を基調として立直されんとしてゐる。

◇…滿洲は輸出超過の地であるからこの地に銀本位の確固たる幣制が布かれたら當然起るべきものは銀の流入でなければならぬ

◇…近き將來において滿洲は銀の有力なる消費地となり世界の銀市場において主要なる役割を演ずるやうになるであらう。

（廣告）株式會社 正隆銀行 本店大連 頭取安田善四郎

	活	氷	車	に	星	平	あ	こ	え	か
	た	た	え	か	れ			わ		れ
	い	い	び	べ	い	目	び	ち	い	い
▲十一月一日 最高	七〇	三五	二五	一〇	一二〇	一〇	一〇〇	二〇	一四	七
最低	五〇	三〇	一〇	六	一	六	一〇	一	六	二
▲十二月廿二日 最高	一二〇	八〇	三七	一五	一五	一八	一八	七	三	五
最低	一〇			一〇	一〇	四	三	二	二	一・五

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊 二〇片〇分〇
同 先物 二〇片大分三
紐育銀塊 三〇仙八分五
孟買銀塊 —
スチール 三七弗八分五
アナコンダ 一〇弗四分一
英米爲替 三弗四仙〇分〇
米日爲替 三四弗五〇仙
米支爲替 三四弗〇分〇

棉花

●米棉 現物 六・四〇
十二月 六・二六
一月 六・三四
三月 六・四四
五月 六・六八
七月 六・七八
十月 七・〇三
●印棉 ベンゴール —
ブローチ —

大阪期米（オムラ）
東京期米
神戸期米
大阪株式
東京株式
大阪綿糸
横濱生糸
印度麻袋
大阪棉花

市況（廿六日）

特產
出廻薄を氣構へ一齊昂騰

今朝の定期は時局の推移で出廻支障を氣構へて大豆は昂騰を辿り豆粕相伴れて昂騰豆油は南方高を入れて一段と好調を辿り暴騰を演じ高粱も昂騰を辿つた

◇定期前場（銀建）

歐洲同盟

前月末二志方下降して二十志、先物二十一志の儘、保合つてゐたが內地政變と共にこれまた市況は硬化し近物、先物共約一志方昂騰した、但し銀相場の暴騰や對英爲替相場の變動激甚のため、商談も從つて手控へられ月間の成約高も三萬噸を越えざる見込である、なほ復航運賃率は去る十月一割方引上げられたが、更に本月十四日一割の引上げをみた

◇現物前場（寄付）

	寄付
混保大豆（袋込）	四五七〇
出來高	二百五十
普通大豆（袋物）	四五五〇
豆粕 出來高	一六二〇
豆油 出來高	二千枚
高粱 出來高	一萬三千
包米 出來高	二九〇〇

株式
內地株引高 五品弱保合

十二月限 定期受渡

受渡標準値 品 一四・〇 錢鈔 二〇・〇

錢鈔
爲替小戻り當市強調

奥地市況

手形交換高（廿六日）

各地特產發送高

商品
綿糸奔騰 麻袋強含み

貨物在庫頭埠

（單位噸）12月17日

品名	本年ノ本日	昨年ノ本日
保稅保證	211,493.0	113,381.9
保險非保險		
豆油 豆粕	14,197.7	7,230.2
	4,0?3.4	6,61?.9
	110,574.1	62,284.0
	1,4?5.0	2,?32.0
	1,055.9	1,???.5
	21,271.5	10,315.5
高粱	4,042.1	5,6?0.9
包米	2,365.8	1,906.9
大小米	771.6	482.0
小米子		4.4
麥	1,070.7	758.2
蕎麥 麻子	554.7	123.4
芝麻子 大麻子	246.3	12?
小麻子	617.6	2??.0
蘇子	1,300.9	706.2
落花生	6,210.5	3,158.8
雜穀	1,380.4	1,359.4
豆粕	75,332.6	30,779.8
雜粕	562.3	546.2
豆骨油	208.4	155.6
豆油	1,649.4	1,705.8
其他ノ油類		
麥粉	3,668.3	6,702.3
罐詰	7.4	
セメント	791.8	1,971.5
鐵子	361.2	782.1

內田醫院 大連市西公園町トキワ橋 痔疾專門 特診 皮膚科、泌尿器科、內科 電五六五八番

淋病消渇に此の名藥あり 百の効能も用ひざる人は知り難し
責任製劑 無効返金 岩里・別府淋藥 製劑本舖 別府市 岩里天然堂
二日內服藥効なき時は殘藥引替に返金す
代理店 天然堂藥局 大連市監部通東郷町角 電話三七一九番
專賣店 大黑屋藥店 大連市聖德街四丁目 電話九八七四番

民衆的大旅館現はる 宿泊料 最高銀五元五十仙より、最低一元五十仙迄 並に設備 數十室あり、洋式大小各種便所の設備もあります 洋式風呂、洋式
南方大旅社 大連市須磨町五番地 電話三二六一番

呼吸器障害には 眞正 獺の肝（カワウソノキモ） 健康增進には 神仙 松葉食（松の翠） 滿鮮一手配給元 大連市播磨町 佐々木洋行

痔疾性病科外 入院隨意 仁壽堂醫院 大連市岩代町十番地 電話八五九九番

貸出勉強 信用第一 質 保管確實 博多屋本店質部

元旦封切 常盤座 始めて生れた物凄い山のトーキー モンブランの嵐

映樂館 ダイナマイト 全
中央館 開館の日迫る

大連汽船出帆 近海郵船出帆 朝鮮郵船出帆 日本郵船出帆 大阪商船出帆 阿波共同汽船 日滿汽船出帆 松浦汽船出帆 島谷汽船出帆 國際運輸株式會社 大連支店